

ScanSnap
Color Image Scanner
S1100



オペレーターガイド

はじめに



このたびは、カラーイメージスキャナ スキャンスナップ ScanSnap S1100（以下、ScanSnap と呼びます。）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本書は、ScanSnap の取り扱い方および基本的な操作方法について説明しています。ご使用の際には、本書およびスタートアップガイドをよくお読みになり、ScanSnap を正しくご使用くださるよう、お願いいたします。

本書が、ScanSnap を活用していただくために、皆様のお役に立つことを願っております。

お使いのオペレーティングシステムが Microsoft® Windows® の場合、本書を表示 / 印刷するには、アドビ システムズ社の Adobe® Acrobat® 7.0 以降または Adobe® Reader® 7.0 以降が必要です。

2013 年	2 月	4 版
--------	-----	-----

商標および登録商標

Microsoft、Windows、Windows Vista、Excel、PowerPoint、Outlook、SharePoint、Windows Live、Internet Explorer、および Entourage は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Word は、米国 Microsoft Corporation の製品です。

Apple、Apple ロゴ、Mac、Mac OS、OS X、iPhoto、および App Store は、Apple Inc. の商標です。

Adobe、Adobe ロゴ、Acrobat、および Reader は、Adobe Systems Incorporated（アドビ システムズ社）の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。

Intel、Pentium、および Intel Core は、米国およびその他の国における Intel Corporation の登録商標または商標です。

PowerPC は、IBM Corporation の登録商標または商標です。

ABBYY™ FineReader™ Engine ©2011 ABBYY. OCR by ABBYY

ABBYY および FineReader は、ABBYY の商標です。

Evernote は、Evernote Corporation の登録商標または商標です。

Google、Google ドキュメント、Android、および Google Play は、Google Inc. の登録商標または商標です。

Salesforce、Salesforce ロゴ、Salesforce CRM は米国その他の国における米セールスフォース・ドットコム (salesforce.com, inc.) の登録商標または商標です。

ScanSnap、ScanSnap ロゴ、ScanSnap Manager、ScanSnap Organizer、CardMinder、および楽²ライブラリは、株式会社 PFU の日本における登録商標または商標です。

その他の社名、製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

開発・販売元

株式会社 PFU

〒 212-8563 神奈川県川崎市幸区堀川町 580 番地（ソリッドスクエア東館）

TEL : 044-540-4538

© PFU LIMITED 2010-2013

免責事項

●イメージデータの原稿再現性について

ScanSnap によって原稿を読み取って作られるイメージデータが、お客様の必要とする精度・品質を満たしていること（例えば、寸法精度、情報量、忠実度、色調などにおける原稿の再現性）をご確認ください。

●読み取った原稿の破棄について

ScanSnap を使用して読み取った原稿を破棄する際は、必ず、原稿を読み取って作られたイメージデータの受け渡しをしたアプリケーション上で、イメージデータに異常・欠落のないことを確認してから行ってください。







ScanSnap を使用して読み取った原稿の破棄や、イメージデータの保管・管理については、お客様の責任で行ってください。

マニュアルの種類

ScanSnap をご使用の際には、以下のマニュアルを必要に応じてお読みください。

マニュアル	説明	参照方法
ScanSnap S1100 スタートアップガイド	ScanSnap を安全に正しくお使いいただくための重要な情報を記載していますので、ご使用になる前に必ずお読みください。また、ScanSnap の梱包品一覧、ソフトウェアのインストール方法、接続方法、および読み取り動作の確認方法についても説明しています。	梱包箱に入っています。
ScanSnap S1100 オペレーターガイド (本書)	ScanSnap の基本的な操作、ソフトウェアのインストール方法、読み取り方法、設定方法、および ScanSnap の取り扱い方について説明しています。	<p>Windows 「スタート」メニュー→「すべてのプログラム」→「ScanSnap Manager」→「オペレーターガイド」を選択します。</p> <p>Mac OS Finder のサイドバーから、「アプリケーション」→「ScanSnap」→「Manual」→「オペレーターガイド」をダブルクリックします。</p>
困ったときには（インストール編）	ソフトウェアのインストールに失敗したときや、インストールは完了したが ScanSnap が正常に動作しなかったときにお読みください。対処方法について説明しています。	<p>Windows</p> <ul style="list-style-type: none"> • Setup DVD-ROM を DVD-ROM ドライブにセットしてから表示される「ScanSnap Setup」画面から、[取扱説明書] ボタン→[困ったときには（インストール編）] ボタンをクリックします。 • 「スタート」メニュー→「すべてのプログラム」→「ScanSnap Manager」→「困ったときには（インストール編）」を選択します。 <p>Mac OS</p> <ul style="list-style-type: none"> • Setup DVD-ROM を DVD-ROM ドライブにセットしてから表示される「ScanSnap」画面から、「困ったときには（インストール編）」アイコンをダブルクリックします。 • Finder のサイドバーから、「アプリケーション」→「ScanSnap」→「Manual」→「困ったときには（インストール編）」をダブルクリックします。

マニュアル	説明	参照方法
ScanSnap Connect Application ユーザーズガイド (iOS 編)	モバイル機器とコンピュータの接続方法、ファイルの受信方法、操作方法、および設定方法について説明しています。	モバイル機器用の ScanSnap Connect Application で、「ファイル一覧」画面の [?] ボタンをタップして表示される「情報」画面から、[使用方法] ボタンをタップします。
ScanSnap Connect Application ユーザーズガイド (Android 編)		Android 用の ScanSnap Connect Application で、「ファイル一覧」画面の [?] ボタンをタップして表示される「情報」画面から、[使用方法] ボタンをタップします。
Windows ScanSnap Organizer ユーザーズガイド	各製品を初めて使うときや、概要、特長、画面、動作環境、機能について知りたいときにお読みください。	Windows 「スタート」メニュー→「すべてのプログラム」→「ScanSnap Organizer」→「ユーザーズガイド」を選択します。
Windows 名刺ファイリング OCR ユーザーズガイド		Windows 「スタート」メニュー→「すべてのプログラム」→「名刺ファイリング OCR」→「ユーザーズガイド」を選択します。
Mac OS CardMinder ユーザーズガイド		Mac OS Finder から、「アプリケーション」→「CardMinder」→「Manual」→「ユーザーズガイド.pdf」をダブルクリックします。
Windows ABBYY FineReader for ScanSnap のユーザーズガイド		Windows 「スタート」メニュー→「すべてのプログラム」→「ABBYY FineReader for ScanSnap (TM) 4.1」→「ユーザーズガイド」を選択します。
Windows Scan to Microsoft SharePoint のユーザーズガイド		Windows 「スタート」メニュー→「すべてのプログラム」→「KnowledgeLake」→「Scan to Microsoft SharePoint のユーザーズガイド」を選択します。
Windows ScanSnap S1100 オペレーターガイド タイムスタンプ補足説明		Windows 以下のホームページから、「S1100 オペレーターガイド (タイムスタンプ補足説明)」を選択します。 http://scansnap.fujitsu.com/jp/brochures/

マニュアル	説明	参照方法	
ScanSnap Manager ヘルプ	ScanSnap を操作（項目を入力するときなど）していてわからないことがあったときにお読みください。 すべての操作手順、画面説明、操作中のトラブルと対処方法、およびメッセージについて説明しています。	以下のどれかの方法で参照してください。 Windows <ul style="list-style-type: none"> タスク バーの ScanSnap Manager のアイコン  を右クリックして表示されるメニューから、「ヘルプ」→「ヘルプの表示」を選択します。 Windows 7 の場合は、タスク バーの  をクリックして表示されるメニューに、ScanSnap Manager のアイコン  が表示されます。 ScanSnap Manager のヘルプボタン () をクリックします。 画面表示中にキーボードの「F1」キーを押します。 各画面の [ヘルプ] ボタンをクリックします。 Mac OS <ul style="list-style-type: none"> キーボードの「control」キーを押しながら、Dock の ScanSnap Manager のアイコン  をクリックして表示されるメニューから、「ヘルプ」→「ヘルプ」を選択します。 ScanSnap Manager のヘルプボタン () をクリックします。 メニューバーの「ヘルプ」→「ScanSnap Manager ヘルプ」を選択します。 	
Windows ScanSnap Organizer ヘルプ	各製品を操作（項目を入力するときなど）していてわからないことがあったときにお読みください。	ヘルプの起動方法については、各製品のユーザーズガイドを参照してください。	
Windows 名刺ファイリング OCR ヘルプ			すべての操作手順、画面説明、メッセージについて説明しています。
Mac OS CardMinder ヘルプ			

■ 本書の読み方

本書の構成

本書は、以下のような構成になっています。

ScanSnap をお使いになる前に

ScanSnap の特長、各部の名称とその働き、動作環境、および基本的な操作について説明しています。

ソフトウェアのインストール

ScanSnap に添付されているソフトウェアの概要およびインストール方法について説明しています。

ScanSnap の使用方法< Windows 編> / ScanSnap の使用方法< Mac OS 編>

原稿の読み取り方法、読み取り条件の設定方法、読み取り設定の追加 / 変更 / 削除方法、各種機能、およびいろいろな使い方について説明しています。

困ったときには

原稿づまりなどの、トラブルの対処方法の参照先を記載しています。

清掃方法

清掃用品および ScanSnap 本体の清掃方法について説明しています。

付録

ScanSnap Manager のアップデート方法、ソフトウェアのアンインストール方法、原稿の読み取り方法による設定項目の違い、A3 キャリアシートの購入 / 清掃方法、および ScanSnap の設置条件について説明しています。


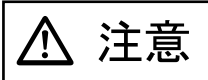
修理・お問い合わせ

ScanSnap の故障の際にご利用いただける有償交換修理サービス、お問い合わせ窓口、および清掃用品の購入先の情報を記載しています。





ScanSnap の操作を理解いただくためには、「ScanSnap をお使いになる前に」から「ScanSnap の使用方法」までを順にお読みください。

本書で使用している記号

本書では、使用者および周囲の方の身体や財産に損害を与えないために、警告表示を使用しています。警告表示は、警告レベルの記号と警告文で構成しています。以下に、警告レベルの記号とその意味について説明します。

警告表示	説明
 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があることを示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性があることを示しています。

本書では、警告表示とは別に、説明文中に以下の記号を使用しています。

記号	説明
	特に注意が必要な事項を記載しています。 必ずお読みください。
	操作に関するワンポイントアドバイスを記載しています。
	Windows 固有の説明を示しています。
	Mac OS 固有の説明を示しています。

連続する操作の表記

本文中の操作手順で、連続する操作手順を「→」でつなげて記載しています。

例：「スタート」メニュー→「コンピュータ」を選択します。





本書に掲載している画面

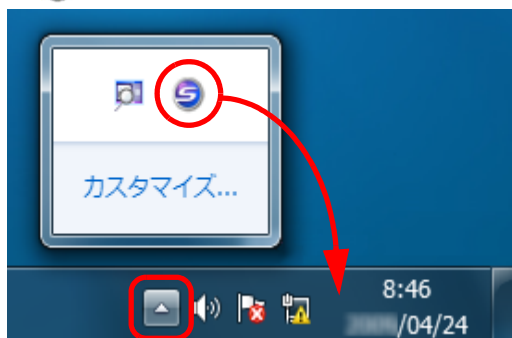
• Windows の画面


Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。

本書では、Windows Vista の画面を例として説明します。

お使いのオペレーティングシステムによって、表示される画面および操作が異なる場合があります。

- タスク バーのアイコン (Windows 7)
ScanSnap Manager のアイコン  は、タスク バーの  をクリックして表示されるメニューに表示されます。
タスク バーに ScanSnap Manager のアイコン  を常に表示させるには、ScanSnap Manager のアイコン  をタスク バーにドラッグ&ドロップしてください。



本書では、タスク バーに ScanSnap Manager のアイコン  を常に表示させた場合を例に説明します。

• Mac OS の画面

本書では、Mac OS X v10.6 の画面を例に説明しています。

お使いの Mac OS によって、表示される画面および操作が異なる場合があります。

画面は、改善のため予告なく変更することがあります。

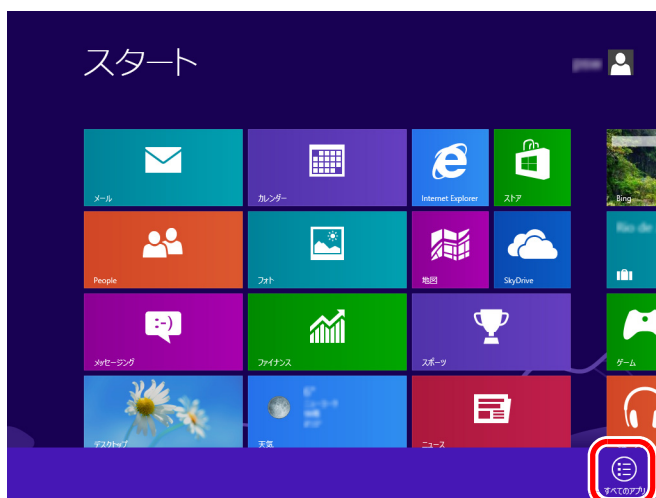
表示された画面が、本書に掲載されている画面と異なる場合は、実際の画面に従って操作してください。

Windows 8 をお使いの方へ

ScanSnap の各アプリケーションの起動およびコントロールパネルの表示は、すべてのアプリ画面から行います。

すべてのアプリ画面は、以下の手順で表示できます。

1. スタート画面を右クリックします。
2. アプリバーから「すべてのアプリ」をクリックします。




本書での略記

本書では、以下の用語について省略して記載しています。

Windows 8	: Windows® 8 operating system 日本語版 Windows® 8 Pro operating system 日本語版 Windows® 8 Enterprise operating system 日本語版
Windows 7	: Windows® 7 Starter operating system 日本語版 Windows® 7 Home Premium operating system 日本語版 Windows® 7 Professional operating system 日本語版 Windows® 7 Enterprise operating system 日本語版 Windows® 7 Ultimate operating system 日本語版
Windows Vista	: Windows Vista® Home Basic operating system 日本語版 Windows Vista® Home Premium operating system 日本語版 Windows Vista® Business operating system 日本語版 Windows Vista® Enterprise operating system 日本語版 Windows Vista® Ultimate operating system 日本語版
Windows XP	: Windows® XP Home Edition operating system 日本語版 Windows® XP Professional operating system 日本語版
Windows	: Windows 8、Windows 7、Windows Vista、および Windows XP
Microsoft Office	: Microsoft® Office
Word	: Microsoft® Word 2010 Microsoft® Office Word 2007 Microsoft® Office Word 2003 Microsoft® Office Word 2002
Excel	: Microsoft® Excel® 2010 Microsoft® Office Excel® 2007 Microsoft® Office Excel® 2003 Microsoft® Office Excel® 2002
PowerPoint	: Microsoft® PowerPoint® 2010 Microsoft® Office PowerPoint® 2007 Microsoft® Office PowerPoint® 2003 Microsoft® Office PowerPoint® 2002
SharePoint	: Microsoft® SharePoint® Server 2010 日本語版 Microsoft® Office SharePoint® Server 2007 日本語版 Microsoft® Office SharePoint® Portal Server 2003 日本語版 Microsoft® SharePoint® Foundation 2010 日本語版 Microsoft® Windows® SharePoint® Services 2.0/3.0 日本語版 Microsoft® SharePoint® Online
Office Live	: Microsoft® Office Live

Internet Explorer	: Windows® Internet Explorer® Microsoft® Internet Explorer®
Windows Live メール	: Windows Live™ メール
Windows メール	: Microsoft® Windows® メール
Outlook	: Microsoft® Outlook® 2010 Microsoft® Office Outlook® 2007 Microsoft® Office Outlook® 2003
Outlook Express	: Microsoft® Outlook® Express
Outlook for Mac	: Microsoft® Outlook® for Mac
.NET Framework	: Microsoft® .NET Framework
Entourage	: Microsoft® Entourage®
Mac OS	: OS X v10.8、Mac OS X v10.7、Mac OS X v10.6、Mac OS X v10.5、 および Mac OS X v10.4
Adobe Acrobat	: Adobe® Acrobat®
Adobe Reader	: Adobe® Reader®
ABBYY FineReader for ScanSnap	: ABBYY FineReader for ScanSnap™ 本書では、ScanSnap に添付されている ABBYY FineReader for ScanSnap の使用を前提にして説明しております。特に指定がない場合は、ScanSnap に添付されている ABBYY FineReader for ScanSnap のことを指します。 また、予告なくバージョンを変更する可能性があります。あらかじめご了承ください。 本書の説明が実際の画面と異なる場合は、ABBYY FineReader for ScanSnap のヘルプを参照してください。
Google ドキュメント	: Google ドキュメント™
Android	: Android®
ScanSnap	: カラーイメージスキャナ ScanSnap S1100
A3 キャリアシート	: ScanSnap A3 キャリアシート

目次



はじめに.....	2
■ 本書の読み方	7
ScanSnap をお使いになる前に	17
ScanSnap の特長	18
各部の名称と働き	22
■ 前面	22
■ 側面	23
■ 排出ガイド	23
動作環境	24
■ Windows.....	24
■ Mac OS	26
電源の ON/OFF	28
読み取りできる原稿	29
■ 読み取りできる原稿の条件	29
■ A3 キャリアシートを使用する場合の条件.....	31
原稿のセット方法	33
原稿の読み取り操作の流れ	35
ソフトウェアのインストール	37
添付ソフトウェアの概要	38
Windows にインストールします	40
■ ソフトウェアをインストールするには	40
■ ScanSnap のソフトウェアをインストールします	42
■ やさしく家計簿 エントリー for ScanSnap をインストールします	47
■ Dropbox for Windows をインストールします	49
■ Evernote for Windows をインストールします	51
■ SugarSync Manager for Windows をインストールします	54

■ Scan to Microsoft SharePoint をインストールします	56
■ 体験版ソフトウェアをインストールします	58
Mac OS にインストールします	60
■ ソフトウェアをインストールするには	60
■ ScanSnap のソフトウェアをインストールします	62
■ Dropbox for Mac をインストールします	67
■ Evernote for Mac をインストールします	69
■ SugarSync Manager for Mac をインストールします	73
ScanSnap の使用方法< Windows 編>	75
ScanSnap Manager のアイコンと操作	76
■ 右クリックメニュー	77
■ 左クリックメニュー	79
原稿の読み取り方法	80
■ 準備します	80
■ クイックメニューを使用する場合	81
■ クイックメニューを使用しない場合	87
■ 原稿の読み取りを中止する場合	91
■ 終了します	92
ScanSnap Manager の設定	93
■ クイックメニューの設定方法	93
■ 読み取り条件の設定方法	96
■ 読み取り設定の管理	99
■ アプリケーションの自動連携	109
■ ScanSnap の通信状態の通知	112
■ 原稿読み取り中の画面表示	114
オフィス機能	116
■ 指定したフォルダーに保存します	118
■ メールに添付します	125
■ ScanSnap をコピー機代わりに利用します	137
■ ピクチャフォルダに保存します	144
■ Word/Excel/PowerPoint 文書に変換します	153
■ 名刺の情報を名刺ファイリング OCR に登録します	161
■ SharePoint に保存します	170
■ 楽 ² ライブラリ Smart に保存します	180
■ Magic Desktop に保存します	187

■ レシートを読み取ります	192
■ Dropbox フォルダーに保存します	199
■ 活字原稿を Evernote に保存します	206
■ 手書き文字を含む原稿を Evernote に保存します	214
■ Google ドキュメントに保存します	219
■ Salesforce Chatter に投稿します	229
■ SugarSync の同期フォルダーに保存します	240
■ モバイル機器に保存します	248
ScanSnap Folder の操作	260
■ 読み取り条件の設定方法	261
■ 読み取り方法	263
ScanSnap のいろいろな使い方	268
■ カラー原稿をグレーまたは白黒で読み取ります	268
■ カラー原稿を高圧縮します	270
■ 文字列の傾きを補正します	272
■ いろいろな向きで読み取った原稿の向きを補正します	275
■ A4 サイズより大きい原稿を読み取ります	278
■ 写真や切り抜きなどの原稿を読み取ります	283
■ 長尺原稿を読み取ります	287
■ 複数の PDF ファイルに分割して保存します	289
■ 検索可能な PDF ファイルを作成します	291
■ PDF ファイルにキーワードを自動設定します	294
■ PDF ファイルに文書を開くパスワードを設定します	300
ScanSnap の使用方法 < Mac OS 編 >	304
ScanSnap Manager のアイコンと操作	305
■ ScanSnap Manager のメニュー	306
■ 読み取り設定メニュー	308
原稿の読み取り方法	309
■ 準備します	309
■ クイックメニューを使用する場合	310
■ クイックメニューを使用しない場合	315
■ 原稿の読み取りを中止する場合	318
■ 終了します	319
ScanSnap Manager の設定	320
■ クイックメニューの設定方法	320

■ 読み取り条件の設定方法.....	323
■ 読み取り設定の管理.....	326
■ アプリケーションの自動連携.....	336
■ ScanSnap の通信状態の通知.....	337
■ 原稿読み取り中の画面表示.....	339
オフィス機能	341
■ 指定したフォルダーに保存します.....	343
■ メールに添付します.....	350
■ ScanSnap をコピー機代わりに利用します.....	360
■ 名刺の情報を CardMinder に登録します.....	367
■ iPhoto に登録します.....	374
■ Dropbox フォルダーに保存します.....	379
■ 活字原稿を Evernote に保存します.....	386
■ 手書き文字を含む原稿を Evernote に保存します.....	393
■ Google ドキュメントに保存します.....	398
■ Salesforce Chatter に投稿します.....	408
■ SugarSync の同期フォルダーに保存します.....	419
■ モバイル機器に保存します.....	426
ScanSnap のいろいろな使い方	441
■ カラー原稿をグレーまたは白黒で読み取ります.....	441
■ 文字列の傾きを補正します.....	443
■ いろいろな向きで読み取った原稿の向きを補正します.....	446
■ A4 サイズより大きい原稿を読み取ります.....	449
■ 写真や切り抜きなどの原稿を読み取ります.....	454
■ 長尺原稿を読み取ります.....	459
■ 複数の PDF ファイルに分割して保存します.....	461
■ 検索可能な PDF ファイルを作成します.....	463
■ PDF ファイルにキーワードを自動設定します.....	466
■ 2 つのファイルやページを見開き状態で保存します.....	472
困ったときには.....	473
清掃方法.....	474
■ 清掃用品	475
■ ScanSnap 外部の清掃	476
■ ScanSnap 内部の清掃	477

付録	481
ScanSnap Manager のアップデート	482
■ Windows でのアップデート	482
■ Mac OS でのアップデート	485
ソフトウェアのアンインストール	487
■ Windows でのアンインストール	487
■ Mac OS でのアンインストール	489
原稿の読み取り方法による設定項目の違い	493
A3 キャリアシートの購入と清掃方法	497
■ A3 キャリアシートの購入	497
■ A3 キャリアシートの清掃	498
設置諸元	499
修理・お問い合わせ	500
■ ScanSnap ホームページ	500
■ お問い合わせの前に	500
■ 各種サービス	500
■ お問い合わせ窓口	501
■ 清掃用品の購入先	502
索引	503

ScanSnap をお使いになる前に



ここでは、ScanSnap の特長、各部の名称とその働き、動作環境、および基本的な操作について説明します。

ScanSnap の特長	18
各部の名称と働き	22
動作環境	24
電源の ON/OFF	28
読み取りできる原稿	29
原稿のセット方法	33
原稿の読み取り操作の流れ	35

ScanSnap の特長

ScanSnap の主な特長は以下のとおりです。

- **[Scan/Stop] ボタンを押すだけで、書類をデータ化できます！**

机の上にたまっている書類を PDF ファイルや JPEG ファイルに変換すれば、コンピュータで簡単に表示・編集・管理・運用できます。

- **スピーディーに読み取ります！**

A4 サイズのカラー原稿を 7.5 秒 / 面のスピードで読み取ります。

測定環境および読み取り条件は、以下のとおりです。

- 測定環境



Intel® Core™2 Duo 2.2GHz 以上のプロセッサ
Windows 8、Windows 7、Windows Vista、Windows XP 環境



Intel® Core™2 Duo 2.4GHz 以上のプロセッサ
OS X v10.8、Mac OS X v10.7、Mac OS X v10.6、Mac OS X v10.5、Mac OS X v10.4 環境

- 読み取り条件 (*)

「画質の選択：自動解像度」、「カラーモード：カラー自動判別」、「圧縮率：3」、その他のほかの設定がデフォルトの場合

- * : ・白黒で読み取る場合、原稿によっては読み取りスピードが遅くなる場合があります。
例：カラーのパンフレットを白黒として読み込んだ場合（カラーのイメージデータを白黒に変換するため）
- ・文字列の傾き補正および原稿向き補正機能が有効になっていると、読み取りスピードが遅くなる場合があります。

- **軽量・コンパクトで簡単に持ち運べます！**

軽くて小さく、コンピュータと一緒に机の上に置いて使用しても場所をとりません。また、USB ケーブル 1 本で電源が供給できます。ノートパソコンと一緒に持ち運べば、オフィス内外での活用シーンとスタイルの幅が広がります。

- **クイックメニューで、初心者にもやさしく操作できます！**

クイックメニューを使用すれば、初めての方でもすぐに ScanSnap を使いこなせます。[Scan/Stop] ボタンを押して原稿を読み取ると、クイックメニューが表示され、あとは、希望の動作を選択するだけです。

- **原稿のカラーモードを自動的に判別します！（カラー自動判別機能）**

読み取った原稿のカラーモードを判別し、カラー原稿の場合はカラー、白黒原稿の場合は白黒、写真やイラストがある白黒原稿の場合はグレーで保存します。この機能によって PDF のファイルサイズを最適化できます。

- **原稿のサイズを意識せずに読み取れます！（サイズ自動検出機能）**

原稿のサイズを自動的に認識するので、原稿サイズの設定を変更する必要がありません。また、別売の A3 キャリアシートを使用すると、A4 サイズより大きい原稿、写真、および資料の切り抜きなどの原稿を読み取れます。

- **様々な種類の原稿を読み取れます！**

一般的なオフィス用紙、はがき、名刺、写真、および資料の切り抜きなどの紙文書だけでなく、運転免許証、会員証、または保険証などのプラスチックカード（エンボス有も可）まで、様々な種類の原稿を読み取れます。

- **原稿のサイズに合わせて解像度を自動的に変換します！（自動解像度モード）**

原稿を 300dpi で読み取ったあと、原稿の長さが 148mm 以下であれば、300dpi のままで保存され、それ以外は 200dpi に変換して保存されます。名刺のように、文字を認識するアプリケーションに連携する場合は、読み取り設定を変更せずに、解像度の高いイメージデータを保存できます。

- **検索可能な PDF ファイルを作成できます！**

原稿を読み取ったあとに、自動的に PDF ファイルのテキストを認識して、検索可能な PDF ファイルを作成できます。

また、白黒原稿の文字列に半透明の水性蛍光ペンで線を引き、線を引いた文字列を認識して、PDF ファイルのキーワードに設定できます。

- **書類をダイレクトに、メール添付、印刷できます！**

特定のアプリケーションを起動しなくても、直接メールに添付したり、プリンターで印刷してコピー機代わりに利用したりできます。

- **Windows と Mac OS のどちらでも使えます！**

Windows および Mac OS (*) のどちらでも使用できるため、オフィスワークの利用シーンに合わせて使い分けられます。

- * :Mac OS では、以下の機能は使用できません。
 - ・ カラー高圧縮
 - ・ PDF ファイルにパスワードを付ける

- **書類を Word/Excel/PowerPoint 文書に変換できます！** 


添付の「ABBYY FineReader for ScanSnap」を使えば、イメージデータを直接、Word/Excel/PowerPoint 文書に変換できます。

● ScanSnap Organizer と連携すれば、イメージデータの整理や管理ができます！

- キーワードの設定（インテリジェント・インデックス機能）
キーワードは、以下の方法で設定できます。
 - ページ内の文字列を認識（OCR 処理）してキーワードにする（ゾーン OCR）
 - 任意の文字列をキーワードにする
 - マーカー部分の文字列をキーワードにする（マーカー・インデックス）
 - キーワードリストからドラッグ&ドロップでキーワードを設定する（キーワード付加）設定したキーワードは、サムネイル上にも表示できます（キーワード透かし表示機能）。
- キーワードで振り分け（キーワード自動仕分け機能）
ファイルに設定したキーワードを振り分け条件にして、ファイルを任意のフォルダーに振り分けて整理できます。
- 多彩なファイル検索（サーチ・エンジン選択機能）
ファイル名、キーワード、テキスト、または日付を検索条件として設定し、目的のファイルを素早く見つかります。
- マーカー切り出し（インテリジェント・クロッピング機能）
ページ上にマーカーペンで囲まれた部分がある場合、その部分の記事を切り出して、スクラップを作成できます。

● 名刺の整理が簡単です！

添付の名刺管理アプリケーションを使えば、名刺を簡単にデータ化できます。また、名刺の文字を認識してデータベースを作成できるため、名刺の検索も簡単です。添付の名刺管理アプリケーションは以下のとおりです。

 名刺ファイリング OCR

 CardMinder

● レシートを読み取るだけで、支出データを家計簿に入力できます！

添付の「やさしく家計簿 エントリー for ScanSnap」を使えば、レシートに記載されている店舗名・品名・価格・合計金額などを自動的に家計簿に入力できます。

● データ化した資料を、みんなで共有できます！

イメージデータを SharePoint および Office Live に直接保存できるので、資料を共有するのに便利です。

- **データ化した資料を、いつでもどこでも参照できます！**

以下のクラウドサービス (*) と連携できます。連携することで、読み取った資料のイメージデータを、コンピュータやスマートフォンでいつでもどこでも参照できます。

- Dropbox
- Evernote
- Google ドキュメント
- Salesforce Chatter
- SugarSync

* :クラウドサービスとは、データ化した資料または写真をネットワーク上に保存して、コンピュータやスマートフォンで必要な時に利用できるサービスです。

- **データ化した資料を、モバイル機器に保存できます！**

イメージデータを、タブレット型端末やスマートフォンなどのモバイル機器に、直接保存できます。

- **2つのイメージデータから、見開きのページを作成できます！**

2つのイメージデータの上下または左右を結合して、1つの見開き状態のイメージデータを作成できます。

- **ScanSnap Folder を使えば、幅広いアプリケーションと連携できます！**



ScanSnap Folder を使用すると、Web アプリケーション (Web メールやクラウドサービスなど) を含む様々なアプリケーションと連携できます。

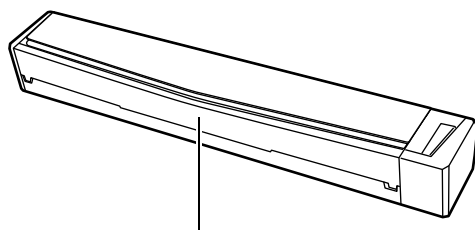
アプリケーションのファイル選択画面から ScanSnap Folder を選択すれば、読み取った原稿のファイルをダイレクトに利用できます。

注) ScanSnap は、TWAIN・ISIS・WIA 規格に準拠していません。

各部の名称と働き

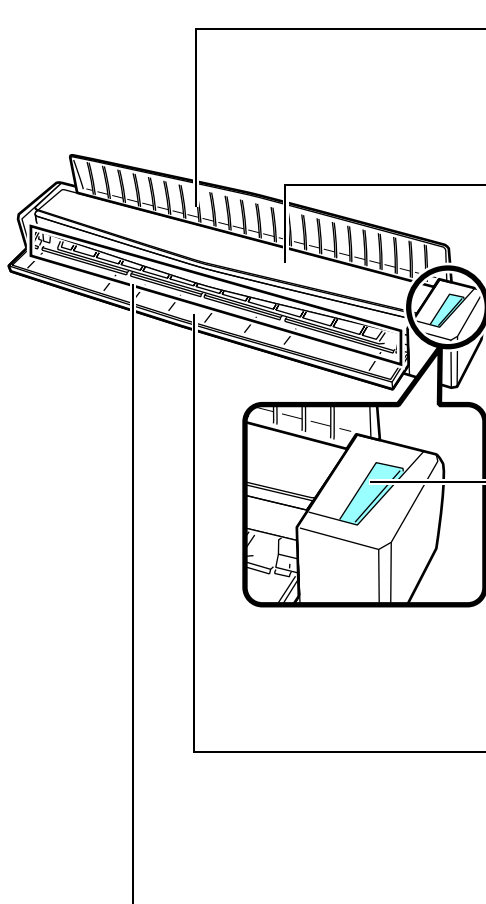
ScanSnap の各部の名称と働きについて説明します。

■ 前面



給紙カバー（原稿台）

ScanSnap を使用するときを開けます。
⇒ 開けると電源が ON になります。



排出ガイド

「排出ガイド」(23 ページ) を参照してください。

トップカバー

原稿づまりの処理および ScanSnap の内部を清掃するときを開けます。

ScanSnap 内部の清掃方法については、
「ScanSnap 内部の清掃」(477 ページ) を参照してください。

[Scan/Stop] ボタン

原稿の読み取りを開始 / 終了します。

ScanSnap の状態を示します。

青色点灯 : 正常
青色点滅 : 読み取り中
オレンジ色点滅 : エラー

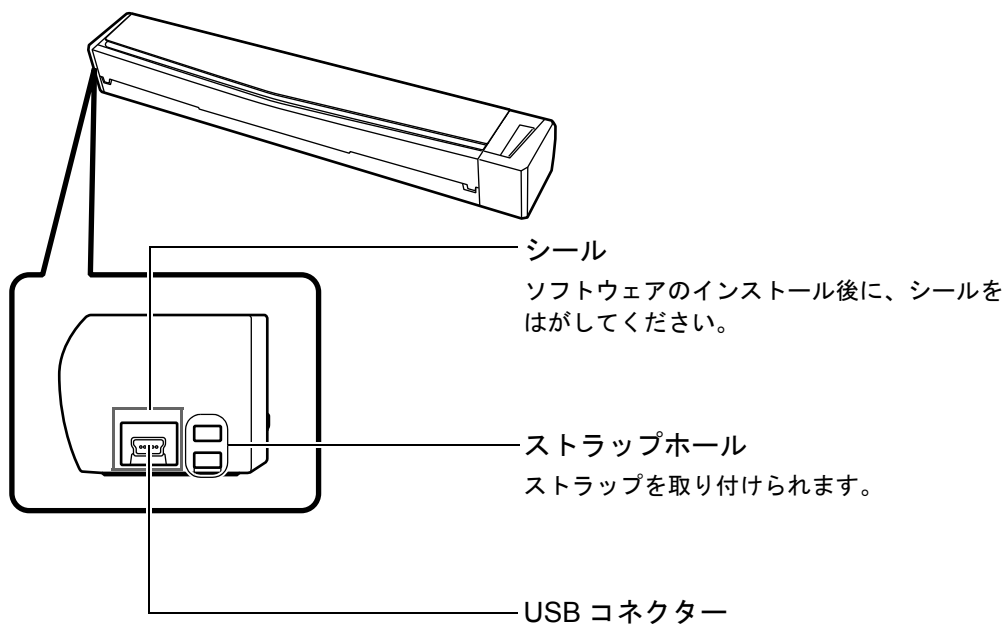
給紙カバー（原稿台）

開けると原稿を載せる台になります。

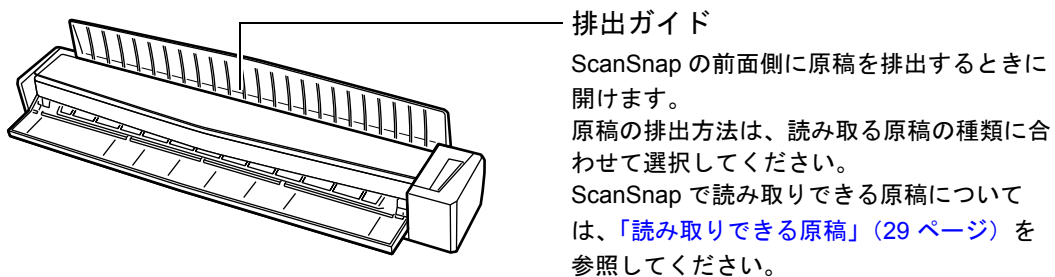
給紙部

原稿をセットするとき、原稿を差し込みます。

■ 側面



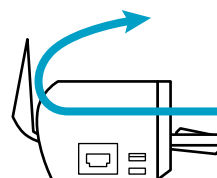
■ 排出ガイド



排出ガイドを閉じた場合の原稿の流れ



排出ガイドを開けた場合の原稿の流れ



動作環境

ScanSnap は、以下のシステム条件で動作します。

■ Windows

オペレーティングシステム (*1)	Windows 8 (*2) (32bit/64bit)	Windows 7 (32bit/64bit)	Windows Vista (*3) (32bit/64bit)	Windows XP (*4) (32bit)
CPU	Intel® Pentium® 4 1.8GHz 以上 (推奨 : Intel® Core™2 Duo 2.2GHz 以上)			
メモリ容量	32bit : 1G バイト以上 (推奨 : 4G バイト以上) 64bit : 2G バイト以上 (推奨 : 4G バイト以上)	32bit : 1G バイト以上 64bit : 2G バイト以上	512M バイト以上 (推奨 : 1G バイト以上)	
ディスプレイ解像度 (*5)	1024 × 768 ピクセル以上	800 × 600 ピクセル以上		
ディスク容量	ScanSnap に添付のソフトウェアをインストールするのに必要なディスク容量は、以下のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> ● ScanSnap Manager : 600M バイト ● ScanSnap Organizer : 620M バイト ● 名刺ファイリング OCR : 210M バイト ● ABBYY FineReader for ScanSnap : 600M バイト ● やさしく家計簿 エントリー for ScanSnap (*6) : 330M バイト ● Evernote for Windows : 150M バイト ● Scan to Microsoft SharePoint : 40M バイト 			
USB ポート (*7)	USB2.0 / USB1.1			

*1 : 日本語版のオペレーティングシステムを使用してください。

*2 : デスクトップアプリケーションとして動作します。

*3 : Service Pack 1 以降が適用されている必要があります。

*4 : Service Pack 3 以降が適用されている必要があります。

*5 : フォントサイズが大きい場合、一部の画面が正常に表示されないことがあります。
この場合は、フォントサイズを小さくして使用してください。

*6 : ディスク容量以外の動作環境については、やさしく家計簿 エントリー for ScanSnap 操作説明書の「9. スペック / 動作環境」を参照してください。

*7 : USB ポートが USB3.0 の場合は、USB2.0 で動作します。



- Windows 8、Windows Vista、および Windows XP の場合、ScanSnap Manager、ScanSnap Organizer、または名刺ファイリング OCR をインストールする際に、.NET Framework 3.5 SP1 (最大 500M バイトのディスク容量が必要) が同時にインストールされることがあります。
- Windows XP の場合、やさしく家計簿 エントリー for ScanSnap または Scan to Microsoft SharePoint をインストールする際に、.NET Framework 2.0 (280M バイトのディスク容量が必要) が同時にインストールされることがあります。

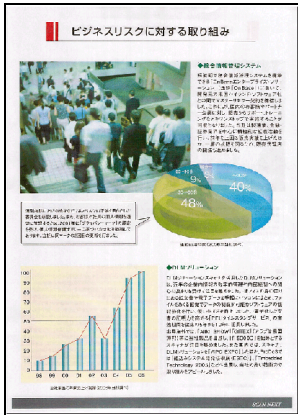


- 上記の動作環境を満たしていないと、ScanSnap が動作しないことがあります。
- キーボードやモニタの USB ポートを使用すると、ScanSnap が動作しない場合があります。
- 市販の USB ハブを使用する場合は、電源 (AC アダプター) 付きのタイプを使用してください。
- 推奨値に満たない CPU やメモリ容量、および USB ポートや USB ハブのタイプが USB1.1 の場合は、原稿の読み取り速度が低下します。
- Windows システムのディスク管理によって、ソフトウェアのインストール後に増加するディスクの使用容量と、インストールに必要なディスク容量が異なる場合があります。
- 原稿の読み取り時には、保存されるファイルサイズの約 3 倍のディスク容量が必要です。
- 以下の機能の使用時に、文字が正しく表示されない場合、
 - モバイルに保存
 - Salesforce Chatter に投稿

以下の対応を行ってください。

- Windows XP の場合
 - 「コントロール パネル」→「地域と言語のオプション」→[言語] タブの「東アジア言語のファイルをインストールする」をチェックします。
 - Microsoft Office 2000 またはそれ以降のセットアップディスクから、ユニバーサルフォント (Arial Unicode MS) をインストールします。
- Windows Vista または Windows 7 の場合
 - Microsoft Office 2003 またはそれ以降のセットアップディスクから、ユニバーサルフォント (Arial Unicode MS) をインストールします。

カラー原稿 1 面を読み取ったときのファイルサイズの目安は、以下のとおりです。

ファイル形式	圧縮率	原稿サイズ
PDF	3	A4 (一般カタログ) 

イメージデータサイズの目安 (K バイト)

カラーモードの選択	自動解像度	ノーマル	ファイン	スーパーファイン	エクセレント
カラー	413.6	275.7	427.7	877.9	3231.1
グレースケール	367.9	260.5	403.9	746.9	2729.1
白黒	172.4	120.2	174.0	362.0	2048.4
カラー高圧縮	224.3	168.8	240.0	165.3	—

■ Mac OS

オペレーティングシステム (*1)	OS X v10.8	Mac OS X v10.7	Mac OS X v10.6	Mac OS X v10.5	Mac OS X v10.4
CPU (*2)	Intel® Core™ Duo 1.83GHz、PowerPC® G5 1.6GHz (*3) 以上 (推奨 : Intel® Core™2 Duo 2.4GHz 以上)				
メモリ容量	2G バイト以上		1G バイト以上	512M バイト以上 (推奨 : 1G バイト以上)	
ディスプレイ解像度	1024 × 768 ピクセル以上				
ディスク容量	ScanSnap に添付のソフトウェアをインストールするのに必要なディスク容量は、以下のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> ● ScanSnap Manager : 420M バイト ● CardMinder : 60M バイト ● Evernote for Mac (*4) : 80M バイト 				
USB ポート (*5)	USB2.0 / USB1.1				

*1 : Mac OS に最新のアップデートを適用することを推奨します。

*2 : CardMinder は Intel® プロセッサ搭載の Mac で動作します。

*3 : PowerPC® は、Mac OS X v10.6 以降は未サポートです。

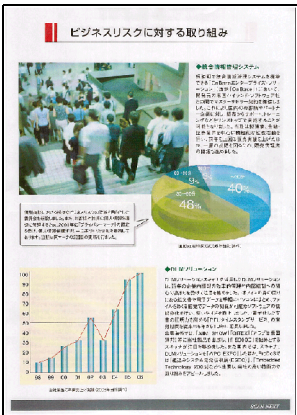
*4 : Mac OS X v10.6.6 以降で動作します。

*5 : USB ポートが USB3.0 の場合は、USB2.0 で動作します。



- 上記の動作環境を満たしていないと、ScanSnap が動作しないことがあります。
- キーボードやモニタの USB ポートを使用すると、ScanSnap が動作しない場合があります。
- 市販の USB ハブを使用する場合は、電源 (AC アダプター) 付きのタイプを使用してください。
- 推奨値に満たない CPU やメモリ容量、および USB ポートや USB ハブのタイプが USB1.1 の場合は、原稿の読み取り速度が低下します。
- 原稿の読み取り時には、保存されるファイルサイズの約 3 倍のディスク容量が必要です。

カラー原稿 1 面を読み取ったときのファイルサイズの目安は、以下のとおりです。

ファイル形式	圧縮率	原稿サイズ
PDF	3	A4（一般カタログ） 

イメージデータサイズの目安（Kバイト）

カラーモードの選択	自動解像度	ノーマル	ファイン	スーパーファイン	エクセレント
カラー	413.6	275.7	427.7	877.9	3231.1
グレースケール	367.9	260.5	403.9	746.9	2729.1
白黒	172.4	120.2	174.0	362.0	2048.4

電源の ON/OFF

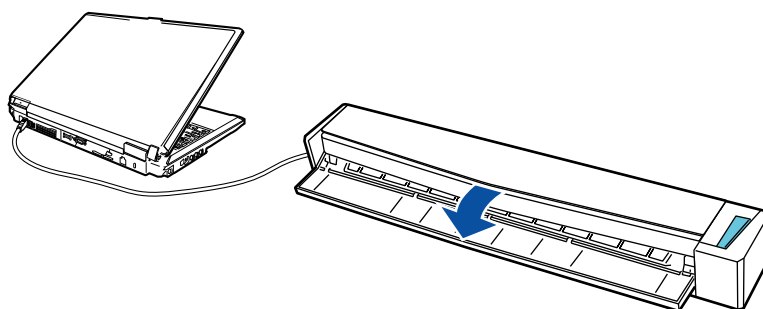
ScanSnap の電源の ON/OFF について説明します。

ScanSnap の電源は、コンピュータの電源と連動しています。そのため、コンピュータに接続したままにしておけば、電源の ON/OFF を意識する必要はありません。

● ScanSnap の電源を ON するには

コンピュータの電源が ON の状態で、給紙カバー（原稿台）を開けます。

ScanSnap の電源が ON になると、[Scan/Stop] ボタンが青色で点滅します。原稿の読み取りが可能になると点灯に切り替わります。

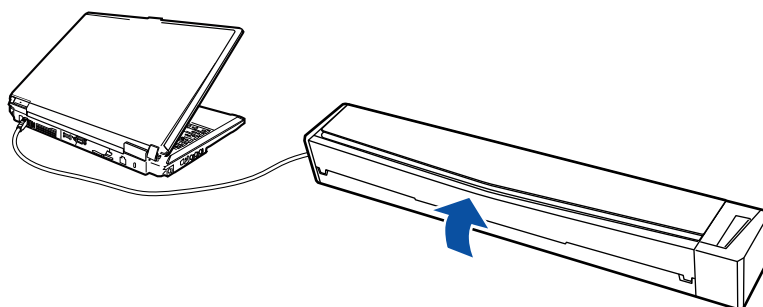


使用しているコンピュータによっては、コンピュータ起動時に、ScanSnap の初期化動作が数回行われる場合があります。

● ScanSnap の電源を OFF するには

コンピュータの電源を OFF にする、または給紙カバー（原稿台）を閉じます。

ScanSnap の電源が OFF になると、[Scan/Stop] ボタンが消灯します。



使用しているコンピュータによっては、コンピュータの電源を OFF にしてから、ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンが消灯するまでに、2～3分かかる場合があります。

● ScanSnap のスリープ状態について

ScanSnap の電源が ON の状態で、動作せずに 1 分が経過すると、スリープ状態（節電状態）になります。

スリープ状態になると、ScanSnap 内部のランプが消灯します。

読み取りできる原稿

ScanSnap で読み取りできる原稿について説明します。

■ 読み取りできる原稿の条件

ScanSnap で読み取りできる原稿の条件は、以下のとおりです。

排出方法 (*1)	排出ガイドを開けた状態で原稿を読み取る場合	排出ガイドを閉じた状態で原稿を読み取る場合
原稿の種類	一般的なオフィス用紙	一般的なオフィス用紙、はがき、名刺、ISO7810 ID-1 タイプに準拠したプラスチックカード (54 × 86mm)
原稿の紙厚	52.3 ~ 80g/m ² (45 ~ 70kg/ 連相当)	52.3 ~ 209.3g/m ² (45 ~ 180kg/ 連) プラスチックカード 0.76mm (エンボス有カード可)
原稿のサイズ	幅 : 25.4 ~ 216 mm (1 ~ 8.5 インチ) 長さ : 25.4 ~ 360 mm (1 ~ 14.17 インチ) 長尺原稿の読み取り時 (*2) 最大 216 × 863mm (8.5 × 34 インチ)	

*1 : 排出方法については、「[排出ガイド](#)」(23 ページ) を参照してください。

*2 : ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを 3 秒以上押すと、読み取りが開始されます。



- 鉛筆書きの原稿を読み取る場合は、原稿に黒い跡が転写される可能性があるため、A3 キャリアシートにセットして読み取ることを推奨します。A3 キャリアシートにセットせずに直接読み取ると、ローラー類のよごれや、原稿送り不良の原因となるため、できる限り頻繁にローラーを清掃してください。
清掃方法については、「[ScanSnap 内部の清掃](#)」(477 ページ) を参照してください。
- 以下のような原稿は、使用しないでください。
 - クリップ、ステーブラーの針などが付いているもの (外してから使用してください。)
 - インクの乾いていないもの (十分乾かしてから使用してください。)
 - 幅 216mm、長さ 863mm より大きいもの
 - 布地、金属シート、OHP シートなどの紙以外のもの
- 写真付きはがきを読み取ると、写真面を傷付ける場合があります。写真付きはがきの読み取りは、お客様の責任で行ってください。
- 曲がっているプラスチックカードは、うまく搬送されない場合があります。
- プラスチックカードの表面が油 (手の脂) などでよごれている場合は、よごれをふき取ってから読み取ってください。
- プラスチックカードは、ScanSnap の給紙部にまっすぐ差し込んでください。プラスチックカードを傾けて ScanSnap の給紙部に差し込むと、うまく搬送されない場合があります。
- 光沢の強いプラスチックカードを読み取ると、イメージデータの一部の色が明るくなったり、暗くなったりする場合があります。
例：ゴールドのクレジットカード
- エンボス有カードを読み取る場合、横向きにセットすると、よりきれいに読み取れます。



- カード印刷背景とエンボス文字の色が近い（エンボスに銀や金の印刷がされていない）場合、文字が識別しにくい場合があります。その場合は、ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブ→ [オプション] ボタンをクリックして、「読み取りモードオプション」画面の「文字をくっきりします」チェックボックスにチェックを付けると、改善されることがあります。
- 以下のような原稿は、直接 ScanSnap にセットして読み取ると、原稿を傷付けたり、正常に読み取れなかったりすることがあります。A3 キャリアシートにセットして読み取ることを推奨します。
 - 幅 25.4mm、長さ 25.4mm より小さいもの
 - 52.3g/m² (45kg/ 連) より薄いもの
 - 紙厚の不均一なもの（封筒や切り貼りされた用紙）
 - シワやカールの大きなもの
 - 折れ、破れのあるもの
 - トレーシング紙
 - コーティングが施されているもの
 - 写真（印画紙）
 - ミシン目加工がされているもの
 - 四角形以外の異形用紙
 - 裏カーボン紙、感熱紙
 - メモ用紙や付箋などが貼り付けられたもの
- ノーカーボン紙はローラーを傷めるような化学物質を含んでいる可能性があります。ノーカーボン紙を読み取る場合は、以下のことに注意してください。
 - A3 キャリアシートにセットして読み取ることを推奨します。
 - A3 キャリアシートにセットせずに直接読み取る場合は、ScanSnap の性能を維持するために、できる限り頻繁にローラーを清掃してください。なお、ノーカーボン紙の種類によっては、一般的なオフィス用紙を読み取った場合に比べて、装置寿命が短くなる場合があります。

■ A3 キャリアシートを使用する場合の条件

別売の A3 キャリアシートは、原稿搬送用シートです。

A3 キャリアシートを使用すると、A4 サイズより大きい原稿または写真や切り抜きなどの原稿を読み取れます。

A3 キャリアシートを使用して読み取る原稿の条件は、以下のとおりです。

注意

- 破損した A3 キャリアシートは使用しないでください。ScanSnap が破損または故障する可能性があります。
- A3 キャリアシートを取り扱う際には、A3 キャリアシートの縁で手を切るなどのけがをしないように注意してください。

排出方法 (*1)	排出ガイドを閉じた状態で原稿の読み取りが可能
原稿の種類	ScanSnap に直接セットして読み取りできない原稿
原稿の紙厚	127g/m ² (～ 110kg/ 連) まで 2 つ折りにして読み取る場合 63.5g/m ² (55kg/ 連) まで
原稿のサイズ	A3 キャリアシートサイズ (216 × 297mm) A3 (297 × 420mm) (*2) A4 (210 × 297mm) A5 (148 × 210mm) A6 (105 × 148mm) B4 (257 × 364mm) (*2) B5 (182 × 257mm) B6 (128 × 182mm) はがき (100 × 148mm) 名刺 (90 × 55mm、55 × 90mm) レター (8.5 × 11 インチ (216 × 279.4mm)) 11 × 17 インチ (279.4 × 431.8mm) (*2) 写真 E 版 (83 × 117mm、117 × 83mm) 写真 L 版 (89 × 127mm、127 × 89mm) 写真 LL 版 (127 × 178mm、178 × 127mm) カスタムサイズ 幅 : 25.4 ～ 216 mm (1 ～ 8.5 インチ) 長さ : 25.4 ～ 297mm (1 ～ 11.69 インチ)

*1 : 排出方法については、「[排出ガイド](#)」(23 ページ) を参照してください。

*2 : 2 つ折りにして読み取ります。



- A3 キャリアシートの先端にある白黒のパターン部分をよごしたり、切り取ったりしないでください。A3 キャリアシートを正しく認識できなくなります。
- A3 キャリアシートの上下を逆向きにして、ScanSnap にセットしないでください。原稿づまりが発生して、A3 キャリアシートを破損するおそれがあります。
- 原稿を、A3 キャリアシートにセットしたまま長期間放置しないでください。原稿の印刷インキが A3 キャリアシートに転写する場合があります。



- A3 キャリアシートを、直射日光の当たる場所や暖房機の近くなど、高温になる場所に長時間放置しないでください。また、高温環境下で A3 キャリアシートを使用しないでください。A3 キャリアシートが変形するおそれがあります。
- A3 キャリアシートを折り曲げたり、無理に引っ張ったりしないでください。
- A3 キャリアシートは、変形を避けるため、できるだけ水平な場所で、重量のかからない状態で保管してください。
- A3 キャリアシートに小型原稿（写真・はがきなど）を複数枚並べて読み取ると、原稿づまりが発生する可能性があります。A3 キャリアシートには、1 枚ずつ原稿をセットして読み取ることを推奨します。

原稿のセット方法

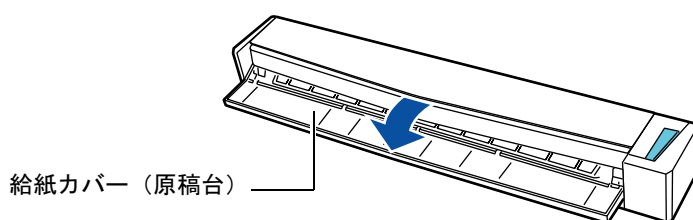
原稿を ScanSnap にセットする方法は、以下のとおりです。

セットできる原稿の条件については、「[読み取りできる原稿](#)」(29 ページ) を参照してください。

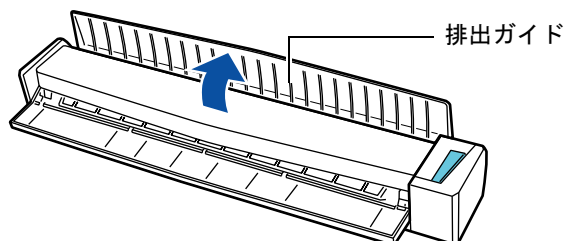


ScanSnap に一度にセットできる原稿の枚数は 1 枚です。

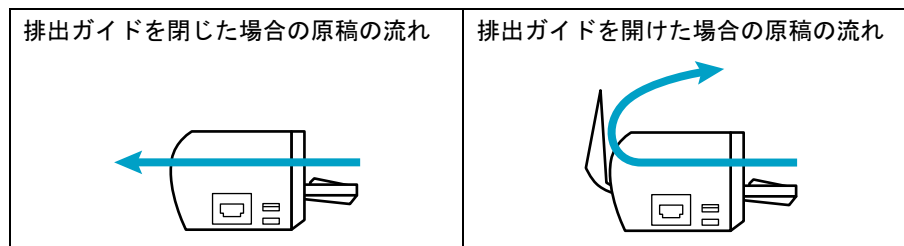
1. ScanSnap の給紙カバー（原稿台）を開けます。



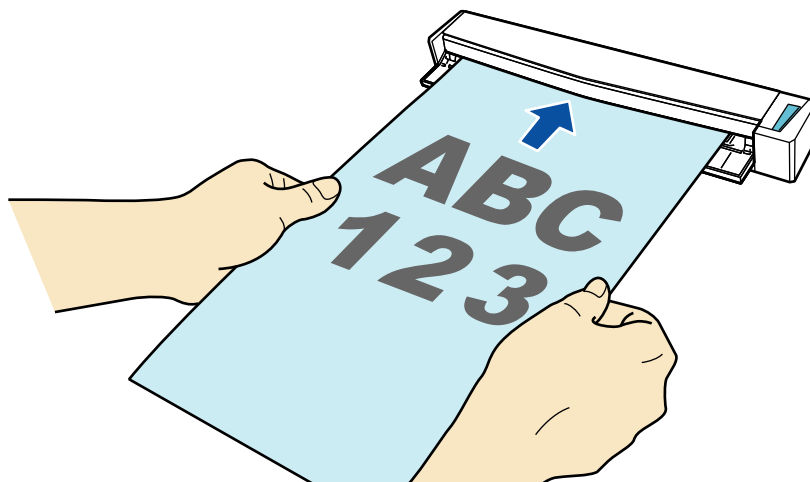
- 原稿を ScanSnap の前面側に排出する場合や、ScanSnap の排出側に十分なスペースがない場合は、排出ガイドを開けてください。排出ガイドを開けた状態で読み取りできる原稿については、「[読み取りできる原稿](#)」(29 ページ) を参照してください。



- 排出ガイドの開閉による、原稿の排出方法の違いは、以下のとおりです。



2. 原稿の読み取る面を上向きにして、ScanSnap の給紙部にまっすぐ差し込みます。



⇒ 原稿が ScanSnap に固定されるまで引き込まれます。



- 原稿の読み取り条件に、「サイズ自動検出」(デフォルト) 以外の定型サイズを設定した場合は、原稿を給紙部の左端に突き当てながら差し込んでください。

原稿の読み取り条件の変更方法については、以下を参照してください。

Windows の場合 (→ [96 ページ](#))

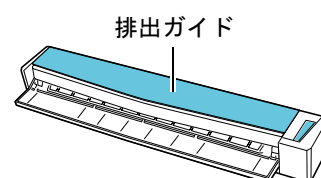
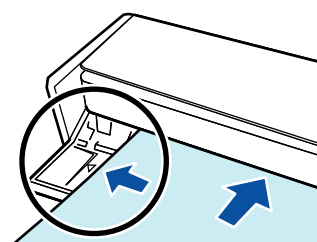
Mac OS の場合 (→ [323 ページ](#))

- 排出ガイドを閉じた状態で原稿を読み取る場合は、ScanSnap の背面側に、読み取った原稿を排出するための十分なスペースを確保してください。

ScanSnap から排出された原稿が物に当たると、原稿づまりの原因となります。

- ScanSnap の排出ガイドを開けた状態で以下のような原稿を読み取ると、原稿づまりが発生して、原稿が傷付くことがあります。排出ガイドを閉じた状態で読み取ってください。

- 厚紙 (80g/m² (70kg/ 連相当) よりも厚い原稿)
- はがき
- 名刺
- プラスチックカード
- A3 キャリアシート



原稿の読み取り操作の流れ

原稿を読み取る操作の流れについて説明します。

ScanSnap には、以下の読み取り方法があります。使用目的に合わせて、使いやすい方法で使用してください。

• クイックメニューを使用する場合

ScanSnap を初めて使用する方でも、画面の表示に従って各種機能を簡単に使える読み取り方法です。

原稿を読み取ったあとに、連携するアプリケーションをクイックメニューから選択します。

読み取り方法の詳細については、以下を参照してください。

- Windows の場合 (→ [81 ページ](#))
- Mac OS の場合 (→ [310 ページ](#))

• クイックメニューを使用しない場合

事前に設定された読み取り条件に従って、原稿を読み取る方法です。

原稿を読み取る前に、連携するアプリケーションが設定されている読み取り設定を選択します。選択した読み取り設定の読み取り条件に従って原稿が読み取られます。


読み取り方法の詳細については、以下を参照してください。



- Windows の場合 (→ [87 ページ](#))
- Mac OS の場合 (→ [315 ページ](#))




- クイックメニューを使用するかどうかは、ScanSnap 設定画面の「クイックメニューを使用する」チェックボックスで切り替えます。ScanSnap 設定画面の表示方法は、以下のとおりです。

Windows

タスク バーにある ScanSnap Manager のアイコン  を右クリック→「Scan ボタンの設定」を選択します。

Windows 7 の場合は、タスク バーの  をクリックして表示されるメニューに、ScanSnap Manager のアイコン  が表示されます。

Mac OS

キーボードの「control」キーを押しながら、Dock にある ScanSnap Manager のアイコン  をクリック→「設定」を選択します。

Windows

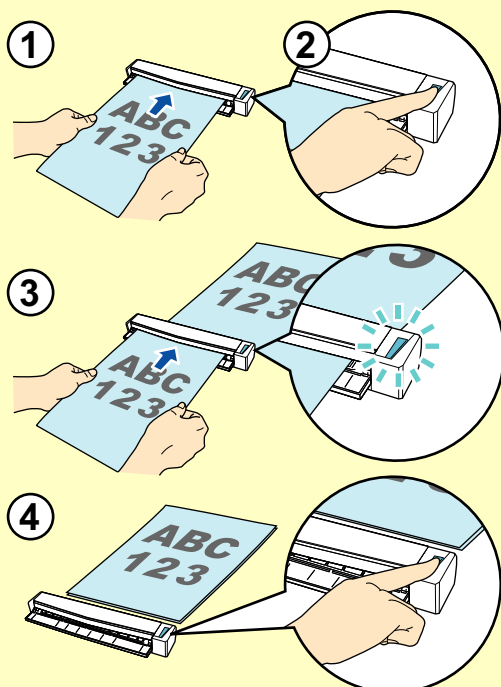
- ScanSnap Folder を使って原稿を読み取ることもできます。詳細は、「[ScanSnap Folder の操作](#)」([260 ページ](#)) を参照してください。

クイックメニューを使用する場合

クイックメニューを使用しない場合

ScanSnap の電源を ON にします。(→ 28 ページ)

読み取り設定を選択します。



1. ScanSnap に原稿をセットします。
一度にセットできる原稿の枚数は 1 枚です。
 - 読み取りできる原稿 (→ 29 ページ)
 - 原稿のセット方法 (→ 33 ページ)
2. [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。
3. 続けて原稿を読み取る場合は、先に読み取った原稿が ScanSnap から排出されたことを確認してから、次の原稿をセットしてください。自動的に原稿の読み取りが開始されます。
[Scan/Stop] ボタンは、原稿の読み取りを開始してから終了するまで青色で点滅します。
4. 原稿の読み取りが完了したら [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

クイックメニューからアプリケーションを選択します。



選択したアプリケーションに連携されます。

ソフトウェアのインストール



ここでは、ScanSnap に添付されているソフトウェアの概要およびインストール方法について説明します。

添付ソフトウェアの概要	38
Windows にインストールします	40
Mac OS にインストールします	60

添付ソフトウェアの概要

各ソフトウェアの概要や機能について説明します。これらのソフトウェアを使用して、イメージデータを編集したり、管理・整理したりできます。

● ScanSnap Manager

ScanSnap で原稿を読み取るために必要なスキャナドライバです。読み取った原稿のイメージデータを PDF ファイルまたは JPEG ファイルとして保存できます。

モバイル機器に PDF ファイルおよび JPEG ファイルを保存する場合は、モバイル機器に ScanSnap Connect Application をインストールする必要があります。

モバイル機器用の ScanSnap Connect Application は、アプリケーションマーケットからダウンロードできます。

● ScanSnap Organizer **Windows**

イメージデータ（PDF ファイルおよび JPEG ファイル）を開かずに閲覧したり、目的別にフォルダーを作成してファイルを整理したりできます。

● 名刺ファイリング OCR **Windows**

大量の名刺を効率よくデータ化できます。

また、名刺の文字を認識してデータベースを作成するため、名刺データの管理や検索が簡単にできます。データベースのデータは、印刷したり、様々なアプリケーションに連携したり、インターネットに接続して会社情報 / 株価情報 / 地図情報 / 天気情報を参照したりできます。

● CardMinder **MacOS**

大量の名刺を効率よくデータ化できます。

また、名刺の文字を認識してデータベースを作成するため、名刺データの管理や検索が簡単にできます。

データベースのデータは、PIM（Personal Information Manager：個人情報管理アプリケーション）と共有できます。PIMには、アドレスブックがあります。

● ABBYY FineReader for ScanSnap **Windows**

イメージデータをテキスト認識（Optical Character Recognition：光学式文字認識）して、編集可能な Word/Excel/PowerPoint 文書に変換できます。

● やさしく家計簿 エントリー for ScanSnap **Windows**

レシートの文字を認識して、店舗名・品名・価格・合計金額などを自動的に家計簿に入力できます。

● Evernote for Windows **Windows** / Evernote for Mac **MacOS**

ScanSnap を使用して、簡単な操作で Evernote にファイルを保存できます。

- **Scan to Microsoft SharePoint** **Windows**

ScanSnap を使用して、簡単な操作で SharePoint および Office Live にファイルを保存できます。

なお、Setup DVD-ROM から以下のソフトウェアをダウンロードできます。

- **楽²ライブラリ Smart 体験版** **Windows**

実物のバインダーに紙文書をファイリングするのと同じ感覚で、電子化された紙文書（電子文書）やコンピュータで作成された電子データの統合管理ができます。

- **Magic Desktop 体験版** **Windows**

ScanSnap で読み取って作成したイメージデータや、モバイル機器で作成したメモやイメージデータを、仕事やプライベートなどのグループ単位に関連付けて管理できます。

- **SugarSync Manager for Windows** **Windows** / **SugarSync Manager for Mac** **Mac OS**

ScanSnap を使用して、簡単な操作で SugarSync の同期フォルダーにファイルを保存できます。

- **Dropbox for Windows** **Windows** / **Dropbox for Mac** **Mac OS**

ScanSnap を使用して、簡単な操作で Dropbox フォルダーにファイルを保存できます。

Windows にインストールします

Windows で ScanSnap をお使いになる場合のインストール方法について説明します。

■ ソフトウェアをインストールするには

ソフトウェアのインストールは、Setup DVD-ROM をコンピュータの DVD-ROM ドライブにセットすると表示される「ScanSnap Setup」画面から行います。



「ScanSnap Setup」画面の各ボタンの機能は、以下のとおりです。

ボタン名	機能
お読みください	「Readme」画面が表示されます。ソフトウェアの Readme を参照できます。
インストール	<p>「Install Products」画面が表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • [ScanSnap] ボタン 以下のソフトウェアのインストールが開始されます。 <ul style="list-style-type: none"> - ScanSnap Manager - ScanSnap Organizer - 名刺ファイリング OCR - ABBYY FineReader for ScanSnap • [やさしく家計簿 エントリー for ScanSnap] ボタン やさしく家計簿 エントリー for ScanSnap のインストールが開始されます。 • [Dropbox] ボタン Dropbox for Windows のダウンロードページが表示されます。 • [Evernote] ボタン 「Evernote」画面が表示されます。Evernote for Windows をインストールまたはダウンロードページを表示できます。 • [SugarSync] ボタン SugarSync Manager for Windows のダウンロードページが表示されます。 • [Scan to Microsoft SharePoint] ボタン Scan to Microsoft SharePoint のインストールが開始されます。
取扱説明書	「Manuals」画面が表示されます。ソフトウェアのマニュアルおよび困ったときには（インストール編）を参照できます。
DVD の内容を見る	DVD-ROM に格納されているファイルが、エクスプローラで表示されます。
サポート	お問い合わせ窓口の情報が表示されます。
ユーザー登録	ScanSnap の「ユーザー登録」のホームページ (http://scansnap.fujitsu.com/jp/user-registration/) が表示されます。
体験版ソフトウェア	「Trial Software」画面が表示されます。体験版ソフトウェアのインストールを開始できます。

■ ScanSnap のソフトウェアをインストールします



ソフトウェアのインストールと同時にユーザー登録を行う場合は、インターネットに接続できる環境が必要です。

以下のソフトウェアをインストールします。

- ScanSnap Manager
- ScanSnap Organizer
- 名刺ファイリング OCR
- ABBYY FineReader for ScanSnap

インストール方法は、以下のとおりです。

1. コンピュータの電源を ON にして、コンピュータの管理者権限を持つユーザーでログオンします。

2. Setup DVD-ROM を DVD-ROM ドライブにセットします。

⇒「ScanSnap Setup」画面が表示されます。



「ScanSnap Setup」画面が表示されない場合は、エクスプローラで、Setup DVD-ROM 内の「ScanSnap.exe」をダブルクリックしてください。

3. [インストール] ボタンをクリックします。



⇒「Install Products」画面が表示されます。

4. [ScanSnap] ボタンをクリックします。

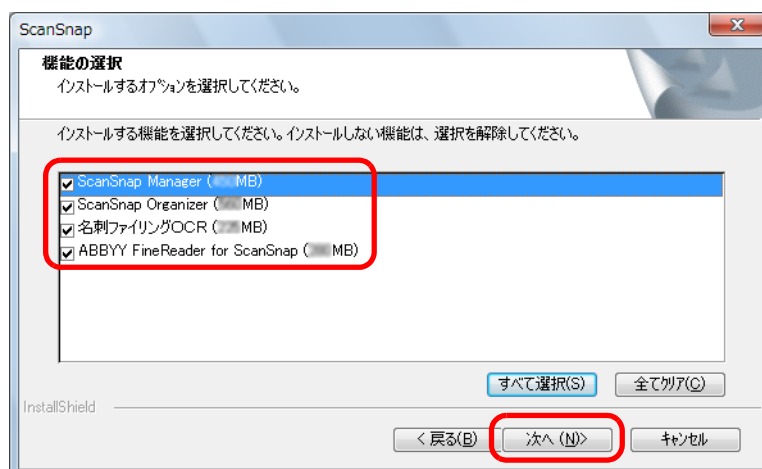


⇒「ScanSnap」画面（「ScanSnap セットアップへようこそ」）が表示されます。

5. [次へ] ボタンをクリックします。

⇒「機能の選択」が表示されます。

6. インストールしたいソフトウェア名にチェックが付いていることを確認して、[次へ] ボタンをクリックします。



- チェックが外れているソフトウェアはインストールされません。
- ScanSnap Manager は必ずインストールしてください。また、ScanSnap の機能を活用するために、すべてのソフトウェアをインストールすることを推奨します。

⇒「インストール先の選択」が表示されます。

7. インストール先を確認して、[次へ] ボタンをクリックします。

⇒ 使用許諾契約についての同意確認画面が表示されます。

8. 「使用許諾契約」を読み、同意する場合は「使用許諾契約の全条項に同意します」を選択して、[次へ] ボタンをクリックします。



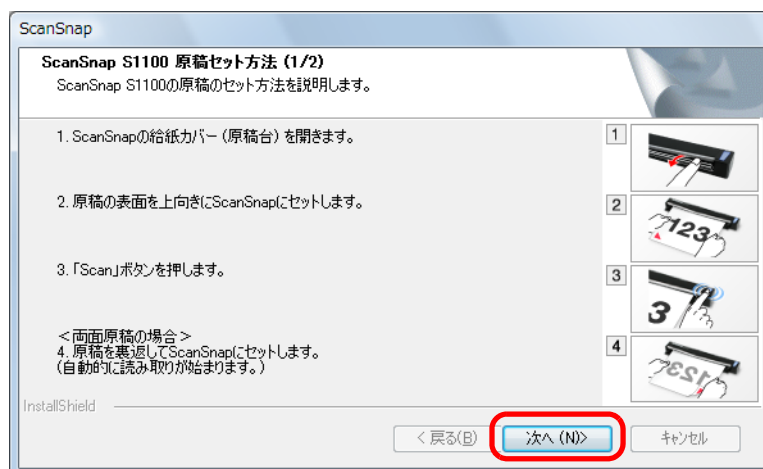
インストールするソフトウェアの数によって、この操作が数回必要な場合があります。

⇒「ファイル コピーの開始」が表示されます。

9. 設定内容を確認し、[次へ] ボタンをクリックします。

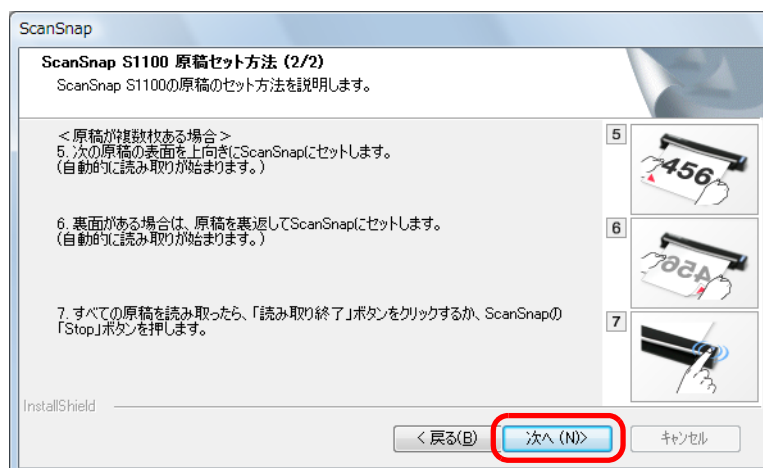
⇒ インストールが開始されます。インストールが完了すると、「ScanSnap S1100 原稿セット方法 (1/2)」が表示されます。

10. 内容を確認して、[次へ] ボタンをクリックします。



⇒ 「ScanSnap S1100 原稿セット方法 (2/2)」が表示されます。

11. 内容を確認して、[次へ] ボタンをクリックします。



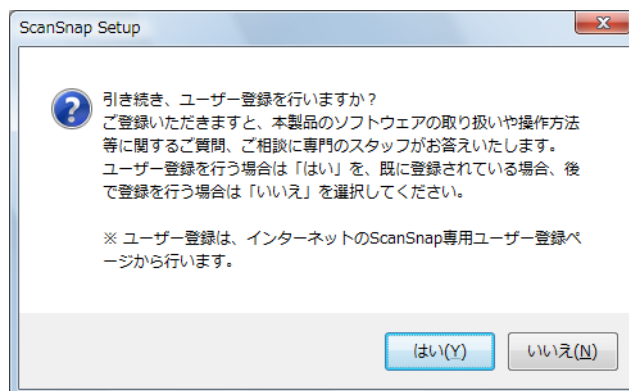
⇒ 「InstallShield Wizard の完了」が表示されます。

12. [完了] ボタンをクリックします。

⇒ ユーザー登録確認のメッセージが表示されます。

13. ユーザー登録するかしないかを選択します。

[はい] ボタンをクリックすると、Web ブラウザが起動され、ホームページからユーザー登録できます。すでにユーザー登録済みの場合や、あとでユーザー登録する場合は、[いいえ] ボタンをクリックしてください。



ユーザー登録するには、インターネットに接続する環境が必要です。ソフトウェアのインストール後にユーザー登録する場合は、以下のどちらかの方法で登録してください。

- ホームページの「ユーザー登録」から登録する。
<http://scansnap.fujitsu.com/jp/>
- Setup DVD-ROM を DVD-ROM ドライブにセットすると表示される、「ScanSnap Setup」画面の [ユーザー登録] ボタンから登録する。

14. Setup DVD-ROM を DVD-ROM ドライブから取り出します。



インストールが正常に完了しない場合は、「ScanSnap Setup」画面から、[取扱説明書] ボタン → [困ったときには (インストール編)] ボタンをクリックして、困ったときには (インストール編) を参照してください。

■ やさしく家計簿 エントリー for ScanSnap をインストールします

インストール方法は、以下のとおりです。



やさしく家計簿 エントリー for ScanSnap の動作環境、インストール方法の詳細、および使い方については、やさしく家計簿 エントリー for ScanSnap 操作説明書を参照してください。やさしく家計簿 エントリー for ScanSnap 操作説明書は、「Manuals」画面の [やさしく家計簿 エントリー for ScanSnap] ボタンをクリックすると表示されます。

1. コンピュータの電源を ON にして、コンピュータの管理者権限を持つユーザーでログオンします。

2. Setup DVD-ROM を DVD-ROM ドライブにセットします。

⇒ 「ScanSnap Setup」画面が表示されます。



「ScanSnap Setup」画面が表示されない場合は、エクスプローラで、DVD-ROM 内の「ScanSnap.exe」をダブルクリックしてください。

3. [インストール] ボタンをクリックします。



⇒ 「Install Products」画面が表示されます。

4. [やさしく家計簿 エントリー for ScanSnap] ボタンをクリックします。



⇒ インストールが開始されます。

5. 画面の指示に従ってインストールします。

6. インストールの完了を通知する画面が表示されたら、[完了] ボタンをクリックします。

7. Setup DVD-ROM を DVD-ROM ドライブから取り出します。

■ Dropbox for Windows をインストールします



Dropbox for Windows をインストールするには、インターネットに接続できる環境が必要です。

インストール方法は、以下のとおりです。

1. コンピュータの電源を ON にして、コンピュータの管理者権限を持つユーザーでログオンします。

2. Setup DVD-ROM を DVD-ROM ドライブにセットします。

⇒ 「ScanSnap Setup」画面が表示されます。



「ScanSnap Setup」画面が表示されない場合は、エクスプローラで、DVD-ROM 内の「ScanSnap.exe」をダブルクリックしてください。

3. [インストール] ボタンをクリックします。



⇒ 「Install Products」画面が表示されます。

4. [Dropbox] ボタンをクリックします。



⇒ Web ブラウザが起動され、Dropbox for Windows のダウンロードページが表示されます。

Dropbox for Windows をダウンロードし、インストールしてください。

5. インストールが完了したら、Setup DVD-ROM を DVD-ROM ドライブから取り出します。

■ Evernote for Windows をインストールします

インストール方法は、以下のとおりです。

1. コンピュータの電源を ON にして、コンピュータの管理者権限を持つユーザーでログオンします。

2. Setup DVD-ROM を DVD-ROM ドライブにセットします。

⇒ 「ScanSnap Setup」画面が表示されます。



「ScanSnap Setup」画面が表示されない場合は、エクスプローラで、DVD-ROM 内の「ScanSnap.exe」をダブルクリックしてください。

3. [インストール] ボタンをクリックします。



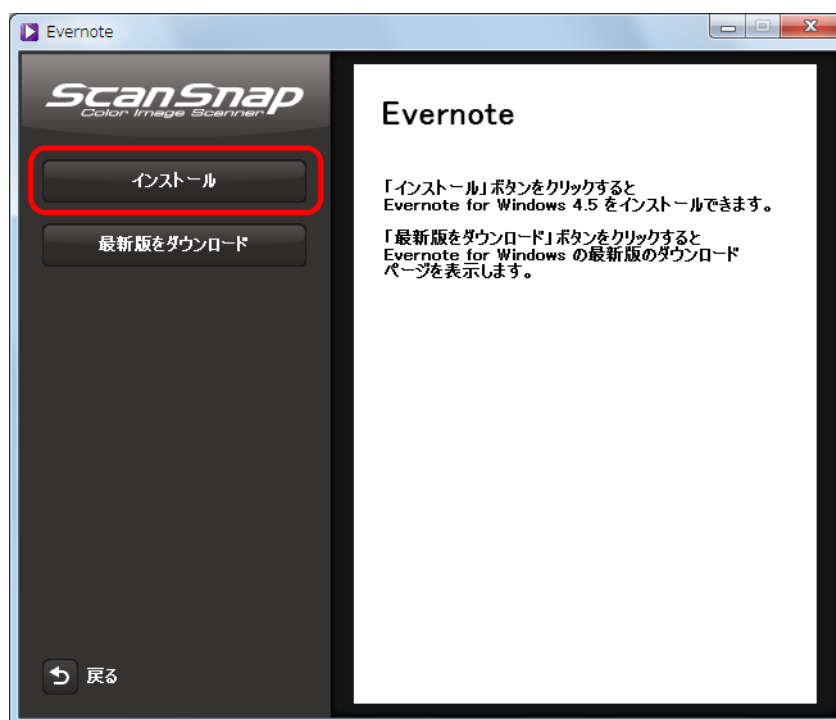
⇒ 「Install Products」画面が表示されます。

4. [Evernote] ボタンをクリックします。



⇒「Evernote」画面が表示されます。

5. [インストール] ボタンをクリックします。



最新版の Evernote for Windows が必要な場合は、[最新版をダウンロード] ボタンをクリックしてください。Web ブラウザが起動され、Evernote for Windows のダウンロード ページが表示されます。Evernote for Windows をダウンロードし、インストールしてください。

⇒ インストールが開始されます。

6. 画面の指示に従ってインストールします。

7. インストールの完了を通知する画面が表示されたら、[完了] ボタンをクリックします。

8. Setup DVD-ROM を DVD-ROM ドライブから取り出します。

■ SugarSync Manager for Windows をインストール します



SugarSync Manager for Windows をインストールするには、インターネットに接続できる環境が必要です。

インストール方法は、以下のとおりです。

1. コンピュータの電源を ON にして、コンピュータの管理者権限を持つユーザーでログオンします。

2. Setup DVD-ROM を DVD-ROM ドライブにセットします。

⇒ 「ScanSnap Setup」画面が表示されます。



「ScanSnap Setup」画面が表示されない場合は、エクスプローラで、DVD-ROM 内の「ScanSnap.exe」をダブルクリックしてください。

3. [インストール] ボタンをクリックします。



⇒ 「Install Products」画面が表示されます。

4. [SugarSync] ボタンをクリックします。



⇒ Web ブラウザが起動され、SugarSync Manager for Windows のダウンロードページが表示されます。

SugarSync Manager for Windows をダウンロードし、インストールしてください。

5. インストールが完了したら、Setup DVD-ROM を DVD-ROM ドライブから取り出します。

■ Scan to Microsoft SharePoint をインストールします

インストール方法は、以下のとおりです。



動作環境およびインストール時の注意事項については、Scan to Microsoft SharePoint の Readme を参照してください。Readme は、「Readme」画面の [Scan to Microsoft SharePoint] ボタンをクリックすると表示されます。

1. コンピュータの電源を ON にして、コンピュータの管理者権限を持つユーザーでログオンします。

2. Setup DVD-ROM を DVD-ROM ドライブにセットします。

⇒ 「ScanSnap Setup」画面が表示されます。



「ScanSnap Setup」画面が表示されない場合は、エクスプローラで、DVD-ROM 内の「ScanSnap.exe」をダブルクリックしてください。

3. [インストール] ボタンをクリックします。



⇒ 「Install Products」画面が表示されます。

4. [Scan to Microsoft SharePoint] ボタンをクリックします。



⇒ インストールが開始されます。

5. 画面の指示に従ってインストールします。

6. インストールの完了を通知する画面が表示されたら、[完了] ボタンをクリックします。

7. Setup DVD-ROM を DVD-ROM ドライブから取り出します。



Scan to Microsoft SharePoint の使い方については、ユーザーズガイドを参照してください。ユーザーズガイドは、「Manuals」画面の [Scan to Microsoft SharePoint] ボタンをクリックすると表示されます。

■ 体験版ソフトウェアをインストールします

インストール方法は、以下のとおりです。



- 体験版ソフトウェアをインストールするには、インターネットに接続できる環境が必要です。
- 体験版ソフトウェアの動作環境およびインストールについては、ダウンロードページを参照してください。ダウンロードページは、「Trial Software」画面のインストールする体験版ソフトウェアのボタンをクリックして、画面の右側に表示されるダウンロードページへのリンクバナーをクリックすると表示されます。

1. コンピュータの電源を ON にして、コンピュータの管理者権限を持つユーザーでログオンします。

2. Setup DVD-ROM を DVD-ROM ドライブにセットします。

⇒ 「ScanSnap Setup」画面が表示されます。



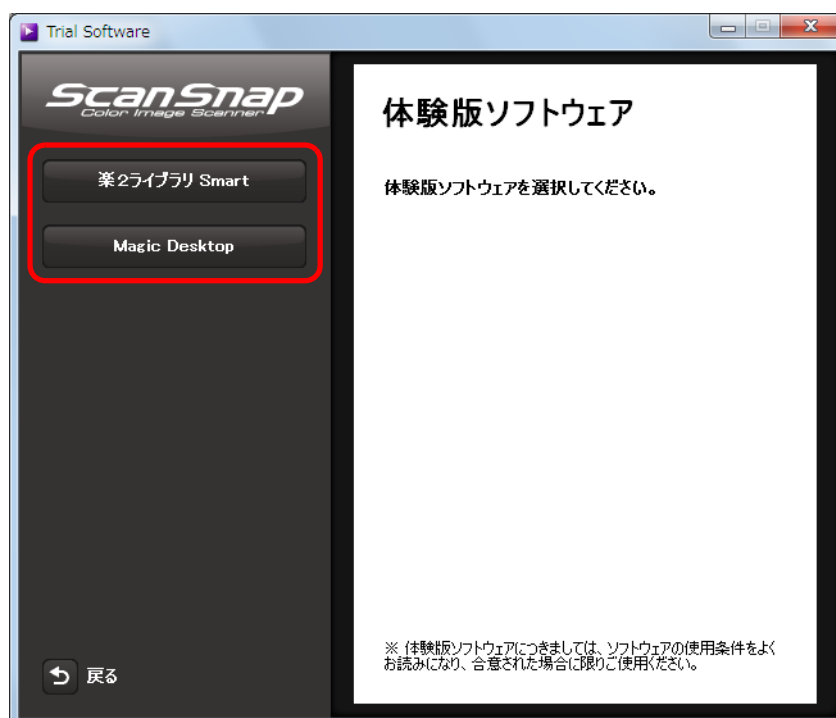
「ScanSnap Setup」画面が表示されない場合は、エクスプローラで、DVD-ROM 内の「ScanSnap.exe」をダブルクリックしてください。

3. [体験版ソフトウェア] ボタンをクリックします。



⇒ 「Trial Software」画面が表示されます。

4. インストールする体験版ソフトウェアのボタンをクリックします。



⇒ 画面の右側に、体験版ソフトウェアのダウンロードページへのリンクバナーが表示されます。
ダウンロードページから体験版ソフトウェアをダウンロードし、インストールしてください。

5. インストールが完了したら、Setup DVD-ROM を DVD-ROM ドライブから取り出します。



体験版ソフトウェアの使い方については、マニュアルを参照してください。マニュアルは、ソフトウェアと同時にインストールされます。各マニュアルの参照方法は、以下のとおりです。

- 楽²ライブラリ Smart 体験版
「スタート」メニュー→「すべてのプログラム」→「楽²ライブラリ Smart」→「楽²ライブラリ Smart を使おう！」を選択します。
- Magic Desktop 体験版
「スタート」メニュー→「すべてのプログラム」→「Magic Desktop」→「Magic Desktop を使おう！」を選択します。

Mac OS にインストールします

Mac OS で ScanSnap をお使いになる場合のインストール方法について説明します。

■ ソフトウェアをインストールするには

ソフトウェアのインストールは、Setup DVD-ROM をコンピュータの DVD-ROM ドライブにセットすると表示される「ScanSnap」画面から行います。



「ScanSnap」画面の各アイコンの機能は、以下のとおりです。

アイコン名	機 能
ScanSnap	以下のソフトウェアのインストールが開始されます。 <ul style="list-style-type: none"> ScanSnap Manager CardMinder
連携ソフトウェア	「連携ソフトウェア」画面が表示されます。 <ul style="list-style-type: none"> 「Dropbox」アイコン Dropbox for Mac のダウンロードページが表示されます。 「Evernote」アイコン 「Evernote」画面が表示されます。Evernote for Mac をインストールまたはダウンロードページを表示できます。 「SugarSync」アイコン SugarSync Manager for Mac のダウンロードページが表示されます。
お読みください	Readme が表示されます。
ユーザー登録	ScanSnap の「ユーザー登録」のホームページ (http://scansnap.fujitsu.com/jp/user-registration/) が表示されます。
スタートアップガイド	スタートアップガイドが表示されます。

アイコン名	機 能
困ったときには（インストール編）	困ったときには（インストール編）が表示されます。
オペレーターガイド	本書が表示されます。

■ ScanSnap のソフトウェアをインストールします



ソフトウェアのインストールと同時にユーザー登録を行う場合は、インターネットに接続できる環境が必要です。

以下のソフトウェアをインストールします。

- ScanSnap Manager
- CardMinder

インストール方法は、以下のとおりです。

1. コンピュータの電源を ON にして、コンピュータの管理者権限を持つユーザーでログインします。

2. Setup DVD-ROM を DVD-ROM ドライブにセットします。

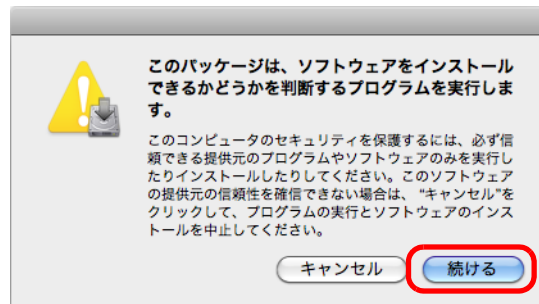
⇒「ScanSnap」画面が表示されます。

3. 「ScanSnap」アイコンをダブルクリックします。



⇒ インストール継続確認のメッセージが表示されます。

4. [続ける] ボタンをクリックします。



⇒「ScanSnap のインストール」画面（「ようこそ ScanSnap インストーラへ」）が表示されます。

5. [続ける] ボタンをクリックします。

⇒「大切な情報」が表示されます。

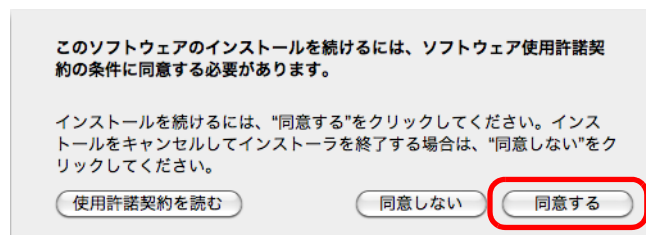
6. 「大切な情報」を読み、[続ける] ボタンをクリックします。

⇒「使用許諾契約」が表示されます。

7. 「使用許諾契約」を読み、[続ける] ボタンをクリックします。

⇒ 使用許諾契約についての同意確認のメッセージが表示されます。

8. 使用許諾契約に同意する場合は、[同意する] ボタンをクリックします。



⇒「“(ディスク名)” に標準インストール」が表示されます。

9. [インストール] ボタンをクリックします。



- ScanSnap Manager だけをインストールする場合は、[カスタマイズ] ボタンをクリックして表示される「(ディスク名)」にカスタムインストール」画面で、「CardMinder」チェックボックスのチェックを外します。
- CardMinder だけのインストールはできません。

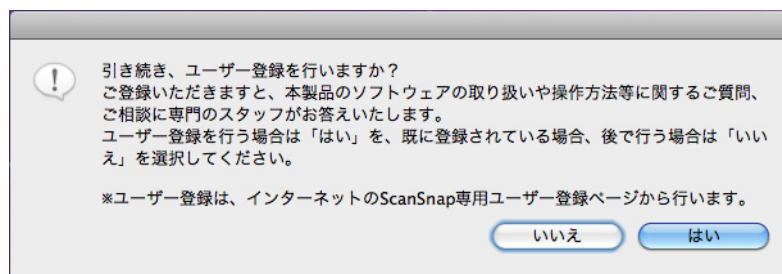
⇒ 認証画面が表示されます。

10. 管理者権限を持つユーザーのユーザ名およびパスワードを入力して、[OK] (Mac OS X v10.7 以降の場合は [ソフトウェアをインストール]) ボタンをクリックします。

⇒ ユーザー登録確認のメッセージが表示されます。

11. ユーザー登録するかしないかを選択します。

[はい] ボタンをクリックすると、Web ブラウザが起動され、ホームページからユーザー登録できます。すでにユーザー登録済みの場合や、あとでユーザー登録する場合は、[いいえ] ボタンをクリックしてください。



ユーザー登録するには、インターネットに接続する環境が必要です。ソフトウェアのインストール後にユーザー登録する場合は、以下のどちらかの方法で登録してください。

- ホームページの「ユーザー登録」から登録する。
<http://scansnap.fujitsu.com/jp/>
- Setup DVD-ROM を DVD-ROM ドライブにセットすると表示される、「ScanSnap」画面の「ユーザー登録」アイコンから登録する。

⇒「ScanSnap S1100 原稿セット方法 1」が表示されます。

12. 内容を確認して、[続ける] ボタンをクリックします。



⇒「ScanSnap S1100 原稿セット方法 2」が表示されます。

13.内容を確認して、[続ける] ボタンをクリックします。



⇒「インストールは成功しました。」(Mac OS X v10.7 以降の場合は「インストールが完了しました。')が表示されます。

14.[閉じる] ボタンをクリックします。

15.Setup DVD-ROM を DVD-ROM ドライブから取り出します。

■ Dropbox for Mac をインストールします



Dropbox for Mac をインストールするには、インターネットに接続できる環境が必要です。

インストール方法は、以下のとおりです。

1. コンピュータの電源を ON にして、コンピュータの管理者権限を持つユーザーでログインします。

2. Setup DVD-ROM を DVD-ROM ドライブにセットします。

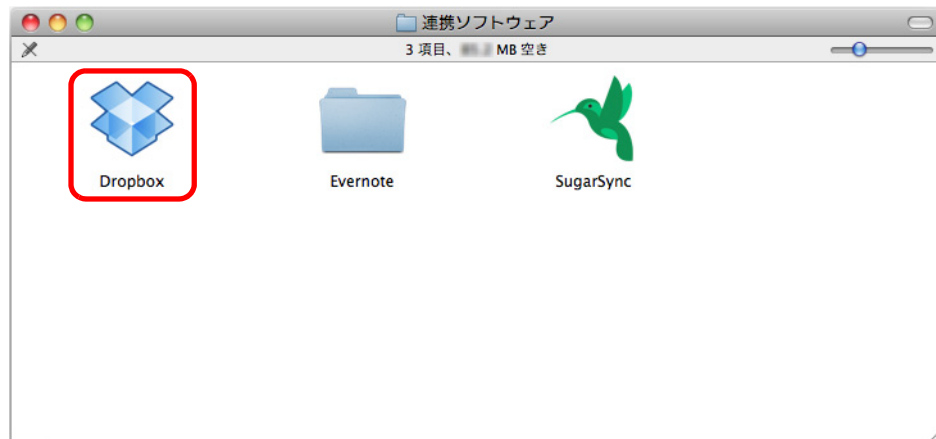
⇒「ScanSnap」画面が表示されます。

3. 「連携ソフトウェア」アイコンをダブルクリックします。



⇒「連携ソフトウェア」画面が表示されます。

4. 「Dropbox」アイコンをダブルクリックします。



⇒ Web ブラウザが起動され、Dropbox for Mac のダウンロードページが表示されます。
Dropbox for Mac をダウンロードし、インストールしてください。

5. インストールが完了したら、Setup DVD-ROM を DVD-ROM ドライブから取り出します。

■ Evernote for Mac をインストールします

インストール方法は、以下のとおりです。

1. コンピュータの電源を ON にして、コンピュータの管理者権限を持つユーザーでログインします。

2. Setup DVD-ROM を DVD-ROM ドライブにセットします。

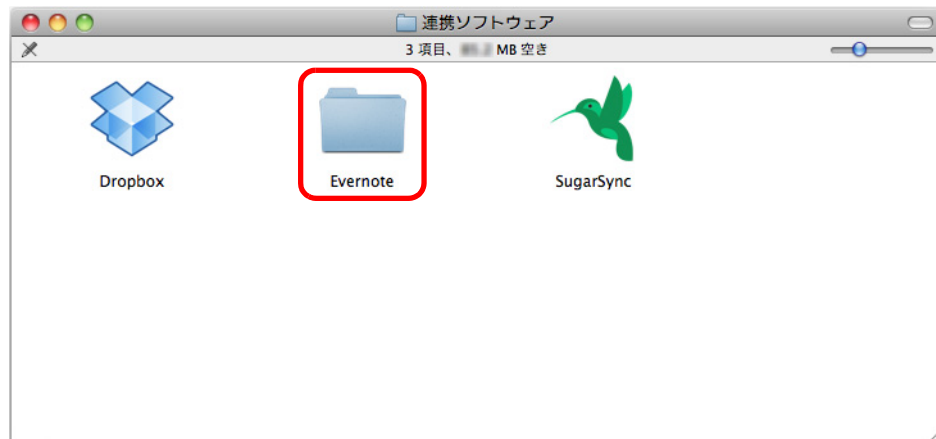
⇒「ScanSnap」画面が表示されます。

3. 「連携ソフトウェア」アイコンをダブルクリックします。



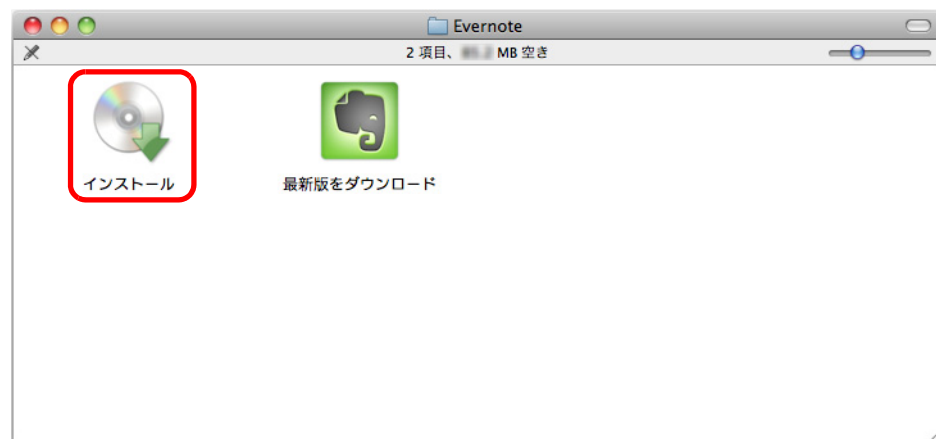
⇒「連携ソフトウェア」画面が表示されます。

4. 「Evernote」アイコンをダブルクリックします。



⇒ 「Evernote」画面が表示されます

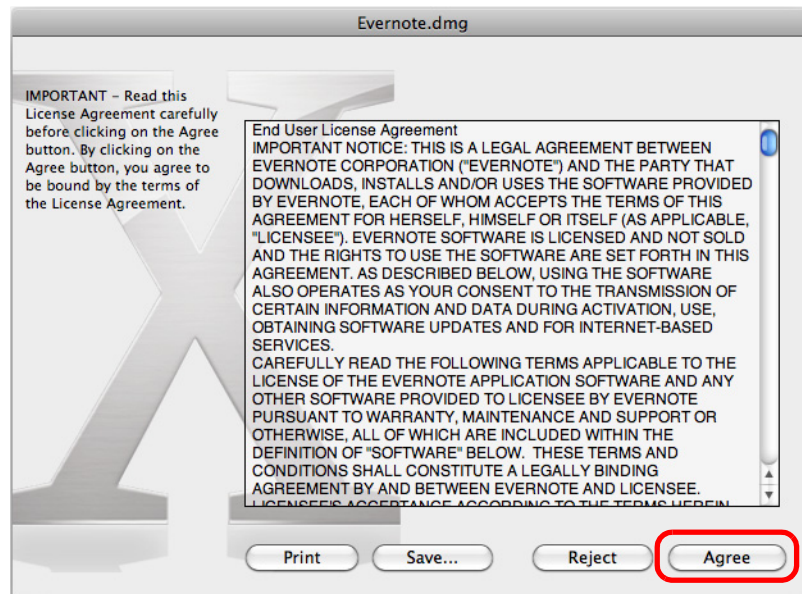
5. 「インストール」アイコンをダブルクリックします。



最新版の Evernote for Mac が必要な場合は、「最新版をダウンロード」アイコンをダブルクリックしてください。Web ブラウザが起動され、Evernote for Mac のダウンロードページが表示されます。Evernote for Mac をダウンロードし、インストールしてください。

⇒ 確認メッセージが表示されます。

6. 使用許諾契約に同意する場合は、[Agree] ボタンをクリックします。



⇒ Evernote for Mac のインストールを開始する画面が表示されます。

7. 「Evernote」アイコンを、「Applications」アイコンにドラッグ&ドロップします。



⇒ Evernote for Mac が、「アプリケーション」フォルダーにコピーされます。

8. コピーが終了したら、デスクトップに表示されている Evernote のディスクイメージ をゴミ箱に入れます。

9. Setup DVD-ROM を DVD-ROM ドライブから取り出します。



インストールが正常に完了しない場合は、「ScanSnap」画面から、「困ったときには（インストール編）」をダブルクリックして、困ったときには（インストール編）を参照してください。

10. Evernote に連携するための準備をします。

Evernote for Mac を起動して、新規ノートブックを作成してください。

■ SugarSync Manager for Mac をインストールします



SugarSync Manager for Mac をインストールするには、インターネットに接続できる環境が必要です。

インストール方法は、以下のとおりです。

1. コンピュータの電源を ON にして、コンピュータの管理者権限を持つユーザーでログインします。

2. Setup DVD-ROM を DVD-ROM ドライブにセットします。

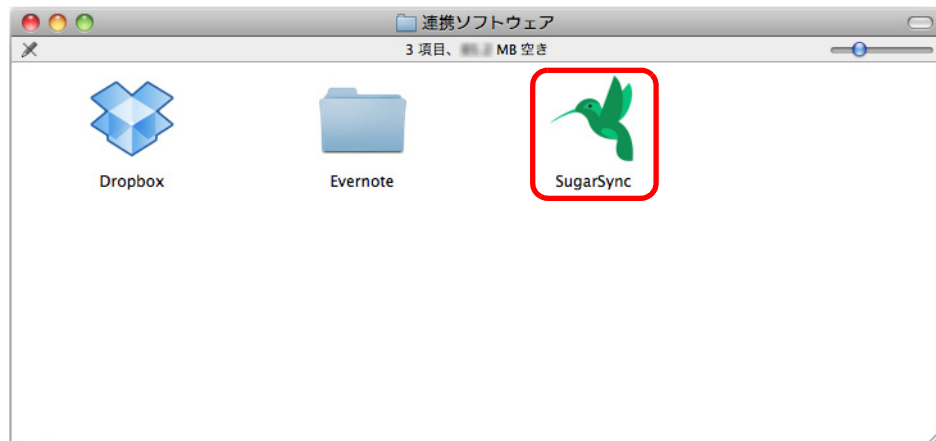
⇒ 「ScanSnap」画面が表示されます。

3. 「連携ソフトウェア」アイコンをダブルクリックします。



⇒ 「連携ソフトウェア」画面が表示されます。

4. 「SugarSync」アイコンをダブルクリックします。



⇒ Web ブラウザが起動され、SugarSync Manager for Mac のダウンロードページが表示されます。

SugarSync Manager for Mac をダウンロードし、インストールしてください。

5. インストールが完了したら、Setup DVD-ROM を DVD-ROM ドライブから取り出します。

ScanSnap の使用方法 < Windows 編 >



ここでは、原稿の読み取り方法、読み取り条件の設定方法、読み取り設定の追加 / 変更 / 削除方法、各種機能、およびいろいろな使い方について説明します。



ScanSnap Manager のアイコンと操作	76
原稿の読み取り方法	80
ScanSnap Manager の設定	93
オフィス機能	116
ScanSnap Folder の操作	260
ScanSnap のいろいろな使い方	268

ScanSnap Manager のアイコンと操作

ScanSnap の動作は、すべて ScanSnap Manager で管理されています。



ScanSnap Manager のアイコンは、Windows が起動すると自動的にタスク バーに表示されます。



ScanSnap Manager のアイコンは、ScanSnap Manager と ScanSnap の通信が正常に行われているかどうかを示しています。通信状態によって表示されるアイコンは、以下のとおりです。

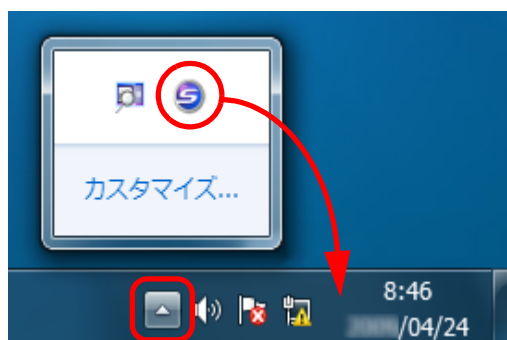
通信状態	ScanSnap Manager のアイコン
通信が行われている	
通信が行われていない	

ScanSnap Manager のアイコンをクリックするとメニューが表示されます。




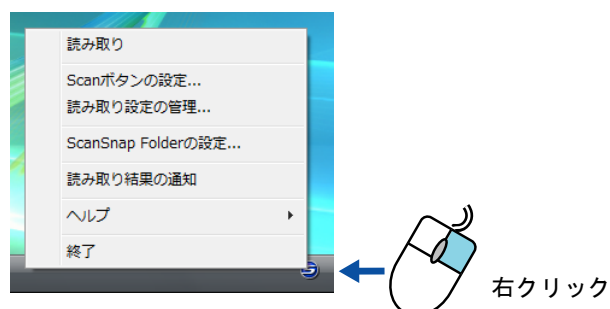
Windows 7 の場合は、タスク バーの  をクリックして表示されるメニューに、ScanSnap Manager のアイコン  が表示されます。

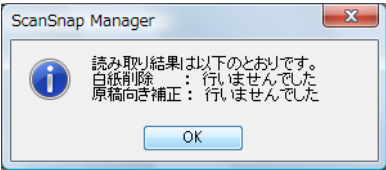
タスク バーに ScanSnap Manager のアイコン  を常に表示させるには、ScanSnap Manager のアイコン  をタスク バーにドラッグ&ドロップしてください。



■ 右クリックメニュー


ScanSnap Manager のアイコン  を右クリックすると表示されるメニューです。

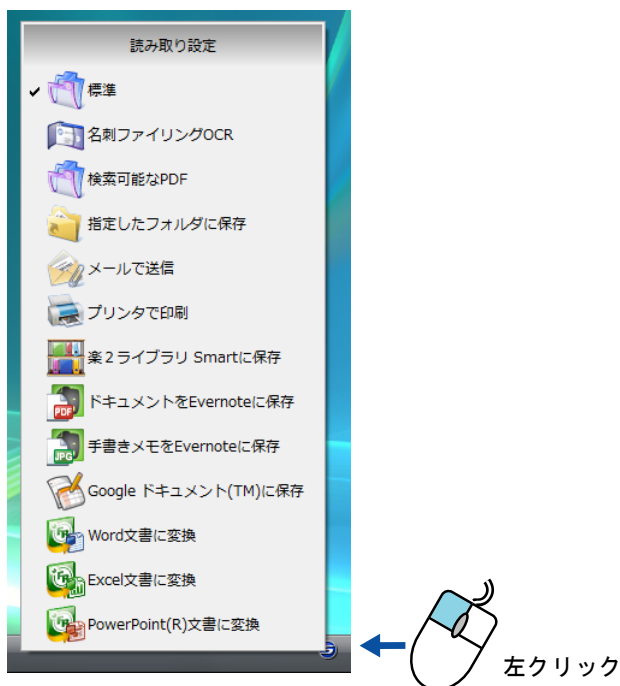


項目名	機能
読み取り	原稿の読み取りが開始されます。読み取り条件は、「Scan ボタンの設定」に従います。
Scan ボタンの設定	ScanSnap 設定画面が表示されます。 原稿を読み取るときの、読み取り条件を設定できます。 ⇒「 読み取り条件の設定方法 」(96 ページ)
読み取り設定の管理	「ScanSnap Manager - 読み取り設定の管理」画面が表示されます。 ScanSnap 設定画面の「クイックメニューを使用する」チェックボックスにチェックが付いている場合は選択できません。 ⇒「 読み取り設定の管理 」(99 ページ)
ScanSnap Folder の設定	ScanSnap 設定画面が表示されます。 ScanSnap Folder を使用して原稿を読み取るときの、読み取り条件を設定できます。 ⇒「 読み取り条件の設定方法 」(261 ページ)
読み取り結果の通知	原稿を読み取ったあとに、白紙削除 / 原稿向き補正が行われたかどうかの通知画面が表示されます。 

項目名	機能
ヘルプ	以下のメニューが表示されます。 <ul style="list-style-type: none">● ヘルプの表示 ScanSnap Manager のヘルプが表示されます。● 困ったときには ScanSnap Manager のヘルプの「困ったときには」が表示されます。● ScanSnap サポートホームページ ScanSnap の「よくあるご質問」のホームページ (http://scansnap.fujitsu.com/jp/faq/) が表示されます。● ScanSnap Manager について 「ScanSnap Manager - バージョン情報」画面が表示されます。● 環境設定 「ScanSnap Manager - 環境設定」画面が表示されます。● オンラインアップデート 「ScanSnap Manager - オンラインアップデート」画面が表示されず。(482 ページ)
接続状態にならない場合	ScanSnap Manager と ScanSnap が正常に通信していない場合に表示されます。
終了	ScanSnap Manager が終了されます。 ⇒「終了します」(92 ページ)

■ 左クリックメニュー

ScanSnap Manager のアイコン  を左クリックすると表示されるメニューです。管理されている読み取り設定の一覧が表示されます。



左クリックメニューの例

原稿を読み取る前に、読み取り設定メニューで読み取り設定を選択します。選択した読み取り設定の読み取り条件に従って原稿が読み取られます。

読み取り設定の追加 / 変更 / 削除方法については、「[読み取り設定の管理](#)」(99 ページ) を参照してください。




- 左クリックメニューを表示する場合は、ScanSnap 設定画面で「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックを外してください。チェックが付いていると左クリックメニューは表示されません。
- 以下の ScanSnap を使用していたコンピュータで ScanSnap S1100 を使用する場合は、既存の読み取り設定が引き継がれます。
 - ScanSnap S1500
 - ScanSnap S1500M
 - ScanSnap S1300
 - ScanSnap S510
 - ScanSnap S300

原稿の読み取り方法






ScanSnap の読み取り方法について説明します。

■ 準備します

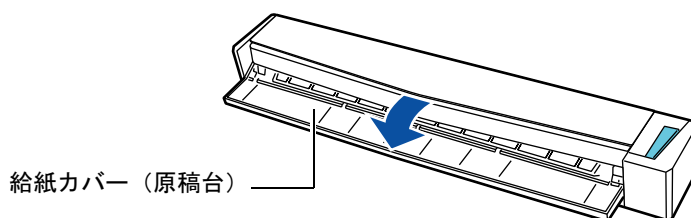
1. コンピュータの電源を ON にします。



⇒ Windows が起動され、タスク バーに ScanSnap Manager のアイコン  が表示されます。




- ScanSnap Manager のアイコン  が表示されない場合は、「スタート」メニュー→「すべてのプログラム」→「ScanSnap Manager」→「ScanSnap Manager」を選択し、ScanSnap Manager を起動してください。通常は、インストール時に「スタートアップ」に登録されるので、Windows が起動するとタスク バーに ScanSnap Manager のアイコン  が表示されます。
- 「スタートアップ」に「ScanSnap Manager」が登録されていない場合は、以下の手順で登録してください。
 1. 右クリックメニューから、「ヘルプ」→「環境設定」の順に選択します。
⇒ 「ScanSnap Manager - 環境設定」画面が表示されます。
 2. 「自動起動」タブの「コンピュータへのログオン時に ScanSnap Manager を起動します」チェックボックスにチェックを付けます。
- Windows 7 の場合は、タスク バーの  をクリックして表示されるメニューに、ScanSnap Manager のアイコン  が表示されます。
タスク バーに ScanSnap Manager のアイコン  を表示させるには、「ScanSnap Manager のアイコンと操作」(76 ページ) を参照してください。

2. ScanSnap の給紙カバー（原稿台）を開けて、電源を ON にします。



⇒ ScanSnap Manager のアイコンが、 から  に切り替わります。



コンピュータ上で多数のソフトウェアが動作しているときなど、コンピュータの負荷、性能、環境によって、ScanSnap Manager のアイコンが  に切り替わるまでに時間がかかる場合があります。

原稿の読み取り方法は、クイックメニューを使用する場合 / 使用しない場合の2種類です。それぞれ以下を参照してください。

- クイックメニューを使用する場合（→ [81 ページ](#)）
- クイックメニューを使用しない場合（→ [87 ページ](#)）



ScanSnap Folder を使って原稿を読み取ることもできます。詳細は、「[ScanSnap Folder の操作](#)」(260 ページ) を参照してください。

■ クイックメニューを使用する場合

クイックメニューを使用する場合の読み取り手順は、以下のとおりです。

1. 右クリックメニューから、「Scan ボタンの設定」を選択します。

右クリックメニューについては、「[右クリックメニュー](#)」(77 ページ) を参照してください。

⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

2. 「クイックメニューを使用する」チェックボックスにチェックを付けます。



3. 読み取り設定ボタンをクリックします。



読み取り設定ボタン

読み取り設定ボタン	説明
[おすすすめ] ボタン	読み取り条件は、ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブの「画質の選択」が「自動解像度」、それ以外の設定はデフォルトです。 原稿サイズに合わせて、最適な画質で読み取りたいときに選択することを推奨します。
[コンパクト] ボタン	読み取り条件は、ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブの「画質の選択」が「ノーマル」（カラー/グレー：150dpi、白黒：300dpi 相当）、それ以外の設定はデフォルトです。 ファイルサイズを小さくしたいときに選択することを推奨します。
[きれい] ボタン	読み取り条件は、ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブの「画質の選択」が「スーパーファイン」（カラー/グレー：300dpi、白黒：600dpi 相当）、それ以外の設定はデフォルトです。 原稿をきれいな画質で読み取りたいときに選択することを推奨します。
[カスタマイズ] ボタン	デフォルトの読み取り条件は、[おすすすめ] の設定と同じです。 目的に応じた読み取り条件に変更できます。



- デフォルトでは、[おすすすめ] ボタンが選択されています。
- クイックメニュー使用時の読み取り条件のデフォルトについては、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。
- [おすすすめ] ボタン、[コンパクト] ボタン、および [きれい] ボタンの読み取り条件は変更できません。読み取り条件を変更した場合は、[カスタマイズ] ボタンに自動的に切り替わります。
読み取り条件の変更方法については、「[読み取り条件の設定方法](#)」（96 ページ）を参照してください。

4. [OK] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

5. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「[原稿のセット方法](#)」（33 ページ）を参照してください。

6. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。

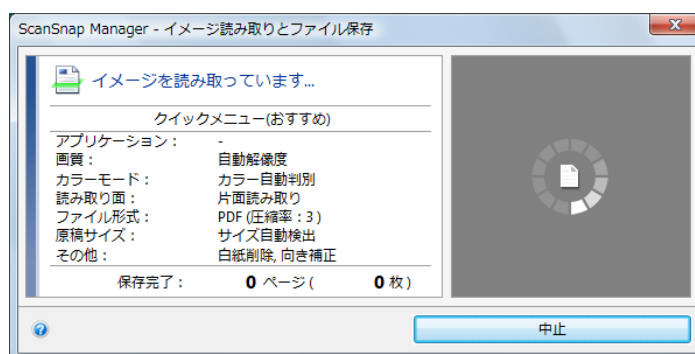


右クリックメニューでも、原稿の読み取りを開始できます。
詳細については、「[右クリックメニュー](#)」(77 ページ) を参照してください。

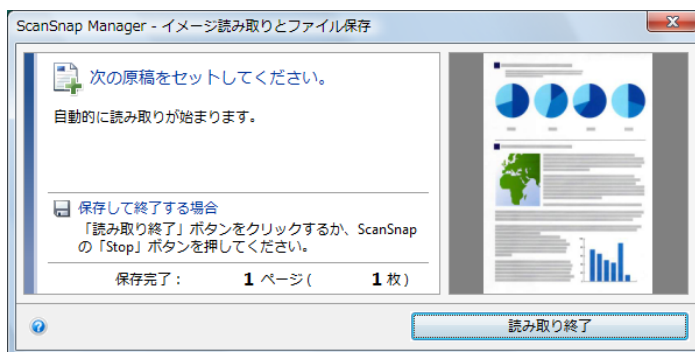


- 読み取り中は、ScanSnap およびほかの USB 機器を抜き差ししないでください。
- 読み取り中は、ScanSnap の給紙カバー（原稿台）を閉じないでください。
- 読み取り中は、ユーザーを切り替えないでください。読み取りがキャンセルされます。

⇒ 「ScanSnap Manager - イメージ読み取りとファイル保存」画面が表示されます。



⇒ 原稿の読み取りが完了すると、「ScanSnap Manager - イメージ読み取りとファイル保存」画面が、原稿読み取り待機中の表示に切り替わります。



複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

7. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇒ クイックメニューが表示されます。



- 「ScanSnap Manager - イメージ読み取りとファイル保存」画面の [読み取り終了] ボタンをクリックしても、原稿の読み取りを終了できます。
- ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンは、原稿の読み取りを開始してから終了するまで青色で点滅します。



8. クイックメニューから、連携したいアプリケーションのアイコンをクリックします。



⇒ 選択したアプリケーションに連携されます。



- アプリケーションのアイコンの表示 / 非表示および表示順を変更する場合は、「[クイックメニューの設定方法](#)」(93 ページ) を参照してください。
- 原稿を読み取る前に、連携するアプリケーションを選択する場合は、「[クイックメニューを使用しない場合](#)」(87 ページ) を参照してください。

アプリケーション名	説明
 このコンピュータに保存 (*1)	「ScanSnap Organizer」画面が表示されます。 イメージデータを ScanSnap Organizer で指定したフォルダに保存できます。 ScanSnap Organizer の操作方法については、ScanSnap Organizer ユーザーズガイドを参照してください。
 名刺ファイリング OCR (*2)	「ウィンドウレイアウトの選択」画面が表示されます。 イメージデータを名刺ファイリング OCR に登録できます。 選択後の操作方法については、「 名刺の情報を名刺ファイリング OCR に登録します 」(161 ページ) を参照してください。

アプリケーション名	説明
 指定したフォルダに保存	<p>「指定したフォルダに保存」画面が表示されます。 イメージデータの保存先を指定できます。 選択後の操作方法については、「指定したフォルダに保存します」(118 ページ) を参照してください。</p>
 メールで送信	<p>「メールで送信」画面が表示されます。 イメージデータをメールに添付できます。 選択後の操作方法については、「メールに添付します」(125 ページ) を参照してください。</p>
 プリンタで印刷	<p>「プリンタで印刷」画面が表示されます。 イメージデータをプリンターで印刷できます。 選択後の操作方法については、「ScanSnap をコピー機代わりに利用します」(137 ページ) を参照してください。</p>
 楽2ライブラリ Smart に保存 (*3)	<p>イメージデータを PDF ファイルとして、楽2ライブラリ Smart に保存できます。 選択後の操作方法については、「楽2ライブラリ Smart に保存します」(180 ページ) を参照してください。</p>
 やさしく家計簿に保存 (*4)	<p>「やさしく家計簿 エントリー」画面が表示されます。 イメージデータをやさしく家計簿 エントリー for ScanSnap に登録できます。 選択後の操作方法については、「レシートを読み取ります」(192 ページ) を参照してください。</p>
 モバイルに保存 (*5)	<p>「モバイルに保存」画面が表示されます。 イメージデータを、接続しているモバイル機器に保存できます。 選択後の操作方法については、「モバイル機器に保存します」(248 ページ) を参照してください。</p>
 Dropbox に保存 (*6)	<p>イメージデータを Dropbox フォルダに保存できます。 選択後の操作説明については、「Dropbox フォルダに保存します」(199 ページ) を参照してください。</p>
 ドキュメントを Evernote に保存 (*7)	<p>イメージデータを PDF ファイルとして、Evernote に保存できます。 選択後の操作方法については、「活字原稿を Evernote に保存します」(206 ページ) を参照してください。</p>
 手書きメモを Evernote に保存 (*7)	<p>イメージデータを JPEG ファイルとして、Evernote に保存できます。 選択後の操作方法については、「手書き文字を含む原稿を Evernote に保存します」(214 ページ) を参照してください。</p>
 Google ドキュメント (TM) に保存 (*5)	<p>イメージデータを PDF ファイルとして、Google ドキュメントに保存できます。 選択後の操作方法については、「Google ドキュメントに保存します」(219 ページ) を参照してください。</p>
 Salesforce Chatter に投稿 (*5)	<p>イメージデータを Salesforce Chatter に投稿できます。 選択後の操作方法については、「Salesforce Chatter に投稿します」(229 ページ) を参照してください。</p>

アプリケーション名	説明
 SugarSync に保存 (*8)	イメージデータを SugarSync の同期フォルダーに保存できます。 選択後の操作方法については、「 SugarSync の同期フォルダーに保存します 」(240 ページ) を参照してください。
 Word 文書に変換 (*9)	イメージデータを Word 文書に変換できます。 選択後の操作方法については、「 Word/Excel/PowerPoint 文書に変換します 」(153 ページ) を参照してください。
 Excel 文書に変換 (*9)	イメージデータを Excel 文書に変換できます。 選択後の操作方法については、「 Word/Excel/PowerPoint 文書に変換します 」(153 ページ) を参照してください。
 PowerPoint(R) 文書に変換 (*9)	イメージデータを PowerPoint 文書に変換できます。 選択後の操作方法については、「 Word/Excel/PowerPoint 文書に変換します 」(153 ページ) を参照してください。
 SharePoint に保存 (*10)	イメージデータを SharePoint または Office Live に保存できます。 選択後の操作方法については、「 SharePoint に保存します 」(170 ページ) を参照してください。
 ピクチャフォルダに保存	「ピクチャフォルダに保存」画面が表示されます。 イメージデータを JPEG ファイルとして、ピクチャフォルダに保存できます。 選択後の操作方法については、「 ピクチャフォルダに保存します 」(144 ページ) を参照してください。
 Magic Desktop に保存 (*11)	イメージデータを JPEG ファイルとして、Magic Desktop に保存できます。 選択後の操作方法については、「 Magic Desktop に保存します 」(187 ページ) を参照してください。

- *1 : ScanSnap Organizer がインストールされている場合に表示されます。
- *2 : 名刺ファイリング OCR がインストールされている場合に表示されます。
- *3 : 楽²ライブラリ Smart 体験版または楽²ライブラリ Smart (ScanSnap S1100 Deluxe に添付または別売) がインストールされている場合に表示されます。
- *4 : やさしく家計簿 エントリー for ScanSnap がインストールされている場合に表示されます。
- *5 : .NET Framework 3.0 がインストールされている場合に表示されます。
 .NET Framework 3.0 は、.NET Framework 3.5 (SP1 以降) にも含まれています。オペレーティングシステムの最新のアップデートを行って、.NET Framework 3.5 (SP1 以降) を使用することを推奨します。
 .NET Framework 4 以降をインストール済みの場合でも、.NET Framework 3.0 は含まれていないため .NET Framework 3.0 を別途インストールする必要があります。
- *6 : Dropbox for Windows 1.1.45 以降がインストールされている場合に表示されます。
- *7 : Evernote for Windows 3.5 以降がインストールされている場合に表示されます。
- *8 : SugarSync Manager for Windows 1.9.28 以降がインストールされている場合に表示されま
す。
- *9 : ABBYY FineReader for ScanSnap がインストールされている場合に表示されます。
- *10: Scan to Microsoft SharePoint がインストールされている場合に表示されます。
- *11: Magic Desktop 体験版または Magic Desktop (ScanSnap S1100 Deluxe に添付または別売) がインストールされている場合に表示されます。



- イメージデータの倍率は、原稿サイズに対して若干変わることがあります。
 - 以下のアプリケーションのどれかがアクティブ状態（タスクバー上でアプリケーションが選択され、アプリケーション画面が最前面に表示されている状態）のときに、ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して原稿を読み取ると、該当アプリケーションに自動的に連携します。
 - ScanSnap Organizer
 - 名刺ファイリング OCR（原稿が名刺サイズのときだけ連携します）
 - 楽²ライブラリ Smart 体験版
 - 楽²ライブラリ Smart（ScanSnap S1100 Deluxe に添付または別売）
 - Magic Desktop 体験版
 - Magic Desktop（ScanSnap S1100 Deluxe に添付または別売）
 - やさしく家計簿 エントリー for ScanSnap
 - モバイルに保存
- 自動連携については、「[アプリケーションの自動連携](#)」（109 ページ）を参照してください。



- クイックメニュー表示中は、ScanSnap で原稿の読み取りを開始できません。クイックメニューのアイコンを選択して処理を完了するか、クイックメニューを閉じてから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- クイックメニュー表示中は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などの操作を行わないでください。

■ クイックメニューを使用しない場合

クイックメニューを使用しない場合の読み取り手順は、以下のとおりです。

1. 右クリックメニューから、「Scan ボタンの設定」を選択します。

右クリックメニューについては、「[右クリックメニュー](#)」（77 ページ）を参照してください。

⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

2. 「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックを外します。



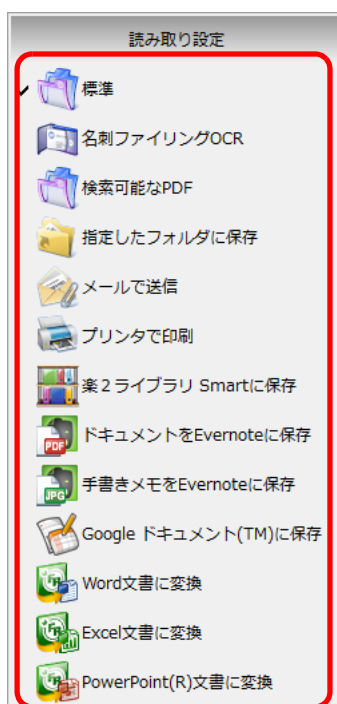
3. 読み取り設定を選択します。

以下のどちらかの方法で、読み取り設定を選択します。

- 「読み取り設定」ドロップダウンリストから読み取り設定を選択する



- 左クリックメニューから読み取り設定を選択する



4. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「[原稿のセット方法](#)」(33 ページ) を参照してください。

5. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。

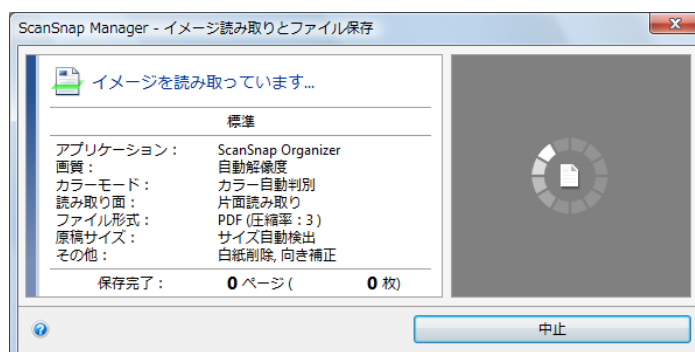


右クリックメニューでも、原稿の読み取りを開始できます。
詳細については、「[右クリックメニュー](#)」(77 ページ) を参照してください。

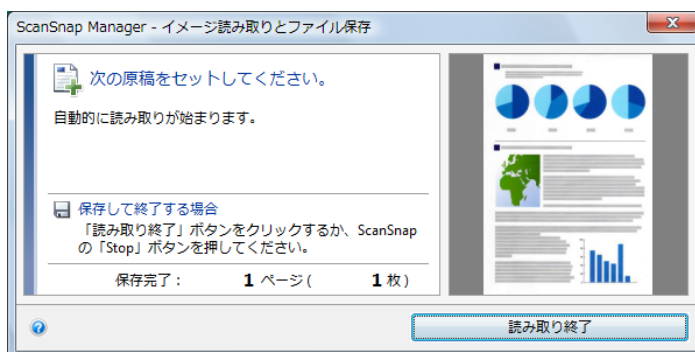


- 読み取り中は、ScanSnap およびほかの USB 機器を抜き差ししないでください。
- 読み取り中は、ScanSnap の給紙カバー（原稿台）を閉じしないでください。
- 読み取り中は、ユーザーを切り替えないでください。読み取りがキャンセルされます。

⇒ 「ScanSnap Manager - イメージ読み取りとファイル保存」画面が表示されます。



⇒ 原稿の読み取りが完了すると、「ScanSnap Manager - イメージ読み取りとファイル保存」画面が、原稿読み取り待機中の表示に切り替わります。



複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

6. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇒ 選択した読み取り設定の読み取り条件に設定されているアプリケーションに連携されます。



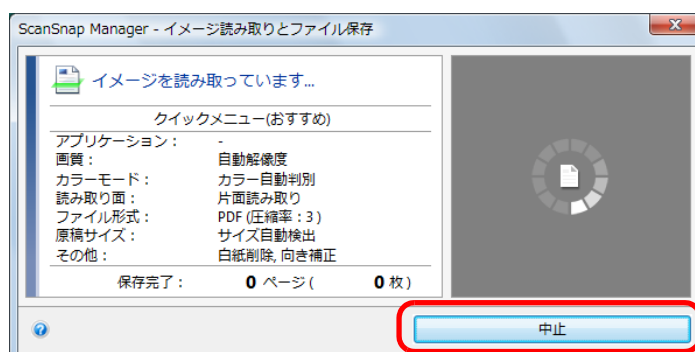
- 「ScanSnap Manager - イメージ読み取りとファイル保存」画面の [読み取り終了] ボタンをクリックしても、原稿の読み取りを終了できます。
 - ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンは、原稿の読み取りを開始してから終了するまで青色で点滅します。
 - 原稿を読み取ったあとに、クイックメニューから連携するアプリケーションを選択する場合は、「[クイックメニューを使用する場合](#)」(81 ページ) を参照してください。
 - ScanSnap 設定画面の「ファイル形式」タブ→「マーカ一部分の文字列を PDF のキーワードにします」チェックボックスまたは「検索可能な PDF にします」チェックボックスにチェックが付いている場合は、イメージデータのテキスト認識が行われてから、アプリケーションに連携されます。
テキスト認識中は、処理状況を示す画面が表示されます。
 - デフォルトの読み取り設定では、「画質の選択：自動解像度」、「カラーモードの選択：カラー自動判別」で読み取られます。
読み取り条件の変更方法については、「[読み取り条件の設定方法](#)」(96 ページ) を参照してください。
 - 読み取ったあとに起動されるアプリケーションは、ScanSnap 設定画面の「アプリ選択」タブの設定によって異なります。詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。
 - イメージデータの倍率は、原稿サイズに対して若干変わることがあります。
 - 以下のアプリケーションのどれかがアクティブ状態（タスクバー上でアプリケーションが選択され、アプリケーション画面が最前面に表示されている状態）のときに、ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して原稿を読み取ると、該当アプリケーションに自動的に連携します。
 - ScanSnap Organizer
 - 名刺ファイリング OCR（原稿が名刺サイズのときだけ連携します）
 - 楽²ライブラリ Smart 体験版
 - 楽²ライブラリ Smart（ScanSnap S1100 Deluxe に添付または別売）
 - Magic Desktop 体験版
 - Magic Desktop（ScanSnap S1100 Deluxe に添付または別売）
 - やさしく家計簿 エントリー for ScanSnap
 - モバイルに保存
- 自動連携については、「[アプリケーションの自動連携](#)」(109 ページ) を参照してください。

■ 原稿の読み取りを中止する場合

読み取る原稿や原稿の読み取り面などを間違えた場合に、原稿の読み取り動作中に読み取りを中止できます。

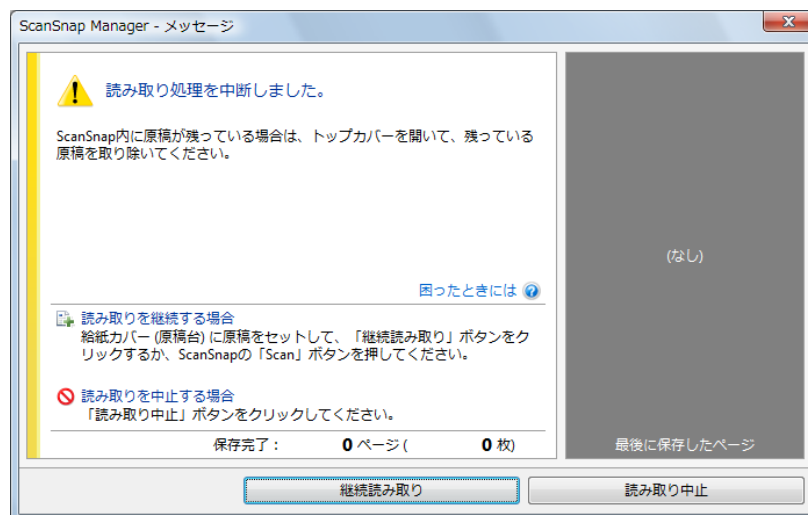
中止方法は、以下のとおりです。

1. 原稿の読み取り中に表示される「ScanSnap Manager - イメージ読み取りとファイル保存」画面の「中止」ボタンをクリックします。



- ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンでも、原稿の読み取りを中止できます。原稿の読み取り中に ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押すと、読み取り動作が停止します。
- 読み取り動作が停止したら、ScanSnap 内に残っている原稿を取り除いてください。原稿を取り除く方法については、ScanSnap Manager のヘルプの「困ったときには」を参照してください。

⇒ 原稿の読み取りが停止すると、以下のエラーメッセージが表示されます。



2. [読み取り中止] ボタンをクリックします。

続けて原稿を読み取る場合は、原稿を ScanSnap にセットしてから [継続読み取り] ボタンをクリックするか、ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押してください。

■ 終了します

＜ ScanSnap Manager を終了するには＞

右クリックメニューから、「終了」を選択します。



通常は、終了する必要はありません。



「ScanSnap Manager」を終了すると、ScanSnap は使用できなくなります。
ScanSnap を使用する場合は、「スタート」メニュー→「すべてのプログラム」→
「ScanSnap Manager」→「ScanSnap Manager」を選択して、ScanSnap Manager を起
動してください。

＜ ScanSnap を取り外すには＞

1. ScanSnap の給紙カバー（原稿台）を閉じて、電源を OFF にします。

⇒ タスク バーにある ScanSnap Manager のアイコンが、 から  に切り替わります。

2. USB ケーブルをコンピュータから取り外します。



ScanSnap には、電源スイッチがありません。電源は、コンピュータの ON/OFF に連動
します。また、給紙カバー（原稿台）の開閉に応じて、自動的に ON/OFF します。

ScanSnap Manager の設定

クイックメニューの設定方法、読み取り条件の設定方法、読み取り設定の追加 / 変更 / 削除方法、アプリケーションの自動連携、ScanSnap の通信状態の通知、および原稿読み取り中の画面表示について説明します。

■ クイックメニューの設定方法

クイックメニューに表示されるアプリケーションのアイコンの、表示や非表示を設定したり、表示順を変更したりできます。
変更方法は、以下のとおりです。

1. クイックメニューから、「表示アプリケーションの変更」をクリックします。

クイックメニューの表示方法については、「クイックメニューを使用する場合」(81 ページ) を参照してください。



⇒「表示アプリケーションの変更」画面が表示されます。

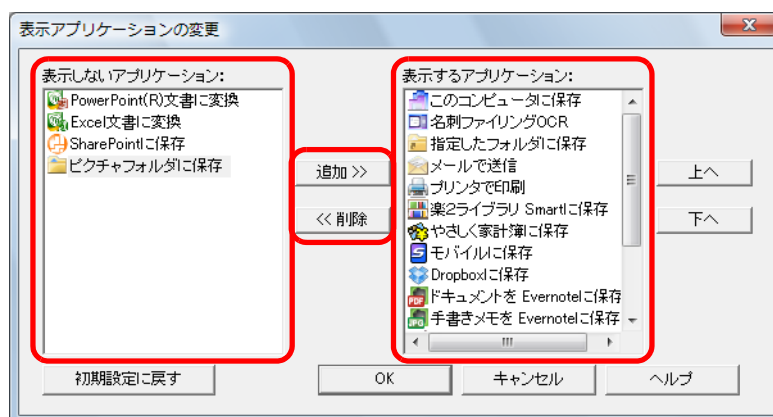
2. クイックメニューに表示されるアプリケーションのアイコンを設定します。

• アプリケーションのアイコンの表示と非表示

「表示するアプリケーション」に表示されているアプリケーションが、クイックメニューにアイコンとして表示されます。

「表示するアプリケーション」でアプリケーションを選択してから [削除] ボタンをクリックすると、「表示しないアプリケーション」に移動します。また、「表示しないアプリケーション」でアプリケーションを選択してから [追加] ボタンをクリックすると、「表示するアプリケーション」に移動します。

すべてのアプリケーションのアイコンをクイックメニューに表示する場合は、[初期設定に戻す] ボタンをクリックします。

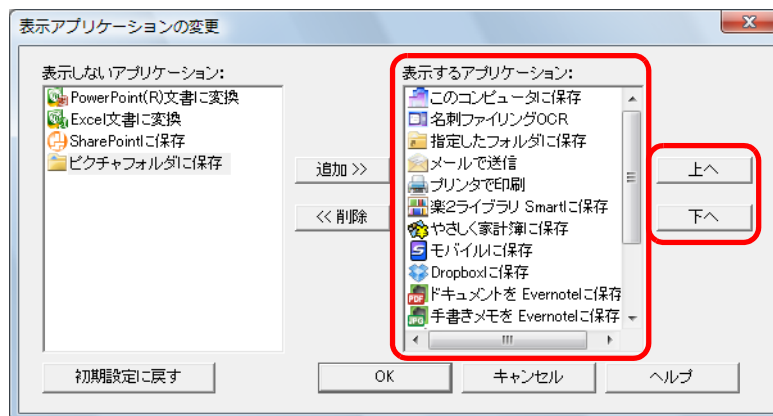


• アプリケーションのアイコンの表示順

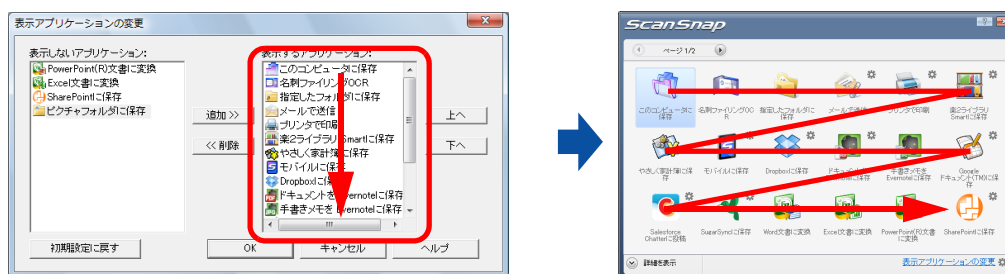
「表示するアプリケーション」に表示されているアプリケーションの表示順で、クイックメニューにアプリケーションのアイコンが表示されます。

表示順を変更したいアプリケーションを「表示するアプリケーション」で選択してから、[上へ] ボタン / [下へ] ボタンをクリックして、アプリケーションの表示位置を変更します。

クイックメニューに表示される、アプリケーションのアイコンの表示順をデフォルトに戻す場合は、[初期設定に戻す] ボタンをクリックします。



クイックメニューおよび「表示アプリケーションの変更」画面の「表示するアプリケーション」に表示されるアプリケーションの表示順は、以下のように対応します。



3. [OK] ボタンをクリックして、「表示アプリケーションの変更」画面を閉じます。

⇒ クイックメニューに表示されるアプリケーションのアイコンおよび表示順が変更されます。

■ 読み取り条件の設定方法

ScanSnap は、使用目的に合わせて読み取り条件を設定できます。読み取り条件の設定は、ScanSnap 設定画面で行います。

読み取り条件を設定する方法は、以下のとおりです。


1. 右クリックメニューから、「Scan ボタンの設定」を選択します。

右クリックメニューについては、「[右クリックメニュー](#)」（77 ページ）を参照してください。

⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。



ScanSnap 設定画面は、以下の方法でも表示できます。なお、「ScanSnap Folder」フォルダーを開いている場合は、ScanSnap Folder の ScanSnap 設定画面が表示されます。ScanSnap Folder についての詳細は、「[ScanSnap Folder の操作](#)」（260 ページ）を参照してください。

- ScanSnap Manager のアイコン  をダブルクリックする
- キーボードの「Ctrl」+「Shift」+「Space」キーを同時に押す
- 「スタート」メニュー → 「すべてのプログラム」 → 「ScanSnap Manager」 → 「ScanSnap Manager の設定」を選択する

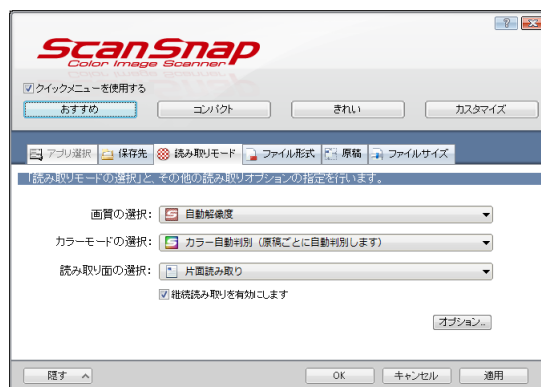
2. [詳細] ボタンをクリックして、詳細表示に切り替えます。

• クイックメニューを使用する場合

概要表示



詳細表示

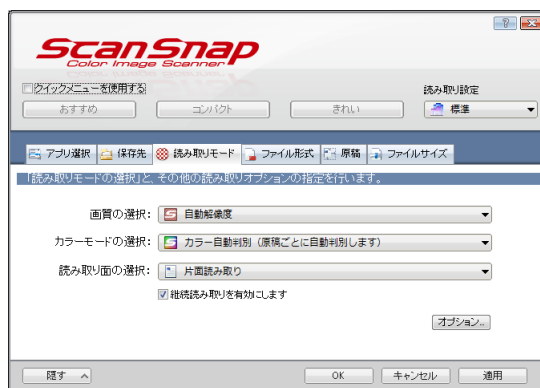


●クイックメニューを使用しない場合

概要表示

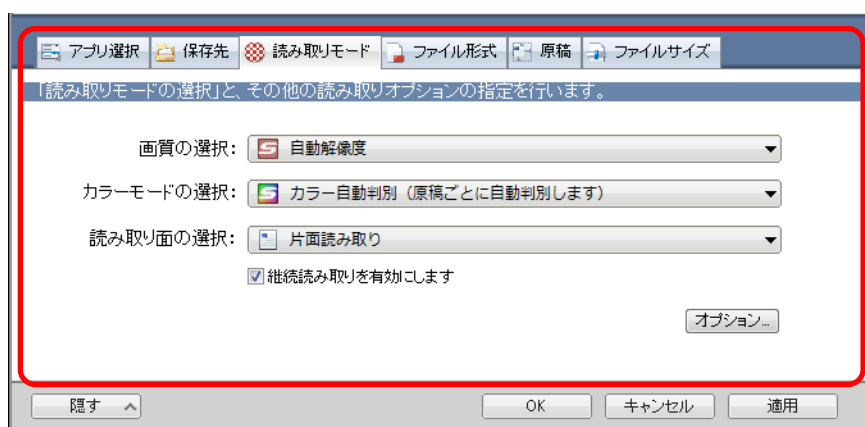


詳細表示



ScanSnap 設定画面は、前回開いていたときの表示状態を保持しています。例えば、詳細表示のまま閉じると、次回は詳細表示で開きます。

3. 各タブで読み取り条件を設定します。



各タブで以下の項目を変更できます。

詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。

- 「アプリ選択」タブ
 - － ScanSnap と連携するアプリケーション
- 「保存先」タブ
 - － イメージデータを保存するフォルダー
 - － イメージデータを保存するファイル名
- 「読み取りモード」タブ
 - － 読み取りモード
 - (どんな画質で読み取るか、カラーで読み取るか、グレーで読み取るか、白黒で読み取るか、文字をくっきり読み取るか、白紙ページを自動的に削除するか、文字列の傾き / 原稿の向きを補正するか、読み取りを継続するか)

- 「ファイル形式」 タブ
 - － イメージデータのファイル形式 (*.pdf、*.jpg)
 - － イメージデータのマーカ一部分の文字列をテキスト認識して PDF ファイルのキーワードに追加するか
(先頭マーカ一部分の文字列だけをキーワードにするか、すべてのマーカ一部分の文字列をキーワードにするか、どの言語でテキスト認識するか)
 - － イメージデータ上の文字列をテキスト認識して検索可能な PDF ファイルに変換するか
(先頭ページだけを変換するか、すべてのページを変換するか、どの言語でテキスト認識するか)
 - － PDF ファイルをページ分割するか
(イメージデータを 1 つの PDF ファイルにするか、設定したページごとに分割して PDF ファイルを作成するか)
 - － PDF ファイルにパスワードを付けるか
(すべての PDF ファイルに同じパスワードを設定するか、読み取りごとに異なるパスワードを設定するか)
- 「原稿」 タブ
 - － 読み取る原稿のサイズ (原稿サイズの選択、A3 キャリアシートの設定)
- 「ファイルサイズ」 タブ
 - － イメージデータのファイルサイズ (圧縮率)



読み取り条件は、クイックメニューを使用するかしないかによって、設定できる項目が異なります。
設定できる項目の違いについては、「[原稿の読み取り方法による設定項目の違い](#)」(493 ページ) を参照してください。

4. [OK] ボタンまたは [適用] ボタンをクリックします。

⇒ クイックメニューを使用する場合は、[カスタマイズ] ボタンの読み取り条件が変更されます。

⇒ クイックメニューを使用しない場合は、現在選択されている読み取り設定の読み取り条件が変更されます。



ScanSnap 設定画面の表示中に ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押すと、ScanSnap 設定画面は閉じられ、原稿の読み取りが開始されます。このとき、設定中の読み取り条件は保存され、その読み取り条件で原稿が読み取られます。
ただし、ScanSnap 設定画面以外の画面が表示されている場合は、ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押しても、画面は閉じられず、読み取りも開始されません。

■ 読み取り設定の管理

読み取り設定は、最大 20 個まで管理できます。

読み取り設定は、ScanSnap 設定画面の「読み取り設定」ドロップダウンリストまたは左クリックメニューから選択できます。

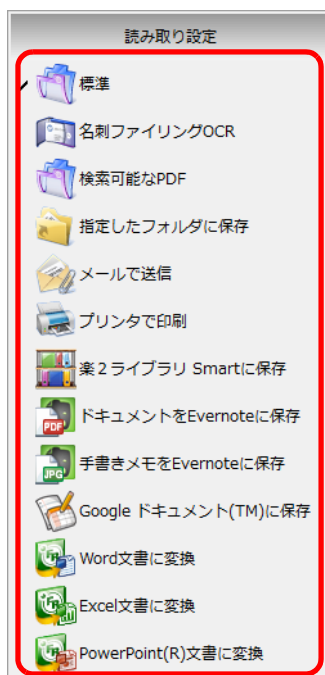


読み取り設定を使用する場合は、ScanSnap 設定画面の、「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックが外れている必要があります。

- 「読み取り設定」ドロップダウンリスト



- 左クリックメニュー



よく使う読み取り条件を読み取り設定として設定しておくことで、原稿を読み取るたびに、ScanSnap 設定画面で読み取り条件を設定する必要がなくなります。読み取り設定を選択するだけで、目的にあった読み取り条件に切り替えられます。

読み取り設定の追加 / 変更 / 削除方法については、以下を参照してください。

- 読み取り設定を新規に追加する場合 (→ [100 ページ](#))
- 読み取り設定の読み取り条件を変更する場合 (→ [103 ページ](#))
- 読み取り設定の名前を変更する場合 (→ [105 ページ](#))
- 読み取り設定を削除する場合 (→ [107 ページ](#))

<読み取り設定を追加します>

1. 右クリックメニューから、「Scan ボタンの設定」を選択します。

右クリックメニューについては、「[右クリックメニュー](#)」（77 ページ）を参照してください。

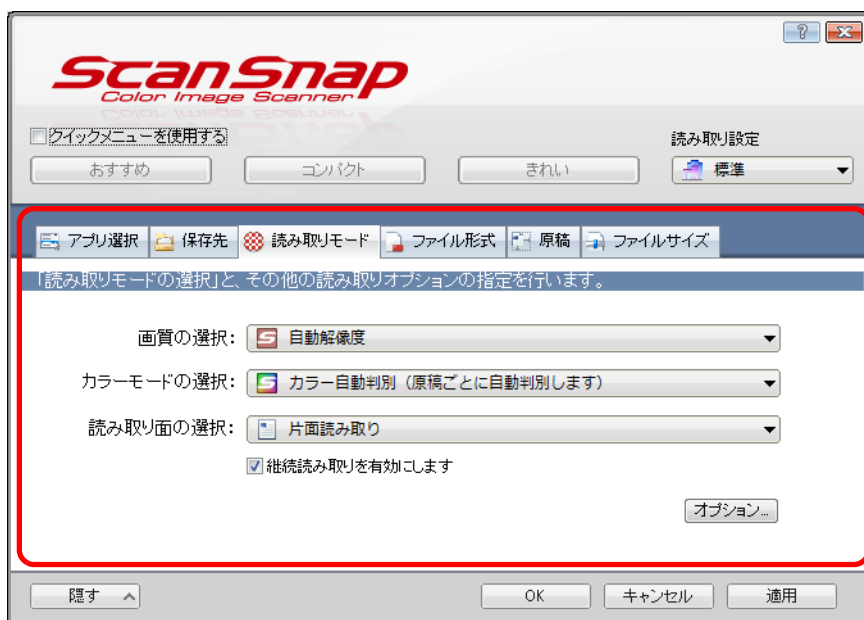
⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。



「クイックメニューを使用する」チェックボックスにチェックが付いている場合は、チェックを外してください。

2. 各タブで読み取り条件を設定します。

各タブの詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。

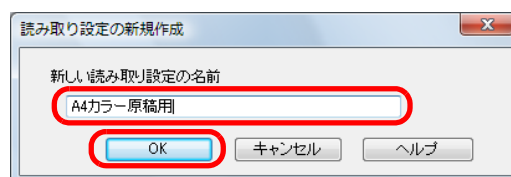


3. 「読み取り設定」 ドロップダウンリストから、「新しい読み取り設定」を選択します。



⇒ 「読み取り設定の新規作成」画面が表示されます。

4. 読み取り設定の名前を入力して、[OK] ボタンをクリックします。



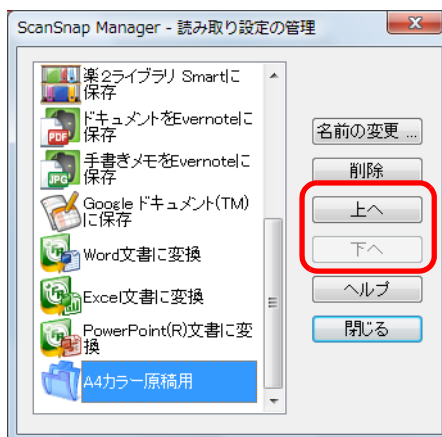
⇒ ScanSnap 設定画面の「読み取り設定」ドロップダウンリストに、追加した読み取り設定の名前が表示されます。



5. [OK] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。



- 読み取り設定は、「標準」を含めて最大 20 個まで保存できます。
 - 読み取り設定の表示順を変更できます。
ただし、「標準」の表示順は変更できません。
1. 右クリックメニューまたは ScanSnap 設定画面の「読み取り設定」ドロップダウンリストから、「読み取り設定の管理」を選択します。
⇒ 「ScanSnap Manager - 読み取り設定の管理」画面が表示されます。
 2. 表示順を変更したい読み取り設定を、一覧から選択します。
 3. [上へ] [下へ] ボタンをクリックして、表示したい順番の位置に読み取り設定を移動します。



4. [閉じる] ボタンをクリックして、「ScanSnap Manager - 読み取り設定の管理」画面を閉じます。

<読み取り設定の読み取り条件を変更します>

1. 右クリックメニューから、「Scan ボタンの設定」を選択します。

右クリックメニューについては、「[右クリックメニュー](#)」(77 ページ) を参照してください。

⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。



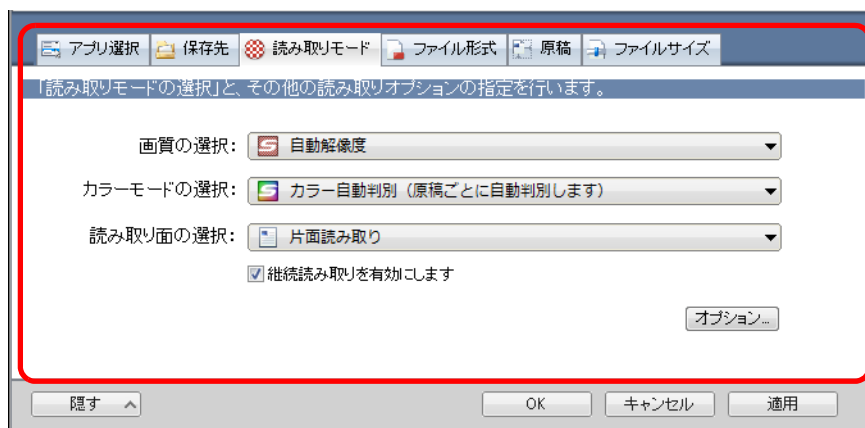
「クイックメニューを使用する」チェックボックスにチェックが付いている場合は、チェックを外してください。

2. 「読み取り設定」ドロップダウンリストで、変更する読み取り設定を選択します。



3. 各タブで読み取り条件を変更します。

各タブの詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。

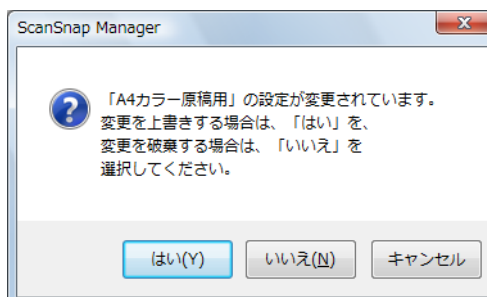


4. 設定が終わったら、[OK] ボタンをクリックします。

⇒ 上書き確認の画面が表示されます。



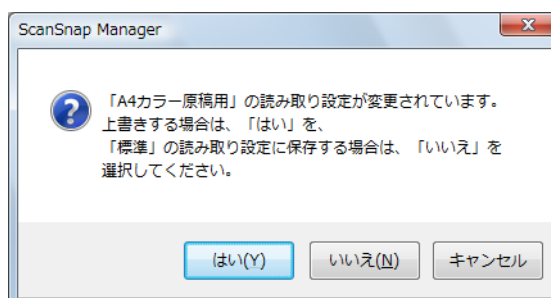
[OK] ボタンをクリックしないで「読み取り設定」ドロップダウンリストの「読み取り設定」を切り替えると、以下のメッセージが表示されます。



[[はい] ボタンをクリックすると、変更内容が上書きされて、切り替えようとした読み取り設定に切り替わります。

[[いいえ] ボタンをクリックすると、変更内容が破棄されて、切り替えようとした読み取り設定に切り替わります。

5. 読み取り条件を上書きする場合は [[はい] ボタンを、「標準」に保存する場合は [[いいえ] ボタンをクリックします。



手順 2. で選択した読み取り設定が「標準」の場合は、確認画面は表示されません。

<読み取り設定の名前を変更します>

1. 右クリックメニューから、「読み取り設定の管理」を選択します。

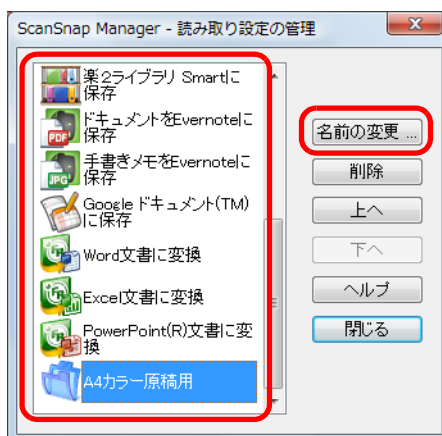
右クリックメニューについては、「[右クリックメニュー](#)」(77 ページ) を参照してください。

⇒「読み取り設定の管理」画面が表示されます。



- 右クリックメニューで「読み取り設定の管理」を選択できない場合は、ScanSnap 設定画面の「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックを外してください。
- 「読み取り設定の管理」画面は、ScanSnap 設定画面の「読み取り設定」ドロップダウンリストから「読み取り設定の管理」を選択しても表示できます。

2. 名前を変更したい読み取り設定を選択し、[名前の変更] ボタンをクリックします。

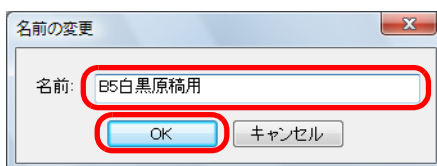


⇒「名前の変更」画面が表示されます。

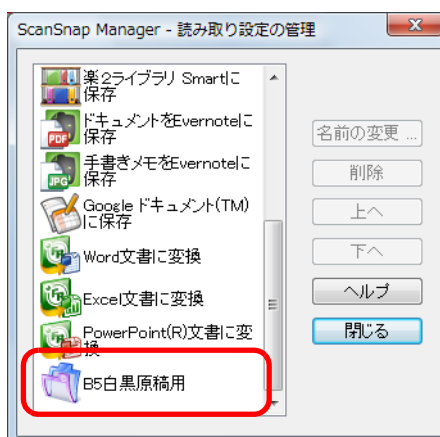


読み取り設定の「標準」は、名前を変更できません。

3. 新しい名前を入力して、[OK] ボタンをクリックします。



⇒ 読み取り設定の名前が変更されます。



4. [閉じる] ボタンをクリックして、「ScanSnap Manager - 読み取り設定の管理」画面を閉じます。

<読み取り設定を削除します>

1. 右クリックメニューから、「読み取り設定の管理」を選択します。

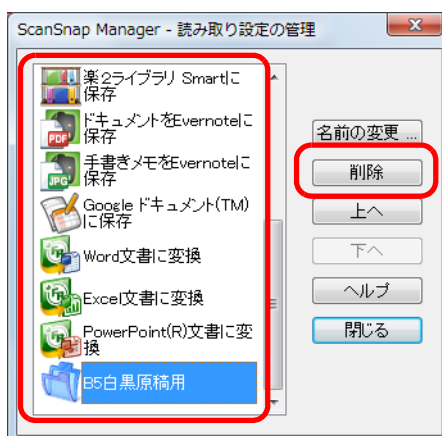
右クリックメニューについては、「[右クリックメニュー](#)」(77 ページ) を参照してください。

⇒「読み取り設定の管理」画面が表示されます。



- 右クリックメニューで「読み取り設定の管理」を選択できない場合は、ScanSnap 設定画面の「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックを外してください。
- 「読み取り設定の管理」画面は、ScanSnap 設定画面の「読み取り設定」ドロップダウンリストから「読み取り設定の管理」を選択しても表示できます。

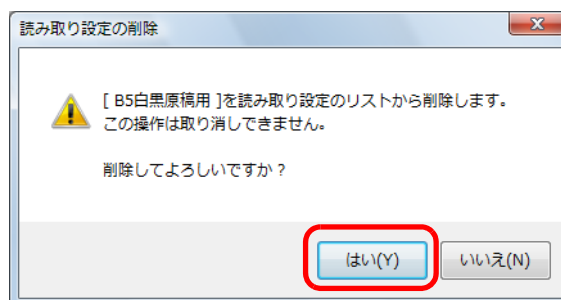
2. 削除したい読み取り設定を選択し、[削除] ボタンをクリックします。



読み取り設定の「標準」は削除できません。

⇒「読み取り設定の削除」画面が表示されます。

3. [はい] ボタンをクリックします。



⇒ 選択した読み取り設定が削除されます。

4. [閉じる] ボタンをクリックして、「ScanSnap Manager - 読み取り設定の管理」画面を閉じます。

■ アプリケーションの自動連携

自動連携できるアプリケーションを起動した状態で原稿を読み取ると、クイックメニューの使用および設定した読み取り条件に関係なく、該当アプリケーションに自動的に連携されます。

自動連携できるアプリケーションおよび原稿読み取り後の動作は、以下のとおりです。

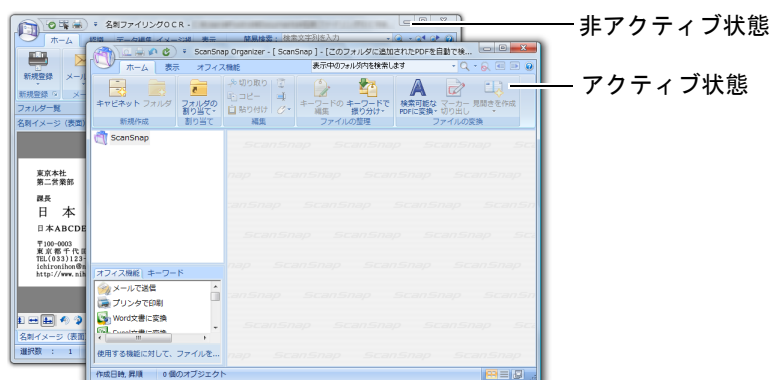
- ScanSnap Organizer
読み取った原稿のイメージデータが、ScanSnap Organizer で表示されます。
- 名刺ファイリング OCR
読み取った名刺のイメージデータが、名刺ファイリング OCR で表示されます。
- 楽²ライブラリ Smart体験版/楽²ライブラリ Smart(ScanSnap S1100 Deluxeに添付または別売)
読み取った原稿のイメージデータが、楽²ライブラリ Smartに保存されます。
- Magic Desktop 体験版 /Magic Desktop(ScanSnap S1100 Deluxe に添付または別売)
読み取った原稿のイメージデータが、Magic Desktop に保存されます。
- やさしく家計簿 エントリー for ScanSnap (*)
読み取ったレシートのイメージデータが、やさしく家計簿 エントリー for ScanSnap で表示されます。
- モバイルに保存 (*)
読み取った原稿のイメージデータが、モバイル機器に送信されます。

* : アクティブ状態のときだけ自動連携します。

自動連携には、以下の2つの連携方法があります。

● 該当アプリケーションがアクティブ状態のときに連携する（推奨）

該当アプリケーションのどれかがアクティブ状態（タスクバー上でアプリケーションが選択され、アプリケーション画面が最前面に表示されている状態）のときに、ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して原稿を読み取ると、該当アプリケーションに自動連携されます。



上図の場合、ScanSnap Organizer の画面がアクティブ状態であるため、ScanSnap Organizer と自動連携されます。

● 該当アプリケーション起動中は、常に連携する

該当アプリケーションのどれかを起動すると、ScanSnap 設定画面の「アプリ選択」タブ→「アプリケーションの選択」の設定が、該当アプリケーションに自動的に切り替わります。該当アプリケーションの画面が最小化されている、または最前面に表示されていない場合でも自動的に連携します。該当アプリケーションを終了すると、自動連携は解除されます。

なお、複数の該当アプリケーションを同時に起動している場合は、以下の順で優先して連携されます。

1. 名刺ファイリング OCR
2. ScanSnap Organizer
3. 楽²ライブラリ Smart 体験版 / 楽²ライブラリ Smart (ScanSnap S1100 Deluxe に添付または別売)
Magic Desktop 体験版 / Magic Desktop (ScanSnap S1100 Deluxe に添付または別売)

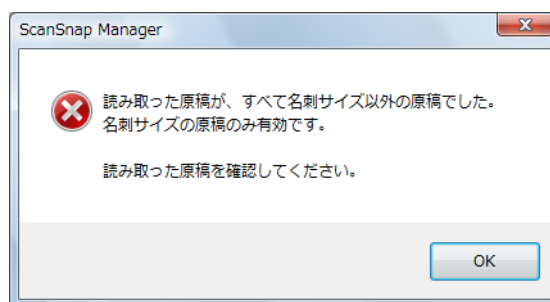
クイックメニューを使用していない場合は、左クリックメニューに「<アプリケーション名>+連携中」の項目が、チェックの入った状態で追加されます。



ScanSnap Organizer に自動連携されている場合



- 名刺ファイリング OCR に自動連携する場合、名刺は、現在設定されている読み取り条件で読み取られます。名刺ファイリング OCR がサポートしていない読み取り条件については、名刺ファイリング OCR のデフォルトの値で読み取られます。名刺ファイリング OCR のデフォルトの値については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。
- 名刺ファイリング OCR に自動連携する場合、名刺サイズの外稿を読み取ったときだけに連携します。名刺サイズ以外の原稿を読み取ると、以下のエラーメッセージが表示されます。



<連携方法を切り替える場合>

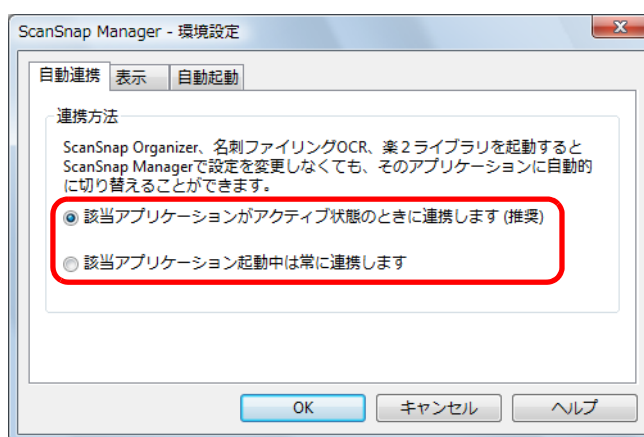
連携方法の切り替え手順は、以下のとおりです。

1. 右クリックメニューから、「ヘルプ」→「環境設定」を選択します。

右クリックメニューについては、「右クリックメニュー」(77 ページ) を参照してください。

⇒「ScanSnap Manager - 環境設定」画面が表示されます。

2. 「自動連携」タブで連携方法を選択します。



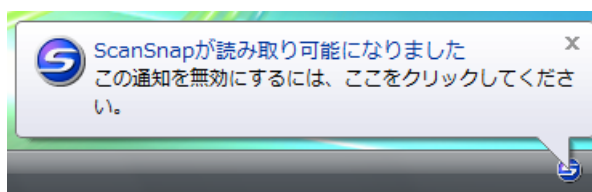
3. [OK] ボタンをクリックして、「ScanSnap Manager - 環境設定」画面を閉じます。

⇒ 選択した連携方法で、該当アプリケーションと自動連携されます。

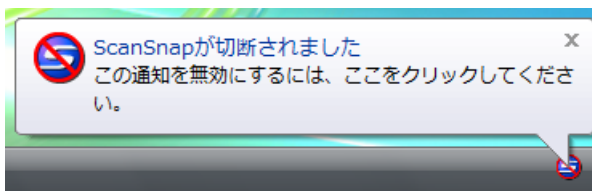
■ ScanSnap の通信状態の通知

ScanSnap Manager が起動している状態で、ScanSnap の電源の ON/OFF が切り替わった場合、ScanSnap の通信状態をタスク バーのアイコンからポップアップバルーンで通知します。

● ScanSnap の電源が ON になったとき



● ScanSnap の電源が OFF になったとき



ScanSnap の通信状態の通知が不要な場合は、ポップアップバルーンをクリックすると表示される「ScanSnap Manager - 環境設定」画面の「表示」タブの「通信状態を通知します」チェックボックスのチェックを外してください。

< ScanSnap の通信状態の通知 / 非通知を切り替える場合 >

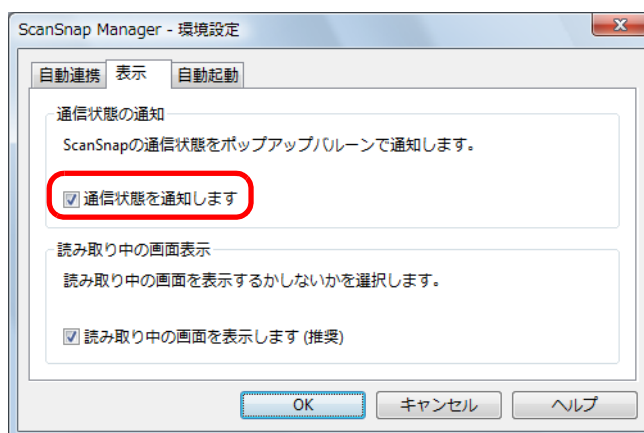
ScanSnap の通信状態を、ポップアップバルーンで通知するかどうかを切り替えられます。設定方法は、以下のとおりです。

1. 右クリックメニューから、「ヘルプ」→「環境設定」を選択します。

右クリックメニューについては、「[右クリックメニュー](#)」(77 ページ) を参照してください。

⇒「ScanSnap Manager - 環境設定」画面が表示されます。

2. 「表示」タブの「通信状態を通知します」チェックボックスのチェックを付けるまたは外します。



「通信状態を通知します」チェックボックスのチェックを付けた場合は、ScanSnap の電源の ON/OFF に合わせて、通信状態が通知されます。

「通信状態を通知します」チェックボックスのチェックを外した場合は、通信状態は通知されません。

3. [OK] ボタンをクリックして、「ScanSnap Manager - 環境設定」画面を閉じます。

■ 原稿読み取り中の画面表示

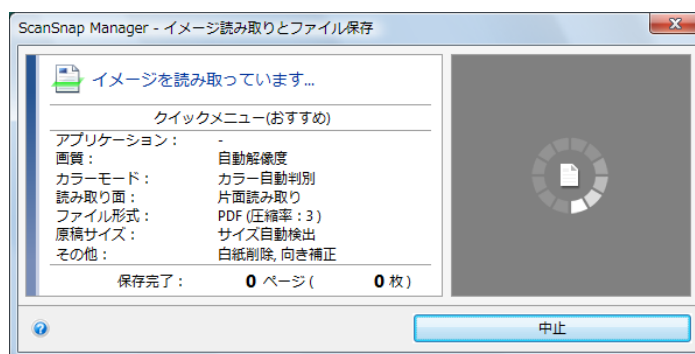
原稿の読み取りが始まると、コンピュータの画面には、「ScanSnap Manager - イメージ読み取りとファイル保存」画面が表示されます。

「ScanSnap Manager - イメージ読み取りとファイル保存」画面には以下の情報が表示されます。

- 原稿の読み取り状況
- 原稿の読み取り条件の概略
- 保存したイメージデータのページ数
- 保存したイメージデータのプレビュー

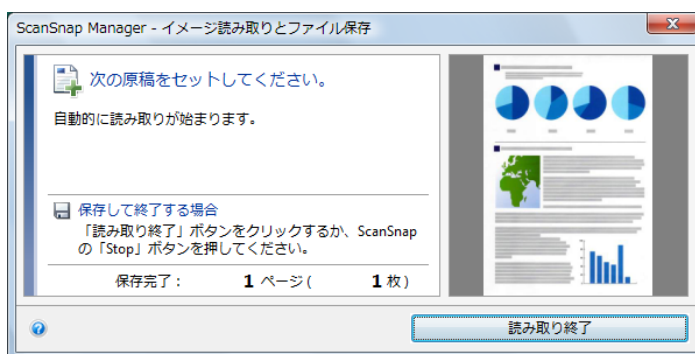
また、「ScanSnap Manager - イメージ読み取りとファイル保存」画面の [中止] ボタンをクリックするか、ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押すと、原稿の読み取りを中止できます。

原稿の読み取りを中止する方法については、「[原稿の読み取りを中止する場合](#)」(91 ページ)を参照してください。



原稿の読み取りが完了すると、「ScanSnap Manager - イメージ読み取りとファイル保存」画面が、原稿読み取り待機中の表示に切り替わります。

複数の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。



「ScanSnap Manager - イメージ読み取りとファイル保存」画面は、ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押すか、[読み取り終了] ボタンをクリックすると閉じられます。



ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブ→「継続読み取りを有効にします」チェックボックスのチェックが外れている場合は、読み取った原稿のイメージデータが保存されたあと、「ScanSnap Manager - イメージ読み取りとファイル保存」画面は自動的に閉じられます。

<原稿読み取り中の画面を非表示にする場合>

「ScanSnap Manager - イメージ読み取りとファイル保存」画面は、表示させないこともできます。

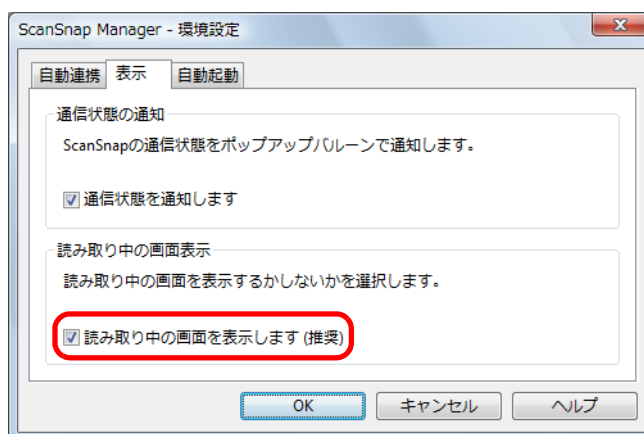
設定方法は、以下のとおりです。

1. 右クリックメニューから、「ヘルプ」→「環境設定」を選択します。

右クリックメニューについては、「[右クリックメニュー](#)」（77 ページ）を参照してください。

⇒「ScanSnap Manager - 環境設定」画面が表示されます。



2. 「表示」タブの「読み取り中の画面を表示します（推奨）」チェックボックスのチェックを外します。



3. [OK] ボタンをクリックして、「ScanSnap Manager - 環境設定」画面を閉じます。

⇒ 次の原稿の読み取りから、「ScanSnap Manager - イメージ読み取りとファイル保存」画面は表示されなくなります。



原稿読み取り中の画面が非表示の場合は、タスクバーの ScanSnap Manager のアイコン  と  が交互に表示されます。

オフィス機能

ScanSnap では、日常のオフィス業務で役立つ機能を「オフィス機能」として準備しました。

オフィス機能は、[Scan/Stop] ボタンを押すだけで、以下のような要望を実現します。

- **読み取った資料をみんなで共有したい。**

ネットワーク上の共有フォルダーにイメージデータのファイルを保存して、関係者でデータを共有したり、ファイルの保存先情報をメールに自動的に記載して、簡単に関係者にお知らせしたりできます。

- **もうすぐ打ち合わせがあるので、手元にある紙の資料をメールで関係者に送りたい。**

イメージデータのファイルをメールに添付して、関係者に送信できます。

- **紙の資料をコピーしたいが、コピー機の所まで行くのが面倒だ。**

イメージデータをプリンターで印刷できます。

- **カタログやパンフレットなどをデータ化して保存したい。**

データ化したカタログやパンフレットなどをピクチャフォルダに直接保存できます。

- **紙の資料の内容を引用したいが、入力するのが面倒だ。**

イメージデータをテキスト認識し、Word 文書 /Excel 文書 /PowerPoint 文書に変換できます。

- **大量の名刺を整理・整頓したい。**

名刺のイメージデータが名刺ファイリング OCR に登録され、名刺ファイリング OCR で名刺の情報を管理できます。

- **SharePoint に連携して資料を共有したい。**

SharePoint および Office Live にイメージデータを保存できます。

- **身のまわりにある紙の資料をデータ化して、手軽に整理・整頓したい (楽²ライブラリ Smart)。**

PDF ファイルとしてデータ化した資料を楽²ライブラリ Smart に保存して、整理・整頓できます。

- **身のまわりにある紙の資料をデータ化して、手軽に整理・整頓したい (Magic Desktop)。**

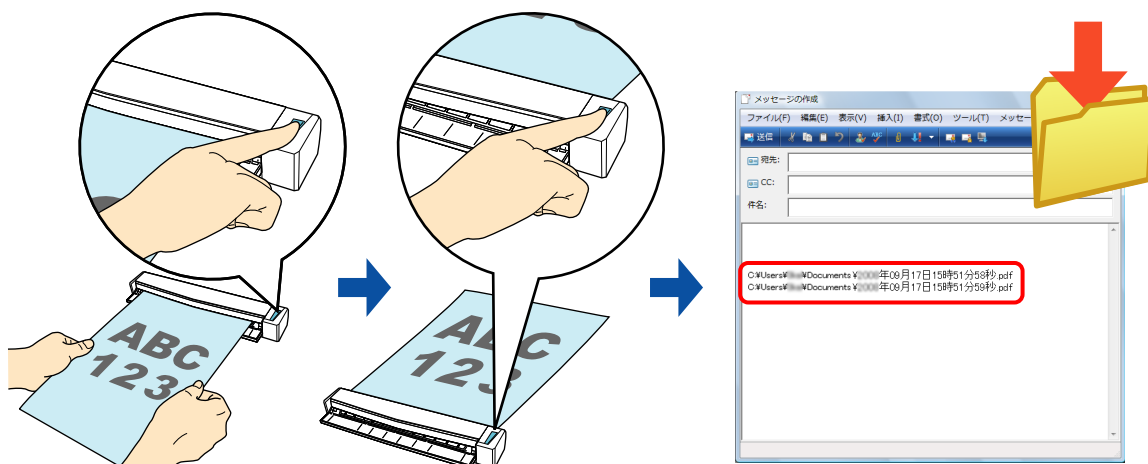
JPEG ファイルとしてデータ化した資料を Magic Desktop に保存して、整理・整頓できます。

- **レシートに記載されている品名や金額を家計簿に入力するのが面倒だ。**
レシートの内容を、家計簿の支出明細に自動的に入力できます。
- **Dropbox に連携して資料を活用したい。**
Dropbox フォルダーにイメージデータのファイルを保存できます。
- **Evernote に連携して資料（活字原稿）を活用したい。**
Evernote に PDF ファイルを保存できます。保存された PDF ファイルは、いつでもどこでも簡単に参照できます。
- **Evernote に連携して資料（手書き文字を含む原稿）を活用したい。**
Evernote に JPEG ファイルを保存できます。保存された JPEG ファイルは、いつでもどこでも簡単に参照できます。
- **Google ドキュメントに連携して資料を活用したい。**
Google ドキュメントに PDF ファイルを保存できます。保存された PDF ファイルは、いつでもどこでも簡単に参照できます。
- **Salesforce Chatter に連携して資料を活用したい。**
Salesforce Chatter にイメージデータのファイルを投稿できます。投稿したファイルは、Salesforce CRM で活用できます。
- **SugarSync に連携して資料を活用したい。**
SugarSync の同期フォルダーにイメージデータのファイルを保存できます。保存されたファイルは、いつでもどこでも簡単に参照できます。
- **モバイル機器に資料を保存したい。**
イメージデータのファイルを、モバイル機器に保存できます。保存されたファイルは、PDF ファイルおよび JPEG ファイルが閲覧可能なアプリケーションと連携すると、参照できます。

次に、具体的な使用方法について説明します。

■ 指定したフォルダーに保存します

指定したフォルダーに、イメージデータを保存する方法について説明します。
ネットワーク上の共有フォルダーに保存すると、関係者でデータを共有できます。また、ファイルの保存先情報をメール本文に自動的に記載できるので、簡単に関係者にお知らせできます。



連携するメールソフトは、既定のプログラムとして設定したメールソフトが使用されます。既定のプログラムとして設定したメールソフトでも、正しく連携されないことがあります。正しく連携されない場合は、お使いのメールソフトの発売元にお問い合わせください。連携するメールソフトの設定方法は、以下のとおりです。

Windows 7/Windows Vista の場合

1. 「スタート」メニュー→「既定のプログラム」→「既定のプログラムの設定」をクリックします。
⇒「既定のプログラムを設定します」画面が表示されます。
2. 「プログラム」の中から連携するメールソフトを選択します。
3. 以下を選択し、[OK] ボタンをクリックします。
Windows 7 : 「すべての項目に対し、既定のプログラムとして設定する」
Windows Vista : 「このプログラムを既定として設定する」

Windows XP の場合

Internet Explorer の「ツール」メニュー→「インターネットオプション」→「プログラム」タブ→「電子メール」で設定されているメールソフトに連携されます。設定されていない場合は、連携するメールソフトを「電子メール」に設定してください。ここで設定できないメールソフトには連携できません。

動作確認できているメールソフト

- Windows Live メール
- Windows メール (Windows Vista)
- Outlook 2010 / 2007 / 2003
- Outlook Express 6
- Becky! Internet Mail Ver.2 (2.54.00)
- Thunderbird version 9.0.1

クイックメニューを使用する場合 / 使用しない場合の操作手順について説明します。それぞれ、以下を参照してください。

- クイックメニューを使用する場合 (→ [119 ページ](#))
- クイックメニューを使用しない場合 (→ [122 ページ](#))

<クイックメニューを使用する場合>



クイックメニューを使用する場合は、ScanSnap 設定画面の、「クイックメニューを使用する」チェックボックスにチェックが付いている必要があります。
クイックメニューを使用する場合の読み取り手順については、「クイックメニューを使用する場合」(81 ページ) を参照してください。

1. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「原稿のセット方法」(33 ページ) を参照してください。

2. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

3. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇒ クイックメニューが表示されます。

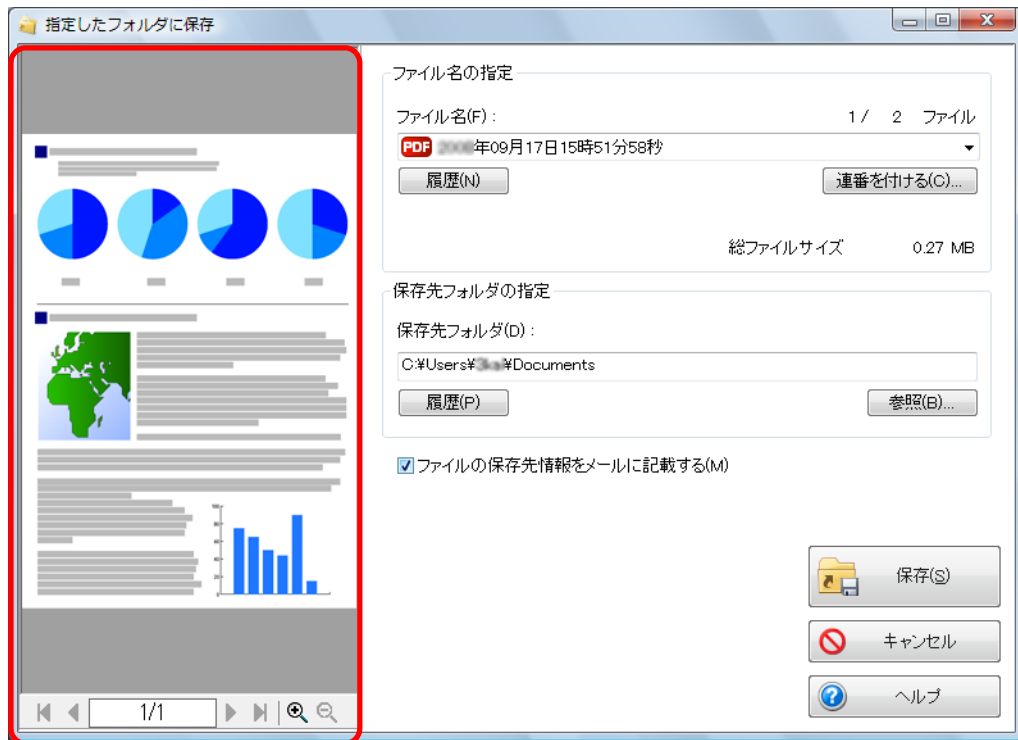
4. 「指定したフォルダに保存」アイコンをクリックします。



⇒ 「指定したフォルダに保存」画面が表示されます。

5. プレビューで読み取り結果を確認します。

「指定したフォルダに保存」画面では、ファイル名や保存先フォルダーを変更したり、ファイルの保存先情報をメールに記載するかどうかを設定したりできます。「指定したフォルダに保存」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。

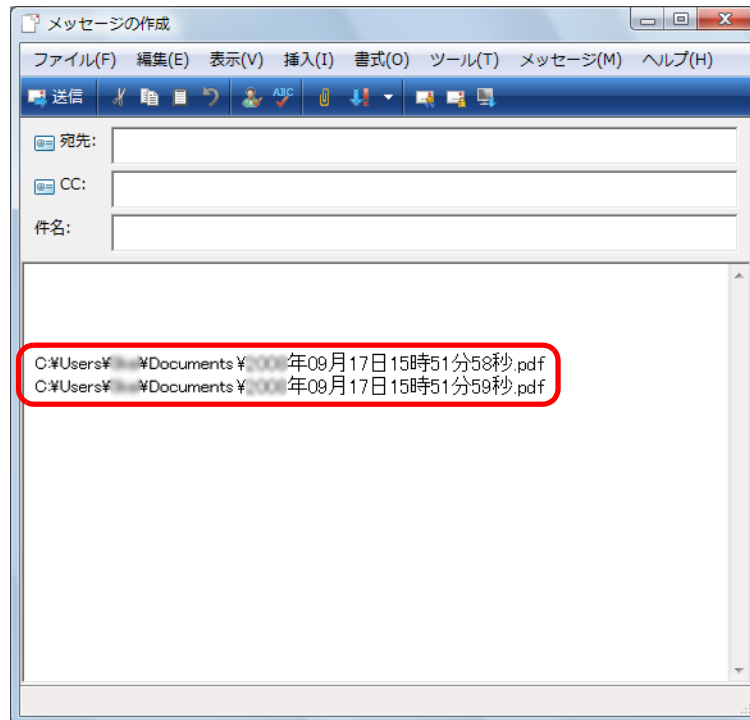


プレビュー

6. [保存] ボタンをクリックします。

⇒ 指定したフォルダーにファイルが保存されます。

⇒ 「指定したフォルダに保存」画面で、「ファイルの保存先情報をメールに記載する」チェックボックスにチェックを付けた場合は、ファイルの保存先情報がメールの本文に記載された状態で、新規メッセージ画面が表示されます。



- クイックメニューを表示してから「指定したフォルダに保存」画面を閉じるまでの間は、ScanSnapで原稿の読み取りを開始できません。「指定したフォルダに保存」画面を閉じてから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- クイックメニューを表示してから「指定したフォルダに保存」画面を閉じるまでの間は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などの操作を行わないでください。

<クイックメニューを使用しない場合>



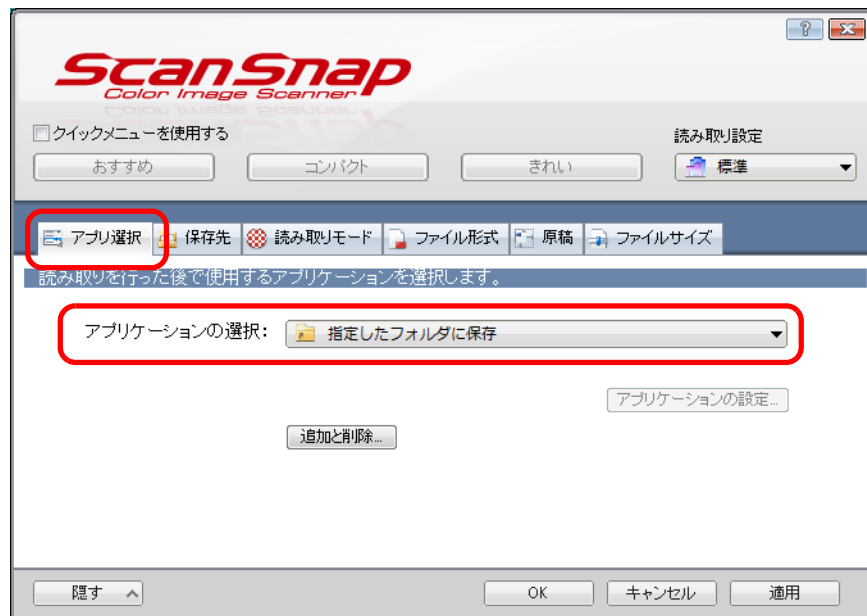
クイックメニューを使用しない場合は、ScanSnap 設定画面の、「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックが外れている必要があります。
クイックメニューを使用しない場合の読み取り手順については、「クイックメニューを使用しない場合」(87 ページ) を参照してください。

1. 右クリックメニューから、「Scan ボタンの設定」を選択します。

右クリックメニューについては、「右クリックメニュー」(77 ページ) を参照してください。

⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

2. 「アプリ選択」タブの「アプリケーションの選択」で、「指定したフォルダに保存」を選択します。



以下の方法でも、連携するアプリケーションを設定できます。

- ScanSnap 設定画面の「読み取り設定」ドロップダウンリストから「指定したフォルダに保存」を選択
- 左クリックメニューから「指定したフォルダに保存」を選択

3. [OK] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

4. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「原稿のセット方法」(33 ページ) を参照してください。

5. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



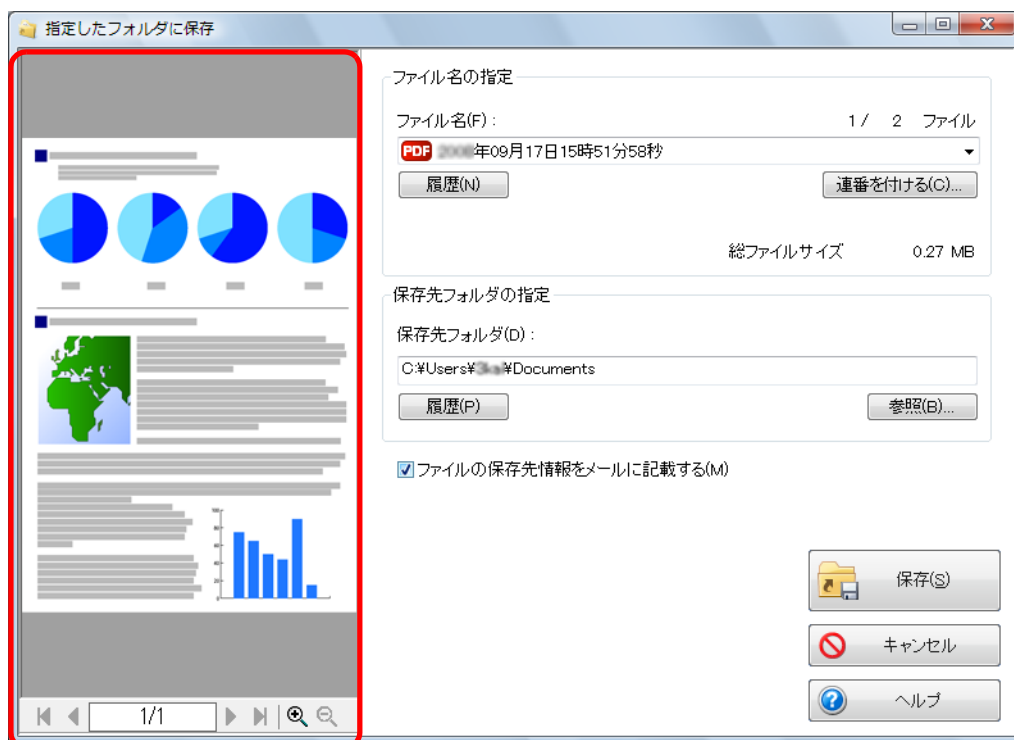
複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

6. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇒「指定したフォルダに保存」画面が表示されます。

7. プレビューで読み取り結果を確認します。

「指定したフォルダに保存」画面では、ファイル名や保存先フォルダーを変更したり、ファイルの保存先情報をメールに記載するかどうかを設定したりできます。「指定したフォルダに保存」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。

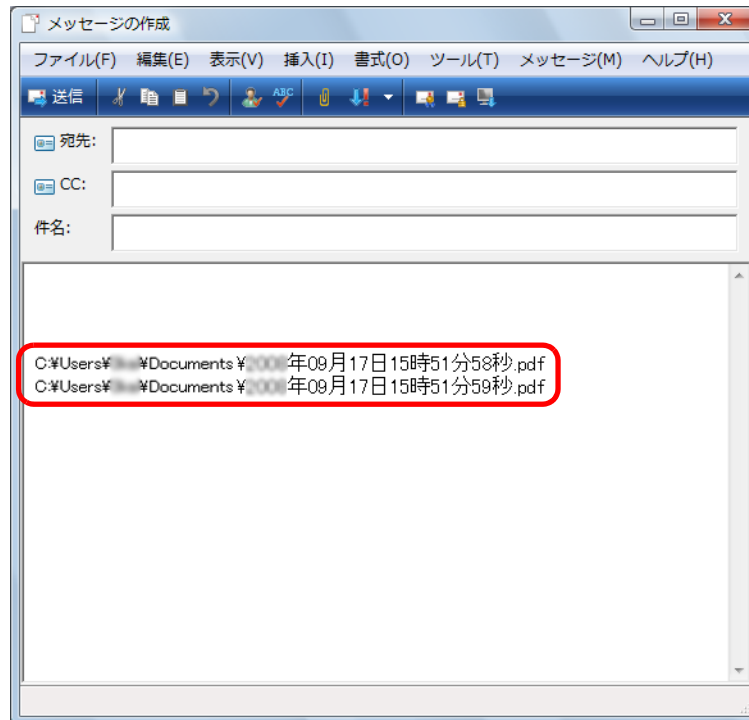


プレビュー

8. [保存] ボタンをクリックします。

⇒ 指定したフォルダーにファイルが保存されます。

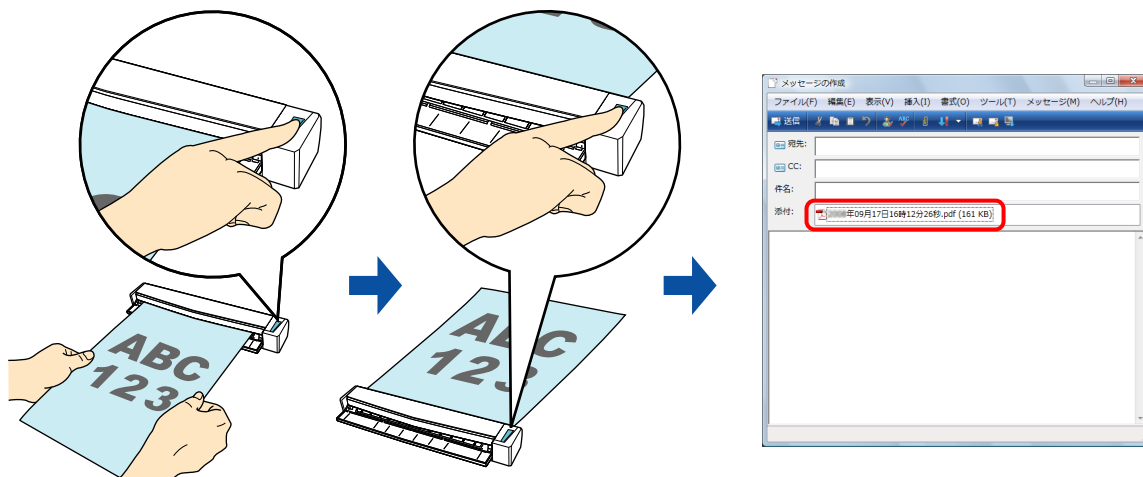
⇒ 「指定したフォルダに保存」画面で、「ファイルの保存先情報をメールに記載する」チェックボックスにチェックを付けた場合は、ファイルの保存先情報がメールの本文に記載された状態で、新規メッセージ画面が表示されます。



- 「指定したフォルダに保存」画面表示中は、ScanSnap で原稿の読み取りを開始できません。「指定したフォルダに保存」画面を閉じてから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- 「指定したフォルダに保存」画面表示中は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などの操作を行わないでください。

■ メールに添付します

イメージデータをメールに添付する方法について説明します。



- 連携するメールソフトは、既定のプログラムとして設定したメールソフトが使用されます。既定のプログラムとして設定したメールソフトでも、正しく連携されないことがあります。正しく連携されない場合は、お使いのメールソフトの発売元にお問い合わせください。連携するメールソフトの設定方法は、以下のとおりです。

Windows 7/Windows Vista の場合

1. 「スタート」メニュー→「既定のプログラム」→「既定のプログラムの設定」をクリックします。
⇒「既定のプログラムを設定します」画面が表示されます。
2. 「プログラム」の中から連携するメールソフトを選択します。
3. 以下を選択し、[OK] ボタンをクリックします。
Windows 7 : 「すべての項目に対し、既定のプログラムとして設定する」
Windows Vista : 「このプログラムを既定として設定する」

Windows XP の場合

Internet Explorer の「ツール」メニュー→「インターネットオプション」→「プログラム」タブ→「電子メール」で設定されているメールソフトに連携されます。設定されていない場合は、連携するメールソフトを「電子メール」に設定してください。ここで設定できないメールソフトには連携できません。

動作確認できているメールソフト

- Windows Live メール
- Windows メール (Windows Vista)
- Outlook 2010 / 2007 / 2003
- Outlook Express 6
- Becky! Internet Mail Ver.2 (2.54.00)
- Thunderbird version 9.0.1
- ScanSnap Folder を使って連携することもできます。詳細は、「[ScanSnap Folder の操作 \(260 ページ\)](#)」を参照してください。

クイックメニューを使用する場合 / 使用しない場合の操作手順について説明します。それぞれ、以下を参照してください。

- クイックメニューを使用する場合 (→ [126 ページ](#))
- クイックメニューを使用しない場合 (→ [132 ページ](#))

<クイックメニューを使用する場合>



クイックメニューを使用する場合は、ScanSnap 設定画面の、「クイックメニューを使用する」チェックボックスにチェックが付いている必要があります。
クイックメニューを使用する場合の読み取り手順については、「[クイックメニューを使用する場合](#)」(81 ページ) を参照してください。

1. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「[原稿のセット方法](#)」(33 ページ) を参照してください。



メールに添付できるファイル数は、10 個までです。
読み取り条件に以下が設定されている場合、複数枚の原稿を読み取ると、複数のファイルが作成されます。読み取る原稿の枚数に注意してください。

- ファイル形式の選択 : JPEG (*.jpg)
- 「設定ページごとに PDF ファイルを作ります」チェックボックスにチェックが付いている

2. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。




複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

3. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇒ クイックメニューが表示されます。

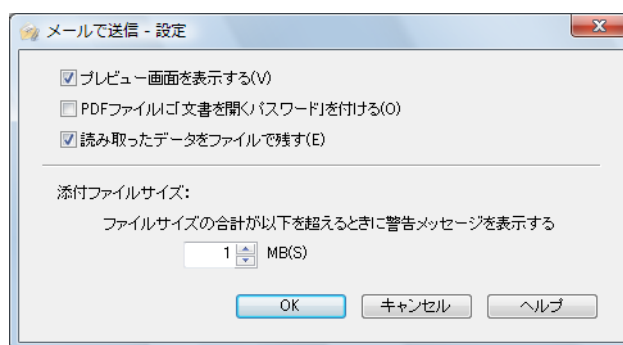
4. 「メールで送信」に関する設定を変更します（不要な場合は手順 5. に進んでください）。

1. 「メールで送信」アイコンの  から「設定」メニューを選択します。



⇒ 「メールで送信 - 設定」画面が表示されます。

2. 設定を変更します。
「メールで送信 - 設定」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



3. [OK] ボタンをクリックして、「メールで送信 - 設定」画面を閉じます。

5. 「メールで送信」アイコンをクリックします。



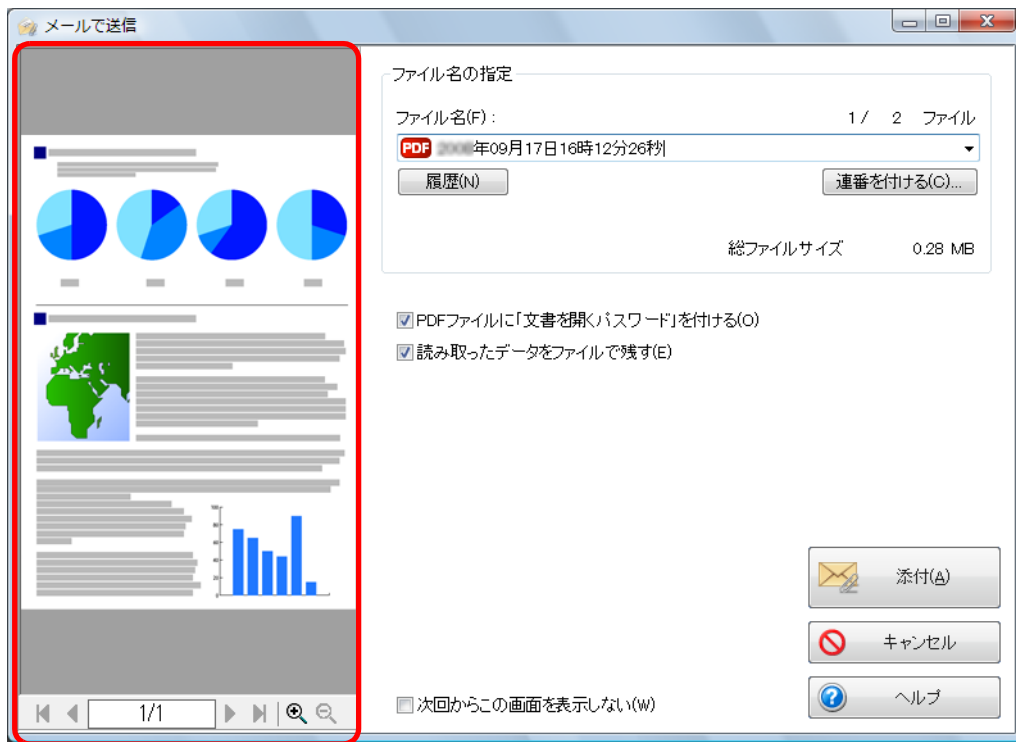
⇒「メールで送信」画面が表示されます。

手順 4. で、「メールで送信 - 設定」画面の「プレビュー画面を表示する」チェックボックスのチェックを外した場合は、「メールで送信」画面は表示されません。ファイルがメールに添付された状態で、新規メッセージ画面が表示されます。

6. プレビューで読み取り結果を確認します。

「メールで送信」画面では、ファイル名を変更したり、ファイルを開くためのパスワードを付けるかどうかや、読み取り条件の「イメージの保存先」にファイルを残すかどうかを設定したりできます。

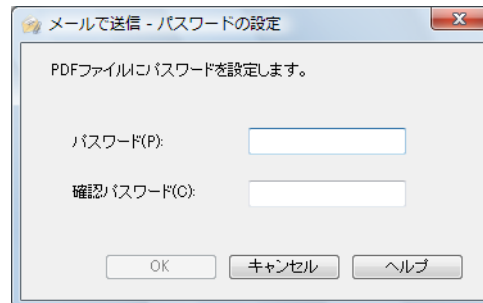
「メールで送信」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



プレビュー

7. [添付] ボタンをクリックします。

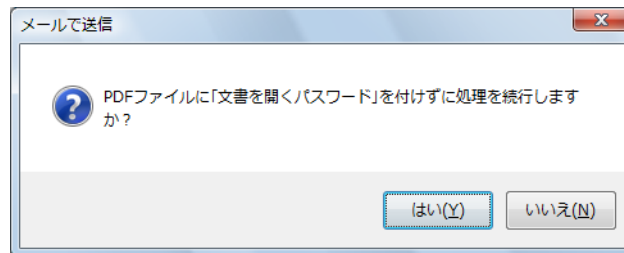
⇒「メールで送信 - 設定」画面または「メールで送信」画面で、「PDF ファイルに「文書を開くパスワード」を付ける」チェックボックスにチェックを付けた場合は、「メールで送信 - パスワードの設定」画面が表示されます。



パスワードを入力して、[OK] ボタンをクリックします。

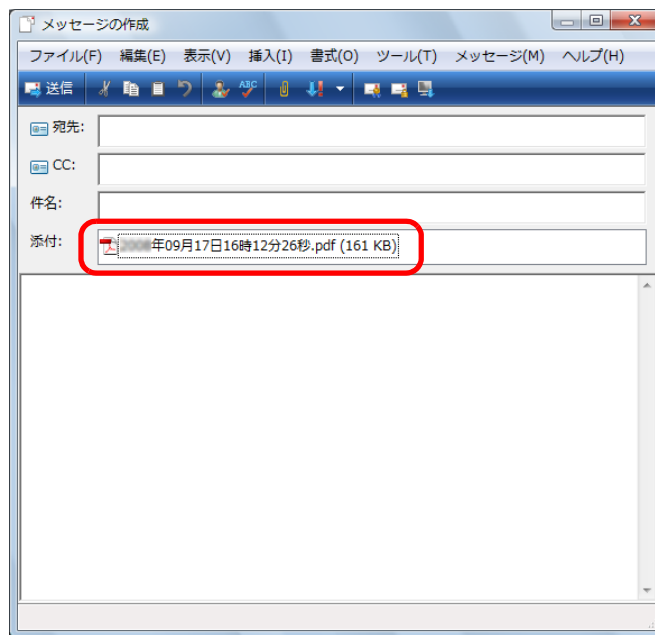


「メールで送信 - パスワードの設定」画面で [キャンセル] ボタンをクリックすると、以下のメッセージが表示されます。



PDF ファイルにファイルを開くパスワードを付けない場合は [はい] ボタンをクリックしてください。

⇒ ファイルがメールに添付された状態で、新規メッセージ画面が表示されます。



- クイックメニューを表示してから「メールで送信」画面を閉じるまでの間は、ScanSnap で原稿の読み取りを開始できません。「メールで送信」画面を閉じてから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- クイックメニューを表示してから「メールで送信」画面を閉じるまでの間は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などの操作を行わないでください。

<クイックメニューを使用しない場合>



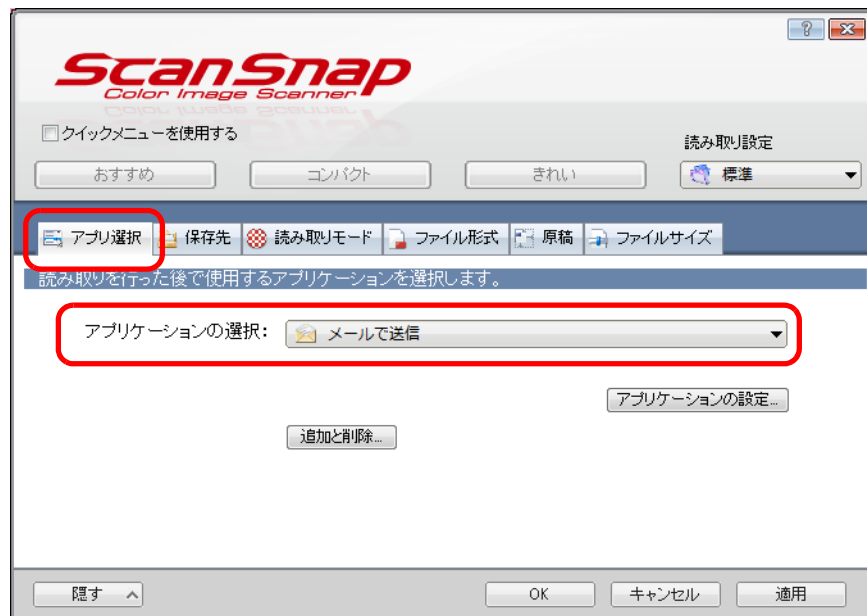
クイックメニューを使用しない場合は、ScanSnap 設定画面の、「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックが外れている必要があります。
クイックメニューを使用しない場合の読み取り手順については、「クイックメニューを使用しない場合」(87 ページ) を参照してください。

1. 右クリックメニューから、「Scan ボタンの設定」を選択します。

右クリックメニューについては、「右クリックメニュー」(77 ページ) を参照してください。

⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

2. 「アプリ選択」タブの「アプリケーションの選択」で、「メールで送信」を選択します。

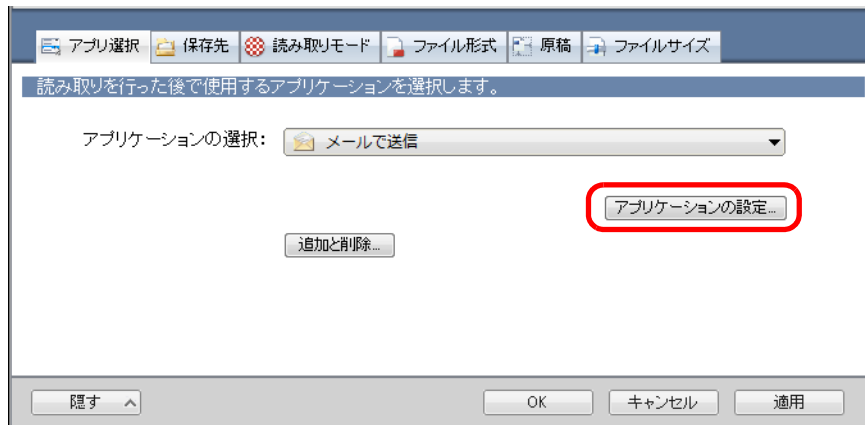


以下の方法でも、連携するアプリケーションを設定できます。

- ScanSnap 設定画面の「読み取り設定」ドロップダウンリストから「メールで送信」を選択
- 左クリックメニューから「メールで送信」を選択

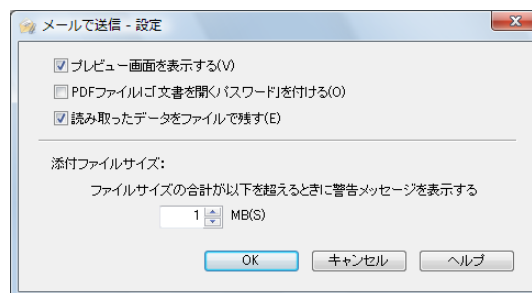
3. 「メールで送信」に関する設定を変更します（不要な場合は手順 4. に進んでください）。

1. [アプリケーションの設定] ボタンをクリックします。



⇒ 「メールで送信 - 設定」画面が表示されます。

2. 設定を変更します。
「メールで送信 - 設定」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



3. [OK] ボタンをクリックして、「メールで送信 - 設定」画面を閉じます。

4. [OK] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

5. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「[原稿のセット方法](#)」（33 ページ）を参照してください。



メールに添付できるファイル数は、10 個までです。

読み取り条件に以下が設定されている場合、複数枚の原稿を読み取ると、複数のファイルが作成されます。読み取る原稿の枚数に注意してください。

- ファイル形式の選択：JPEG（*.jpg）
- 「設定ページごとに PDF ファイルを作ります」チェックボックスにチェックが付いている

6. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

7. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

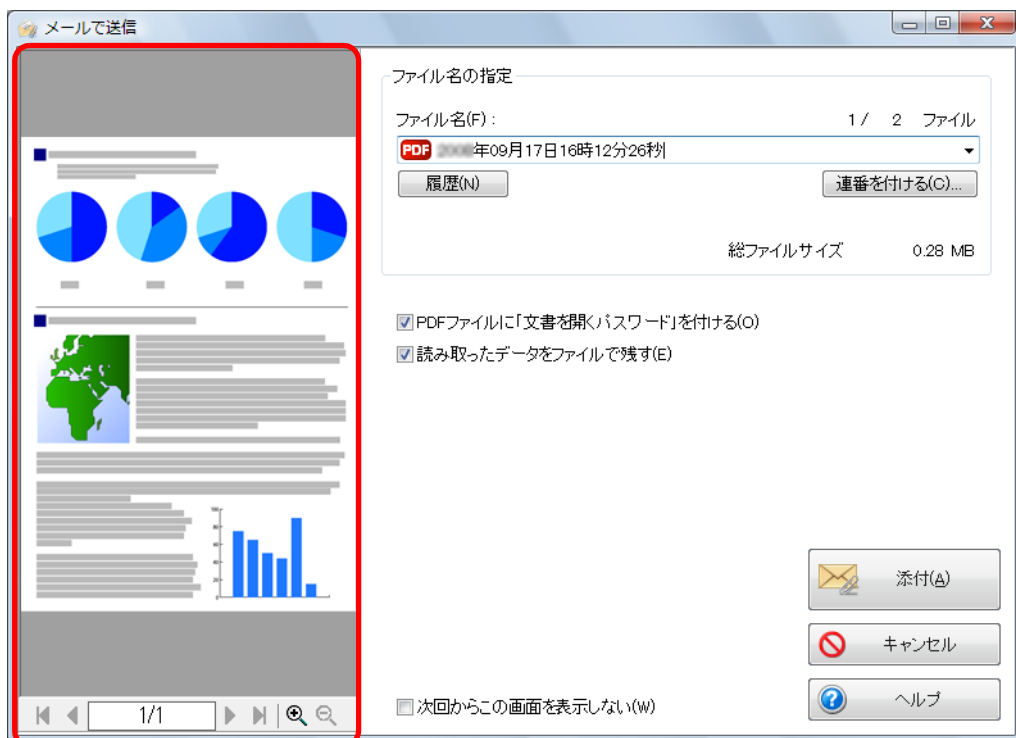
⇒「メールで送信」画面が表示されます。

手順 3. で、「メールで送信 - 設定」画面の「プレビュー画面を表示する」チェックボックスのチェックを外した場合は、「メールで送信」画面は表示されません。ファイルがメールに添付された状態で、新規メッセージ画面が表示されます。

8. プレビューで読み取り結果を確認します。

「メールで送信」画面では、ファイル名を変更したり、ファイルを開くためのパスワードを付けるかどうかや、読み取り条件の「イメージの保存先」にファイルを残すかどうかを設定したりできます。

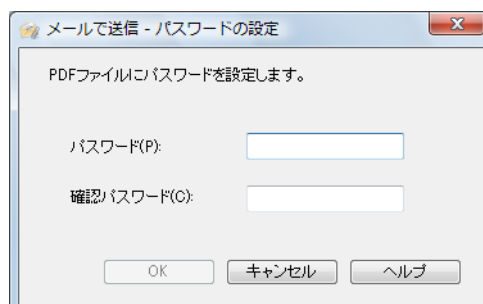
「メールで送信」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



プレビュー

9. [添付] ボタンをクリックします。

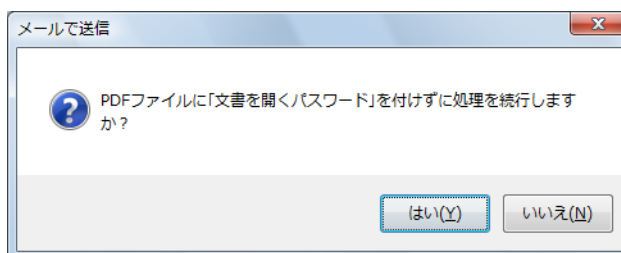
⇒「メールで送信 - 設定」画面または「メールで送信」画面で、「PDF ファイルに「文書を開くパスワード」を付ける」チェックボックスにチェックを付けた場合は、「メールで送信 - パスワードの設定」画面が表示されます。



パスワードを入力して、[OK] ボタンをクリックします。

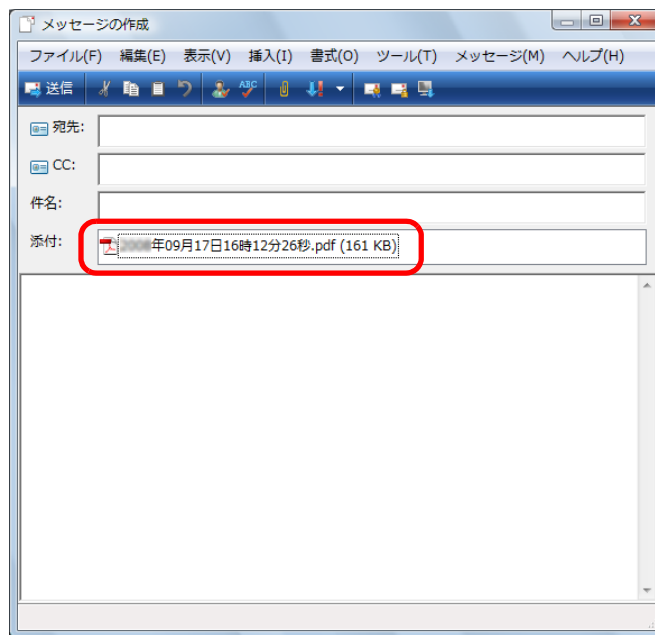


「メールで送信 - パスワードの設定」画面で [キャンセル] ボタンをクリックすると、以下のメッセージが表示されます。



PDF ファイルにファイルを開くパスワードを付けない場合は [はい] ボタンをクリックしてください。

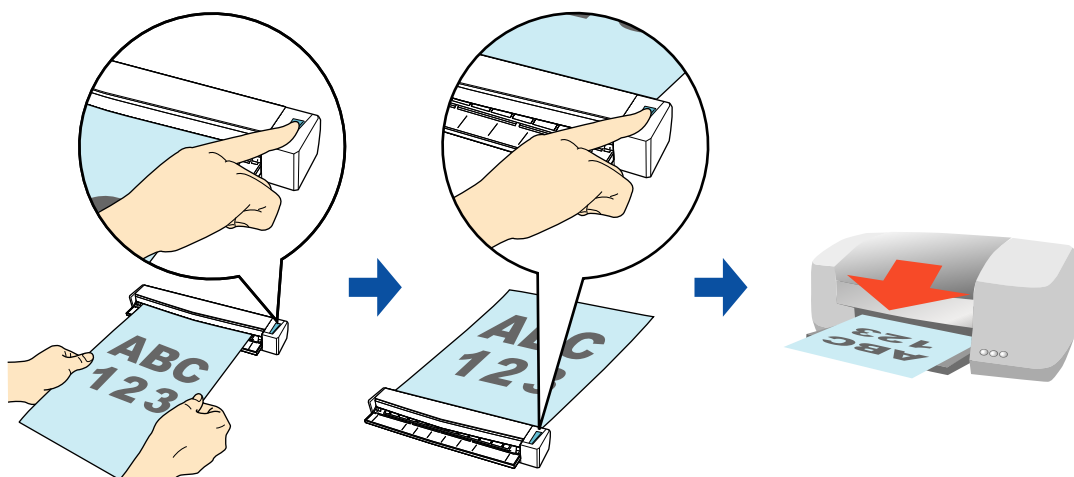
⇒ ファイルがメールに添付された状態で、新規メッセージ画面が表示されます。



- 「メールで送信」画面表示中は、ScanSnap で原稿の読み取りを開始できません。「メールで送信」画面を閉じてから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- 「メールで送信」画面表示中は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などの操作を行わないでください。

■ ScanSnap をコピー機代わりに利用します

イメージデータをプリンターで印刷する方法について説明します。
プリンターに連携すると、ScanSnap をコピー機のように利用できます。



- 原稿の読み取り方法や原稿の状態によっては、原稿の読み取り時に原稿の端の影が映って、イメージデータに線が入ることがあります。この状態でプリンターに連携すると、線が入ったイメージデータが印刷されます。
- イメージデータは、ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブ→「画質の選択」の設定にかかわらず、常に 150dpi の解像度で印刷されます。

クイックメニューを使用する場合 / 使用しない場合の操作手順について説明します。それぞれ、以下を参照してください。

- クイックメニューを使用する場合 (→ [138 ページ](#))
- クイックメニューを使用しない場合 (→ [141 ページ](#))

<クイックメニューを使用する場合>



クイックメニューを使用する場合は、ScanSnap 設定画面の、「クイックメニューを使用する」チェックボックスにチェックが付いている必要があります。
クイックメニューを使用する場合の読み取り手順については、「クイックメニューを使用する場合」(81 ページ) を参照してください。

1. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「原稿のセット方法」(33 ページ) を参照してください。

2. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

3. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇒ クイックメニューが表示されます。

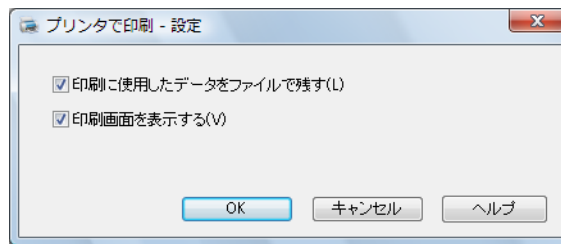
4. 「プリンタで印刷」に関する設定を変更します（不要な場合は手順 5. に進んでください）。

1. 「プリンタで印刷」アイコンの  から「設定」メニューを選択します。



⇒ 「プリンタで印刷 - 設定」画面が表示されます。

2. 設定を変更します。
「プリンタで印刷 - 設定」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



3. [OK] ボタンをクリックして、「プリンタで印刷 - 設定」画面を閉じます。

5. 「プリンタで印刷」アイコンをクリックします。



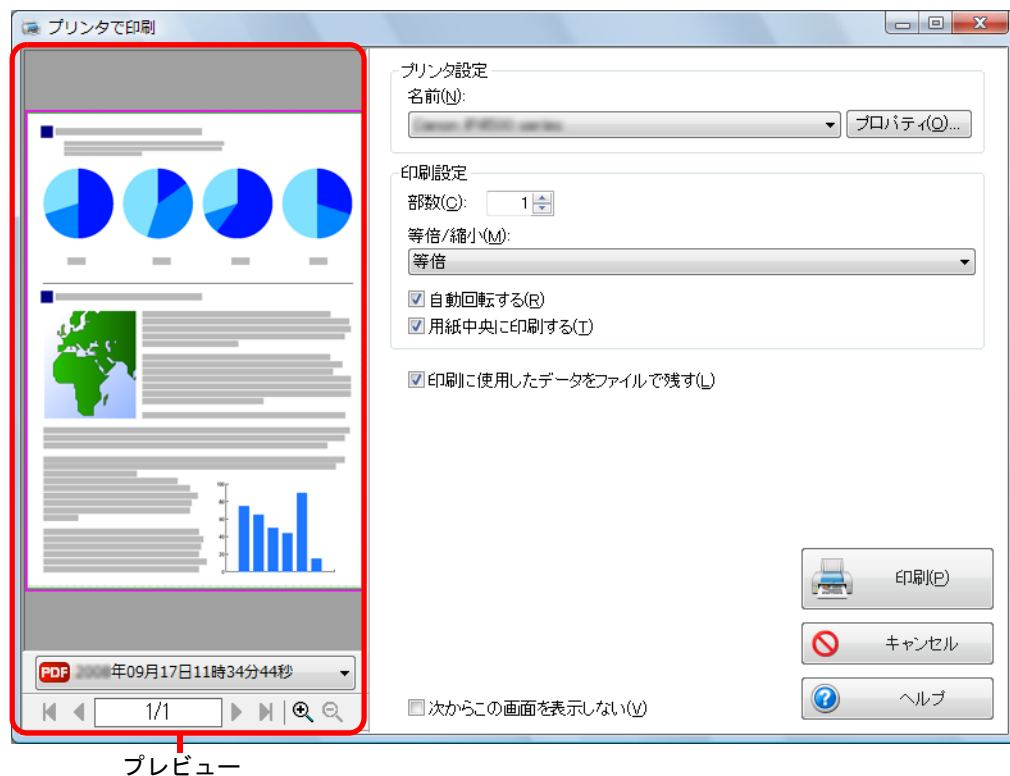
⇒ 「プリンタで印刷」画面が表示されます。

手順 4. で、「印刷画面を表示する」チェックボックスのチェックを外した場合は、直接印刷が実行されます。

6. プレビューで読み取り結果を確認します。

「プリンタで印刷」画面では、印刷するプリンター、印刷部数、イメージデータの印刷サイズ、および読み取り条件の「イメージの保存先」にファイルを残すかどうかを設定できます。

「プリンタで印刷」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



7. [印刷] ボタンをクリックします。

⇒ イメージデータが印刷されます。



- クイックメニューを表示してから「プリンタで印刷」画面を閉じるまでの間は、ScanSnap で原稿の読み取りを開始できません。「プリンタで印刷」画面を閉じてから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- クイックメニューを表示してから「プリンタで印刷」画面を閉じるまでの間は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などの操作を行わないでください。

<クイックメニューを使用しない場合>



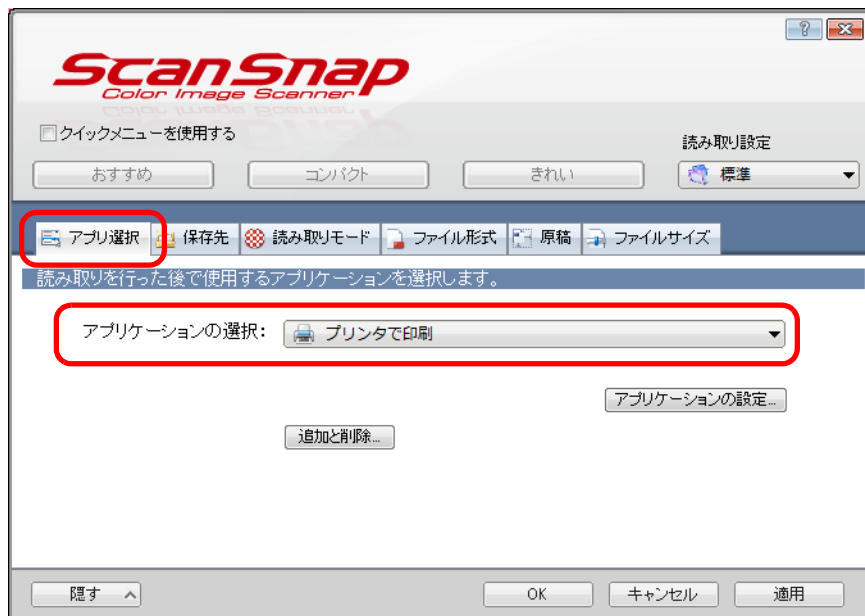
クイックメニューを使用しない場合は、ScanSnap 設定画面の、「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックが外れている必要があります。
クイックメニューを使用しない場合の読み取り手順については、「クイックメニューを使用しない場合」(87 ページ) を参照してください。

1. 右クリックメニューから、「Scan ボタンの設定」を選択します。

右クリックメニューについては、「右クリックメニュー」(77 ページ) を参照してください。

⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

2. 「アプリ選択」タブの「アプリケーションの選択」で、「プリンタで印刷」を選択します。

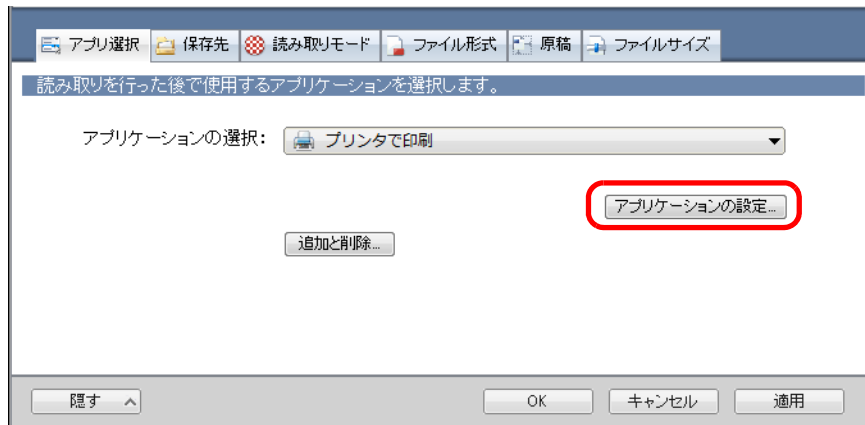


以下の方法でも、連携するアプリケーションを設定できます。

- ScanSnap 設定画面の「読み取り設定」ドロップダウンリストから「プリンタで印刷」を選択
- 左クリックメニューから「プリンタで印刷」を選択

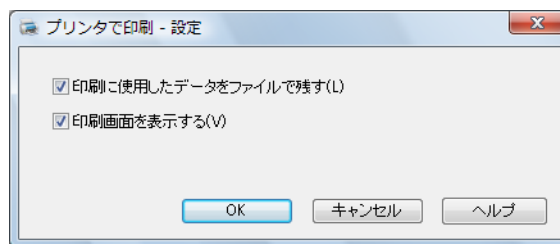
3. 「プリンタで印刷」に関する設定を変更します（不要な場合は手順 4. に進んでください）。

1. [アプリケーションの設定] ボタンをクリックします。



⇒ 「プリンタで印刷 - 設定」画面が表示されます。

2. 設定を変更します。
「プリンタで印刷 - 設定」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



3. [OK] ボタンをクリックして、「プリンタで印刷 - 設定」画面を閉じます。

4. [OK] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

5. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「[原稿のセット方法](#)」（33 ページ）を参照してください。

6. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

7. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

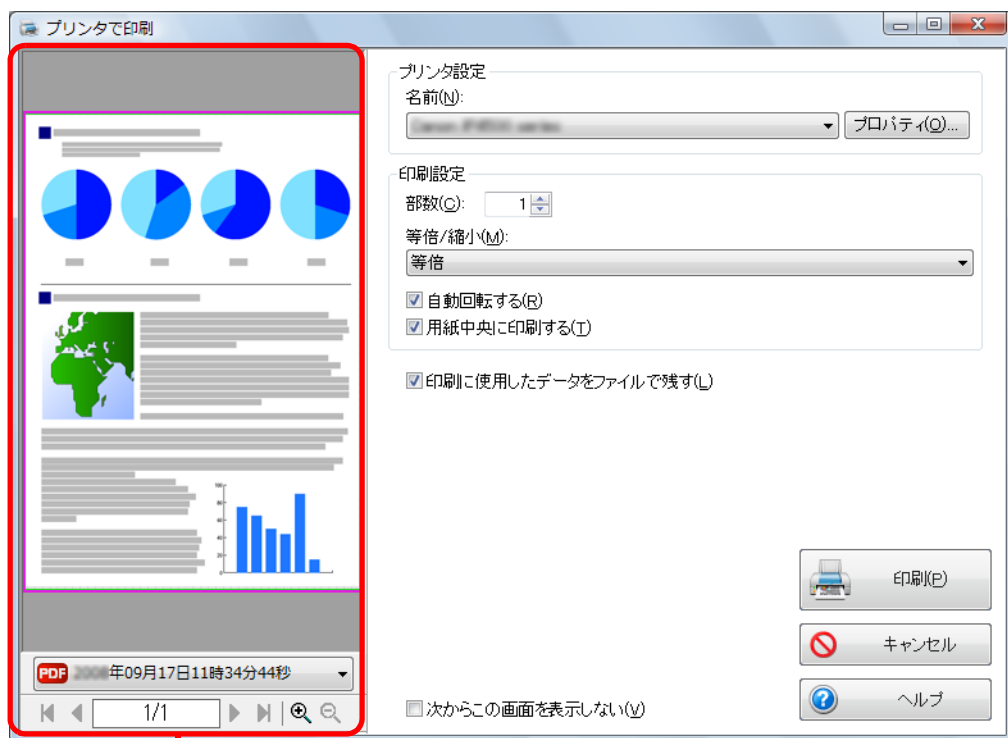
⇒「プリンタで印刷」画面が表示されます。

手順 3. で、「印刷画面を表示する」チェックボックスのチェックを外した場合は、直接印刷が実行されます。

8. プレビューで読み取り結果を確認します。

「プリンタで印刷」画面では、印刷するプリンター、印刷部数、イメージデータの印刷サイズ、および読み取り条件の「イメージの保存先」にファイルを残すかどうかを設定できます。

「プリンタで印刷」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



プレビュー

9. [印刷] ボタンをクリックします。

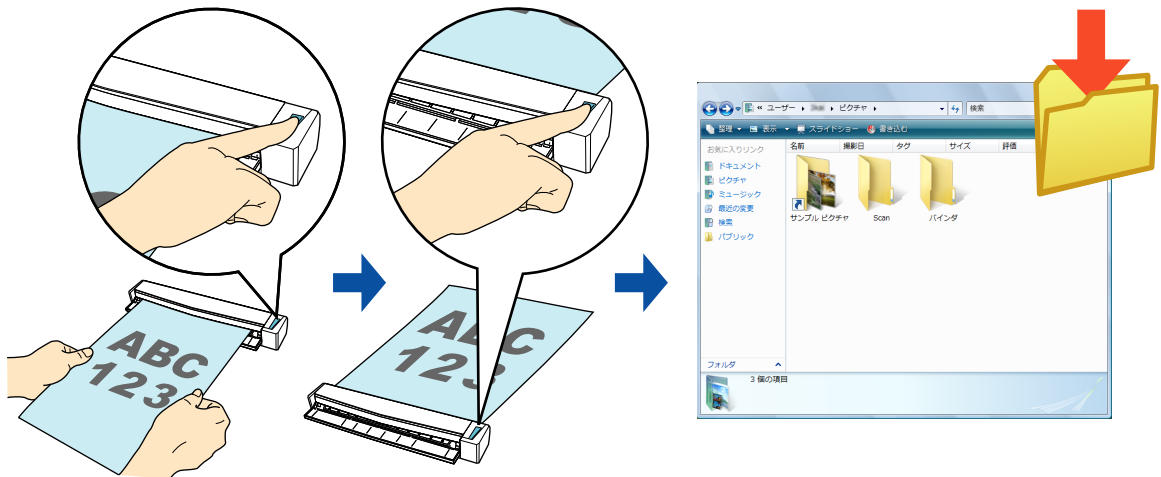
⇒イメージデータが印刷されます。



- 「プリンタで印刷」画面表示中は、ScanSnap で原稿の読み取りを開始できません。「プリンタで印刷」画面を閉じてから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- 「プリンタで印刷」画面表示中は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などの操作を行わないでください。

■ ピクチャフォルダに保存します

イメージデータを JPEG ファイルとして、ピクチャフォルダに保存する方法について説明します。



デフォルトでは、以下のフォルダーが「ピクチャフォルダ」として設定されています。

- Windows 7/Windows Vista の場合
ドライブ名 (C など) : ¥ Users ¥ (ユーザー名) ¥ Pictures ¥ ScanSnap
- Windows XP の場合
ドライブ名 (C など) : ¥ Documents and Settings ¥ (ユーザー名) ¥ My Documents ¥ My Pictures ¥ ScanSnap

クイックメニューを使用する場合 / 使用しない場合の操作手順について説明します。それぞれ、以下を参照してください。

- クイックメニューを使用する場合 (→ [145 ページ](#))
- クイックメニューを使用しない場合 (→ [149 ページ](#))

<クイックメニューを使用する場合>



クイックメニューを使用する場合は、ScanSnap 設定画面の、「クイックメニューを使用する」チェックボックスにチェックが付いている必要があります。
クイックメニューを使用する場合の読み取り手順については、「[クイックメニューを使用する場合](#)」(81 ページ) を参照してください。

1. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「[原稿のセット方法](#)」(33 ページ) を参照してください。

2. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。


3. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇒ クイックメニューが表示されます。

4. ページ切り替えボタンをクリックして、クイックメニューのページを切り替えます。



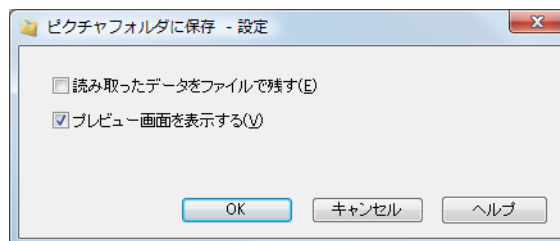
5. 「ピクチャフォルダに保存」に関する設定を変更します（不要な場合は手順6に進んでください）。

1. 「ピクチャフォルダに保存」アイコンの  から「設定」メニューを選択します。



⇒ 「ピクチャフォルダに保存 - 設定」画面が表示されます。

2. 設定を変更します。
「ピクチャフォルダに保存 - 設定」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



3. [OK] ボタンをクリックして、「ピクチャフォルダに保存 - 設定」画面を閉じます。

6. 「ピクチャフォルダに保存」アイコンをクリックします。



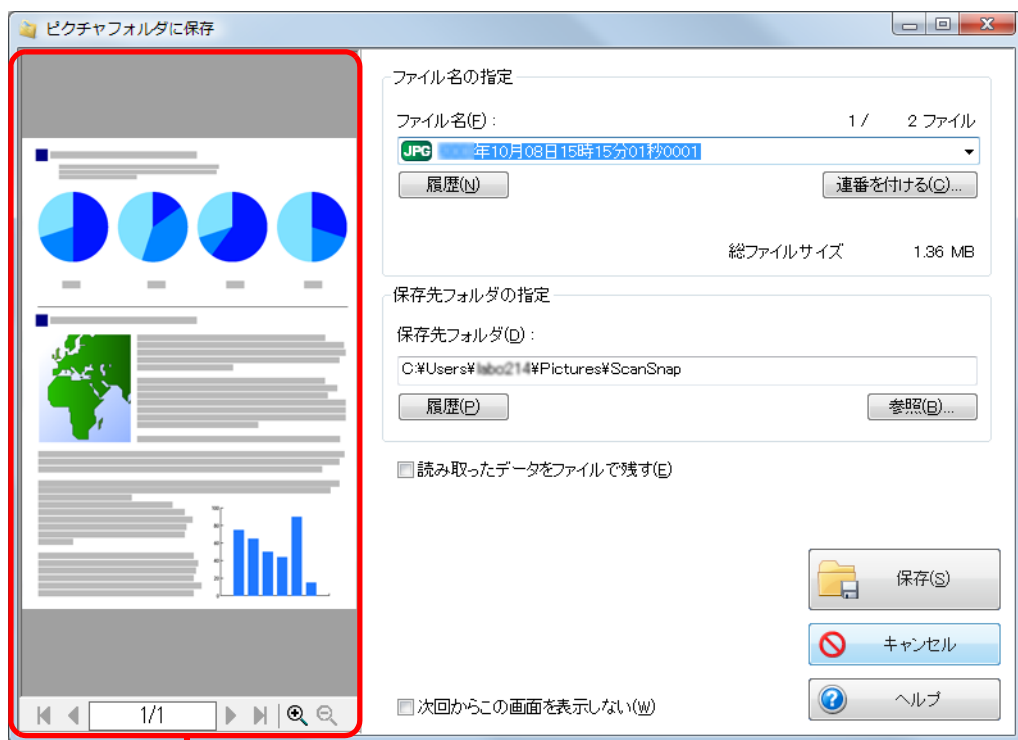
⇒ 「ピクチャフォルダに保存」画面が表示されます。

手順 5. で、「プレビュー画面を表示する」チェックボックスのチェックを外した場合は、イメージデータが直接ピクチャフォルダに保存されます。

7. プレビューで読み取り結果を確認します。

「ピクチャフォルダに保存」画面では、ファイル名や保存先フォルダーを変更したり、読み取り条件の「イメージの保存先」にファイルを残すかどうかを設定したりできます。

「ピクチャフォルダに保存」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



プレビュー



イメージデータの保存先は、「保存先フォルダの指定」でピクチャフォルダ以外にも設定できます。

8. [保存] ボタンをクリックします。

⇒ イメージデータが、ピクチャフォルダに保存されます。



- クイックメニューを表示してから「ピクチャフォルダに保存」画面を閉じるまでの間は、ScanSnap で原稿の読み取りを開始できません。「ピクチャフォルダに保存」画面を閉じてから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- クイックメニューを表示してから「ピクチャフォルダに保存」画面を閉じるまでの間は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などの操作を行わないでください。

<クイックメニューを使用しない場合>



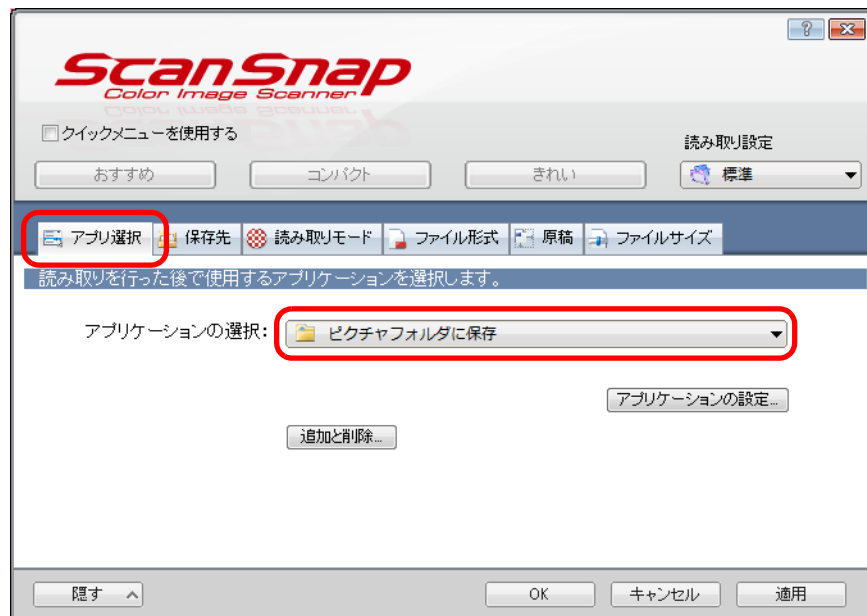
クイックメニューを使用しない場合は、ScanSnap 設定画面の、「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックが外れている必要があります。
クイックメニューを使用しない場合の読み取り手順については、「クイックメニューを使用しない場合」(87 ページ) を参照してください。

1. 右クリックメニューから、「Scan ボタンの設定」を選択します。

右クリックメニューについては、「右クリックメニュー」(77 ページ) を参照してください。

⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

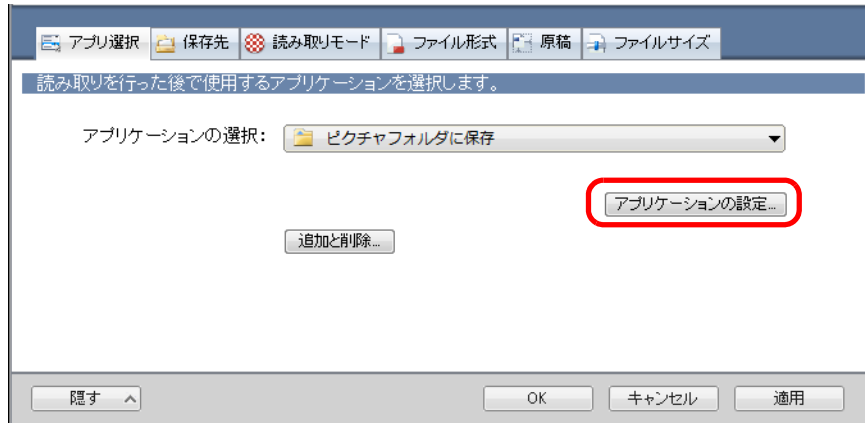
2. 「アプリ選択」タブの「アプリケーションの選択」で、「ピクチャフォルダに保存」を選択します。



この状態で読み取り設定を追加しておけば、次回から、「読み取り設定」ドロップダウンリストまたは左クリックメニューで、連携するアプリケーションを設定できます。
読み取り設定の追加方法については、「読み取り設定の管理」(99 ページ) を参照してください。

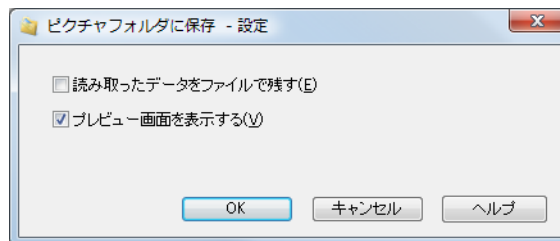
3. 「ピクチャフォルダに保存」に関する設定を変更します（不要な場合は手順4.に進んでください）。

1. [アプリケーションの設定] ボタンをクリックします。



⇒ 「ピクチャフォルダに保存 - 設定」画面が表示されます。

2. 設定を変更します。
「ピクチャフォルダに保存 - 設定」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



3. [OK] ボタンをクリックして、「ピクチャフォルダに保存 - 設定」画面を閉じます。

4. [OK] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

5. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「[原稿のセット方法](#)」（33 ページ）を参照してください。

6. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

7. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

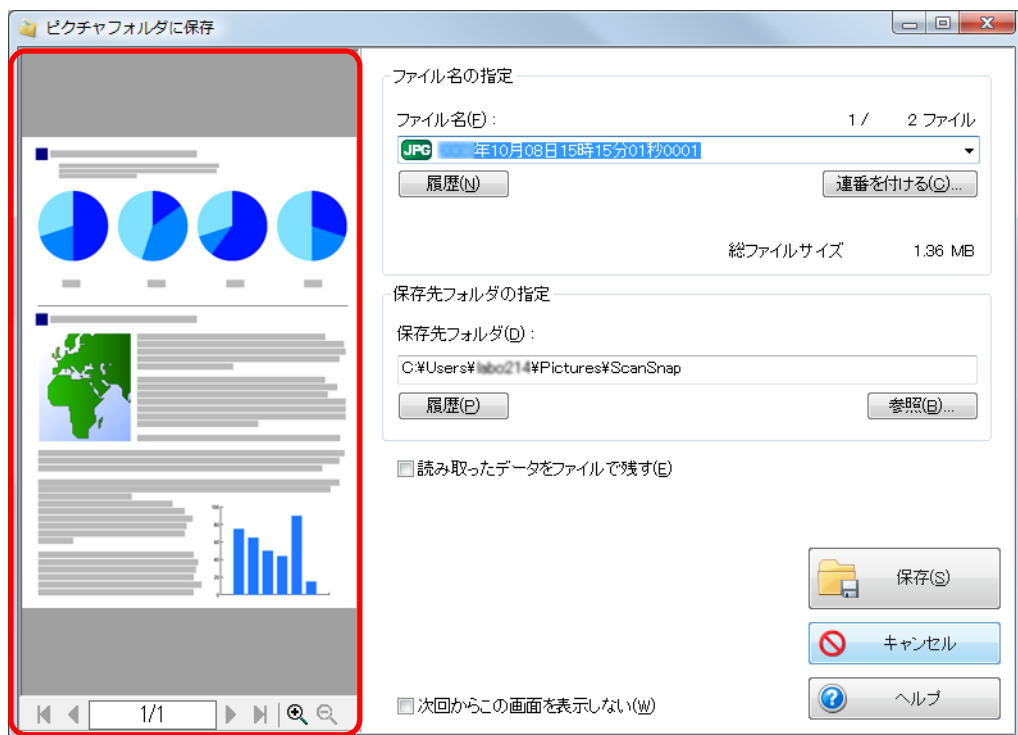
⇒「ピクチャフォルダに保存」画面が表示されます。

手順 3. で、「プレビュー画面を表示する」チェックボックスのチェックを外した場合は、イメージデータが直接ピクチャフォルダに保存されます。

8. プレビューで読み取り結果を確認します。

「ピクチャフォルダに保存」画面では、ファイル名や保存先フォルダーを変更したり、読み取り条件の「イメージの保存先」にファイルを残すかどうかを設定したりできます。

「ピクチャフォルダに保存」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



プレビュー



イメージデータの保存先は、「保存先フォルダの指定」でピクチャフォルダ以外にも設定できます。

9. [保存] ボタンをクリックします。

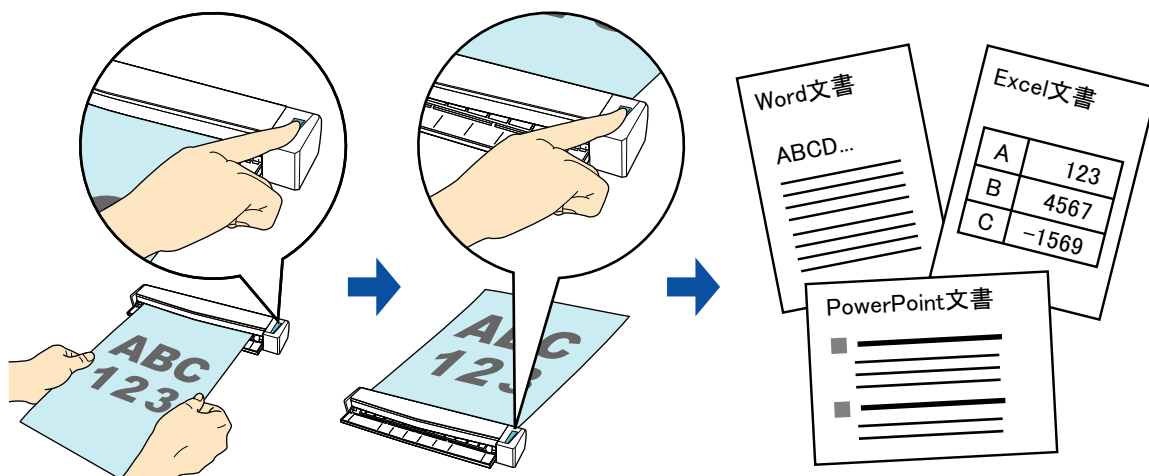
⇒ イメージデータが、ピクチャフォルダに保存されます。



- 「ピクチャフォルダに保存」画面表示中は、ScanSnap で原稿の読み取りを開始できません。「ピクチャフォルダに保存」画面を閉じてから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- 「ピクチャフォルダに保存」画面表示中は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などの操作を行わないでください。

■ Word/Excel/PowerPoint 文書に変換します

ScanSnap に添付されている ABBYY FineReader for ScanSnap を使用して、イメージデータを、Word / Excel / PowerPoint 文書に変換する方法について説明します。

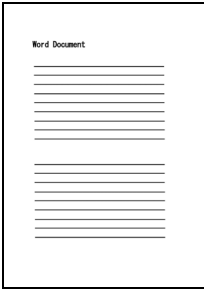
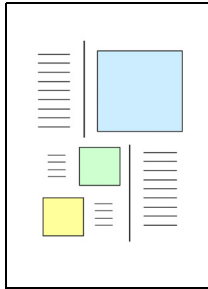
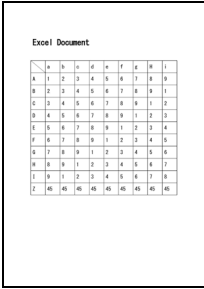
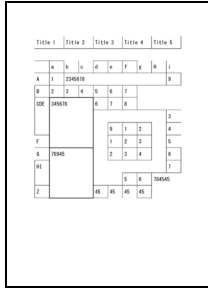
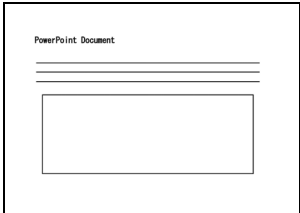
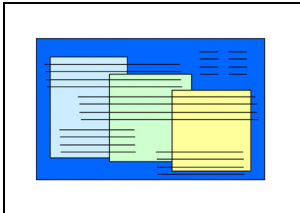


- 本機能を使用するには、お使いのコンピュータに以下のアプリケーションがインストールされている必要があります。
 - ABBYY FineReader for ScanSnap (ScanSnap に添付)
 - Word
 - Excel
 - PowerPoint
 - Office 共有機能の Visual Basic for Applications (Microsoft Office を標準インストールすると、同時にインストールされます)
- Word / Excel / PowerPoint 文書に変換した結果を表示・確認するには、Word、Excel、および PowerPoint をインストール後、ユーザー登録やライセンス認証を完了し、使用可能な状態にしてください。
- ABBYY FineReader for ScanSnap は、Word、Excel、および PowerPoint の以下のバージョンに対応しています。
 - Word : 2010 / 2007 / 2003 / 2002
 - Excel : 2010 / 2007 / 2003 / 2002
 - PowerPoint : 2010 / 2007 / 2003 / 2002
- Word、Excel、および PowerPoint を使用中に、本機能を実行しないでください。また、本機能を実行中に Word、Excel、および PowerPoint を使用しないでください。これらを同時に行うと「呼び出し先が呼び出しを拒否しました」などのメッセージが表示され、変換結果が表示されない場合があります。



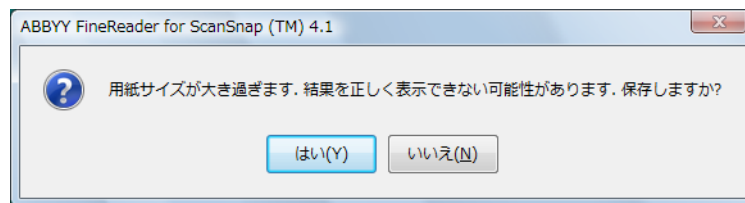
ABBYY FineReader for ScanSnap の文字変換機能について

- ABBYY FineReader for ScanSnap は、ScanSnap 専用のアプリケーションです。ScanSnap で作成した PDF ファイルだけに使用できます。Adobe Acrobat やそのほかのアプリケーションで作成した PDF ファイルには使用できません。
- 文字変換機能には、以下のような特性があります。変換処理を行う前に、対象となる原稿を確認してください。

変換アプリケーション	変換に適している原稿	変換に適していない原稿
Word 文書 に変換	1～2段組の、レイアウトが単純な原稿 	図 / 表 / 文書が入り混じったカタログ、雑誌、新聞のような、レイアウトが複雑な原稿 
Excel 文書 に変換	すべての罫線が、表の外枠まで届いている単純な表を含む原稿 	以下を含む原稿 <ul style="list-style-type: none"> • 罫線で仕切られていない表 • 間仕切りが多い複雑な表 • 表の中に表があるような入り組んだ表 • 図 • グラフ • 写真 • 縦書きの文章 
PowerPoint(R) に変換	背景が白または薄い色の一色で、文字と単純な図表で構成された原稿 	文字が図や絵と複雑に入り組んだ文書 / 文字の背景に写真や模様のある原稿 / 文字よりも背景の色が濃い原稿 



- 以下の情報は、原稿どおりに再現できない場合があります。変換結果を、Word、Excel、または PowerPoint で確認し、必要な場合は編集してから使用することを推奨します。
 - 文字のサイズおよびフォント
 - 文字間隔および行間隔
 - 下線付き文字、ボールド文字（太字）、イタリック文字
 - 上下添え字
- 以下の原稿（文字）は、正しく文字認識できない場合があります。この場合、カラーモードを変更したり、解像度（画質）を上げたりして読み取ると認識できることがあります。
 - 手書き文字を含んだ原稿
 - 小さな文字（10 ポイント未満）の原稿
 - 傾いた原稿
 - 指定された言語以外で書かれた原稿
 - 文字の背景が不均一色の原稿
例：網掛けされている文字
 - 装飾文字が多い原稿
例：影、白抜きなど装飾がされている文字
 - 文字の背景に模様がある原稿
例：絵や図と重なっている文字
 - 下線や罫線に接触している文字が多い原稿
 - 複雑なレイアウトの原稿や、ノイズが多い原稿
(認識処理に非常に時間がかかる場合があります。)
- 長尺原稿を Word 文書に変換すると、以下のメッセージが表示され、変換結果が複数のページに分割される場合があります。



- Excel 文書に変換する場合は、認識結果が 65536 行を超えると、それ以降の結果は保存されません。
- Excel 文書に変換する場合は、原稿全体のレイアウト、図、グラフ、および表の高さ / 幅の情報は再現されません。表と文字列だけが再現されます。
- PowerPoint 文書に変換する場合は、背景の色および模様は再現されません。
- 原稿の向きを上下逆さま / 横向きにすると、正しく変換できません。「原稿の向きを自動的に補正します」(276 ページ) を使用するか、原稿の向きを正しくセットして読み取ってください。
- ScanSnap 設定画面の「ファイル形式」タブ → [オプション] の「設定ページごとに PDF ファイルを作ります」チェックボックスにチェックを付けた場合でも、変換結果は 1 つのファイルに保存されます。



Word/Excel/PowerPoint 文書に変換する際の設定は、ABBYY FineReader for ScanSnap の設定画面で変更できます。

「スタート」メニュー→「すべてのプログラム」→「ABBYY FineReader for ScanSnap (TM) 4.1」→「ABBYY FineReader for ScanSnap (TM) 4.1」を選択すると、以下の画面が表示されます。



設定方法の詳細については、ABBYY FineReader for ScanSnap のユーザーズガイドを参照してください。

クイックメニューを使用する場合 / 使用しない場合の操作手順について説明します。それぞれ、以下を参照してください。

- クイックメニューを使用する場合 (→ [157 ページ](#))
- クイックメニューを使用しない場合 (→ [159 ページ](#))

<クイックメニューを使用する場合>



クイックメニューを使用する場合は、ScanSnap 設定画面の、「クイックメニューを使用する」チェックボックスにチェックが付いている必要があります。
クイックメニューを使用する場合の読み取り手順については、「[クイックメニューを使用する場合](#)」(81 ページ) を参照してください。

1. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「[原稿のセット方法](#)」(33 ページ) を参照してください。

2. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



- ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブ→「画質の選択」の設定は、「自動解像度」または「スーパーファイン」を推奨します。
- 複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

3. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

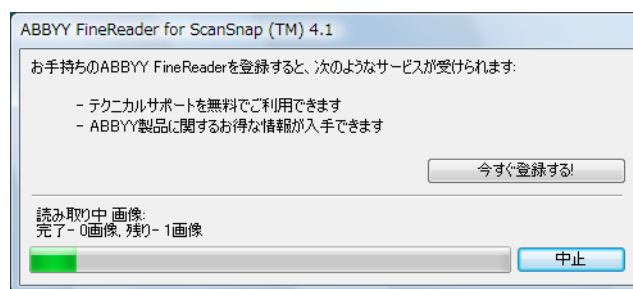
⇒クイックメニューが表示されます。

4. 「Word 文書に変換」、「Excel 文書に変換」、または「PowerPoint(R) 文書に変換」をクリックします。



- ScanSnap 設定画面の「ファイル形式」タブ→「ファイル形式の選択」で、「JPEG (*.jpg)」を選択して原稿を読み取った場合は、Word 文書、Excel 文書、または PowerPoint 文書に変換できません。
- クイックメニュー表示中は、ScanSnap で原稿の読み取りを開始できません。処理を完了してから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- クイックメニュー表示中は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などの操作を行わないでください。

⇒ 以下の画面が表示され、イメージデータの Word 文書、Excel 文書、または PowerPoint 文書への変換が開始されます。



⇒ 変換が完了すると、Word、Excel、または PowerPoint が起動され、変換結果が表示されます。



Word、Excel、または PowerPoint がインストールされていない環境では、変換後のイメージデータは以下のファイル形式で保存されます。

- Word 文書に変換 : RTF 形式 (.rtf)
- Excel 文書に変換 : XLS 形式 (.xls)
- PowerPoint 文書に変換 : PPT 形式 (.ppt)

<クイックメニューを使用しない場合>



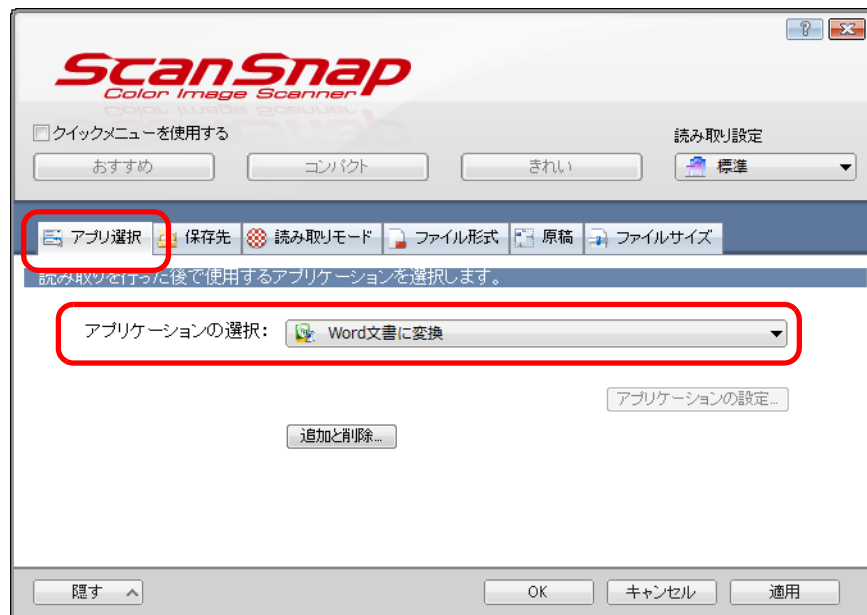
クイックメニューを使用しない場合は、ScanSnap 設定画面の、「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックが外れている必要があります。
クイックメニューを使用しない場合の読み取り手順については、「クイックメニューを使用しない場合」(87 ページ) を参照してください。

1. 右クリックメニューから、「Scan ボタンの設定」を選択します。

右クリックメニューについては、「右クリックメニュー」(77 ページ) を参照してください。

⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

2. 「アプリ選択」タブの「アプリケーションの選択」で、「Word 文書に変換」、「Excel 文書に変換」、または「PowerPoint(R) 文書に変換」を選択します。



- ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブ→「画質の選択」の設定は、「自動解像度」または「スーパーファイン」を推奨します。
- 以下の方法でも、連携するアプリケーションを設定できます。
 - ScanSnap 設定画面の「読み取り設定」ドロップダウンリストから「Word 文書に変換」、「Excel 文書に変換」、または「PowerPoint(R) に文書に変換」を選択
 - 左クリックメニューから「Word 文書に変換」、「Excel 文書に変換」、または「PowerPoint(R) に文書に変換」を選択

3. [OK] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

4. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「[原稿のセット方法](#)」(33 ページ) を参照してください。

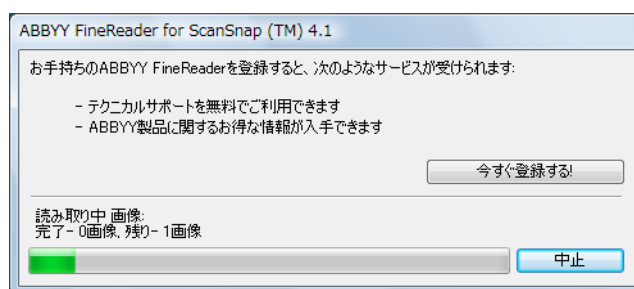
5. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

6. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇒ 以下の画面が表示され、イメージデータの Word 文書、Excel 文書、または PowerPoint 文書への変換が開始されます。



⇒ 変換が完了すると、Word、Excel、または PowerPoint が起動され、変換結果が表示されます。

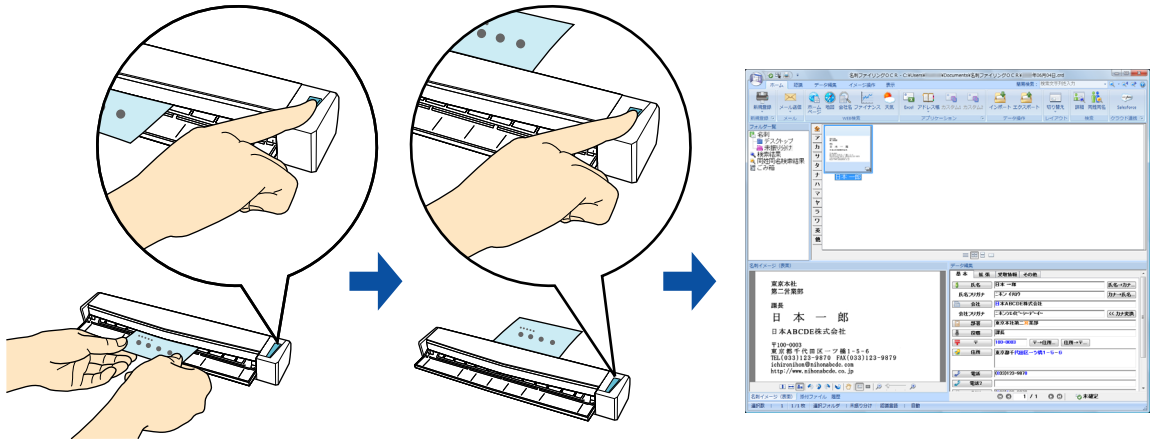


Word、Excel、または PowerPoint がインストールされていない環境では、変換後のイメージデータは以下のファイル形式で保存されます。

- Word 文書に変換 : RTF 形式 (.rtf)
- Excel 文書に変換 : XLS 形式 (.xls)
- PowerPoint 文書に変換 : PPT 形式 (.ppt)

■ 名刺の情報を名刺ファイリング OCR に登録します

名刺のイメージデータや情報を、名刺ファイリング OCR に登録する方法について説明します。



- イメージデータを名刺ファイリング OCR に登録する場合は、読み取り条件の「白紙ページを自動的に削除します」の設定は無効になり、白紙ページは削除されません。
- 名刺ファイリング OCR に一度に登録できるイメージデータは、白紙ページを含めて、1000 ページとなります。



ScanSnap Folder を使って連携することもできます。詳細は、「[ScanSnap Folder の操作](#) (260 ページ) を参照してください。

クイックメニューを使用する場合 / 使用しない場合の操作手順について説明します。それぞれ、以下を参照してください。

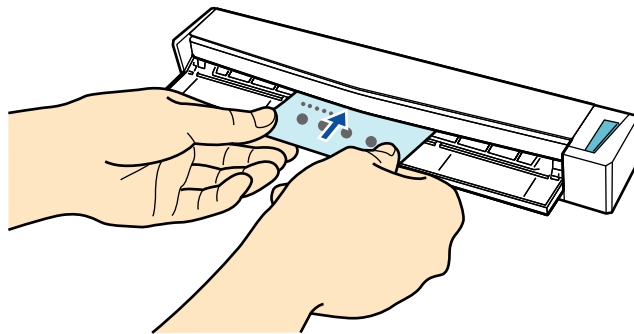
- クイックメニューを使用する場合 (→ [162 ページ](#))
- クイックメニューを使用しない場合 (→ [166 ページ](#))

<クイックメニューを使用する場合>



クイックメニューを使用する場合は、ScanSnap 設定画面の、「クイックメニューを使用する」チェックボックスにチェックが付いている必要があります。
クイックメニューを使用する場合の読み取り手順については、「クイックメニューを使用する場合」(81 ページ) を参照してください。

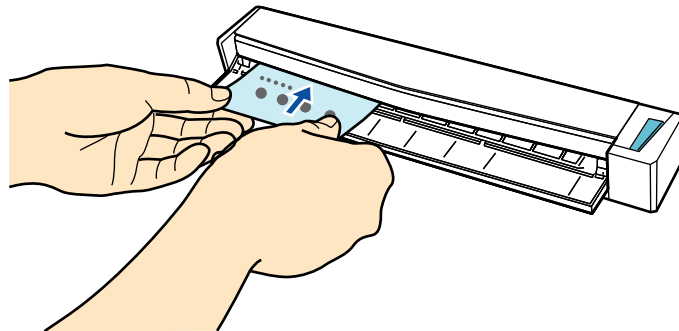
1. 名刺の読み取る面を上向きにして、ScanSnap の給紙部にまっすぐ差し込みます。



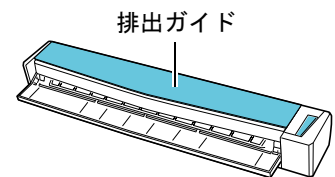
⇒ 名刺が ScanSnap に固定されるまで引き込まれます。



- ScanSnap 設定画面の「原稿」タブ→「原稿サイズの選択」の設定が「名刺」の場合は、名刺を給紙部の左端に突き当てながら差し込んでください。



- ScanSnap の排出ガイドを開けた状態で名刺を読み取ると、原稿づまりが発生して、名刺が傷つくことがあります。名刺は、排出ガイドを閉じた状態で読み取ってください。



2. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、名刺の読み取りを開始します。



ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブ→「画質の選択」の設定は、「自動解像度」または「スーパーファイン」を推奨します。「エクセレント」を設定した場合は連携できません。



複数枚の名刺を読み取る場合は、続けて ScanSnap に名刺をセットしてください。名刺をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

3. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、名刺の読み取りを終了します。

⇒ クイックメニューが表示されます。

4. 「名刺ファイリング OCR」アイコンをクリックします。

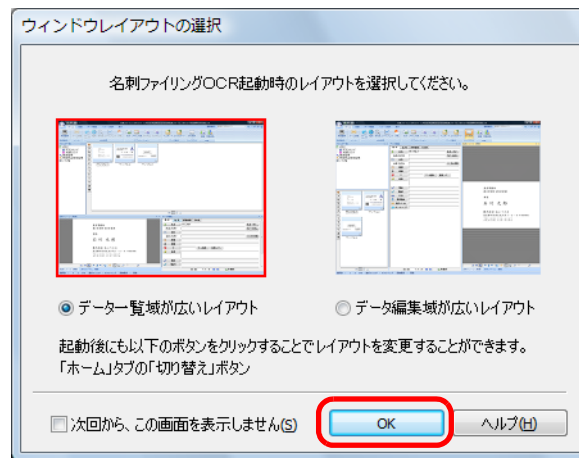


- クイックメニュー表示中は、ScanSnap で名刺の読み取りを開始できません。名刺ファイリング OCR に連携してから、次の名刺の読み取りを開始してください。
- クイックメニュー表示中は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などの操作を行わないでください。

⇒ 名刺ファイリング OCR が起動され、「ウィンドウレイアウトの選択」画面が表示されます。

5. レイアウトを選択して、[OK] ボタンをクリックします。

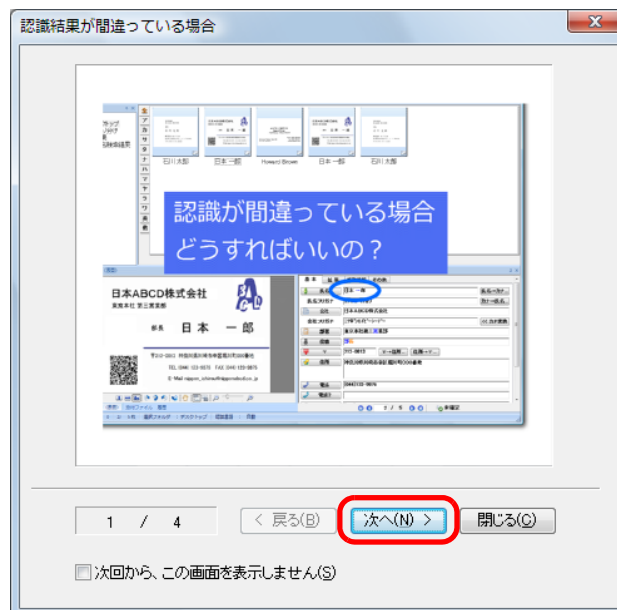
ここでは、「データ一覧域が広いレイアウト」を選択した場合の画面で説明します。



⇒「認識結果が間違っている場合」画面が表示されます。

6. 内容を確認して、[次へ] ボタンをクリックします。

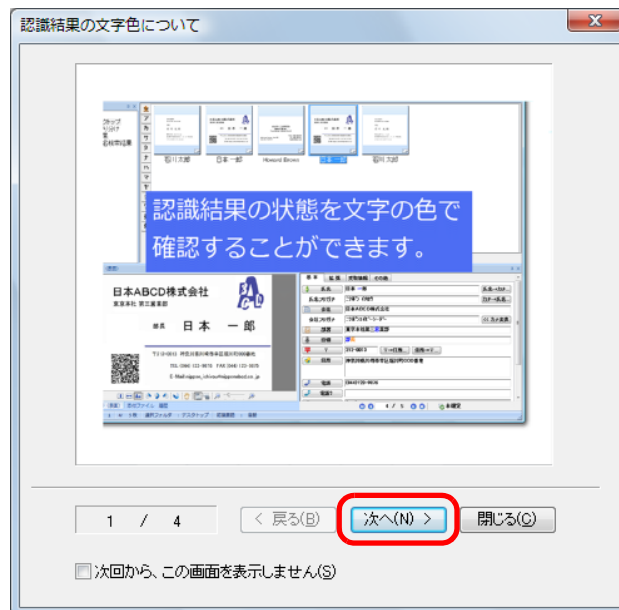
チュートリアルの内容を確認しながら、[次へ] ボタンを数回クリックします。チュートリアル最後の画面で、[完了] ボタンをクリックして画面を閉じます。



⇒「認識結果の文字色について」画面が表示されます。

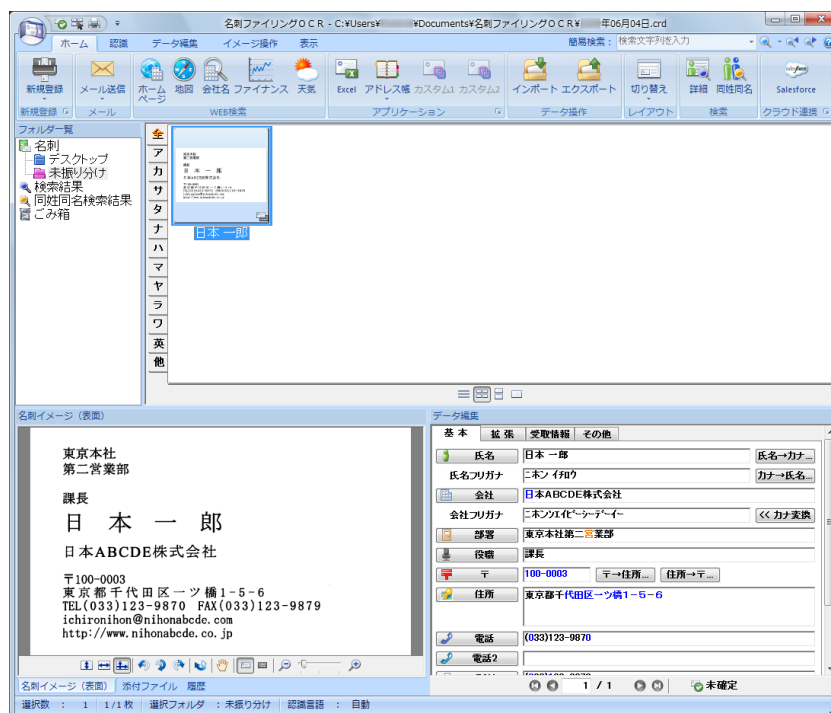
7. 内容を確認して、[次へ] ボタンをクリックします。

手順 6. と同様に、チュートリアルの内容を確認したあと、画面を閉じます。



⇒ メインウィンドウが表示されます。

8. 読み取った名刺のイメージデータを確認します。



名刺ファイリング OCR の機能や、使用方法についての詳細は、名刺ファイリング OCR ユーザーズガイドおよび名刺ファイリング OCR のヘルプを参照してください。

<クイックメニューを使用しない場合>



クイックメニューを使用しない場合は、ScanSnap 設定画面の、「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックが外れている必要があります。
クイックメニューを使用しない場合の読み取り手順については、「クイックメニューを使用しない場合」(87 ページ) を参照してください。

1. 右クリックメニューから、「Scan ボタンの設定」を選択します。

右クリックメニューについては、「右クリックメニュー」(77 ページ) を参照してください。

⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

2. 「アプリ選択」タブを選択し、「アプリケーションの選択」で「名刺ファイリング OCR」を選択します。



ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブ→「画質の選択」の設定は、「自動解像度」または「スーパーファイン」を推奨します。「エクセレント」を設定した場合は連携できません。

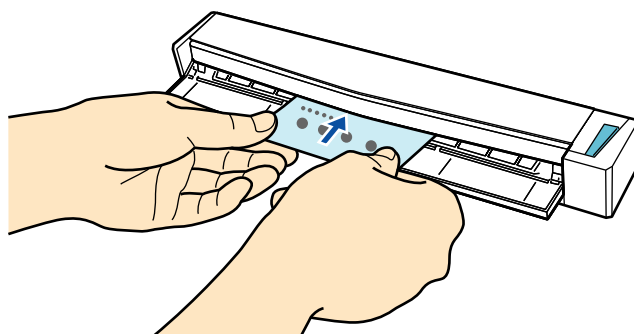


以下の方法でも、連携するアプリケーションを設定できます。

- ScanSnap 設定画面の「読み取り設定」ドロップダウンリストから「名刺ファイリング OCR」を選択
- 左クリックメニューから「名刺ファイリング OCR」を選択

3. [OK] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

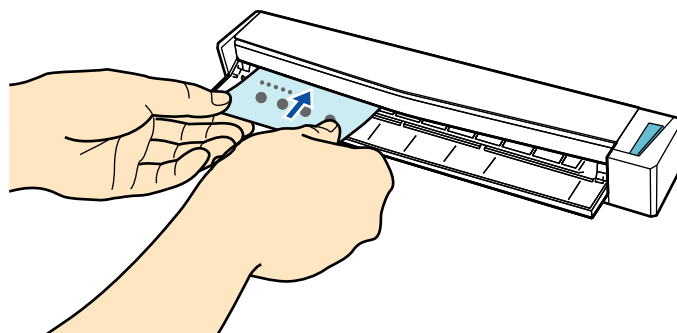
4. 名刺の読み取る面を上向きにして、ScanSnap の給紙部にまっすぐ差し込みます。



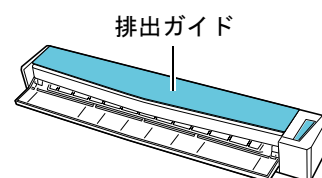
⇒ 名刺が ScanSnap に固定されるまで引き込まれます。



- ScanSnap 設定画面の「原稿」タブ→「原稿サイズの選択」の設定が「名刺」の場合は、名刺を給紙部の左端に突き当てながら差し込んでください。



- ScanSnap の排出ガイドを開けた状態で名刺を読み取ると、原稿づまりが発生して、名刺が傷付くことがあります。名刺は、排出ガイドを閉じた状態で読み取ってください。



5. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、名刺の読み取りを開始します。



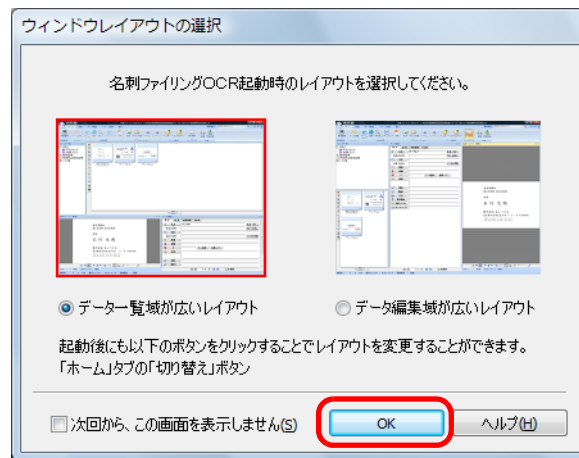
- 複数枚の名刺を読み取る場合は、続けて ScanSnap に名刺をセットしてください。名刺をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

6. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、名刺の読み取りを終了します。

⇒ 名刺ファイリング OCR が起動され、「ウィンドウレイアウトの選択」画面が表示されます。

7. レイアウトを選択して、[OK] ボタンをクリックします。

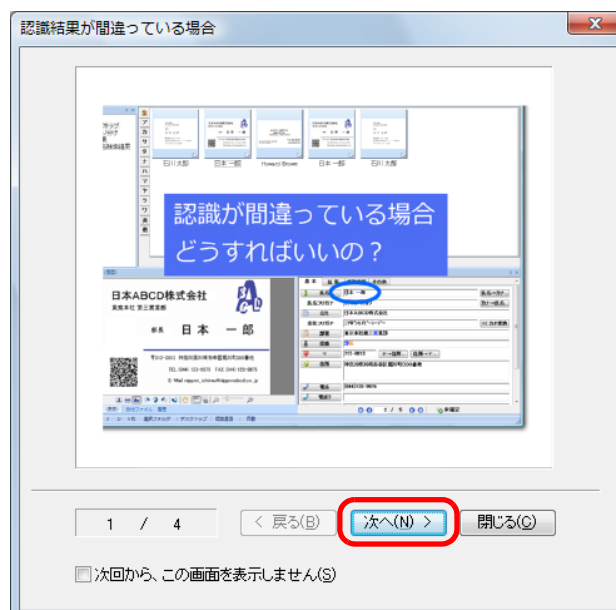
ここでは、「データ一覧域が広いレイアウト」を選択した場合の画面で説明します。



⇒「認識結果が間違っている場合」画面が表示されます。

8. 内容を確認して、[次へ] ボタンをクリックします。

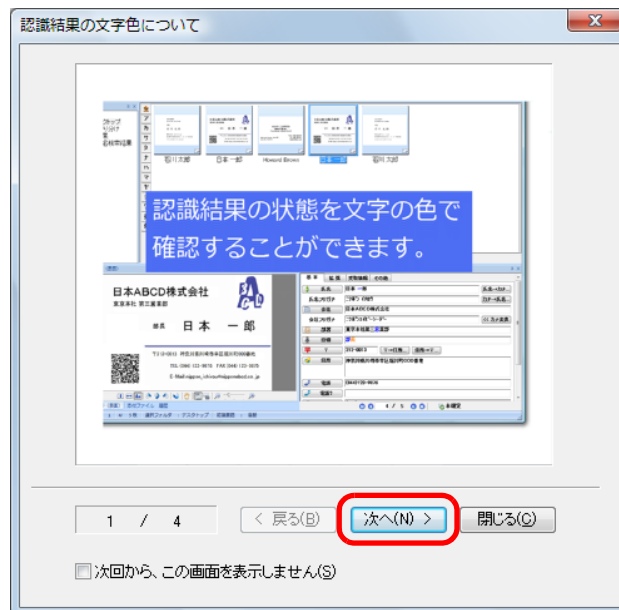
チュートリアルの内容を確認しながら、[次へ] ボタンを数回クリックします。チュートリアル最後の画面で、[完了] ボタンをクリックして画面を閉じます。



⇒「認識結果の文字色について」画面が表示されます。

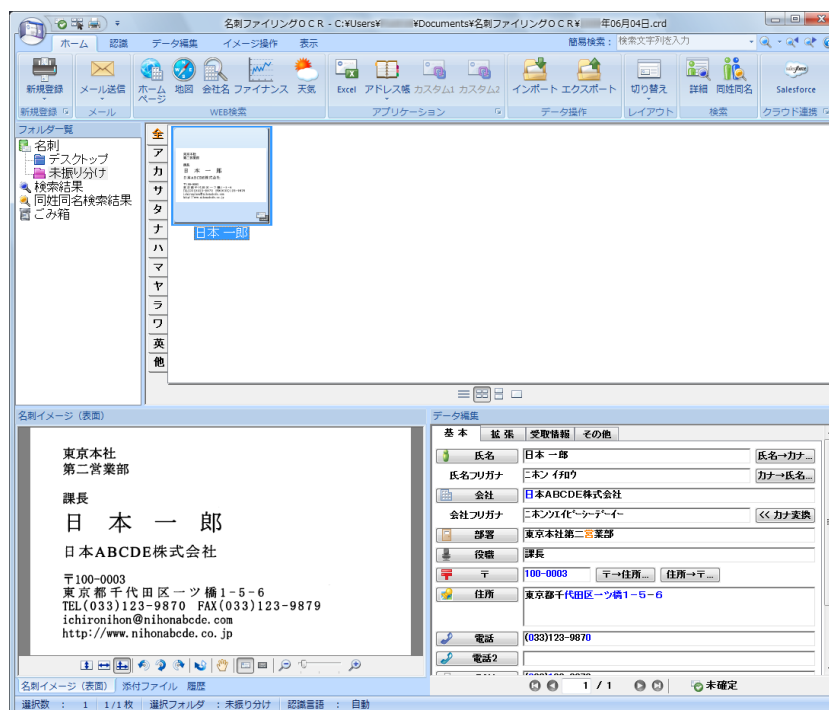
9. 内容を確認して、[次へ] ボタンをクリックします。

手順 8. と同様に、チュートリアルの内容を確認したあと、画面を閉じます。



⇒ メインウィンドウが表示されます。

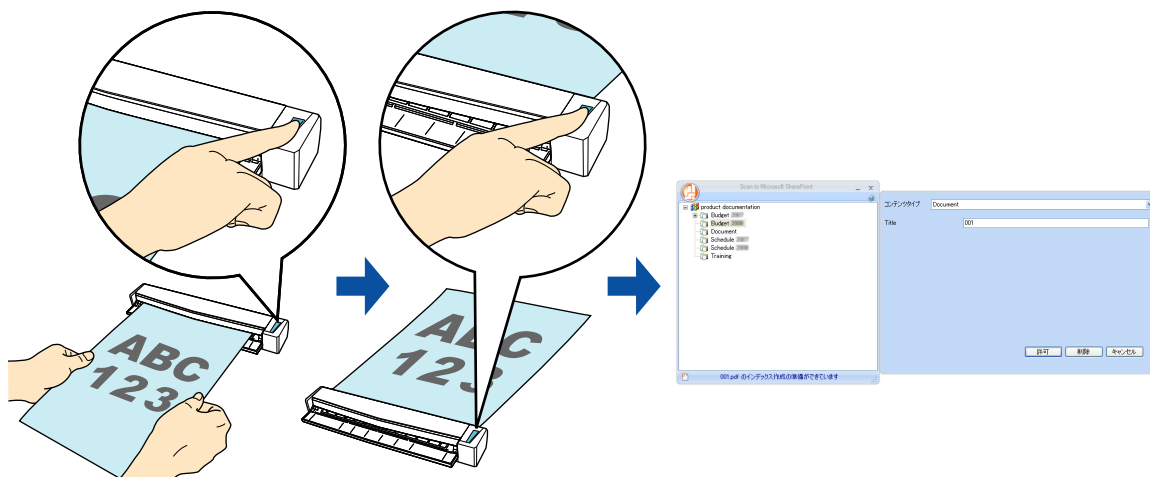
10. 読み取った名刺のイメージデータを確認します。



名刺ファイリング OCR の機能や、使用方法についての詳細は、名刺ファイリング OCR ユーザーズガイドおよび名刺ファイリング OCR のヘルプを参照してください。

■ SharePoint に保存します

イメージデータを、簡単な操作で SharePoint および Office Live に保存する方法について説明します。



- 大きいサイズのデータを SharePoint および Office Live に保存する場合、SharePoint および Office Live 側の設定を変更する必要があります。SharePoint および Office Live 側の設定を変更する方法は、ご利用先のシステム管理者へご確認ください。
- Scan to Microsoft SharePoint の初回起動時は、SharePoint のサイトを登録する必要があります。一度登録すれば、次回以降は起動時に自動的に接続されます。詳細は、Scan to Microsoft SharePoint のユーザーズガイドを参照してください。

クイックメニューを使用する場合 / 使用しない場合の操作手順について説明します。それぞれ、以下を参照してください。

- クイックメニューを使用する場合 (→ [171 ページ](#))
- クイックメニューを使用しない場合 (→ [176 ページ](#))

<クイックメニューを使用する場合>



クイックメニューを使用する場合は、ScanSnap 設定画面の、「クイックメニューを使用する」チェックボックスにチェックが付いている必要があります。
クイックメニューを使用する場合の読み取り手順については、「[クイックメニューを使用する場合](#)」(81 ページ) を参照してください。

1. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「[原稿のセット方法](#)」(33 ページ) を参照してください。

2. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

3. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇒ クイックメニューが表示されます。

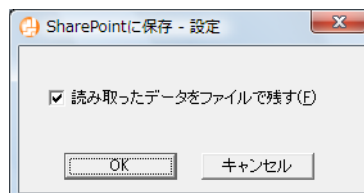
4. 「SharePoint に保存」に関する設定を変更します（不要な場合は手順 5. に進んでください）。

1. 「SharePoint に保存」アイコンの  から「設定」メニューを選択します。



⇒ 「SharePoint に保存 - 設定」画面が表示されます。

2. 設定を変更します。
「SharePoint に保存 - 設定」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



3. [OK] ボタンをクリックして、「SharePoint に保存 - 設定」画面を閉じます。

5. 「SharePointに保存」アイコンをクリックします。



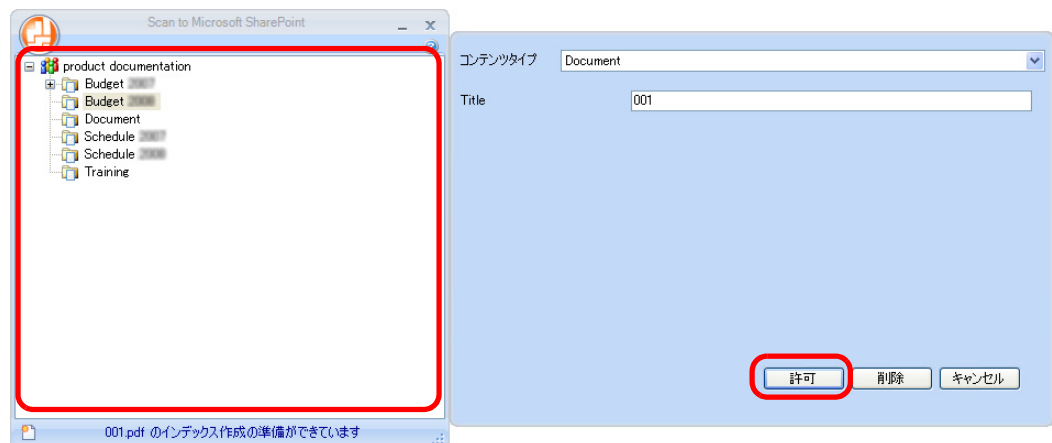
- クイックメニュー表示中は、ScanSnap で原稿の読み取りを開始できません。Scan to Microsoft SharePoint に連携してから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- クイックメニュー表示中は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などの操作を行わないでください。

⇒ Scan to Microsoft SharePoint が起動されます。

6. イメージデータを保存します。

• SharePoint に保存する場合

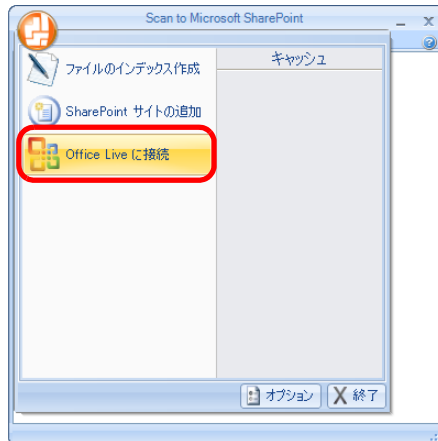
1. イメージデータの保存先を選択します。
2. Scan to Microsoft SharePoint のインデックスページに、タイトルなどの情報を入力し、[許可] ボタンをクリックします。



⇒ イメージデータが、指定した保存先に保存されます。

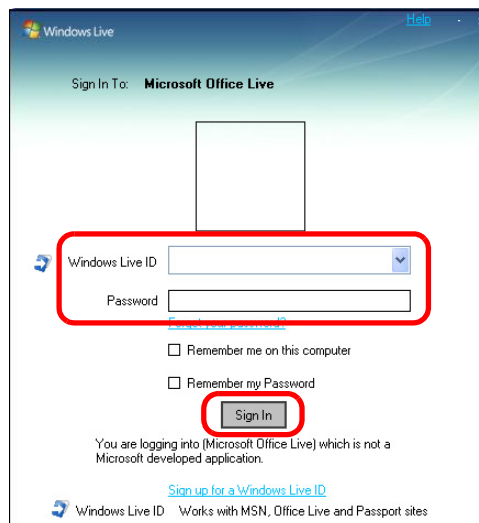
● Office Live に保存する場合

1. メニューから「Office Live に接続」を選択します。



⇒ Office Live のログオン画面が表示されます。

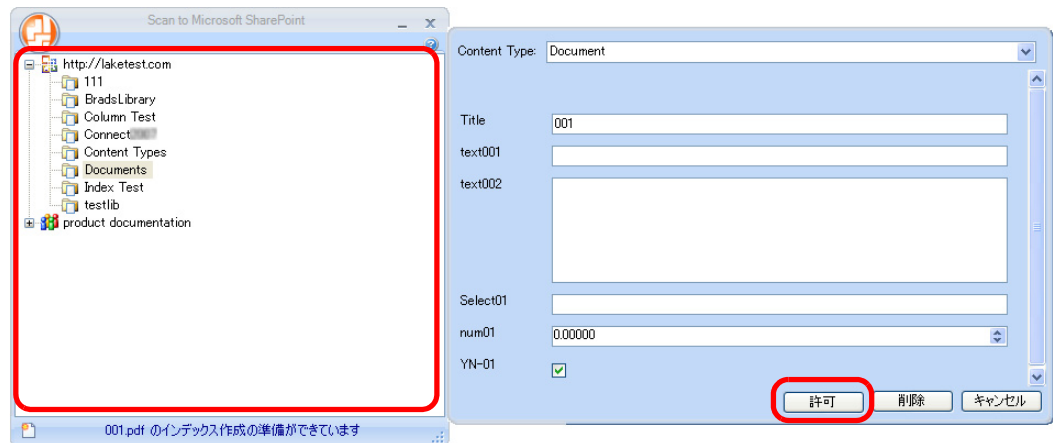
2. Office Live のログオン画面で ID とパスワードを入力し、[Sign In] ボタンをクリックします。



⇒ Office Live との接続が確立されると、「Scan to Microsoft SharePoint」画面が表示されます。

3. イメージデータの保存先を選択します。

4. インデックスペインに、タイトルなどの情報を入力し、[許可] ボタンをクリックします。



⇒ イメージデータが、指定した保存先に保存されます。



詳細については、Scan to Microsoft SharePoint のユーザーズガイドを参照してください。

<クイックメニューを使用しない場合>



クイックメニューを使用しない場合は、ScanSnap 設定画面の、「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックが外れている必要があります。
クイックメニューを使用しない場合の読み取り手順については、「[クイックメニューを使用しない場合](#)」(87 ページ) を参照してください。

1. 右クリックメニューから、「Scan ボタンの設定」を選択します。

右クリックメニューについては、「[右クリックメニュー](#)」(77 ページ) を参照してください。

⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

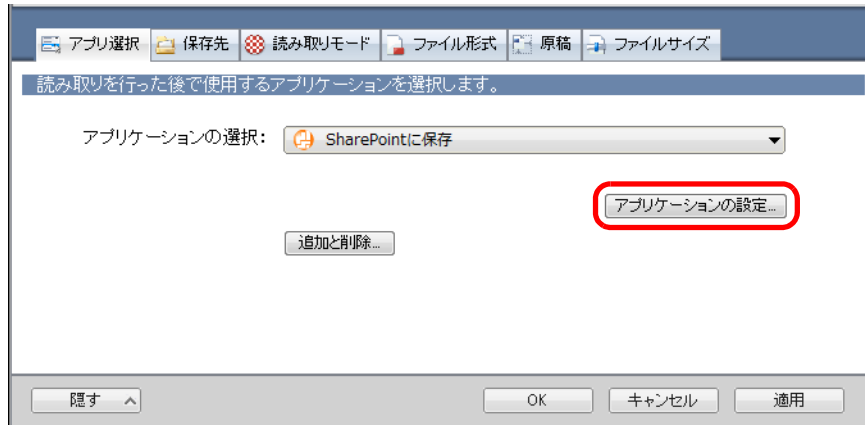
2. 「アプリ選択」タブの「アプリケーションの選択」で、「SharePoint に保存」を選択します。



この状態で読み取り設定を追加しておけば、次回から、「読み取り設定」ドロップダウンリストまたは左クリックメニューで、連携するアプリケーションを設定できます。
読み取り設定の追加方法については、「[読み取り設定の管理](#)」(99 ページ) を参照してください。

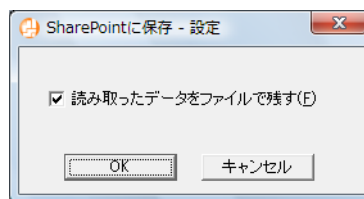
3. 「SharePoint に保存」に関する設定を変更します（不要な場合は手順 4. に進んでください）。

1. [アプリケーションの設定] ボタンをクリックします。



⇒ 「SharePoint に保存 - 設定」画面が表示されます。

2. 設定を変更します。
「SharePoint に保存 - 設定」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



3. [OK] ボタンをクリックして、「SharePoint に保存 - 設定」画面を閉じます。

4. [OK] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

5. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「[原稿のセット方法](#)」（33 ページ）を参照してください。

6. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

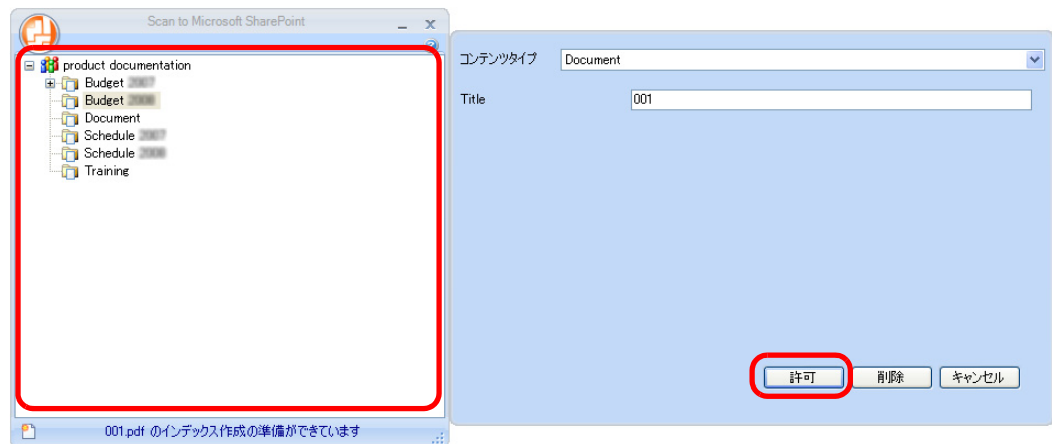
7. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇒ Scan to Microsoft SharePoint が起動されます。

8. イメージデータを保存します。

● SharePoint に保存する場合

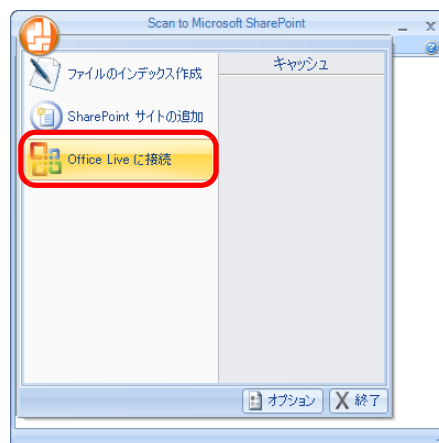
1. イメージデータの保存先を選択します。
2. Scan to Microsoft SharePoint のインデックススペインに、タイトルなどの情報を入力し、[許可] ボタンをクリックします。



⇒ イメージデータが、指定した保存先に保存されます。

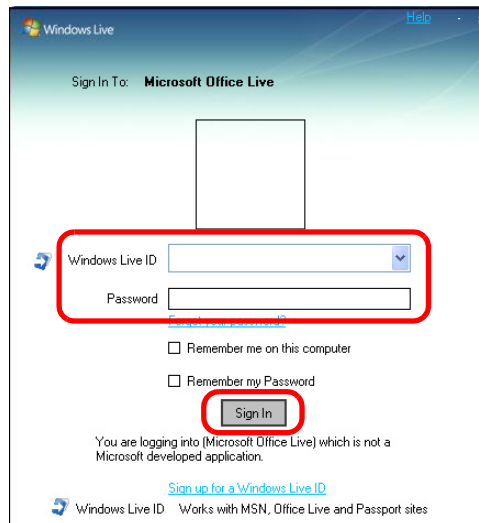
● Office Live に保存する場合

1. メニューから「Office Live に接続」を選択します。



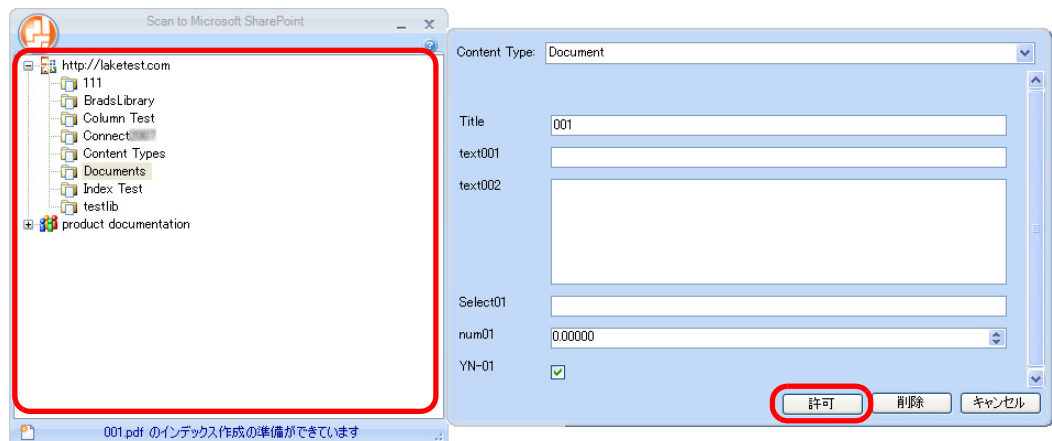
⇒ Office Live のログイン画面が表示されます。

- Office Live のログオン画面で ID とパスワードを入力し、[Sign In] ボタンをクリックします。



⇒ Office Live との接続が確立されると、「Scan to Microsoft SharePoint」画面が表示されます。

- イメージデータの保存先を選択します。
- インデックスペインに、タイトルなどの情報を入力し、[許可] ボタンをクリックします。



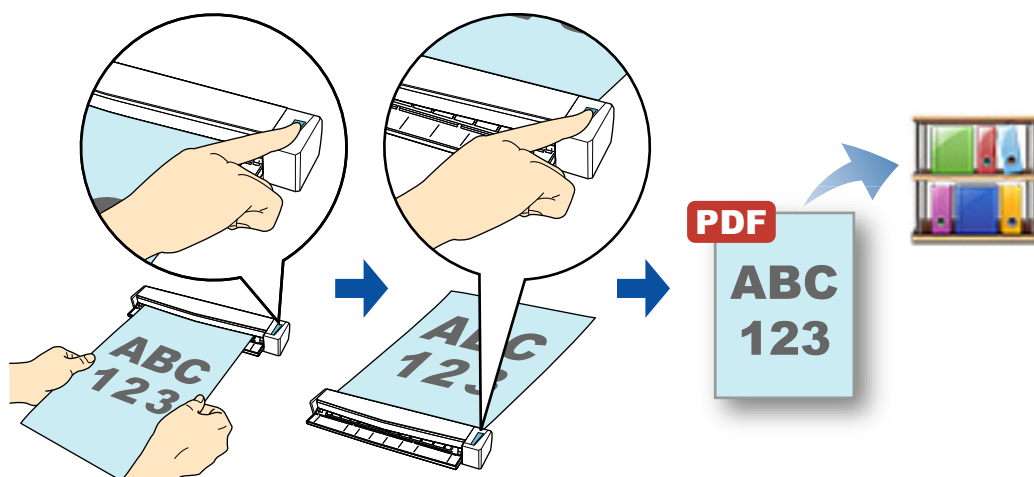
⇒ イメージデータが、指定した保存先に保存されます。



詳細については、Scan to Microsoft SharePoint のユーザーズガイドを参照してください。

■ 楽²ライブラリ Smart に保存します

イメージデータを PDF ファイルとして、楽²ライブラリ Smart 体験版または楽²ライブラリ Smart (ScanSnap S1100 Deluxe に添付または別売) に保存する方法について説明します。



- 本機能を使用するには、楽²ライブラリ Smart 体験版または楽²ライブラリ Smart (ScanSnap S1100 Deluxe に添付または別売) が必要です。
楽²ライブラリ Smart は、紙文書や電子文書を PDF ファイルにして、コンピュータ上で管理するためのアプリケーションです。紙文書をバインダーに同じように本棚に保管するような感覚で管理し、本のようにページをめくる感覚で文書を閲覧できます。
詳しくは、下記ホームページをご覧ください。
<http://www.pfu.fujitsu.com/raku2library/>
- イメージデータを楽²ライブラリ Smart に保存する場合、ScanSnap Manager の以下の設定が無効になります。
 - 読み取った PDF ファイルに電子署名・タイムスタンプを付けます
 - 読み取り後、ファイル名を変更します
 - カラー高圧縮



ScanSnap Folder を使って連携することもできます。詳細は、「ScanSnap Folder の操作」(260 ページ) を参照してください。

クイックメニューを使用する場合 / 使用しない場合の操作手順について説明します。それぞれ、以下を参照してください。

- クイックメニューを使用する場合 (→ [181 ページ](#))
- クイックメニューを使用しない場合 (→ [184 ページ](#))

<クイックメニューを使用する場合>



クイックメニューを使用する場合は、ScanSnap 設定画面の、「クイックメニューを使用する」チェックボックスにチェックが付いている必要があります。
クイックメニューを使用する場合の読み取り手順については、「[クイックメニューを使用する場合](#)」(81 ページ) を参照してください。

1. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「[原稿のセット方法](#)」(33 ページ) を参照してください。

2. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。




複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

3. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇒ クイックメニューが表示されます。

4. 「楽2ライブラリ Smart に保存」に関する設定を変更します（不要な場合は手順 5. に進んでください）。

1. 「楽2ライブラリ Smart に保存」アイコンの  から「設定」メニューを選択します。

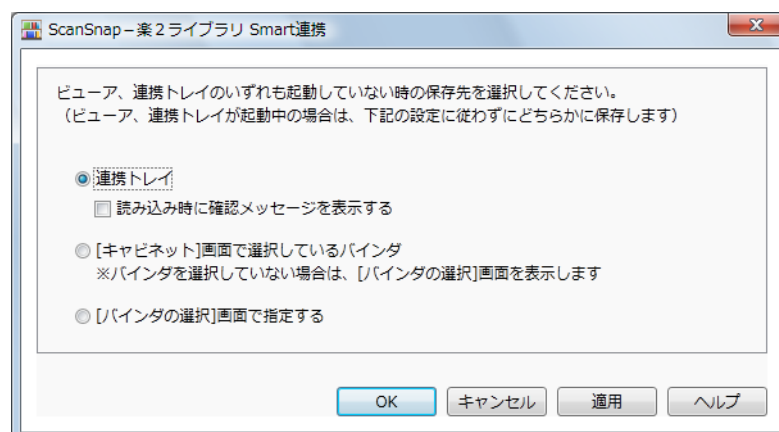


⇒ 「ScanSnap - 楽2ライブラリ Smart 連携」画面が表示されます。

2. 設定を変更します。

ここでは、イメージデータの保存先を指定します。

「ScanSnap - 楽2ライブラリ Smart 連携」画面の詳細については、キャビネット画面のヘルプを参照してください。キャビネット画面のヘルプは、「ScanSnap - 楽2ライブラリ Smart 連携」画面の [ヘルプ] ボタンをクリックすると表示されます。



3. [OK] ボタンをクリックして、「ScanSnap - 楽2ライブラリ Smart 連携」画面を閉じます。

5. 「楽2ライブラリ Smart に保存」アイコンをクリックします。



- ScanSnap 設定画面の「ファイル形式」タブ→「ファイル形式の選択」で、「JPEG (*.jpg)」を選択して原稿を読み取った場合は、楽²ライブラリ Smart に保存できません。
- クイックメニュー表示中は、ScanSnap で原稿の読み取りを開始できません。楽²ライブラリ Smart にイメージデータを保存してから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- クイックメニュー表示中は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などの操作を行わないでください。

⇒ 楽²ライブラリ Smart が起動され、手順 4. の設定に従って、ScanSnap で作成された PDF ファイルが楽²ライブラリ Smart に保存されます。



楽²ライブラリ Smart の使い方については、楽²ライブラリ Smart を使おう！を参照してください。

<クイックメニューを使用しない場合>



クイックメニューを使用しない場合は、ScanSnap 設定画面の、「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックが外れている必要があります。
クイックメニューを使用しない場合の読み取り手順については、「クイックメニューを使用しない場合」(87 ページ) を参照してください。

1. 右クリックメニューから、「Scan ボタンの設定」を選択します。

右クリックメニューについては、「右クリックメニュー」(77 ページ) を参照してください。

⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

2. 「アプリ選択」タブの「アプリケーションの選択」で、「楽2ライブラリ Smart に保存」を選択します。

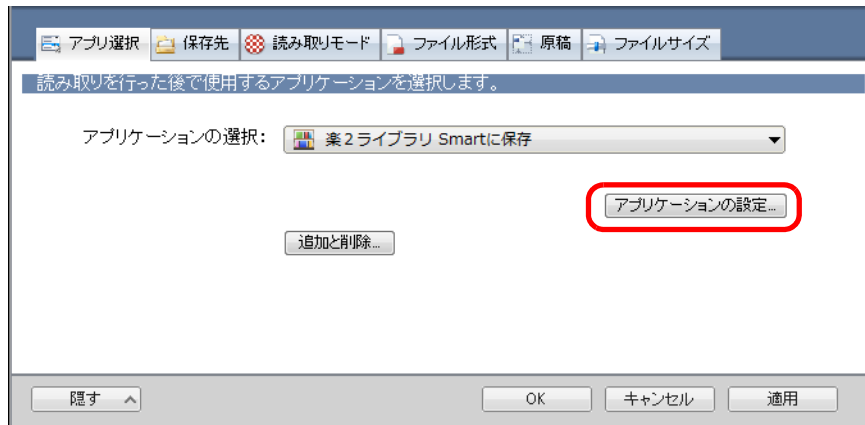


以下の方法でも、連携するアプリケーションを設定できます。

- ScanSnap 設定画面の「読み取り設定」ドロップダウンリストから「楽2ライブラリ Smart に保存」を選択
- 左クリックメニューから「楽2ライブラリ Smart に保存」を選択

3. 「楽2ライブラリ Smart」に関する設定を変更します（不要な場合は手順 4. に進んでください）。

1. [アプリケーションの設定] ボタンをクリックします。

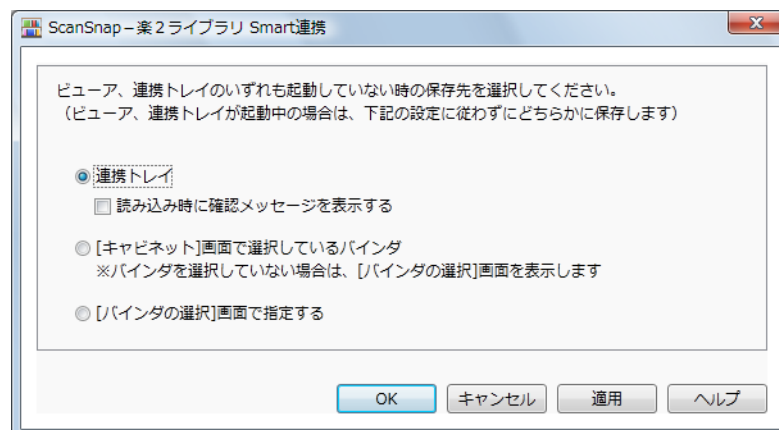


⇒ 「ScanSnap - 楽2ライブラリ Smart 連携」画面が表示されます。

2. 設定を変更します。

ここでは、イメージデータの保存先を指定します。

「ScanSnap - 楽2ライブラリ Smart 連携」画面の詳細については、キャビネット画面のヘルプを参照してください。キャビネット画面のヘルプは、「ScanSnap - 楽2ライブラリ Smart 連携」画面の [ヘルプ] ボタンをクリックすると表示されます。



3. [OK] ボタンをクリックして、「ScanSnap - 楽2ライブラリ Smart 連携」画面を閉じます。

4. [OK] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

5. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「[原稿のセット方法](#)」(33 ページ) を参照してください。

6. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

7. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

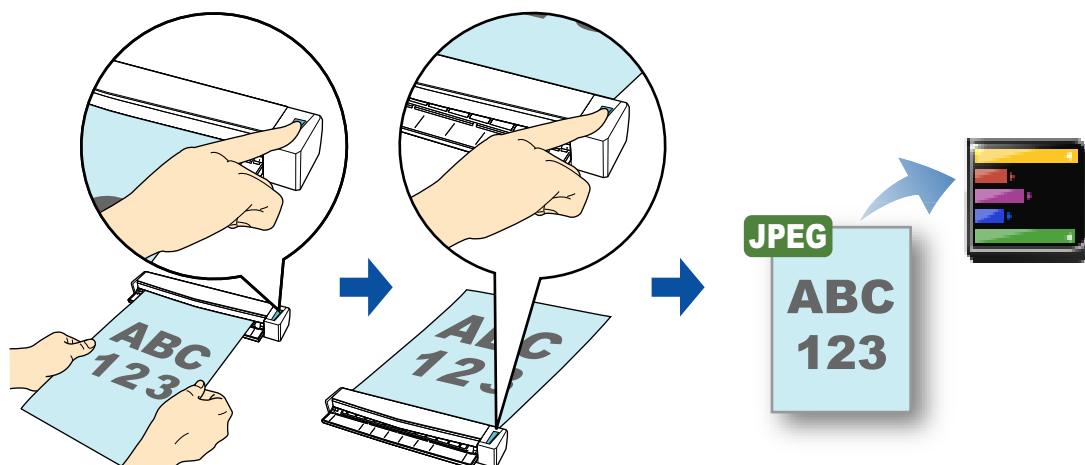
⇒ 楽²ライブラリ Smart が起動され、手順 3. の設定に従って、ScanSnap で作成された PDF ファイルが楽²ライブラリ Smart に保存されます。



楽²ライブラリ Smart の使い方については、楽²ライブラリ Smart を使おう！を参照してください。

■ Magic Desktop に保存します

イメージデータを JPEG ファイルとして、Magic Desktop 体験版または Magic Desktop (ScanSnap S1100 Deluxe に添付または別売) に保存する方法について説明します。



- 本機能を使用するには、Magic Desktop 体験版または Magic Desktop (ScanSnap S1100 Deluxe に添付または別売) が必要です。Magic Desktop は、情報を整理するためのアプリケーションです。ScanSnap で読み取って作成したイメージデータや、モバイル機器で作成したメモやイメージデータを、仕事やプライベートなどのグループ単位に関連づけて管理したり、楽²ライブラリ Smart へ保存したりできます。また、Facebook との連携も可能です。
- イメージデータを Magic Desktop に保存する場合、ScanSnap Manager の以下の設定が無効になります。
 - 読み取り後、ファイル名を変更します
 - カラー高圧縮
 - PDF ファイルに関連する設定
 - マーカー部分の文字列を PDF のキーワードにします
 - 検索可能な PDF にします
 - PDF ページ分割
 - 読み取った PDF ファイルにパスワードを付けます
 - 読み取った PDF ファイルに電子署名・タイムスタンプを付けます



ScanSnap Folder を使って連携することもできます。詳細は、「[ScanSnap Folder の操作](#)」(260 ページ) を参照してください。

クイックメニューを使用する場合 / 使用しない場合の操作手順について説明します。それぞれ、以下を参照してください。

- クイックメニューを使用する場合 (→ [188 ページ](#))
- クイックメニューを使用しない場合 (→ [190 ページ](#))

<クイックメニューを使用する場合>



クイックメニューを使用する場合は、ScanSnap 設定画面の、「クイックメニューを使用する」チェックボックスにチェックが付いている必要があります。
クイックメニューを使用する場合の読み取り手順については、「クイックメニューを使用する場合」(81 ページ) を参照してください。

1. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「原稿のセット方法」(33 ページ) を参照してください。

2. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

3. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇒ クイックメニューが表示されます。

4. ページ切り替えボタンをクリックして、クイックメニューのページを切り替えます。



- クイックメニュー表示中は、ScanSnap で原稿の読み取りを開始できません。Magic Desktop にイメージデータを保存してから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- クイックメニュー表示中は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などの操作を行わないでください。

5. 「Magic Desktop に保存」アイコンをクリックします。



⇒ Magic Desktop が起動され、ScanSnap で作成された JPEG ファイルが Magic Desktop に保存されます。



Magic Desktop の使い方については、Magic Desktop を使おう！を参照してください。

<クイックメニューを使用しない場合>



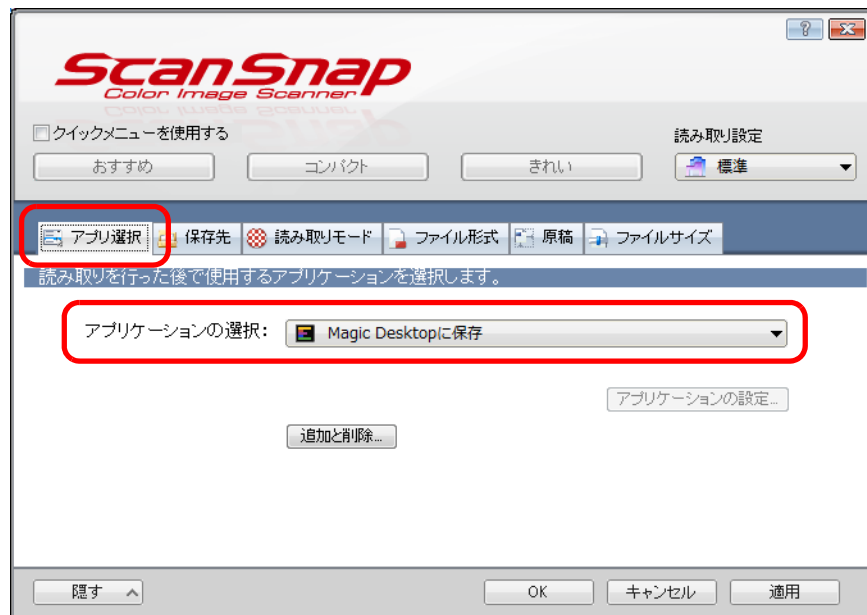
クイックメニューを使用しない場合は、ScanSnap 設定画面の、「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックが外れている必要があります。
クイックメニューを使用しない場合の読み取り手順については、「クイックメニューを使用しない場合」(87 ページ) を参照してください。

1. 右クリックメニューから、「Scan ボタンの設定」を選択します。

右クリックメニューについては、「右クリックメニュー」(77 ページ) を参照してください。

⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

2. 「アプリ選択」タブを選択し、「アプリケーションの選択」で「Magic Desktop に保存」を選択します。



この状態で読み取り設定を追加しておけば、次回から、「読み取り設定」ドロップダウンリストまたは左クリックメニューで、連携するアプリケーションを設定できます。
読み取り設定の追加方法については、「読み取り設定の管理」(99 ページ) を参照してください。

3. [OK] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

4. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「原稿のセット方法」(33 ページ) を参照してください。

5. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。
原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

6. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

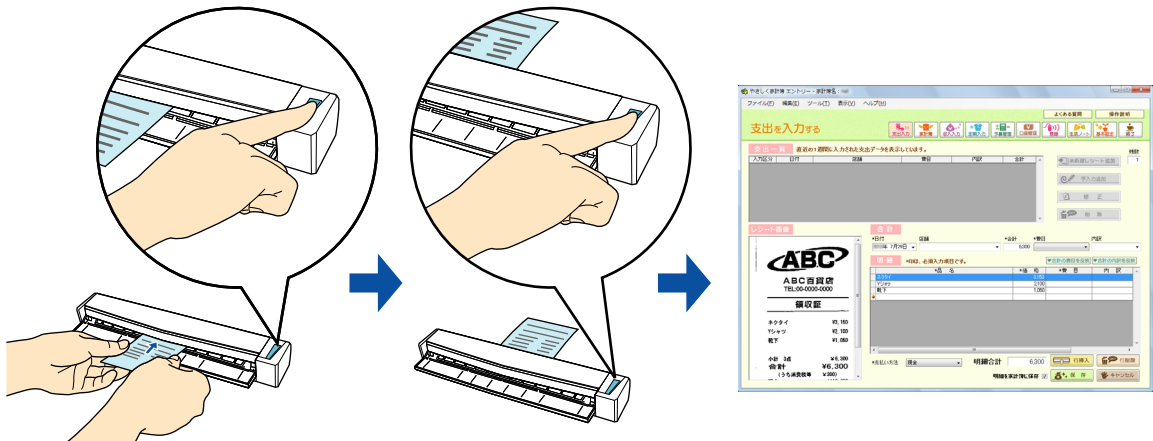
⇒ Magic Desktop が起動され、ScanSnap で作成された JPEG ファイルが Magic Desktop に保存されます。



Magic Desktop の使い方については、Magic Desktop を使おう！を参照してください。

■ レシートを読み取ります

レシートのイメージデータや情報を、やさしく家計簿 エントリー for ScanSnap に登録する方法について説明します。



やさしく家計簿 エントリー for ScanSnap に連携するには、事前に、レシートの情報を登録する家計簿ファイルを作成しておく必要があります。家計簿の作成方法については、やさしく家計簿 エントリー for ScanSnap 操作説明書を参照してください。



ScanSnap Folder を使って連携することもできます。詳細は、「[ScanSnap Folder の操作](#) (260 ページ) を参照してください。

クイックメニューを使用する場合 / 使用しない場合の操作手順について説明します。それぞれ、以下を参照してください。

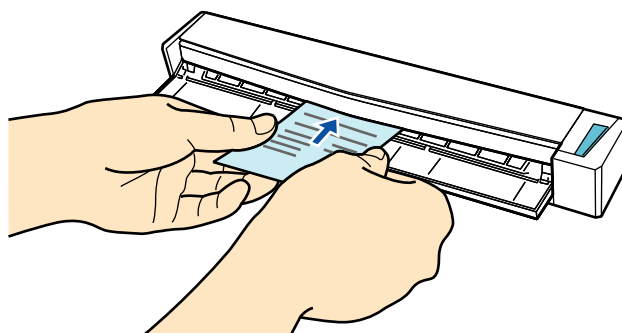
- クイックメニューを使用する場合 (→ [193 ページ](#))
- クイックメニューを使用しない場合 (→ [196 ページ](#))

<クイックメニューを使用する場合>



クイックメニューを使用する場合は、ScanSnap 設定画面の、「クイックメニューを使用する」チェックボックスにチェックが付いている必要があります。
クイックメニューを使用する場合の読み取り手順については、「[クイックメニューを使用する場合](#)」(81 ページ) を参照してください。

1. レシートの読み取る面を上向きにして、ScanSnap の給紙部にまっすぐ差し込みます。



⇒ レシートが ScanSnap に固定されるまで引き込まれます。

2. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、レシートの読み取りを開始します。



- ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブ→「画質の選択」の設定は、「自動解像度」または「スーパーファイン」を推奨します。
- 複数枚のレシートを読み取る場合は、続けて ScanSnap にレシートをセットしてください。レシートをセットすると、自動的に読み取りが開始されます。
- レシートの長さが 360mm 以上の場合は、長尺原稿として読み取ってください。長尺原稿の読み取り方法については、「[長尺原稿を読み取ります](#)」(287 ページ) を参照してください。

3. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、レシートの読み取りを終了します。

⇒ クイックメニューが表示されます。

4. 「やさしく家計簿に保存」アイコンをクリックします。



- クイックメニュー表示中は、ScanSnap でレシートの読み取りを開始できません。やさしく家計簿 エントリー for ScanSnap に連携してから、次のレシートの読み取りを開始してください。
- クイックメニュー表示中は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などの操作を行わないでください。

⇒ やさしく家計簿 エントリー for ScanSnap が起動され、「やさしく家計簿エントリー」画面が表示されます。

5. 読み取ったレシートのイメージデータと認識結果を確認します。

The screenshot shows the 'やさしく家計簿 エントリー' (Easy Household Budget Entry) software interface. The window title is 'やさしく家計簿 エントリー - 家計簿名:'. The menu bar includes 'ファイル(F)', '編集(E)', 'ツール(T)', '表示(V)', and 'ヘルプ(H)'. The toolbar contains icons for '支出入力', '家計簿', '収入入力', '定額入力', '予算管理', '口座管理', '登録', '生活ノート', '基本設定', and '終了'. The main area is titled '支出を入力する' (Enter Expenses) and shows a table for '支出一覧' (Expense List) with columns for '入力区分', '日付', '店舗', '費目', '内訳', and '合計'. Below this is a 'レシート画像' (Receipt Image) section showing a preview of a receipt from 'ABC百貨店' (ABC Department Store) with a total of ¥6,300. The receipt details include: ネクタイ (¥3,150), Yシャツ (¥2,100), 靴下 (¥1,050). The software also shows a '合計' (Total) section with a date of 7月29日 and a total amount of 6,300. At the bottom, there are buttons for '行挿入', '行削除', '保存', and 'キャンセル'.



やさしく家計簿 エントリー for ScanSnap の機能や、使用方法についての詳細は、やさしく家計簿 エントリー for ScanSnap 操作説明書およびやさしく家計簿 エントリー for ScanSnap のヘルプを参照してください。

<クイックメニューを使用しない場合>



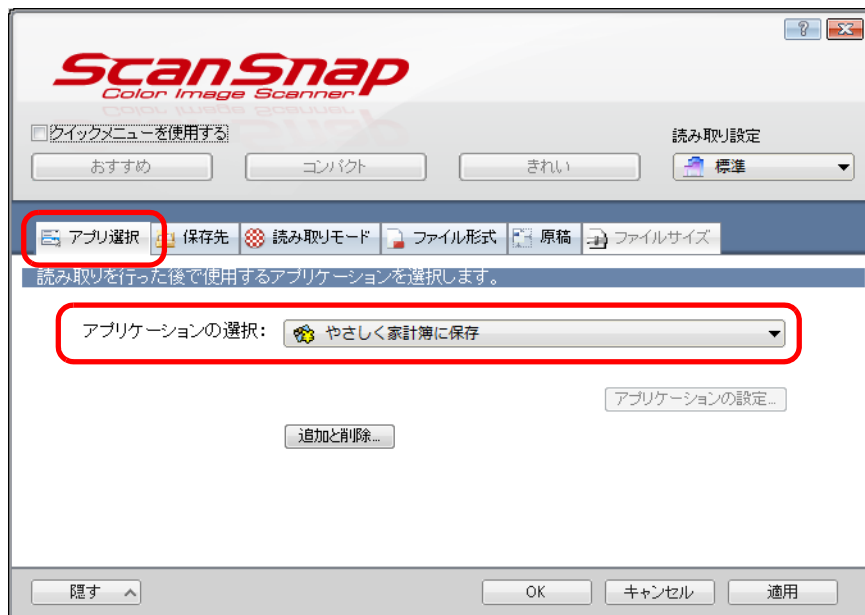
クイックメニューを使用しない場合は、ScanSnap 設定画面の、「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックが外れている必要があります。
クイックメニューを使用しない場合の読み取り手順については、「クイックメニューを使用しない場合」(87 ページ) を参照してください。

1. 右クリックメニューから、「Scan ボタンの設定」を選択します。

右クリックメニューについては、「右クリックメニュー」(77 ページ) を参照してください。

⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

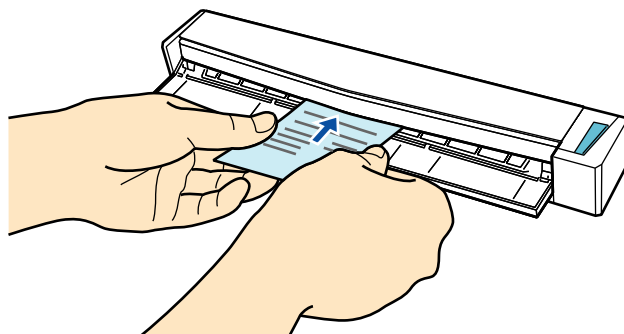
2. 「アプリ選択」タブを選択し、「アプリケーションの選択」で「やさしく家計簿に保存」を選択します。



この状態で読み取り設定を追加しておけば、次回から、「読み取り設定」ドロップダウンリストまたは左クリックメニューで、連携するアプリケーションを設定できます。
読み取り設定の追加方法については、「読み取り設定の管理」(99 ページ) を参照してください。

3. [OK] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

- 4.** レシートの読み取る面を上向きにして、ScanSnap の給紙部にまっすぐ差し込みます。



⇒ レシートが ScanSnap に固定されるまで引き込まれます。

- 5.** ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、レシートの読み取りを開始します。



- 複数枚のレシートを読み取る場合は、続けて ScanSnap にレシートをセットしてください。レシートをセットすると、自動的に読み取りが開始されます。
- レシートの長さが 360mm 以上の場合は、長尺原稿として読み取ってください。長尺原稿の読み取り方法については、「[長尺原稿を読み取ります](#)」(287 ページ) を参照してください。

- 6.** ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、レシートの読み取りを終了します。

⇒ やさしく家計簿 エントリー for ScanSnap が起動され、「やさしく家計簿エントリー」画面が表示されます。

7. 読み取ったレシートのイメージデータと認識結果を確認します。

やさしく家計簿 エントリー - 家計簿名:

ファイル(F) 編集(E) ツール(T) 表示(V) ヘルプ(H)

よくある質問 操作説明

支出を入力する

支出入力 家計簿 収入入力 定額入力 予算管理 口座管理 登録 生活ノート 基本設定 終了

支出一覧 直近の1週間に入力された支出データを表示しています。 種数 1

入力区分	日付	店舗	費目	内訳	合計

レシート画像

ABC
ABC百貨店
TEL:00-0000-0000

領収証

ネクタイ	¥3,150
シャツ	¥2,100
靴下	¥1,050
小計 3点	¥6,300
合計	¥6,300
(うち消費税等)	¥300

合計 *日付 店舗 *合計 *費目 内訳
年 7月29日 6,300

明細 *印は、必須入力項目です。 *合計の費目を反映 *合計の内訳を反映

*品名	*価格	*費目	内訳
ネクタイ	3150		
シャツ	2100		
靴下	1050		

*支払い方法 現金 明細合計 6,300 行挿入 行削除

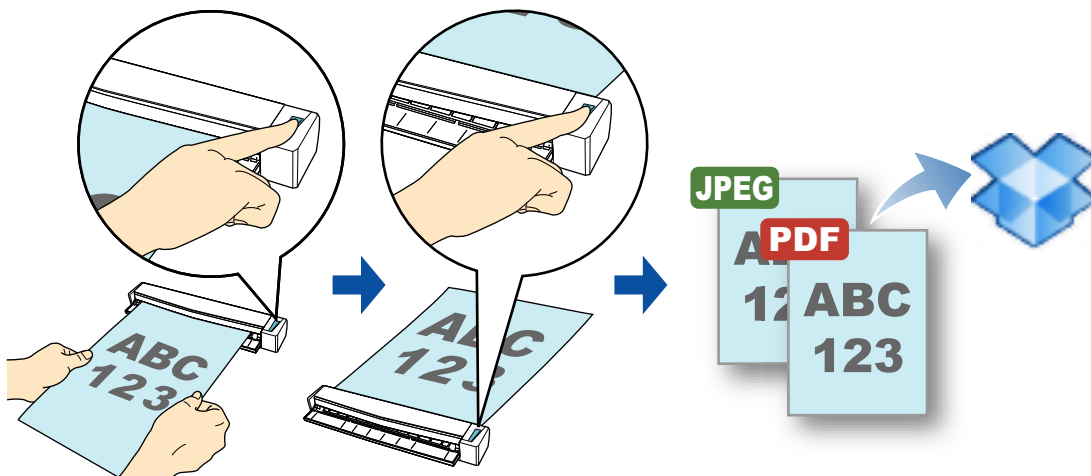
明細を家計簿に保存 保存 キャンセル



やさしく家計簿 エントリー for ScanSnap の機能や、使用方法についての詳細は、やさしく家計簿 エントリー for ScanSnap 操作説明書およびやさしく家計簿 エントリー for ScanSnap のヘルプを参照してください。

■ Dropbox フォルダーに保存します

イメージデータを PDF ファイルまたは JPEG ファイルとして、Dropbox フォルダーに保存する方法について説明します。



- Dropbox のアカウントを取得する必要があります。
- 本機能を使用するには、お使いのコンピュータに Dropbox for Windows 1.1.45 以降がインストールされている必要があります。
- Dropbox フォルダーに一度に保存できるイメージデータのファイル数は、100 ファイルまでです。



- Dropbox for Windows をインストールしたあと、Dropbox に初めてログインしたときに、Dropbox フォルダーが作成されます。Dropbox フォルダーは、Dropbox で使用する同期専用のフォルダーです。
- ScanSnap Folder を使って連携することもできます。詳細は、「[ScanSnap Folder の操作](#)」(260 ページ) を参照してください。

クイックメニューを使用する場合 / 使用しない場合の操作手順について説明します。それぞれ、以下を参照してください。

- クイックメニューを使用する場合 (→ [200 ページ](#))
- クイックメニューを使用しない場合 (→ [203 ページ](#))

<クイックメニューを使用する場合>



クイックメニューを使用する場合は、ScanSnap 設定画面の、「クイックメニューを使用する」チェックボックスにチェックが付いている必要があります。
クイックメニューを使用する場合の読み取り手順については、「クイックメニューを使用する場合」(81 ページ) を参照してください。

1. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「原稿のセット方法」(33 ページ) を参照してください。

2. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

3. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇒ クイックメニューが表示されます。

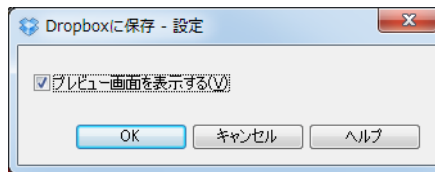
4. 「Dropbox に保存」に関する設定を変更します (不要な場合は手順 5. に進んでください)。

1. 「Dropbox に保存」アイコンの  から「設定」メニューを選択します。



⇒ 「Dropbox に保存 - 設定」画面が表示されます。

- 設定を変更します。
「Dropbox に保存 - 設定」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



- [OK] ボタンをクリックして、「Dropbox に保存 - 設定」画面を閉じます。

5. 「Dropbox に保存」アイコンをクリックします。



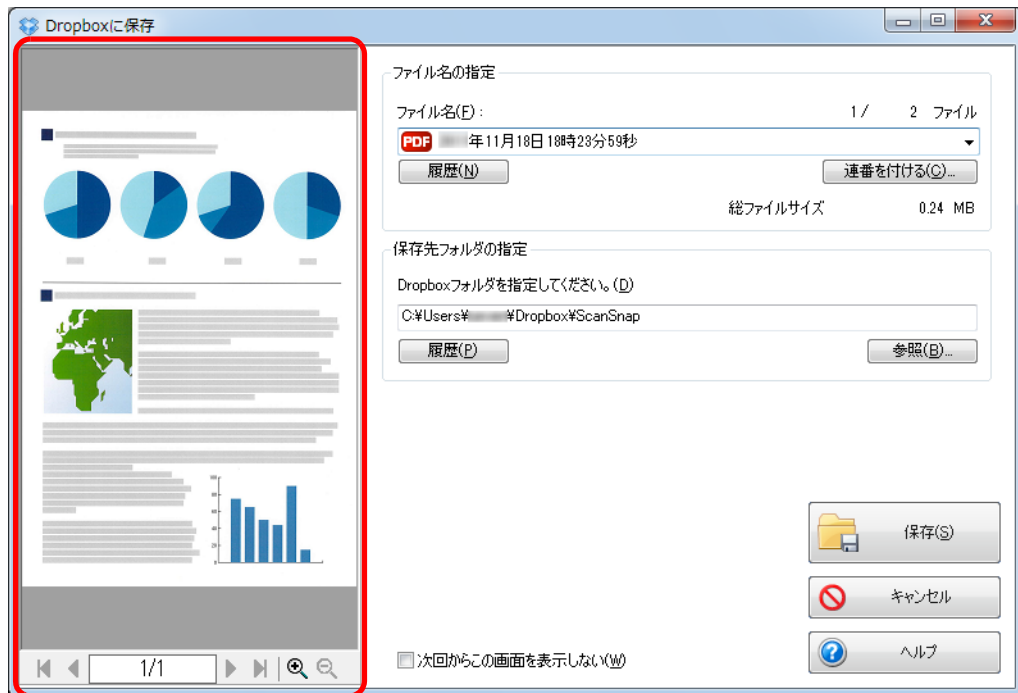
⇒ 「Dropbox に保存」画面が表示されます。

手順 4. で、「プレビュー画面を表示する」チェックボックスのチェックを外した場合は、イメージデータが直接 Dropbox フォルダーに保存されます。

6. プレビューで読み取り結果を確認します。

「Dropbox に保存」画面では、ファイル名を変更したり、Dropbox フォルダを指定したりできます。

「Dropbox に保存」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



プレビュー



ファイルの保存先に Dropbox フォルダ以外を指定した場合、保存されたファイルは Dropbox と同期の対象になりません。

7. [保存] ボタンをクリックします。

⇒ イメージデータが、Dropbox フォルダに保存されます。



- クイックメニューを表示してから「Dropbox に保存」画面を閉じるまでの間は、ScanSnap で原稿の読み取りを開始できません。「Dropbox に保存」画面を閉じてから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- クイックメニューを表示してから「Dropbox に保存」画面を閉じるまでの間は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などの操作を行わないでください。

<クイックメニューを使用しない場合>



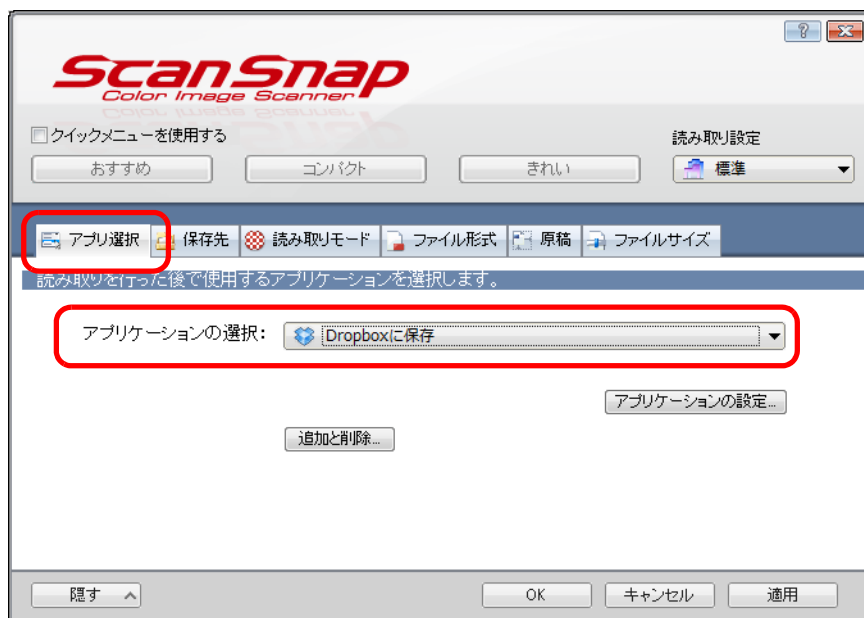
クイックメニューを使用しない場合は、ScanSnap 設定画面の、「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックが外れている必要があります。
クイックメニューを使用しない場合の読み取り手順については、「クイックメニューを使用しない場合」(87 ページ) を参照してください。

1. 右クリックメニューから、「Scan ボタンの設定」を選択します。

右クリックメニューについては、「右クリックメニュー」(77 ページ) を参照してください。

⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

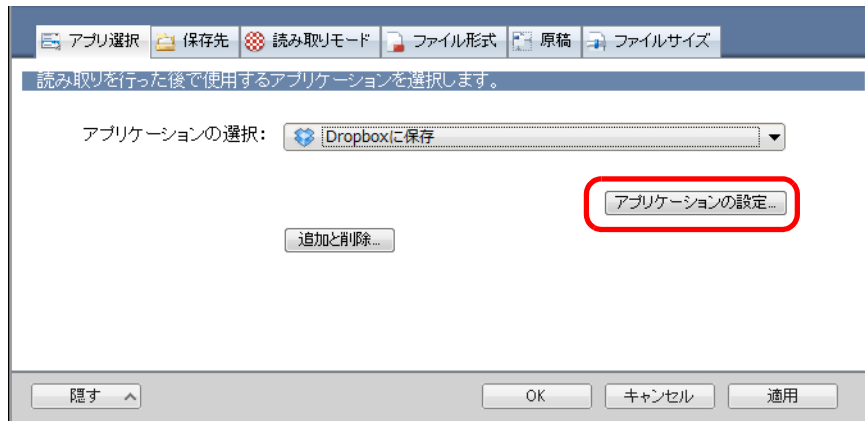
2. 「アプリ選択」タブの「アプリケーションの選択」で、「Dropbox に保存」を選択します。



この状態で読み取り設定を追加しておけば、次回から、「読み取り設定」ドロップダウンリストまたは左クリックメニューで、連携するアプリケーションを設定できます。
読み取り設定の追加方法については、「読み取り設定の管理」(99 ページ) を参照してください。

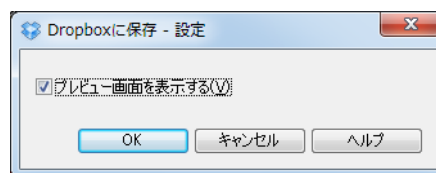
3. 「Dropbox に保存」に関する設定を変更します（不要な場合は手順 4. に進んでください）。

1. [アプリケーションの設定] ボタンをクリックします。



⇒ 「Dropbox に保存 - 設定」画面が表示されます。

2. 設定を変更します。
「Dropbox に保存 - 設定」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



3. [OK] ボタンをクリックして、「Dropbox に保存 - 設定」画面を閉じます。

4. [OK] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

5. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「[原稿のセット方法](#)」（33 ページ）を参照してください。

6. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

7. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

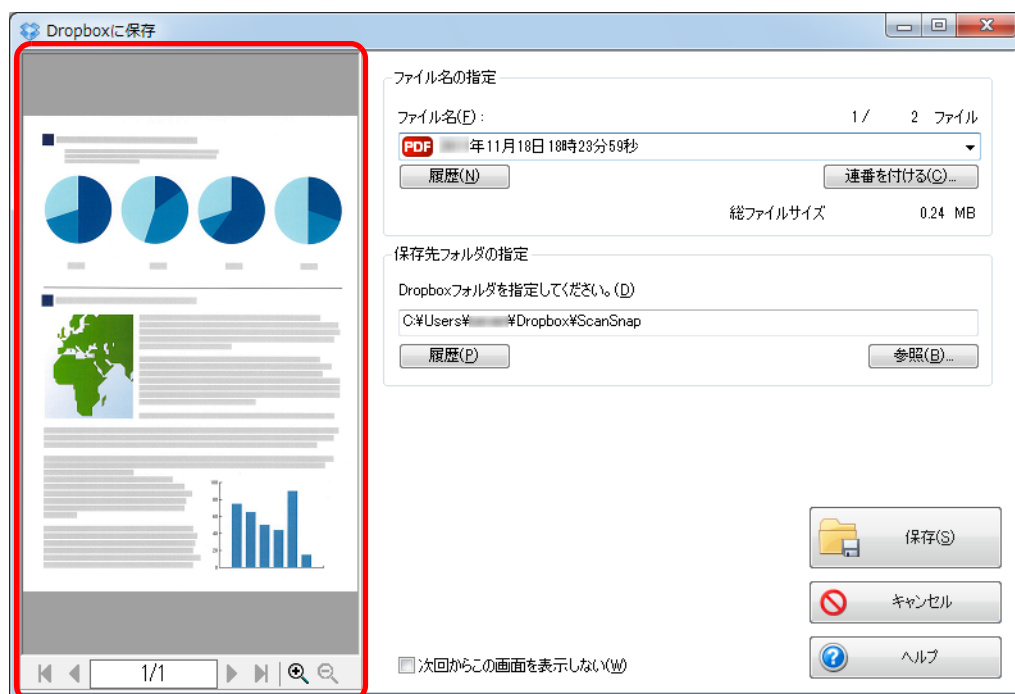
⇒ 「Dropbox に保存」画面が表示されます。

手順 3. で、「プレビュー画面を表示する」チェックボックスのチェックを外した場合は、イメージデータが直接 Dropbox フォルダに保存されます。

8. プレビューで読み取り結果を確認します。

「Dropbox に保存」画面では、ファイル名を変更したり、Dropbox フォルダを指定したりできます。

「Dropbox に保存」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



プレビュー



ファイルの保存先に Dropbox フォルダ以外を指定した場合、保存されたファイルは Dropbox と同期の対象になりません。

9. [保存] ボタンをクリックします。

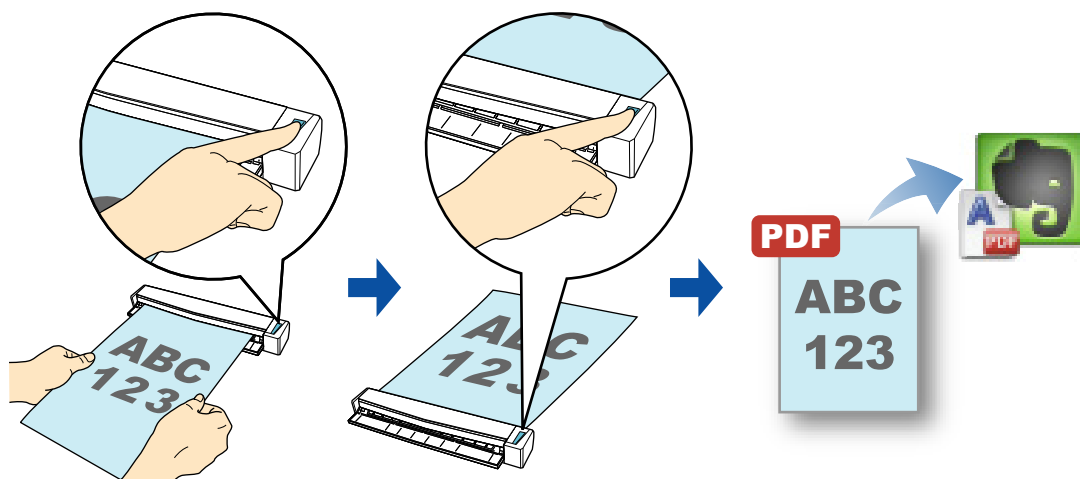
⇒ イメージデータが、Dropbox フォルダに保存されます。



- 「Dropbox に保存」画面表示中は、ScanSnap で原稿の読み取りを開始できません。「Dropbox に保存」画面を閉じてから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- 「Dropbox に保存」画面表示中は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などの操作を行わないでください。

■ 活字原稿を Evernote に保存します

イメージデータを PDF ファイルとして、Evernote に保存する方法について説明します。検索可能な PDF ファイルに変換してから Evernote に保存すると、Evernote で文書が検索できます。



- Evernote のアカウントを作成（無料または有償）する必要があります。
- ファイルを Evernote に保存する場合は、Evernote for Windows にサインインしておく必要があります。



ScanSnap Folder を使って連携することもできます。詳細は、「[ScanSnap Folder の操作](#)」(260 ページ) を参照してください。

クイックメニューを使用する場合 / 使用しない場合の操作手順について説明します。それぞれ、以下を参照してください。

- クイックメニューを使用する場合 (→ [207 ページ](#))
- クイックメニューを使用しない場合 (→ [211 ページ](#))

<クイックメニューを使用する場合>



クイックメニューを使用する場合は、ScanSnap 設定画面の、「クイックメニューを使用する」チェックボックスにチェックが付いている必要があります。
クイックメニューを使用する場合の読み取り手順については、「[クイックメニューを使用する場合](#)」(81 ページ) を参照してください。

1. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「[原稿のセット方法](#)」(33 ページ) を参照してください。

2. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。




複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

3. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇒ クイックメニューが表示されます。

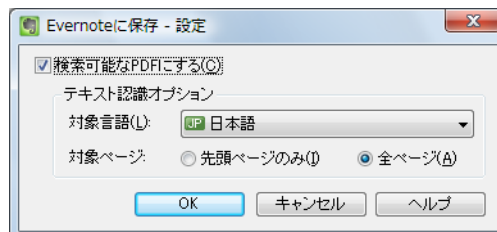
4. 「ドキュメントを Evernote に保存」に関する設定を変更します（不要な場合は手順 5. に進んでください）。

1. 「ドキュメントを Evernote に保存」アイコンの  から「設定」メニューを選択します。



⇒ 「Evernote に保存 - 設定」画面が表示されます。

2. 設定を変更します。
「Evernote に保存 - 設定」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



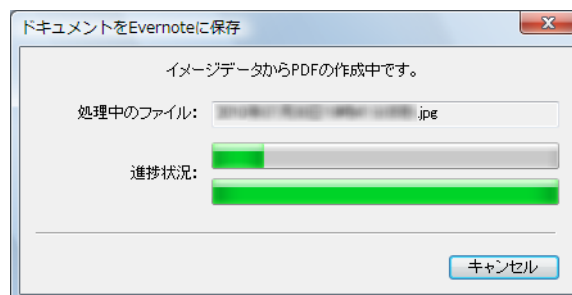
3. [OK] ボタンをクリックして、「Evernote に保存 - 設定」画面を閉じます。

5. 「ドキュメントを Evernote に保存」アイコンをクリックします。

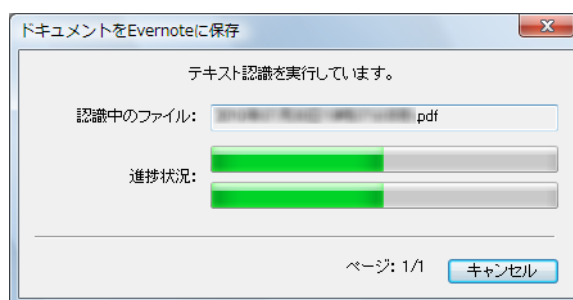


- クイックメニュー表示中は、ScanSnap で原稿の読み取りを開始できません。Evernote に PDF ファイルを保存してから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- クイックメニュー表示中は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などの操作を行わないでください。

⇒ ScanSnap 設定画面の「ファイル形式」タブ→「ファイル形式の選択」の設定が「JPEG(*.jpg)」の場合は、JPEG ファイルから PDF ファイルが作成されます。JPEG ファイル 1 つにつき、1 つの PDF ファイルが作成されます。PDF ファイルの作成中は、以下の画面が表示されます。



⇒ 手順 4. で「検索可能な PDF にする」チェックボックスにチェックを付けた場合は、「テキスト認識オプション」の設定に従って、テキスト認識されます。テキスト認識中は、以下の画面が表示されます。



ScanSnap 設定画面の「ファイル形式」タブの設定によって、すでにテキスト認識されている場合は、テキスト認識されていないページだけが、テキスト認識されます。

⇒ Evernote for Windows が起動され、PDF ファイルが Evernote に保存されます。



ファイルを Evernote に保存したあとも、ScanSnap 設定画面の「保存先」タブ→「イメージの保存先」に設定されているフォルダーに、イメージデータを保存したファイルが残ります。不要な場合は、削除してください。

<クイックメニューを使用しない場合>



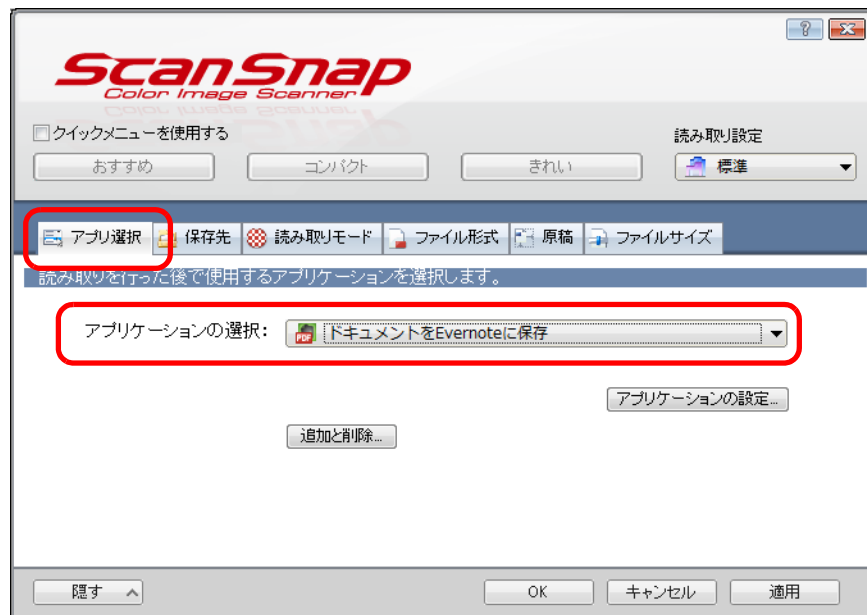
クイックメニューを使用しない場合は、ScanSnap 設定画面の、「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックが外れている必要があります。
クイックメニューを使用しない場合の読み取り手順については、「クイックメニューを使用しない場合」(87 ページ) を参照してください。

1. 右クリックメニューから、「Scan ボタンの設定」を選択します。

右クリックメニューについては、「右クリックメニュー」(77 ページ) を参照してください。

⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

2. 「アプリ選択」タブの「アプリケーションの選択」で、「ドキュメントを Evernote に保存」を選択します。

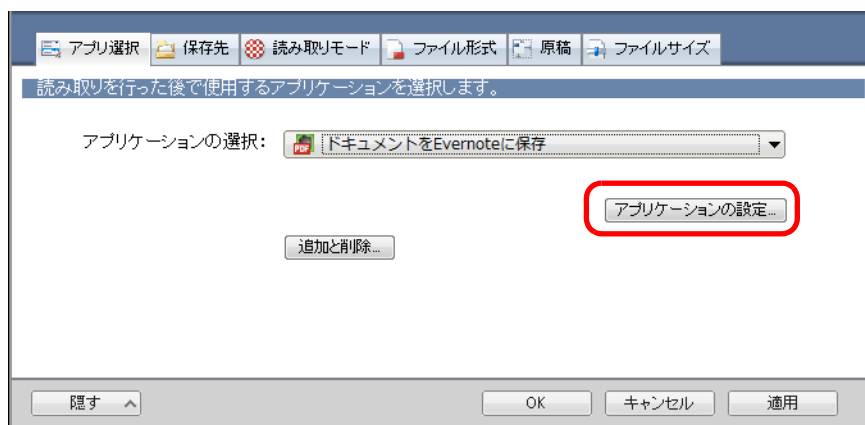


以下の方法でも、連携するアプリケーションを設定できます。

- ScanSnap 設定画面の「読み取り設定」ドロップダウンリストから「ドキュメントを Evernote に保存」を選択
- 左クリックメニューから「ドキュメントを Evernote に保存」を選択

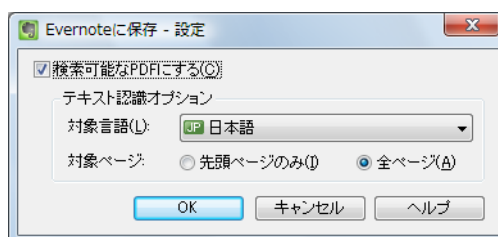
3. 「ドキュメントを Evernote に保存」に関する設定を変更します（不要な場合は手順 4. に進んでください）。

1. [アプリケーションの設定] ボタンをクリックします。



⇒ 「Evernote に保存 - 設定」画面が表示されます。

2. 設定を変更します。
「Evernote に保存 - 設定」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



3. [OK] ボタンをクリックして、「Evernote に保存 - 設定」画面を閉じます。

4. [OK] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

5. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「[原稿のセット方法](#)」（33 ページ）を参照してください。

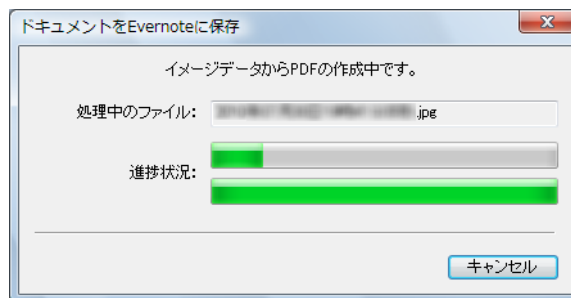
6. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



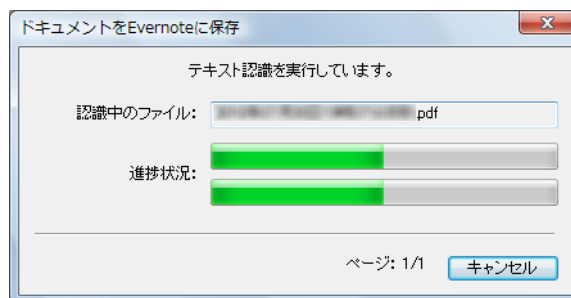
複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

7. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

- ⇒ ScanSnap 設定画面の「ファイル形式」タブ→「ファイル形式の選択」の設定が「JPEG(*.jpg)」の場合は、JPEG ファイルから PDF ファイルが作成されます。JPEG ファイル 1 つにつき、1 つの PDF ファイルが作成されます。PDF ファイルの作成中は、以下の画面が表示されます。



- ⇒ 手順 3. で「検索可能な PDF にする」チェックボックスにチェックを付けた場合は、「テキスト認識オプション」の設定に従って、テキスト認識されます。テキスト認識中は、以下の画面が表示されます。



ScanSnap 設定画面の「ファイル形式」タブの設定によって、すでにテキスト認識されている場合は、テキスト認識されていないページだけが、テキスト認識されます。

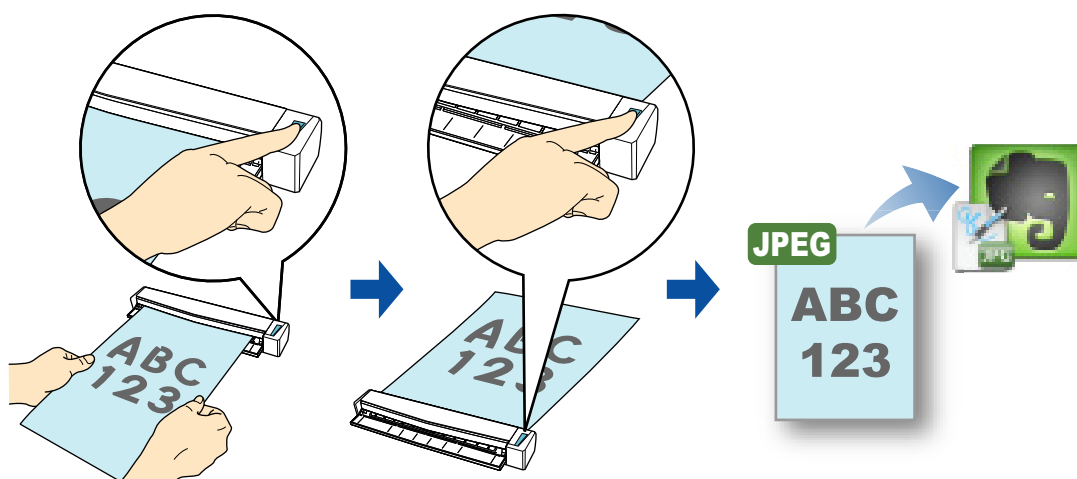
- ⇒ Evernote for Windows が起動され、PDF ファイルが Evernote に保存されます。



ファイルを Evernote に保存したあとも、ScanSnap 設定画面の「保存先」タブ→「イメージの保存先」に設定されているフォルダーに、イメージデータを保存したファイルが残ります。不要な場合は、削除してください。

■ 手書き文字を含む原稿を Evernote に保存します

イメージデータを JPEG ファイルとして、Evernote に保存する方法について説明します。JPEG ファイルを Evernote に保存すると、手書き文字を含むすべての文字情報が Evernote 上でテキスト認識され、Evernote で文書が検索できます。



- Evernote のアカウントを作成（無料または有償）する必要があります。
- ファイルを Evernote に保存する場合は、Evernote for Windows にサインインしておく必要があります。



ScanSnap Folder を使って連携することもできます。詳細は、「[ScanSnap Folder の操作](#)」(260 ページ) を参照してください。

クイックメニューを使用する場合 / 使用しない場合の操作手順について説明します。それぞれ、以下を参照してください。

- クイックメニューを使用する場合 (→ [215 ページ](#))
- クイックメニューを使用しない場合 (→ [217 ページ](#))

<クイックメニューを使用する場合>



クイックメニューを使用する場合は、ScanSnap 設定画面の、「クイックメニューを使用する」チェックボックスにチェックが付いている必要があります。
クイックメニューを使用する場合の読み取り手順については、「[クイックメニューを使用する場合](#)」(81 ページ) を参照してください。

1. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「[原稿のセット方法](#)」(33 ページ) を参照してください。

2. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

3. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

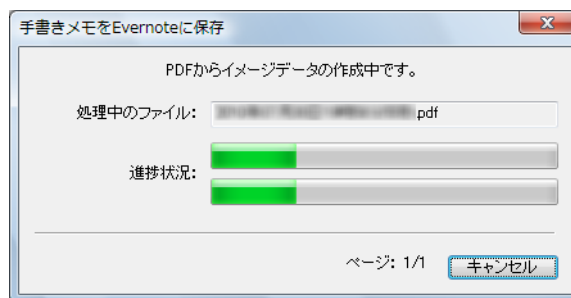
⇒ クイックメニューが表示されます。

4. 「手書きメモを Evernote に保存」アイコンをクリックします。



- クイックメニュー表示中は、ScanSnap で原稿の読み取りを開始できません。Evernote に JPEG ファイルを保存してから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- クイックメニュー表示中は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などの操作を行わないでください。

⇒ ScanSnap 設定画面の「ファイル形式」タブ→「ファイル形式の選択」の設定が「PDF(*.pdf)」の場合は、PDF ファイルから JPEG ファイルが作成されます。PDF ファイル 1 ページにつき、1 つの JPEG ファイルが作成されます。JPEG ファイルの作成中は、以下の画面が表示されます。



⇒ Evernote for Windows が起動され、JPEG ファイルが Evernote に保存されます。



- ScanSnap 設定画面の「ファイル形式」タブ→「ファイル形式の選択」の設定が「PDF(*.pdf)」の場合、Evernote に保存されるファイル名には、自動的に 4 桁の連番が追加されます。
例：ファイル名が「ScanSnap」の場合
ScanSnap_0001、ScanSnap_0002、ScanSnap_0003…
- ファイルを Evernote に保存したあとも、ScanSnap 設定画面の「保存先」タブ→「イメージの保存先」に設定されているフォルダーに、イメージデータを保存したファイルが残ります。不要な場合は、削除してください。

<クイックメニューを使用しない場合>



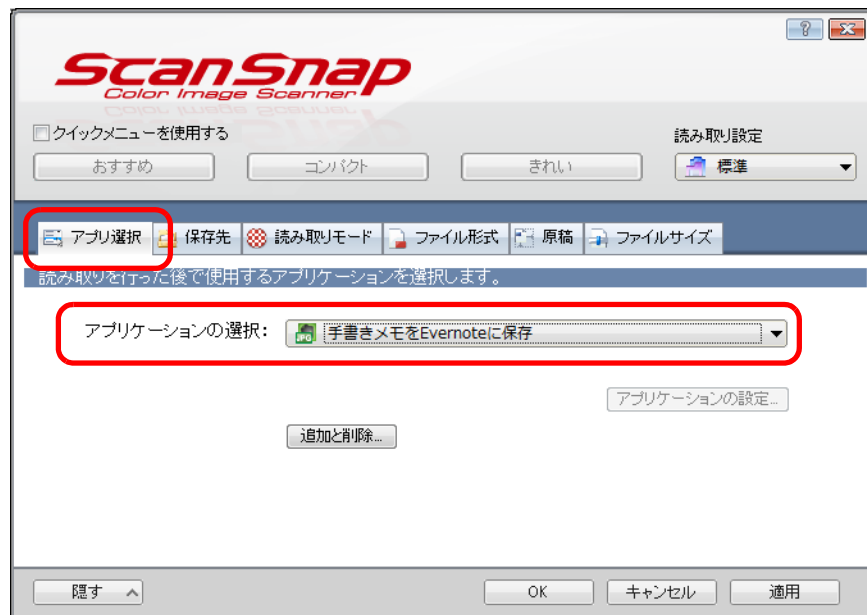
クイックメニューを使用しない場合は、ScanSnap 設定画面の、「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックが外れている必要があります。
クイックメニューを使用しない場合の読み取り手順については、「クイックメニューを使用しない場合」(87 ページ) を参照してください。

1. 右クリックメニューから、「Scan ボタンの設定」を選択します。

右クリックメニューについては、「右クリックメニュー」(77 ページ) を参照してください。

⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

2. 「アプリ選択」タブの「アプリケーションの選択」で、「手書きメモを Evernote に保存」を選択します。



以下の方法でも、連携するアプリケーションを設定できます。

- ScanSnap 設定画面の「読み取り設定」ドロップダウンリストから「手書きメモを Evernote に保存」を選択
- 左クリックメニューから「手書きメモを Evernote に保存」を選択

3. [OK] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

4. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「原稿のセット方法」(33 ページ) を参照してください。

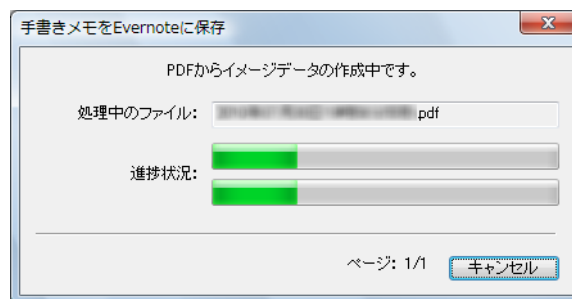
5. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

6. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇒ ScanSnap 設定画面の「ファイル形式」タブ→「ファイル形式の選択」の設定が「PDF(*.pdf)」の場合は、PDF ファイルから JPEG ファイルが作成されます。PDF ファイル 1 ページにつき、1 つの JPEG ファイルが作成されます。JPEG ファイルの作成中は、以下の画面が表示されます。



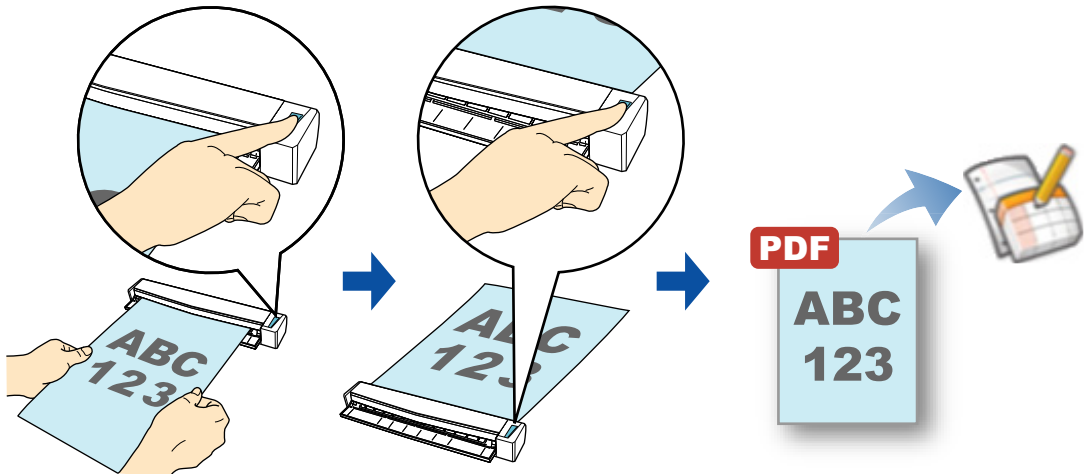
⇒ Evernote for Windows が起動され、JPEG ファイルが Evernote に保存されます。



- ScanSnap 設定画面の「ファイル形式」タブ→「ファイル形式の選択」の設定が「PDF(*.pdf)」の場合、Evernote に保存されるファイル名には、自動的に 4 桁の連番が追加されます。
例：ファイル名が「ScanSnap」の場合
ScanSnap_0001、ScanSnap_0002、ScanSnap_0003...
- ファイルを Evernote に保存したあとも、ScanSnap 設定画面の「保存先」タブ→「イメージの保存先」に設定されているフォルダーに、イメージデータを保存したファイルが残ります。不要な場合は、削除してください。

■ Google ドキュメントに保存します

イメージデータを PDF ファイルとして、Google ドキュメントに保存する方法について説明します。



- Google のアカウントを作成（無料）する必要があります。
- 本機能を使用するには、お使いのコンピュータに .NET Framework 3.0 がインストールされている必要があります。
.NET Framework 3.0 は、.NET Framework 3.5（SP1 以降）にも含まれています。オペレーティングシステムの最新のアップデートを行って、.NET Framework 3.5（SP1 以降）を使用することを推奨します。
.NET Framework 4 以降をインストール済みの場合でも、.NET Framework 3.0 は含まれていないため .NET Framework 3.0 を別途インストールする必要があります。



ScanSnap Folder を使って連携することもできます。詳細は、「[ScanSnap Folder の操作](#)」（260 ページ）を参照してください。

クイックメニューを使用する場合 / 使用しない場合の操作手順について説明します。それぞれ、以下を参照してください。

- クイックメニューを使用する場合（→ [220 ページ](#)）
- クイックメニューを使用しない場合（→ [225 ページ](#)）

<クイックメニューを使用する場合>



クイックメニューを使用する場合は、ScanSnap 設定画面の、「クイックメニューを使用する」チェックボックスにチェックが付いている必要があります。
クイックメニューを使用する場合の読み取り手順については、「[クイックメニューを使用する場合](#)」(81 ページ) を参照してください。

1. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「[原稿のセット方法](#)」(33 ページ) を参照してください。

2. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。




複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

3. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇒ クイックメニューが表示されます。

4. 「Google ドキュメント (TM) に保存」に関する設定を変更します (不要な場合は手順 5. に進んでください)。

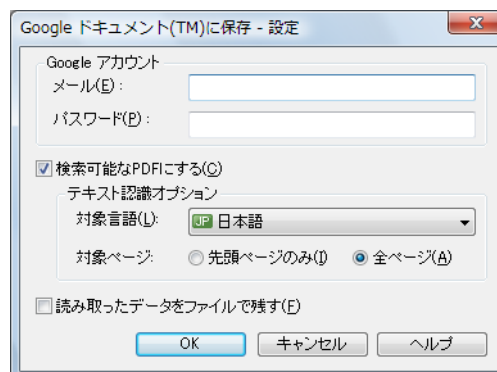
1. 「Google ドキュメント (TM) に保存」アイコンの  から「設定」メニューを選択します。



⇒ 「Google ドキュメント (TM) に保存 - 設定」画面が表示されます。

2. 設定を変更します。

「Google ドキュメント (TM) に保存 - 設定」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



コンピュータを共有している場合、「メール」および「パスワード」を設定すると、第三者が自動的に Google ドキュメントにログインできるようになります。そのため、「メール」だけを設定して、「パスワード」はログイン時に毎回入力する運用を推奨します。

3. [OK] ボタンをクリックして、「Google ドキュメント (TM) に保存 - 設定」画面を閉じます。

5. 「Google ドキュメント (TM) に保存」アイコンをクリックします。



- クイックメニュー表示中は、ScanSnap で原稿の読み取りを開始できません。Google ドキュメントに PDF ファイルを保存してから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- クイックメニュー表示中は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などの操作を行わないでください。

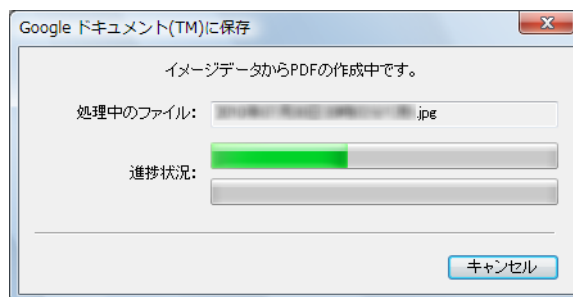
⇒ 手順 4. の「Google ドキュメント (TM) に保存 - 設定」画面で Google アカウントを指定しなかった場合は、「Google ドキュメント (TM) に保存」画面が表示されます。「メール」および「パスワード」を入力して [OK] ボタンをクリックすると、処理が続行されます。

The dialog box titled 'Google ドキュメント(TM)に保存' contains the text 'Google アカウントを入力してください。' Below this are two input fields: 'メール(E):' and 'パスワード(P):', both of which are highlighted with a red box. There is also a checkbox labeled 'アカウント情報を保存する(S)' and three buttons at the bottom: 'OK', 'キャンセル', and 'ヘルプ'.

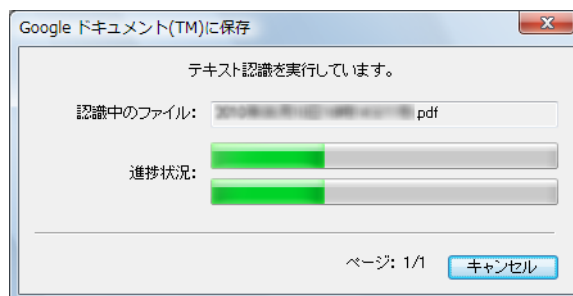



- コンピュータを共用している場合、「アカウント情報を保存する」チェックボックスにチェックを付けると、第三者が自動的に Google ドキュメントにログインできるようになります。そのため、「アカウント情報を保存する」チェックボックスにチェックを付けないでください。
- Google ドキュメントに保存は、インターネット接続時に認証が必要なプロキシ環境下では使用できません。

- ⇒ ScanSnap 設定画面の「ファイル形式」タブ→「ファイル形式の選択」の設定が「JPEG(*.jpg)」の場合は、JPEG ファイルから PDF ファイルが作成されます。JPEG ファイル 1 つにつき、1 つの PDF ファイルが作成されます。PDF ファイルの作成中は、以下の画面が表示されます。

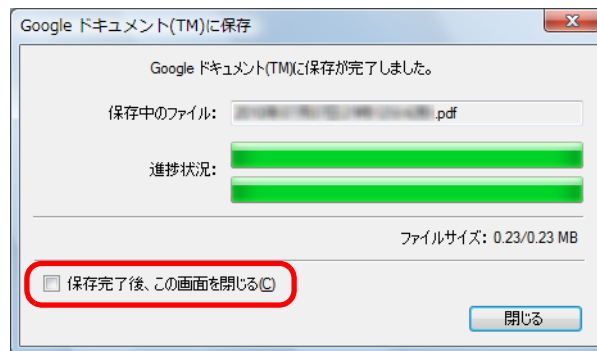


- ⇒ 手順 4. の「Google ドキュメント (TM) に保存 - 設定」画面で「検索可能な PDF にする」チェックボックスにチェックを付けた場合は、「テキスト認識オプション」の設定に従って、テキスト認識されます。テキスト認識中は、以下の画面が表示されます。



 ScanSnap 設定画面の「ファイル形式」タブの設定によって、すでにテキスト認識されている場合は、テキスト認識されていないページだけが、テキスト認識されます。

- ⇒ Google ドキュメントに PDF ファイルの保存が開始されます。
 保存が完了したら、[閉じる] ボタンをクリックして、「Google ドキュメント (TM) に保存」画面を閉じてください。



「Google ドキュメント (TM) に保存」画面は、「保存完了後、この画面を閉じる」チェックボックスにチェックを付けると、次の原稿の読み取りから、Google ドキュメントに PDF ファイルの保存が完了すると自動的に閉じられます。



PDF ファイルの保存完了後、Google ドキュメントのサイトは起動されません。保存した PDF ファイルを確認する場合は、Web ブラウザを起動し Google ドキュメントにログインして確認してください。

<クイックメニューを使用しない場合>



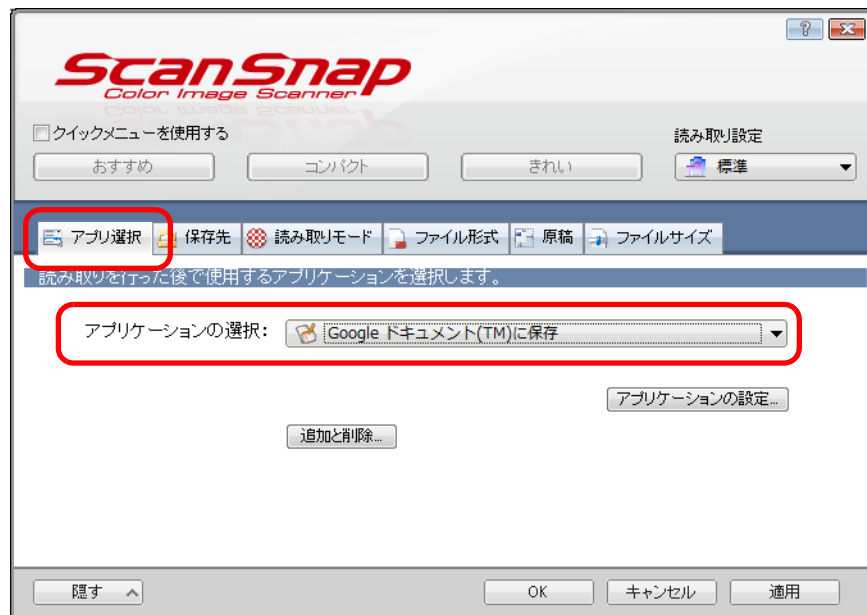
クイックメニューを使用しない場合は、ScanSnap 設定画面の、「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックが外れている必要があります。
クイックメニューを使用しない場合の読み取り手順については、「クイックメニューを使用しない場合」(87 ページ) を参照してください。

1. 右クリックメニューから、「Scan ボタンの設定」を選択します。

右クリックメニューについては、「右クリックメニュー」(77 ページ) を参照してください。

⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

2. 「アプリ選択」タブの「アプリケーションの選択」で、「Google ドキュメント (TM) に保存」を選択します。

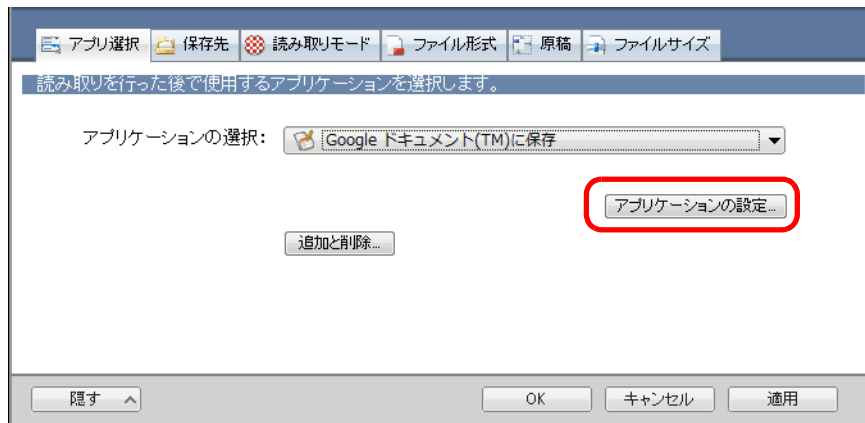


以下の方法でも、連携するアプリケーションを設定できます。

- ScanSnap 設定画面の「読み取り設定」ドロップダウンリストから「Google ドキュメント (TM) に保存」を選択
- 左クリックメニューから「Google ドキュメント (TM) に保存」を選択

3. 「Google ドキュメント (TM) に保存」に関する設定を変更します (不要な場合は手順 4. に進んでください)。

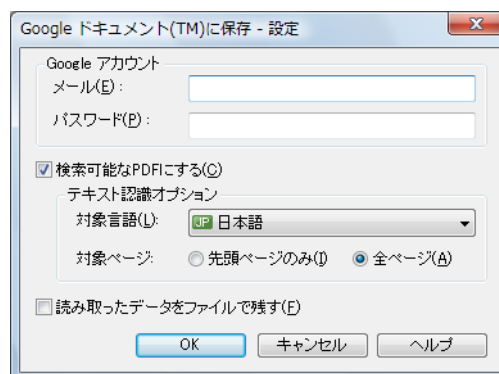
1. [アプリケーションの設定] ボタンをクリックします。



⇒ 「Google ドキュメント (TM) に保存 - 設定」画面が表示されます。

2. 設定を変更します。

「Google ドキュメント (TM) に保存 - 設定」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



コンピュータを共有している場合、「メール」および「パスワード」を設定すると、第三者が自動的に Google ドキュメントにログインできるようになります。そのため、「メール」だけを設定して、「パスワード」はログイン時に毎回入力する運用を推奨します。

3. [OK] ボタンをクリックして、「Google ドキュメント (TM) に保存 - 設定」画面を閉じます。

4. [OK] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

5. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「[原稿のセット方法](#)」(33 ページ) を参照してください。

6. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

7. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇒ 手順 3. の「Google ドキュメント (TM) に保存 - 設定」画面で Google アカウントを指定しなかった場合は、「Google ドキュメント (TM) に保存」画面が表示されます。「メール」および「パスワード」を入力して [OK] ボタンをクリックすると、処理が続行されます。

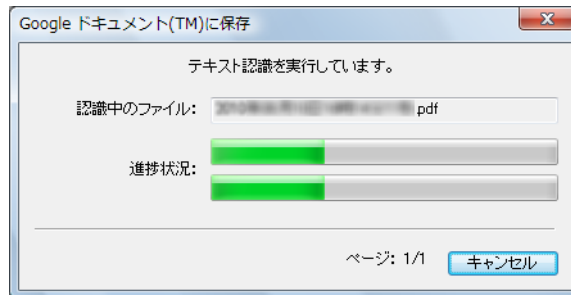


- コンピュータを共用している場合、「アカウント情報を保存する」チェックボックスにチェックを付けると、第三者が自動的に Google ドキュメントにログインできるようになります。そのため、「アカウント情報を保存する」チェックボックスにチェックを付けないでください。
- Google ドキュメントに保存は、インターネット接続時に認証が必要なプロキシ環境下では使用できません。

⇒ ScanSnap 設定画面の「ファイル形式」タブ→「ファイル形式の選択」の設定が「JPEG(*.jpg)」の場合は、JPEG ファイルから PDF ファイルが作成されます。JPEG ファイル 1 つにつき、1 つの PDF ファイルが作成されます。PDF ファイルの作成中は、以下の画面が表示されます。

⇒ 手順 3. の「Google ドキュメント (TM) に保存 - 設定」画面で「検索可能な PDF にする」チェックボックスにチェックを付けた場合は、「テキスト認識オプション」の設定に従って、テキスト認識されます。

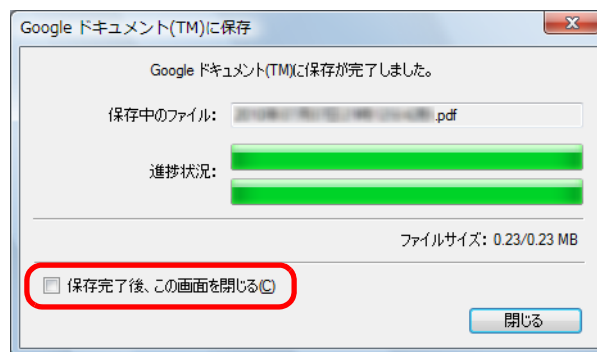
テキスト認識中は、以下の画面が表示されます。



ScanSnap 設定画面の「ファイル形式」タブの設定によって、すでにテキスト認識されている場合は、テキスト認識されていないページだけが、テキスト認識されます。

⇒ Google ドキュメントに PDF ファイルの保存が開始されます。

保存が完了したら、[閉じる] ボタンをクリックして、「Google ドキュメント (TM) に保存」画面を閉じてください。



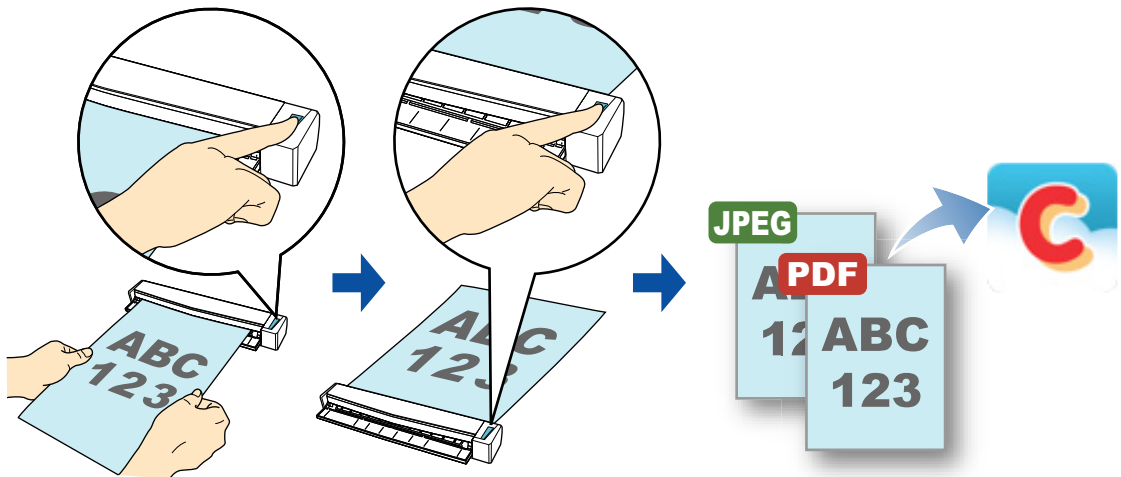
「Google ドキュメント (TM) に保存」画面は、「保存完了後、この画面を閉じる」チェックボックスにチェックを付けると、次の原稿の読み取りから、Google ドキュメントに PDF ファイルの保存が完了すると自動的に閉じられます。



PDF ファイルの保存完了後、Google ドキュメントのサイトは起動されません。保存した PDF ファイルを確認する場合は、Web ブラウザを起動し Google ドキュメントにログインして確認してください。

■ Salesforce Chatter に投稿します

イメージデータを PDF ファイルまたは JPEG ファイルとして、Salesforce Chatter に投稿する方法について説明します。



- Salesforce CRM のライセンス契約が別途必要です。
- 連携可能な Salesforce のエディションは以下のとおりです。
 - Unlimited
 - Enterprise
- 本機能を使用するには、お使いのコンピュータに .NET Framework 3.0 がインストールされている必要があります。
 .NET Framework 3.0 は、.NET Framework 3.5 (SP1 以降) にも含まれています。オペレーティングシステムの最新のアップデートを行って、.NET Framework 3.5 (SP1 以降) を使用することを推奨します。
 .NET Framework 4 以降をインストール済みの場合でも、.NET Framework 3.0 は含まれていないため .NET Framework 3.0 を別途インストールする必要があります。
- Salesforce Chatter に一度に投稿できるイメージデータのファイル数は、100 ファイルまでです。



ScanSnap Folder を使って連携することもできます。詳細は、「[ScanSnap Folder の操作](#)」(260 ページ) を参照してください。

クイックメニューを使用する場合 / 使用しない場合の操作手順について説明します。それぞれ、以下を参照してください。

- クイックメニューを使用する場合 (→ [230 ページ](#))
- クイックメニューを使用しない場合 (→ [235 ページ](#))

<クイックメニューを使用する場合>



クイックメニューを使用する場合は、ScanSnap 設定画面の、「クイックメニューを使用する」チェックボックスにチェックが付いている必要があります。
クイックメニューを使用する場合の読み取り手順については、「クイックメニューを使用する場合」(81 ページ) を参照してください。

1. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「原稿のセット方法」(33 ページ) を参照してください。

2. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。




複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

3. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇒ クイックメニューが表示されます。

4. 「Salesforce Chatter に投稿」に関する設定を変更します（不要な場合は手順 5. に進んでください）。

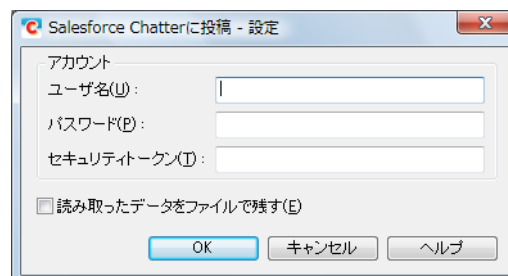
1. 「Salesforce Chatter に投稿」アイコンの  から「設定」メニューを選択します。



⇒ 「Salesforce Chatter に投稿 - 設定」画面が表示されます。

2. 設定を変更します。

「Salesforce Chatter に投稿 - 設定」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



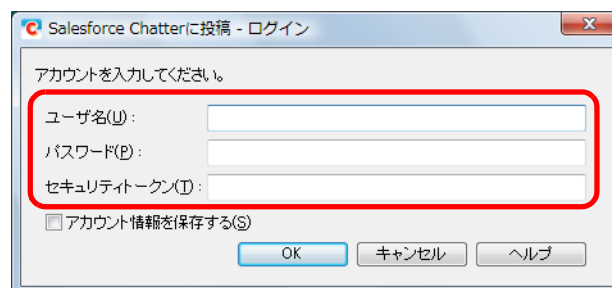
コンピュータを共用している場合、「ユーザ名」、「パスワード」、および「セキュリティトークン」を設定すると、第三者が自動的に Salesforce にログインできるようになります。
そのため、「ユーザ名」および「セキュリティトークン」だけを設定して、「パスワード」はログイン時に毎回入力する運用を推奨します。

3. [OK] ボタンをクリックして、「Salesforce Chatter に投稿 - 設定」画面を閉じます。

5. 「Salesforce Chatter に投稿」 アイコンをクリックします。



⇒ 手順 4. の「Salesforce Chatter に投稿 - 設定」画面で Salesforce アカウントを指定しなかった場合は、「Salesforce Chatter に投稿 - ログイン」画面が表示されます。「ユーザ名」および「パスワード」を入力して [OK] ボタンをクリックすると、処理が続き行されます。「セキュリティトークン」は、必要に応じて入力してください。



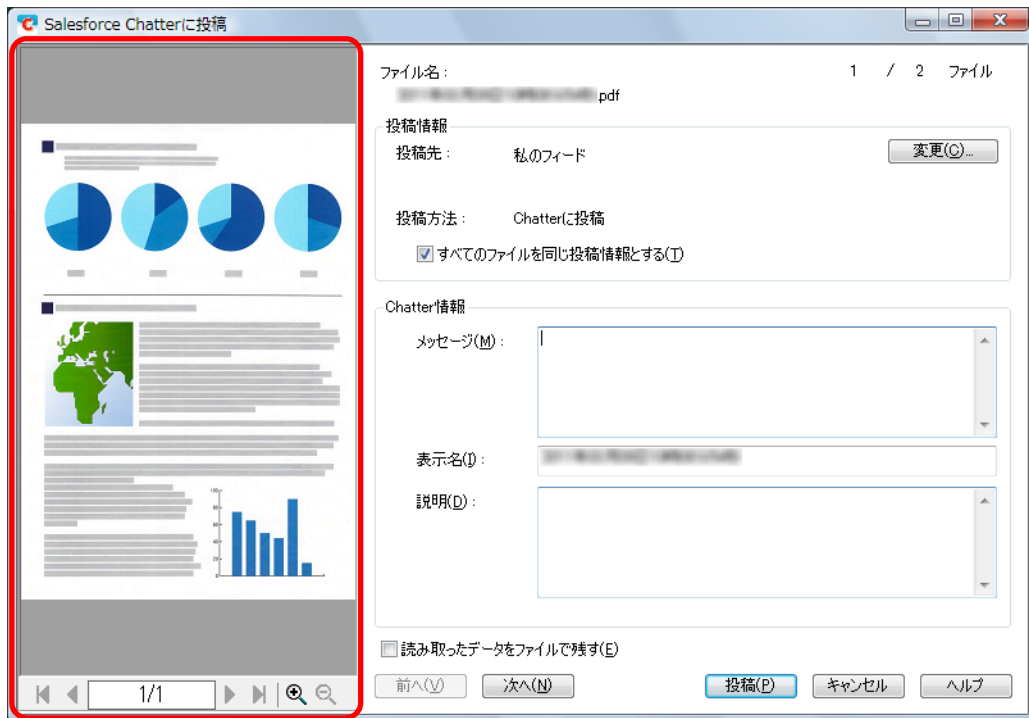
- コンピュータを共用している場合、「アカウント情報を保存する」チェックボックスにチェックを付けると、第三者が自動的に Salesforce にログインできるようになります。そのため、「アカウント情報を保存する」チェックボックスにチェックを付けないでください。
- Salesforce Chatter に投稿は、インターネット接続時に認証が必要なプロキシ環境下では使用できません。

⇒ 「Salesforce Chatter に投稿」画面が表示されます。

6. プレビューで読み取り結果を確認します。

「Salesforce Chatter に投稿」画面では、イメージデータの投稿先 / 投稿方法、投稿するメッセージ、Salesforce Chatter で表示されるイメージデータのファイル名、投稿するイメージデータの説明、および読み取り条件の「イメージの保存先」にファイルを残すかどうかを設定できます。

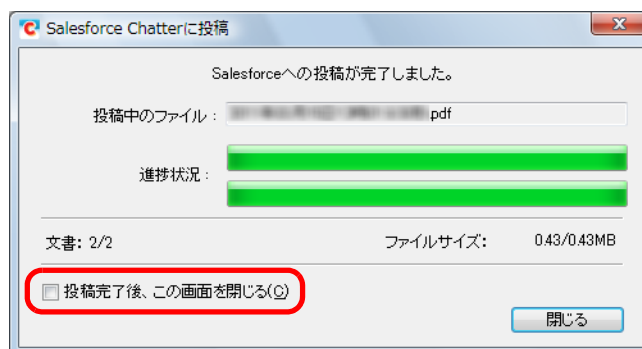
「Salesforce Chatter に投稿」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



プレビュー

7. [投稿] ボタンをクリックします。

- ⇒ Salesforce Chatter にイメージデータの投稿が開始されます。
 イメージデータの投稿が完了したら、[閉じる] ボタンをクリックして、
 「Salesforce Chatter に投稿」画面を閉じてください。



「Salesforce Chatter に投稿」画面は、「投稿完了後、この画面を閉じる」チェックボックスにチェックを付けると、次の原稿の読み取りから、Salesforce Chatter にイメージデータの投稿が完了すると自動的に閉じられます。



- クイックメニューを表示してから「Salesforce Chatter に投稿」画面を閉じるまでの間は、ScanSnap で原稿の読み取りを開始できません。「Salesforce Chatter に投稿」画面を閉じてから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- クイックメニュー表示中は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などの操作を行わないでください。



イメージデータの投稿完了後、Salesforce のサイトは起動されません。保存したイメージデータを確認する場合は、Web ブラウザを起動し Salesforce にログインして確認してください。

<クイックメニューを使用しない場合>



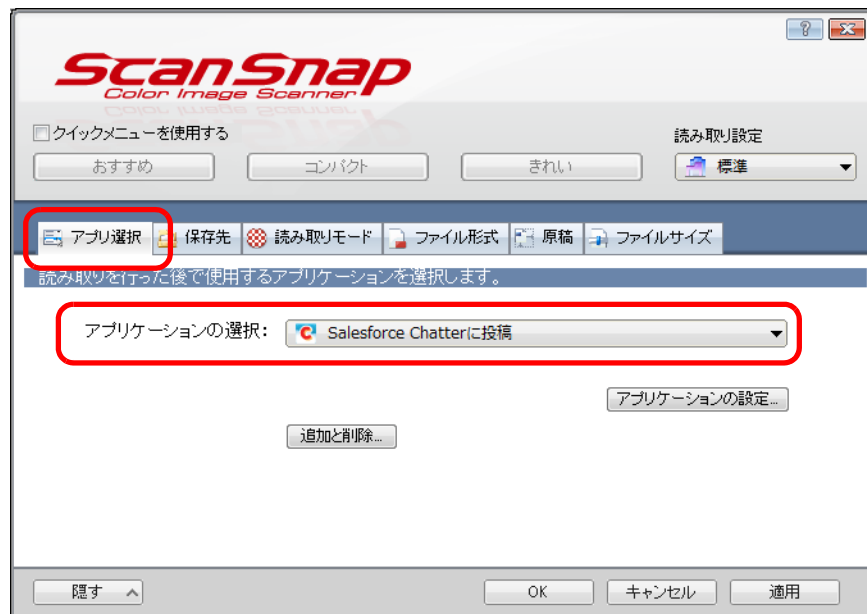
クイックメニューを使用しない場合は、ScanSnap 設定画面の、「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックが外れている必要があります。
クイックメニューを使用しない場合の読み取り手順については、「クイックメニューを使用しない場合」(87 ページ) を参照してください。

1. 右クリックメニューから、「Scan ボタンの設定」を選択します。

右クリックメニューについては、「右クリックメニュー」(77 ページ) を参照してください。

⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

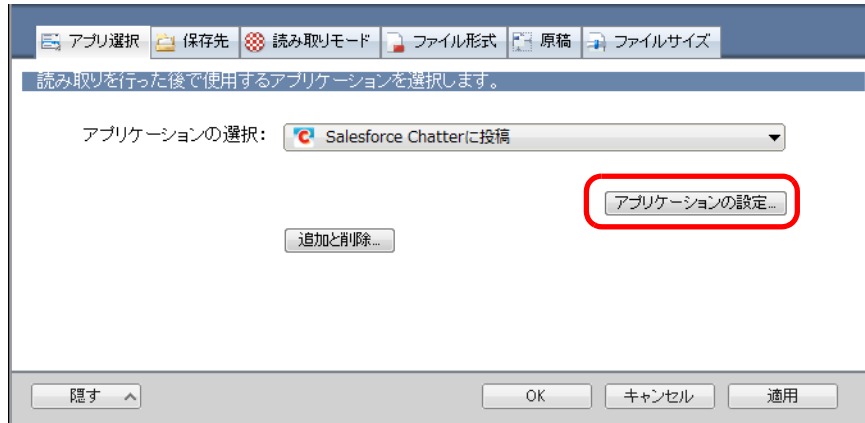
2. 「アプリ選択」タブの「アプリケーションの選択」で、「Salesforce Chatter に投稿」を選択します。



この状態で読み取り設定を追加しておけば、次回から、「読み取り設定」ドロップダウンリストまたは左クリックメニューで、連携するアプリケーションを設定できます。読み取り設定の追加方法については、「読み取り設定の管理」(99 ページ) を参照してください。

3. 「Salesforce Chatter に投稿」に関する設定を変更します（不要な場合は手順 4. に進んでください）。

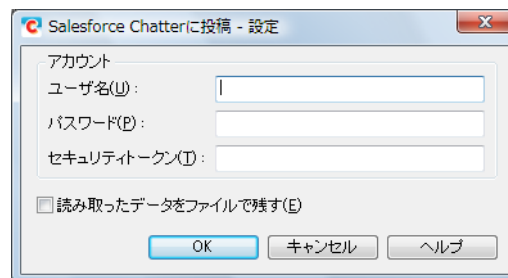
1. [アプリケーションの設定] ボタンをクリックします。



⇒ 「Salesforce Chatter に投稿 - 設定」画面が表示されます。

2. 設定を変更します。

「Salesforce Chatter に投稿 - 設定」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



コンピュータを共用している場合、「ユーザ名」、「パスワード」、および「セキュリティトークン」を設定すると、第三者が自動的に Salesforce にログインできるようになります。
そのため、「ユーザ名」および「セキュリティトークン」だけを設定して、「パスワード」はログイン時に毎回入力する運用を推奨します。

3. [OK] ボタンをクリックして、「Salesforce Chatter に投稿 - 設定」画面を閉じます。

4. [OK] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

5. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「[原稿のセット方法](#)」（33 ページ）を参照してください。

6. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

7. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇒ 手順 3. の「Salesforce Chatter に投稿 - 設定」画面で Salesforce アカウントを指定しなかった場合は、「Salesforce Chatter に投稿 - ログイン」画面が表示されます。「ユーザ名」および「パスワード」を入力して [OK] ボタンをクリックすると、処理が継続されます。「セキュリティトークン」は、必要に応じて入力してください。



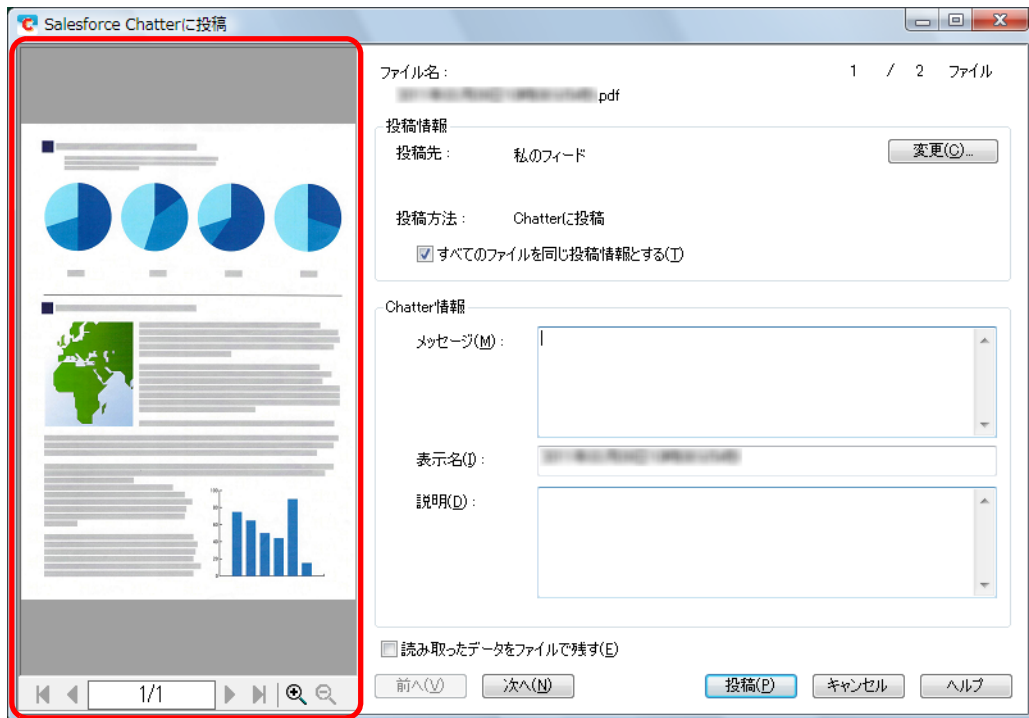
- コンピュータを共有している場合、「アカウント情報を保存する」チェックボックスにチェックを付けると、第三者が自動的に Salesforce にログインできるようになります。そのため、「アカウント情報を保存する」チェックボックスにチェックを付けないでください。
- Salesforce Chatter に投稿は、インターネット接続時に認証が必要なプロキシ環境下では使用できません。

⇒ 「Salesforce Chatter に投稿」画面が表示されます。

8. プレビューで読み取り結果を確認します。

「Salesforce Chatter に投稿」画面では、イメージデータの投稿先 / 投稿方法、投稿するメッセージ、Salesforce Chatter で表示されるイメージデータのファイル名、投稿するイメージデータの説明、および読み取り条件の「イメージの保存先」にファイルを残すかどうかを設定できます。

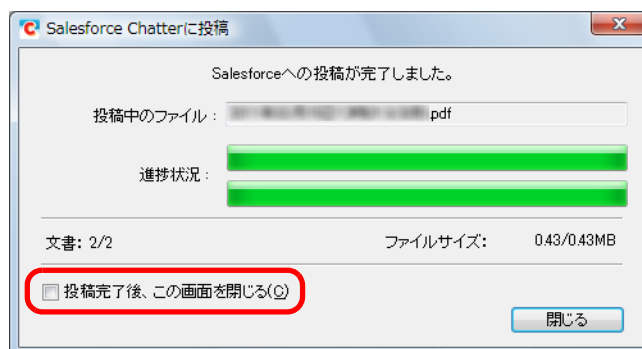
「Salesforce Chatter に投稿」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



プレビュー

9. [投稿] ボタンをクリックします。

- ⇒ Salesforce Chatter にイメージデータの投稿が開始されます。
 イメージデータの投稿が完了したら、[閉じる] ボタンをクリックして、
 「Salesforce Chatter に投稿」画面を閉じてください。



「Salesforce Chatter に投稿」画面は、「投稿完了後、この画面を閉じる」チェックボックスにチェックを付けると、次の原稿の読み取りから、Salesforce Chatter にイメージデータの投稿が完了すると自動的に閉じられます。



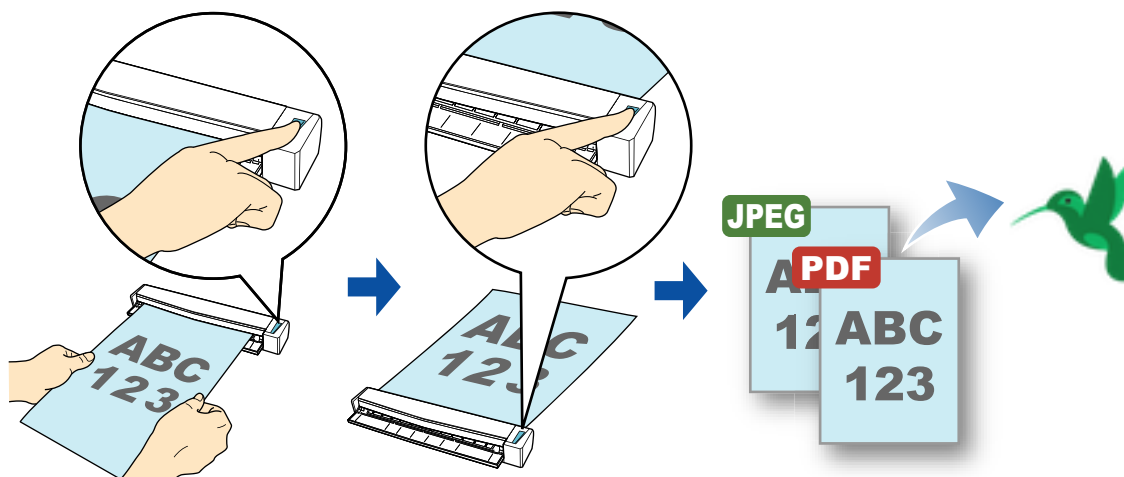
- 「Salesforce Chatter に投稿」画面表示中は、ScanSnap で原稿の読み取りを開始できません。「Salesforce Chatter に投稿」画面を閉じてから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- 「Salesforce Chatter に投稿」画面表示中は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などの操作を行わないでください。



イメージデータの投稿完了後、Salesforce のサイトは起動されません。保存したイメージデータを確認する場合は、Web ブラウザを起動し Salesforce にログインして確認してください。

■ SugarSync の同期フォルダーに保存します

イメージデータを PDF ファイルまたは JPEG ファイルとして、SugarSync の同期フォルダーに保存する方法について説明します。



- SugarSync のアカウントを取得する必要があります。
- 本機能を使用するには、お使いのコンピュータに SugarSync Manager for Windows 1.9.28 以降がインストールされている必要があります。
- SugarSync の同期フォルダーに一度に保存できるイメージデータのファイル数は、100 ファイルまでです。



- SugarSync Manager for Windows をインストールしたあと、SugarSync に初めてログインしたときに、マジックブリーフケースが作成されます。マジックブリーフケースとは、SugarSync で使用する同期専用のフォルダーです。
- ScanSnap Folder を使って連携することもできます。詳細は、「[ScanSnap Folder の操作](#)」(260 ページ) を参照してください。

クイックメニューを使用する場合 / 使用しない場合の操作手順について説明します。それぞれ、以下を参照してください。

- クイックメニューを使用する場合 (→ [241 ページ](#))
- クイックメニューを使用しない場合 (→ [245 ページ](#))

<クイックメニューを使用する場合>



クイックメニューを使用する場合は、ScanSnap 設定画面の、「クイックメニューを使用する」チェックボックスにチェックが付いている必要があります。
クイックメニューを使用する場合の読み取り手順については、「クイックメニューを使用する場合」(81 ページ) を参照してください。

1. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「原稿のセット方法」(33 ページ) を参照してください。

2. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

3. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇒ クイックメニューが表示されます。

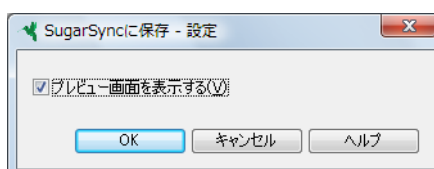
4. 「SugarSync に保存」に関する設定を変更します（不要な場合は手順 5. に進んでください）。

1. 「SugarSync に保存」アイコンの  から「設定」メニューを選択します。



⇒ 「SugarSync に保存 - 設定」画面が表示されます。

2. 設定を変更します。
「SugarSync に保存 - 設定」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



3. [OK] ボタンをクリックして、「SugarSync に保存 - 設定」画面を閉じます。

5. 「SugarSync に保存」アイコンをクリックします。



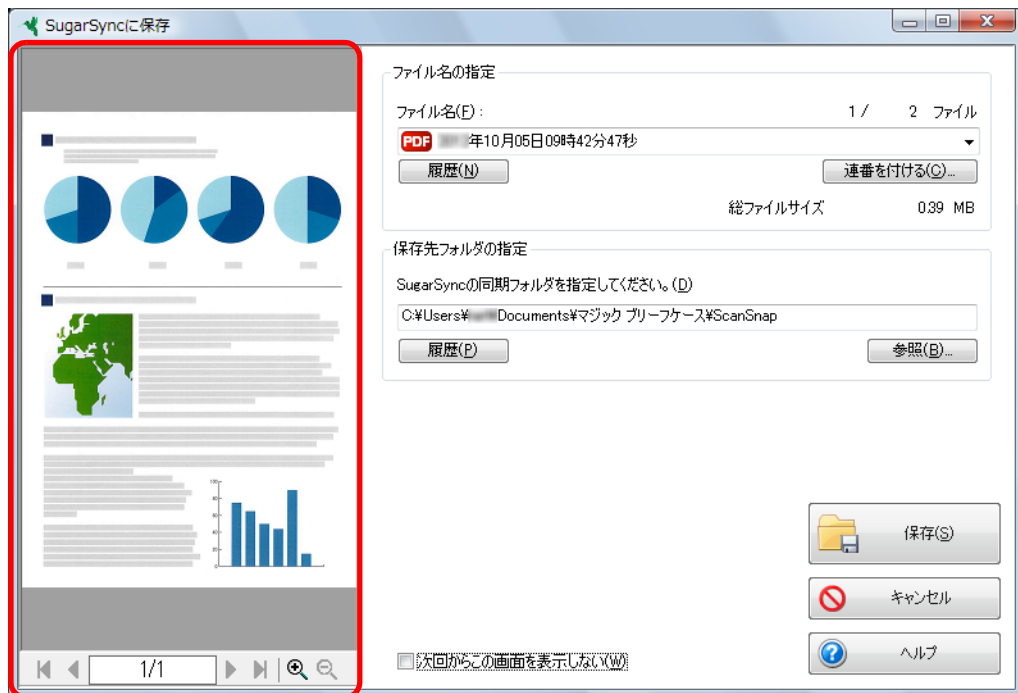
⇒ 「SugarSync に保存」画面が表示されます。

手順 4. で、「プレビュー画面を表示する」チェックボックスのチェックを外した場合は、イメージデータが直接 SugarSync の同期フォルダーに保存されます。

6. プレビューで読み取り結果を確認します。

「SugarSync に保存」画面では、ファイル名を変更したり、SugarSync の同期フォルダーを指定したりできます。

「SugarSync に保存」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



プレビュー



ファイルの保存先に SugarSync の同期フォルダー以外を指定した場合、保存されたファイルは SugarSync と同期の対象になりません。

7. [保存] ボタンをクリックします。

⇒ イメージデータが、SugarSync の同期フォルダーに保存されます。



- クイックメニューを表示してから「SugarSync に保存」画面を閉じるまでの間は、ScanSnap で原稿の読み取りを開始できません。「SugarSync に保存」画面を閉じてから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- クイックメニューを表示してから「SugarSync に保存」画面を閉じるまでの間は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などの操作を行わないでください。

<クイックメニューを使用しない場合>



クイックメニューを使用しない場合は、ScanSnap 設定画面の、「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックが外れている必要があります。
クイックメニューを使用しない場合の読み取り手順については、「クイックメニューを使用しない場合」(87 ページ) を参照してください。

1. 右クリックメニューから、「Scan ボタンの設定」を選択します。

右クリックメニューについては、「右クリックメニュー」(77 ページ) を参照してください。

⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

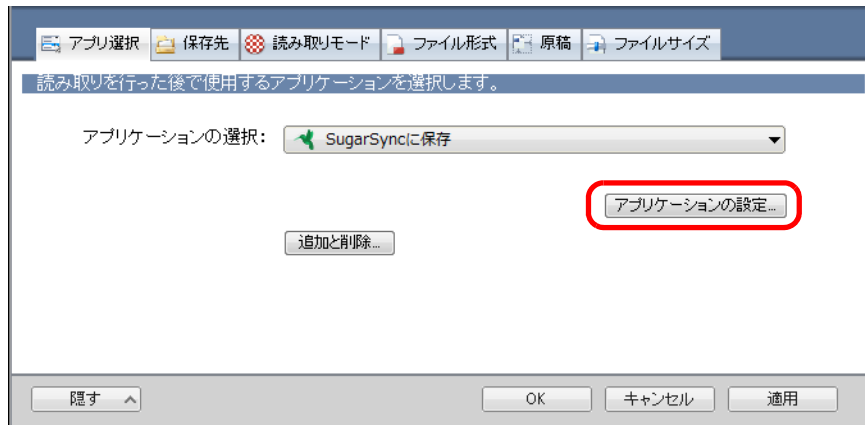
2. 「アプリ選択」タブの「アプリケーションの選択」で、「SugarSync に保存」を選択します。



この状態で読み取り設定を追加しておけば、次回から、「読み取り設定」ドロップダウンリストまたは左クリックメニューで、連携するアプリケーションを設定できます。
読み取り設定の追加方法については、「読み取り設定の管理」(99 ページ) を参照してください。

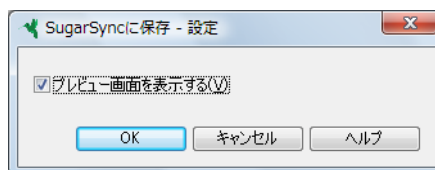
3. 「SugarSync に保存」に関する設定を変更します（不要な場合は手順 4. に進んでください）。

1. [アプリケーションの設定] ボタンをクリックします。



⇒ 「SugarSync に保存 - 設定」画面が表示されます。

2. 設定を変更します。
「SugarSync に保存 - 設定」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



3. [OK] ボタンをクリックして、「SugarSync に保存 - 設定」画面を閉じます。

4. [OK] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

5. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「[原稿のセット方法](#)」（33 ページ）を参照してください。

6. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

7. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

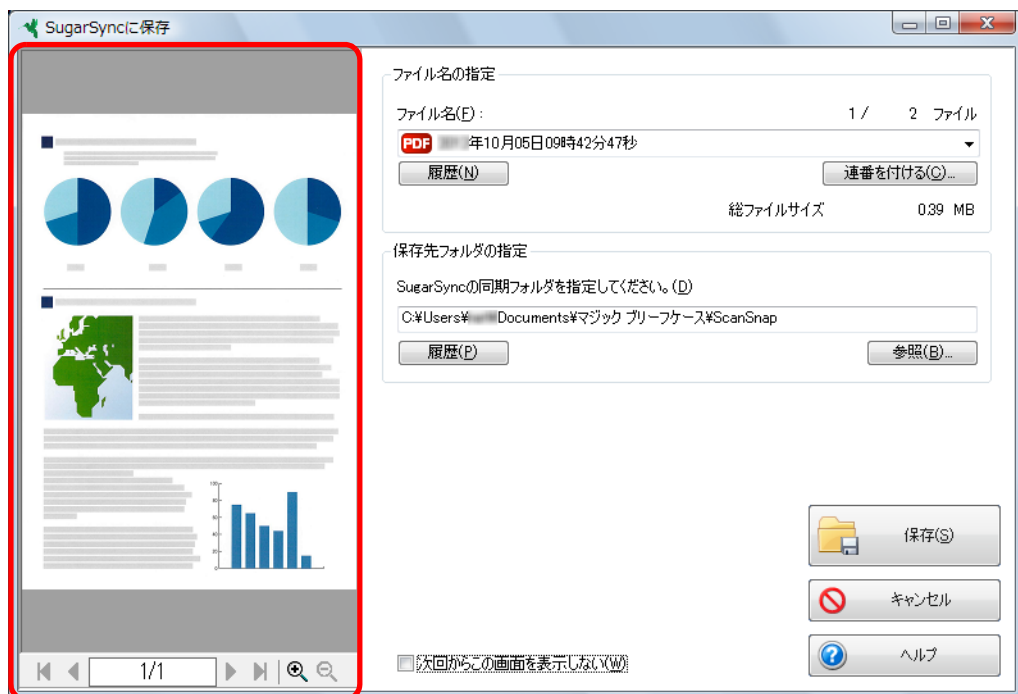
⇒ 「SugarSync に保存」画面が表示されます。

手順 3. で、「プレビュー画面を表示する」チェックボックスのチェックを外した場合は、イメージデータが直接 SugarSync の同期フォルダーに保存されます。

8. プレビューで読み取り結果を確認します。

「SugarSync に保存」画面では、ファイル名を変更したり、SugarSync の同期フォルダーを指定したりできます。

「SugarSync に保存」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



プレビュー



ファイルの保存先に SugarSync の同期フォルダー以外を指定した場合、保存されたファイルは SugarSync と同期の対象になりません。

9. [保存] ボタンをクリックします。

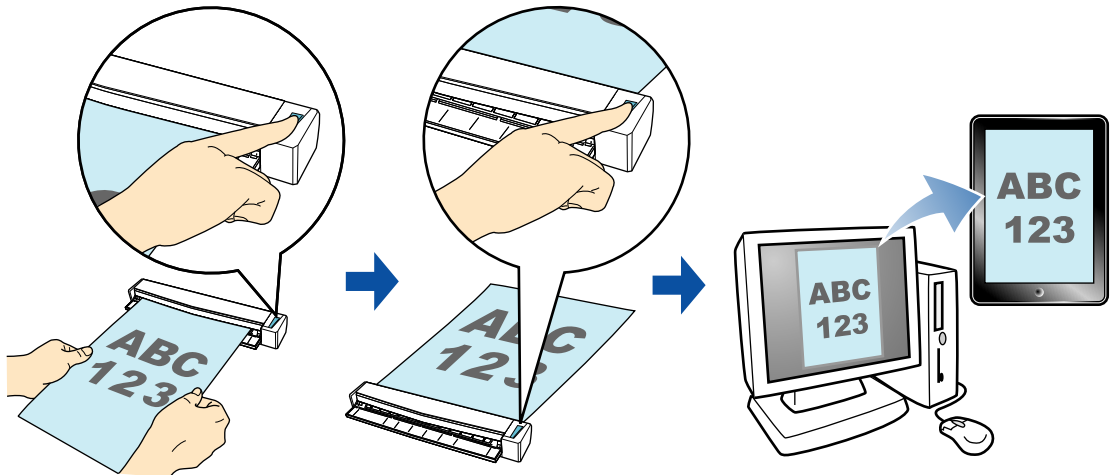
⇒ イメージデータが、SugarSync の同期フォルダーに保存されます。



- 「SugarSync に保存」画面表示中は、ScanSnap で原稿の読み取りを開始できません。「SugarSync に保存」画面を閉じてから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- 「SugarSync に保存」画面表示中は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などの操作を行わないでください。

■ モバイル機器に保存します

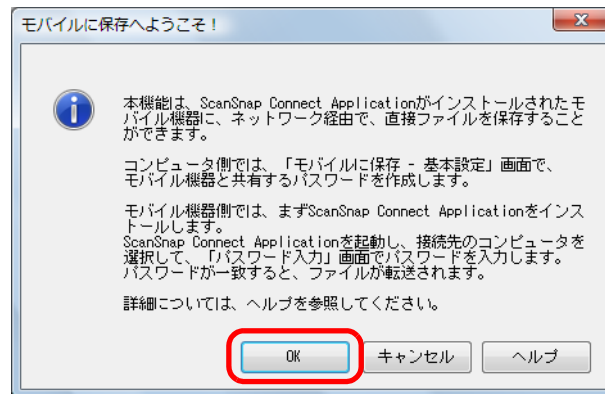
イメージデータを PDF ファイルまたは JPEG ファイルとして、モバイル機器に保存する方法について説明します。



- コンピュータに接続できるモバイル機器は、1 台だけです。
- 本機能を使用するには、お使いのコンピュータに .NET Framework 3.0 がインストールされている必要があります。
.NET Framework 3.0 は、.NET Framework 3.5 (SP1 以降) にも含まれています。オペレーティングシステムの最新のアップデートを行って、.NET Framework 3.5 (SP1 以降) を使用することを推奨します。
.NET Framework 4 以降をインストール済みの場合でも、.NET Framework 3.0 は含まれていないため .NET Framework 3.0 を別途インストールする必要があります。
- 本機能を使用するには、接続するモバイル機器に ScanSnap Connect Application がインストールされている必要があります。各モバイル機器用の ScanSnap Connect Application は、アプリケーションマーケット (App Store または Google Play) からダウンロードしてください。
モバイル機器用の ScanSnap Connect Application が動作するオペレーティングシステムは、以下を参照してください。
<http://scansnap.fujitsu.com/jp/>
- モバイル機器 に一度に保存できるイメージデータのファイル数およびファイルサイズは、以下のとおりです。
 - ファイル数：100 まで
 - ファイルサイズ：2048M バイト
- モバイルに保存の初回起動時は、ファイアーウォールのブロックの警告が表示されることがあります。表示された場合は、「アクセスを許可する」や「解除する」などを選択してください。

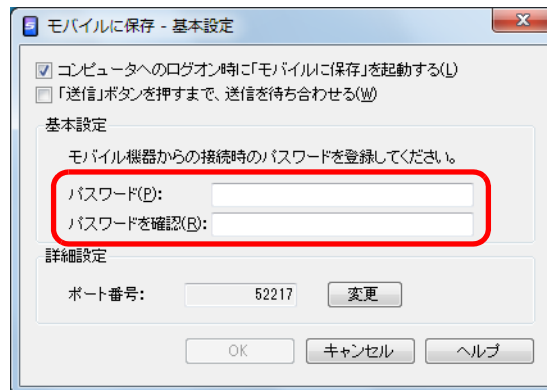



- モバイルに保存の初回起動時は、以下のメッセージが表示されます。[OK] ボタンをクリックすると「モバイルに保存 - 基本設定」画面が表示されます。



「モバイルに保存 - 基本設定」画面では、モバイル機器と接続するためのパスワードを設定してください。

そのほかの設定項目の詳細については、モバイルに保存のヘルプを参照してください。



- モバイルに保存が起動中は、タスク バーにモバイルに保存のアイコンが表示されます。Windows 7 の場合は、タスク バーの  をクリックして表示されるメニューに、モバイルに保存のアイコンが表示されます。モバイルに保存のアイコンは、コンピュータとモバイル機器との通信状態を示しています。通信状態によって表示されるアイコンは、以下のとおりです。

通信状態	モバイルに保存のアイコン
受付待ち	
待機中	
送信中	
送信中エラー	
受付不可	

アプリケーションに自動連携する場合およびクイックメニューを使用する場合 / 使用しない場合の操作手順について説明します。それぞれ、以下を参照してください。


- アプリケーションに自動連携する場合 (→ [250 ページ](#))
- クイックメニューを使用する場合 (→ [252 ページ](#))
- クイックメニューを使用しない場合 (→ [256 ページ](#))

<アプリケーションに自動連携する場合>



- モバイル機器側の機能および使用方法についての詳細は、使用しているモバイル機器の ScanSnap Connect Application ユーザーズガイドを参照してください。
- アクティブ連携については、「[アプリケーションの自動連携](#)」(109 ページ) を参照してください。

1. 「スタート」メニュー→「すべてのプログラム」→「ScanSnap Manager」→「モバイルに保存」を選択します。

⇒ タスク バーにモバイルに保存のアイコン  が表示されます。

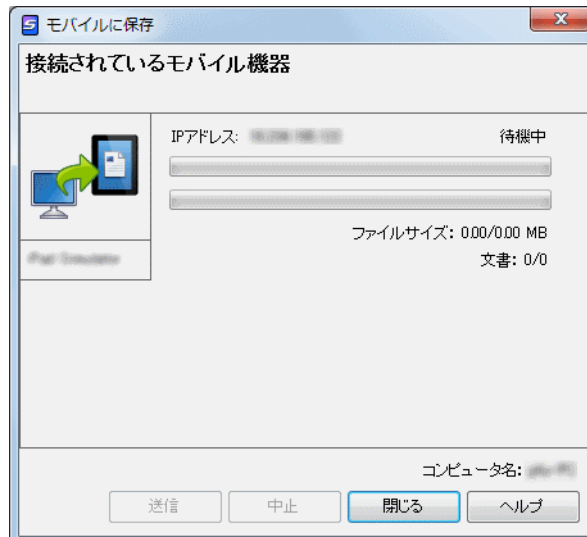


2. モバイル機器からコンピュータに接続します。

モバイル機器からコンピュータへの接続方法については、使用しているモバイル機器の ScanSnap Connect Application ユーザーズガイドを参照してください。

⇒ コンピュータに、「モバイルに保存」画面が表示されます。

モバイル機器とコンピュータが接続されると、「モバイルに保存」画面に、コンピュータと接続中のモバイル機器が表示されます。



3. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「[原稿のセット方法](#)」(33 ページ) を参照してください。

4. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



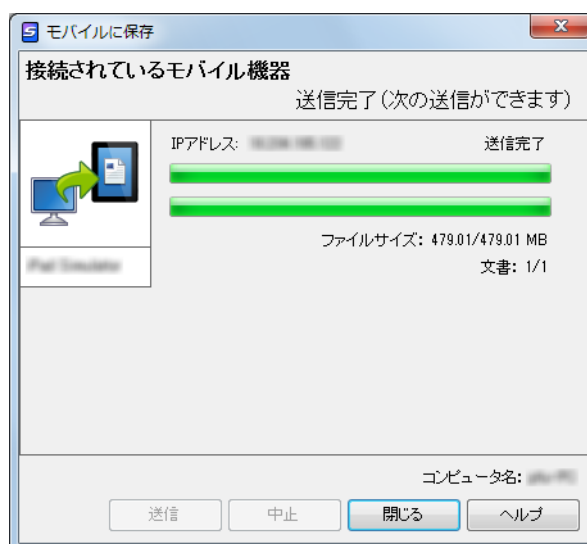
モバイルに保存に自動連携する場合は、モバイルに保存がアクティブ状態（タスクバー上でモバイルに保存が選択され、「モバイルに保存」画面が最前面に表示されている状態）のときに、ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して原稿の読み取りを開始してください。



複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

5. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇒ イメージデータがコンピュータからモバイル機器に送信されます。



「モバイルに保存 - 基本設定」画面の「[送信] ボタンを押すまで、送信を待ち合わせる」チェックボックスにチェックを付けた場合は、「モバイルに保存」画面に [送信] ボタンが表示されます。[送信] ボタンをクリックすると、イメージデータがモバイル機器に送信されます。

6. イメージデータの送信が完了したら、[閉じる] ボタンをクリックして「モバイルに保存」画面を閉じます。



「モバイルに保存」画面は、モバイル機器とコンピュータの接続が解除されると自動的に閉じられます。

<クイックメニューを使用する場合>



クイックメニューを使用する場合は、ScanSnap 設定画面の、「クイックメニューを使用する」チェックボックスにチェックが付いている必要があります。
クイックメニューを使用する場合の読み取り手順については、「クイックメニューを使用する場合」(81 ページ) を参照してください。

1. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「原稿のセット方法」(33 ページ) を参照してください。

2. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



すでにモバイルに保存が起動されていて、アクティブ状態（タスクバー上でモバイルに保存が選択され、「モバイルに保存」画面が最前面に表示されている状態）の場合は、モバイルに保存に自動連携され、クイックメニューは表示されません。
クイックメニューを表示するには、「モバイルに保存」画面を最小化してから、再度原稿を読み取ってください。



複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

3. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇒ クイックメニューが表示されます。

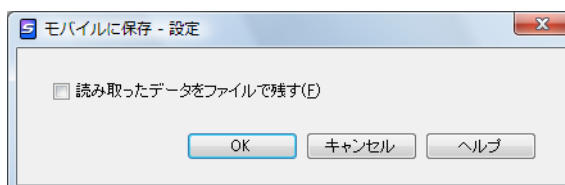
4. 「モバイルに保存」に関する設定を変更します（不要な場合は手順 5. に進んでください）。

1. 「モバイルに保存」アイコンの  から「設定」メニューを選択します。



⇒ 「モバイルに保存 - 設定」画面が表示されます。

2. 設定を変更します。
「モバイルに保存 - 設定」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



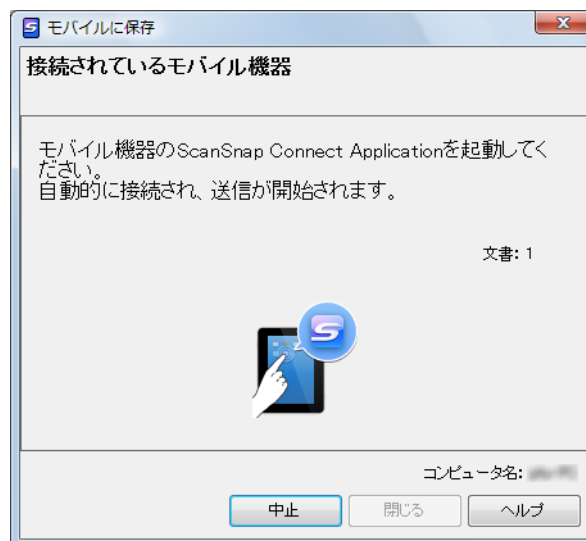
3. [OK] ボタンをクリックして、「モバイルに保存 - 設定」画面を閉じます。

5. 「モバイルに保存」アイコンをクリックします。



- クイックメニュー表示中は、ScanSnap で原稿の読み取りを開始できません。モバイルに保存に連携してから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- クイックメニュー表示中は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などの操作を行わないでください。

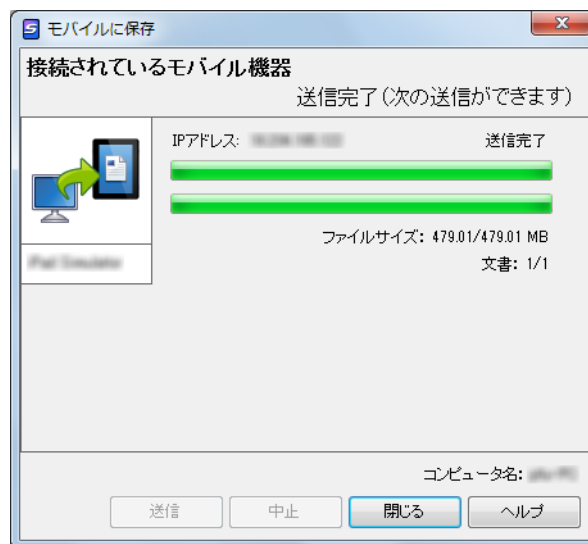
⇒ 「モバイルに保存」画面が表示されます。



6. モバイル機器からコンピュータに接続します。

モバイル機器からコンピュータへの接続方法については、使用しているモバイル機器の ScanSnap Connect Application ユーザーズガイドを参照してください。

⇒ モバイル機器とコンピュータが接続されると、「モバイルに保存」画面にコンピュータと接続中のモバイル機器が表示され、イメージデータがモバイル機器に送信されます。



- 「モバイルに保存 - 基本設定」画面の「送信」ボタンを押すまで、送信を待ち合わせる」チェックボックスにチェックを付けた場合は、「モバイルに保存」画面に [送信] ボタンが表示されます。[送信] ボタンをクリックすると、イメージデータがモバイル機器に送信されます。
- モバイル機器側の機能および使用方法についての詳細は、使用しているモバイル機器の ScanSnap Connect Application ユーザーズガイドを参照してください。

7. イメージデータの送信が完了したら、[閉じる] ボタンをクリックして「モバイルに保存」画面を閉じます。



「モバイルに保存」画面は、モバイル機器とコンピュータの接続が解除されると自動的に閉じられます。

<クイックメニューを使用しない場合>



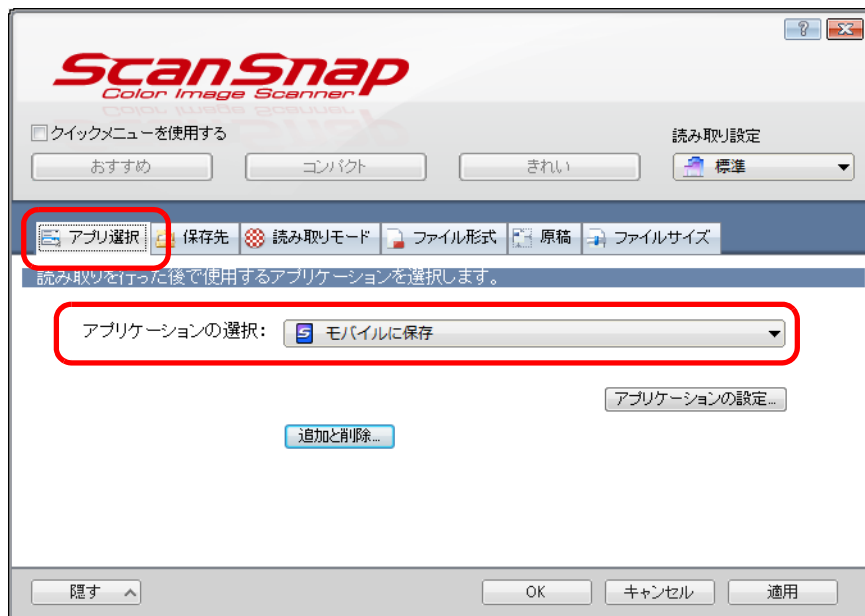
クイックメニューを使用しない場合は、ScanSnap 設定画面の、「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックが外れている必要があります。
クイックメニューを使用しない場合の読み取り手順については、「クイックメニューを使用しない場合」(87 ページ) を参照してください。

1. 右クリックメニューから、「Scan ボタンの設定」を選択します。

右クリックメニューについては、「右クリックメニュー」(77 ページ) を参照してください。

⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

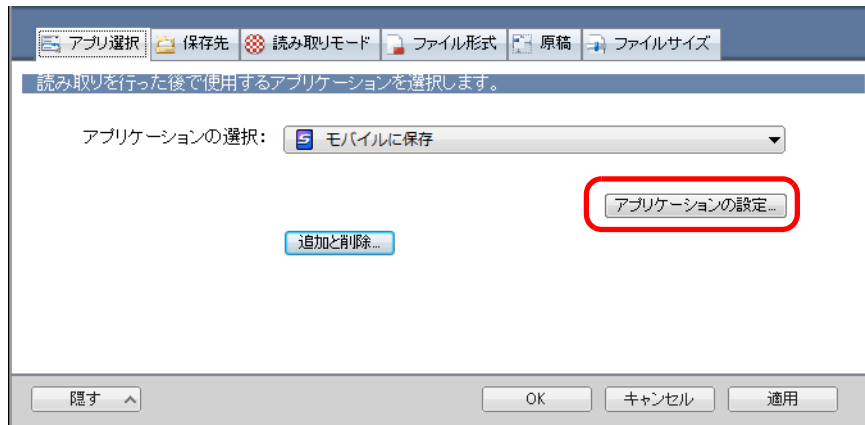
2. 「アプリ選択」タブの「アプリケーションの選択」で、「モバイルに保存」を選択します。



この状態で読み取り設定を追加しておけば、次回から、「読み取り設定」ドロップダウンリストまたは左クリックメニューで、連携するアプリケーションを設定できます。読み取り設定の追加方法については、「読み取り設定の管理」(99 ページ) を参照してください。

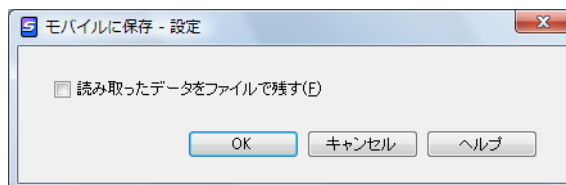
3. 「モバイルに保存」に関する設定を変更します（不要な場合は手順 4. に進んでください）。

1. [アプリケーションの設定] ボタンをクリックします。



⇒ 「モバイルに保存 - 設定」画面が表示されます。

2. 設定を変更します。
「モバイルに保存 - 設定」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



3. [OK] ボタンをクリックして、「モバイルに保存 - 設定」画面を閉じます。

4. [OK] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

5. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「[原稿のセット方法](#)」（33 ページ）を参照してください。

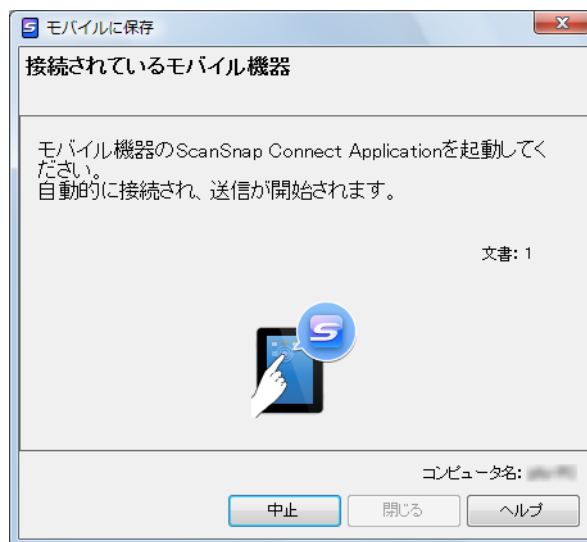
6. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

7. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

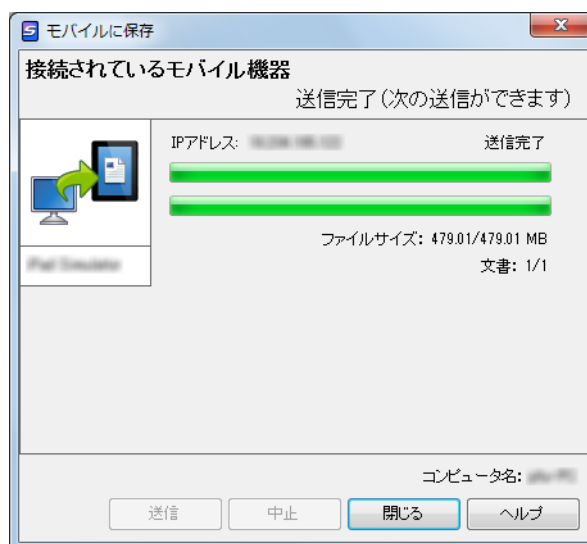
⇒ コンピュータに「モバイルに保存」画面が表示されます。



8. モバイル機器からコンピュータに接続します。

モバイル機器からコンピュータへの接続方法については、使用しているモバイル機器の ScanSnap Connect Application ユーザーズガイドを参照してください。

⇒ モバイル機器とコンピュータが接続されると、「モバイルに保存」画面にコンピュータと接続中のモバイル機器が表示され、イメージデータがモバイル機器に送信されます。



- 「モバイルに保存 - 基本設定」画面の「送信」ボタンを押すまで、送信を待ち合わせる」チェックボックスにチェックを付けた場合は、「モバイルに保存」画面に [送信] ボタンが表示されます。[送信] ボタンをクリックすると、イメージデータがモバイル機器に送信されます。
- モバイル機器側の機能および使用方法についての詳細は、使用しているモバイル機器の ScanSnap Connect Application ユーザーズガイドを参照してください。

9. イメージデータの送信が完了したら、[閉じる] ボタンをクリックして「モバイルに保存」画面を閉じます。

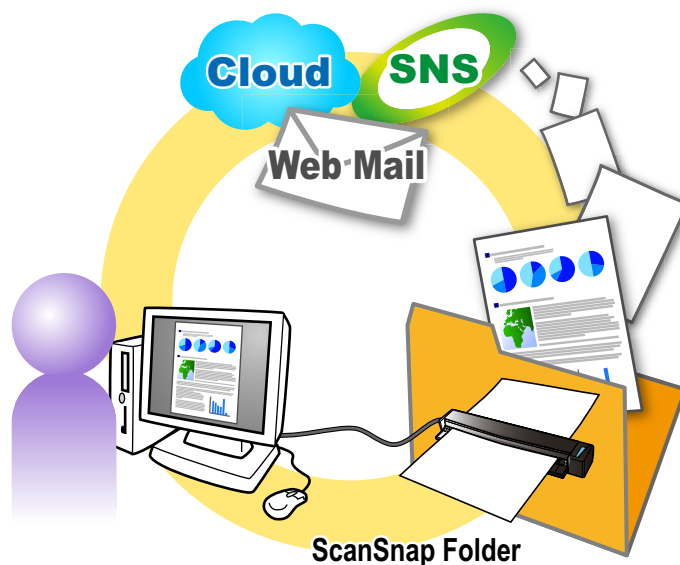


「モバイルに保存」画面は、モバイル機器とコンピュータの接続が解除されると自動的に閉じられます。

ScanSnap Folder の操作

ScanSnap Folder は、ScanSnap で読み取った原稿のファイルを、アプリケーションにアップロードしたり、メールに添付したりする際に、一時的に保存するためのフォルダーです。ScanSnap Folder を使用すると、Web アプリケーションなども含めた幅広いアプリケーションと連携できます。

アプリケーションのファイル選択画面から ScanSnap Folder を選択すると、ScanSnap から原稿を読み取りできるようになります。読み取った原稿のファイルは、アプリケーションでダイレクトに利用できます。



ScanSnap Folder は、以下に対応しているアプリケーションまたはクラウドサービスで使用できます。

- PDF ファイルまたは JPEG ファイル
- ファイル形式を特定しない



ScanSnap Folder は、一時的に利用するフォルダーのため、設定した保存日数が経過するとファイルが自動的に削除されます。保存日数の設定は、変更できます。詳細は、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。

■ 読み取り条件の設定方法

使用目的に合わせて、ScanSnap Folder の読み取り条件を設定できます。読み取り条件の設定は、ScanSnap 設定画面で行います。

読み取り条件を設定する方法は、以下のとおりです。

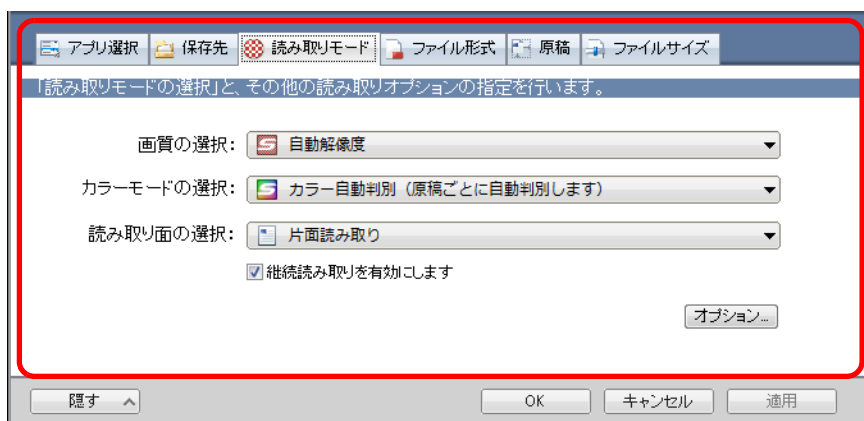
1. 右クリックメニューから、「ScanSnap Folder の設定」を選択します。

右クリックメニューについては、「[右クリックメニュー](#)」(77 ページ) を参照してください。

⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。



2. 各タブで読み取り条件を設定します。



設定項目の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



以下の項目は、ScanSnap Folder の使用時に変更できません。

- 読み取り設定ボタン
- 「読み取り設定」ドロップダウンリスト
- 「アプリ選択」タブ
 - ScanSnap Folder 以外の「アプリケーションの選択」
 - 「追加と削除」ボタン
- 「保存先」タブ
 - 「読み取り後、ファイル名を変更します」チェックボックス

3. [OK] ボタンまたは [適用] ボタンをクリックします。

⇒ 読み取り設定の読み取り条件が変更されます。

■ 読み取り方法

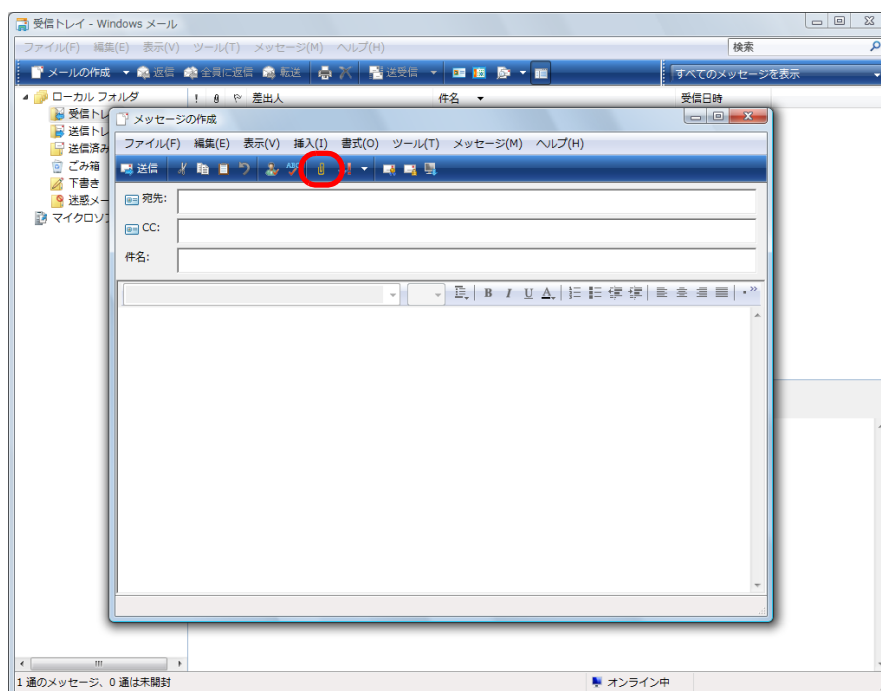
ScanSnap Folder を使って原稿を読み取る方法について説明します。

ここでは、Windows メールを使用して、読み取った原稿のファイルをメールの添付資料とする場合を例に説明します。



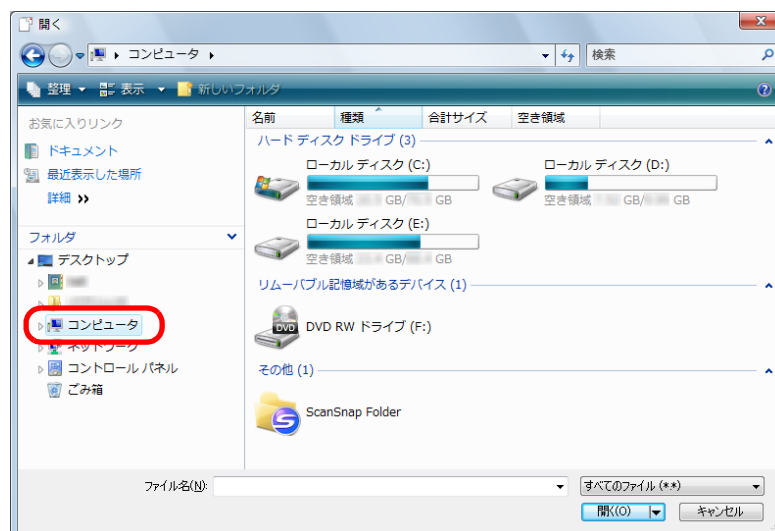
ScanSnap Folder が無効化されている場合は使用できません。ScanSnap Folder を有効にするには、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。

1. [添付] ボタンをクリックします。



⇒「開く」画面が表示されます。

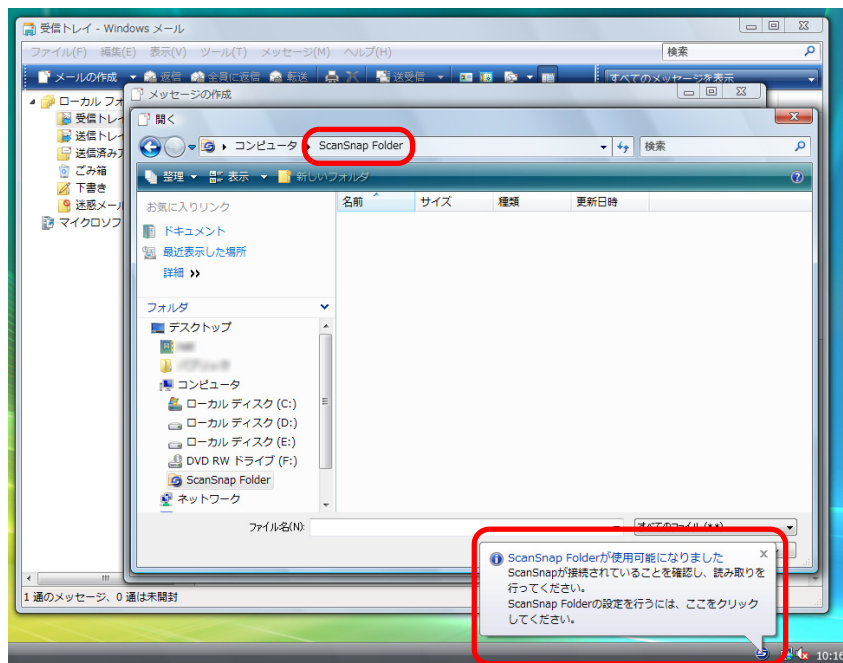
2. 「コンピュータ」 (Windows 7 の場合は「コンピューター」、Windows XP の場合は「マイ コンピュータ」) をクリックします。



Windows 7/Windows Vista の場合、アプリケーションによっては、「お気に入りリンク」(Windows 7 の場合は「お気に入り」) に登録されている ScanSnap Folder を選択すると、原稿を読み取りできるようになります。

3. ScanSnap Folder を選択します。

⇒ タスク バーの ScanSnap Manager のアイコンからポップアップバルーンが表示され、原稿を読み取りできるようになります。



アプリケーションによっては、ScanSnap Folder を選択すると、アプリケーションが終了される場合があります。アプリケーションが終了した場合、クイックメニューなどの別の読み取り方法で、原稿を読み取ってからアプリケーションと連携してください。

4. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「[原稿のセット方法](#)」(33 ページ) を参照してください。

5. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。

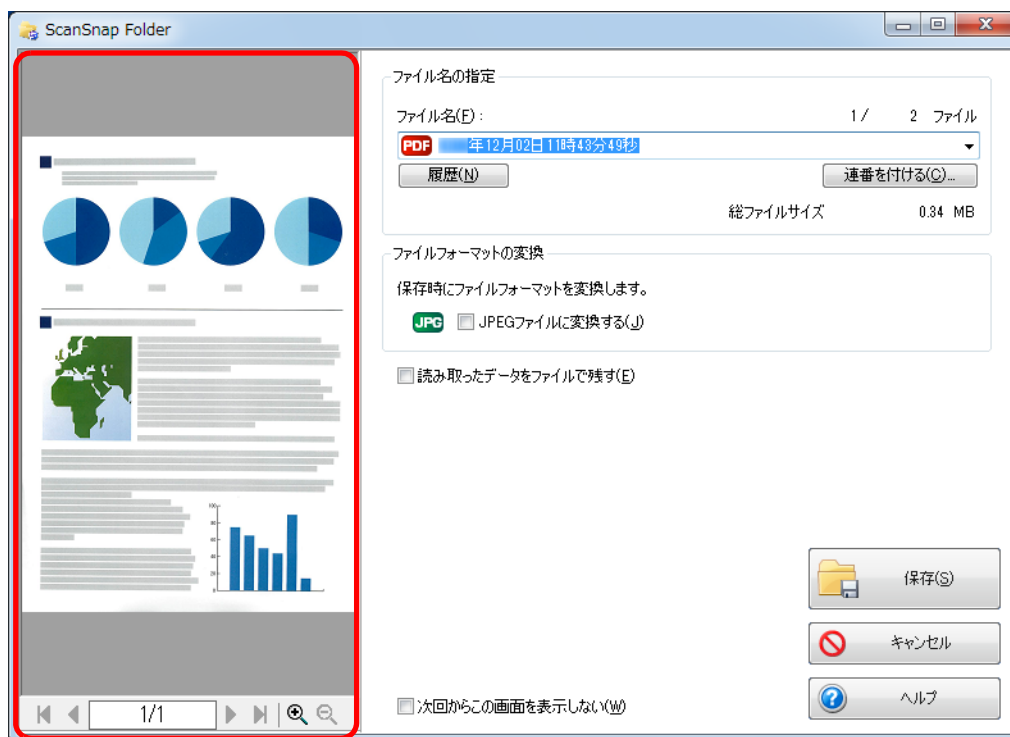
6. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇒ 「ScanSnap Folder」画面が表示されます。

7. プレビューで読み取り結果を確認します。

「ScanSnap Folder」画面では、ファイル名を変更したり、保存形式を変換したりできます。

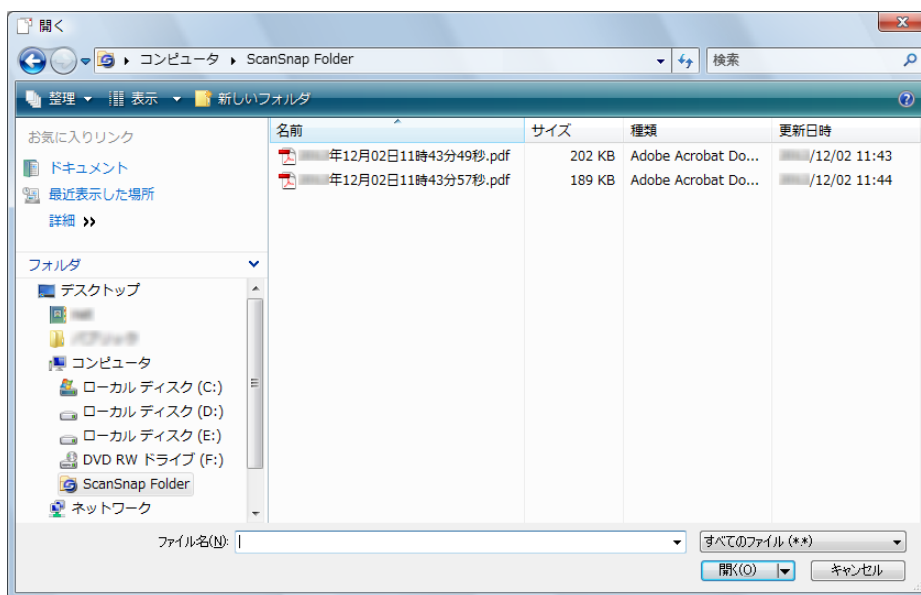
「ScanSnap Folder」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



プレビュー

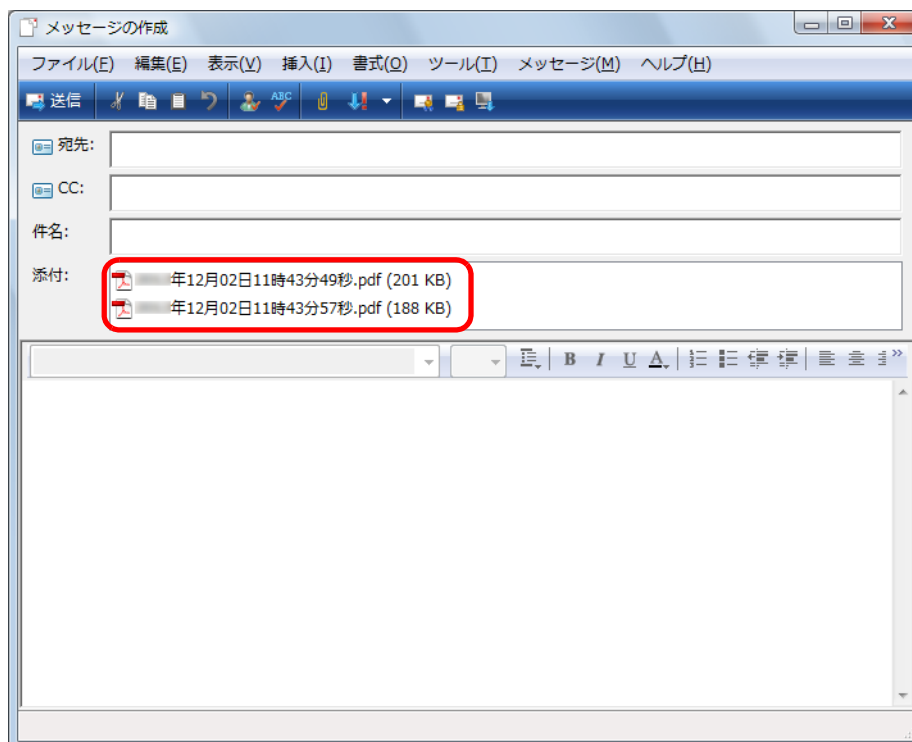
8. [保存] ボタンをクリックします。

⇒ ScanSnap Folder にファイルが保存されます。



9. 添付するファイルを選択して、[開く] ボタンをクリックします。

⇒ ファイルが添付されます。



ScanSnap のいろいろな使い方

ここでは、ScanSnap の便利な使い方について説明します。

■ カラー原稿をグレーまたは白黒で読み取ります

ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブ→「カラーモードの選択」に「カラー自動判別」が設定されている場合、原稿を読み取ると、原稿のカラーモード（カラー、グレー、白黒）を自動判別して、判別した色のイメージデータが保存されます。

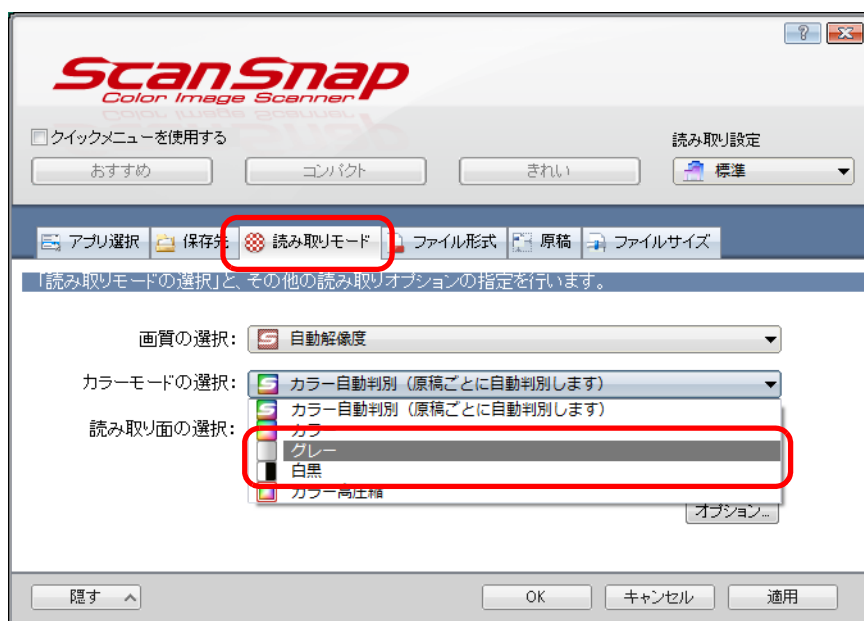
カラー原稿を読み取って、グレーまたは白黒のイメージデータを保存する場合は、以下の手順で設定を変更します。

1. 右クリックメニューから、「Scan ボタンの設定」を選択します。

右クリックメニューについては、「[右クリックメニュー](#)」（77 ページ）を参照してください。

⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

2. 「読み取りモード」タブの「カラーモードの選択」で、「グレー」または「白黒」を選択します。



3. [OK] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

4. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「[原稿のセット方法](#)」(33 ページ) を参照してください。

5. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

6. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇒ グレーまたは白黒のイメージデータが保存されます。

■ カラー原稿を高圧縮します

カラー原稿のイメージデータを高圧縮して保存できます。膨大な量のカラー原稿でも高圧縮して読み取れば、コンパクトな PDF ファイルにまとめて保存できます。

カラー原稿を高圧縮する場合は、以下の手順で設定を変更します。



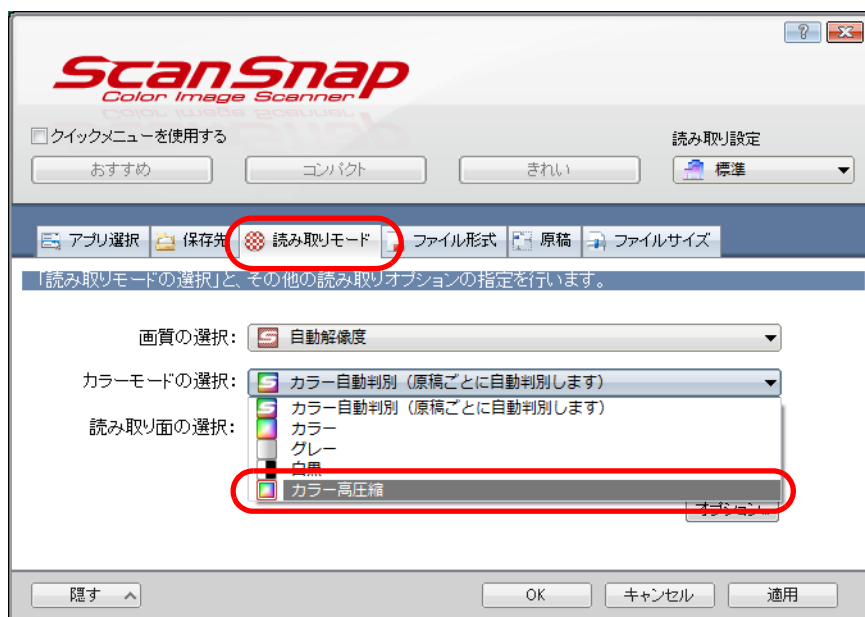
「カラー高圧縮」では、文字部分と背景部分を分離して背景部分だけを高圧縮します。そのため、文字ベースの原稿を読み取ると、文字はきれいなままでファイルサイズを小さくできます。一方、写真や図などは、背景とみなされて高圧縮されるため、イメージデータが劣化しますので、写真などの読み取りには適していません。

1. 右クリックメニューから、「Scan ボタンの設定」を選択します。

右クリックメニューについては、「[右クリックメニュー](#)」(77 ページ) を参照してください。

⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

2. 「読み取りモード」タブの「カラーモードの選択」で、「カラー高圧縮」を選択します。



3. [OK] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

4. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「[原稿のセット方法](#)」(33 ページ) を参照してください。

5. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

6. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇒ 高圧縮されたイメージデータが保存されます。

■ 文字列の傾きを補正します

文字列が傾いて印刷されている原稿を読み取った際に、文字列の傾きを検出し、その傾きを補正できます。

文字列の傾きを補正する場合は、以下の手順で設定を変更します。



- 最大±5度までの傾きを補正できます。
- 文字の傾きは、原稿中の文字列を基準にして補正するため、以下のような原稿を読み取ると、誤って補正されてイメージデータが傾く場合があります。その場合は、「文字列の傾きを自動的に補正します」チェックボックスのチェックを外してください。
 - 文字間や行間が極端に狭い、または文字が接触している原稿
 - 白抜きや装飾文字が多い原稿
 - 写真や図などが多く、文字の少ない原稿
 - 文字の背景に模様がある原稿
 - 例：絵や図と重なっている文字
 - 図面など、文字が一定方向を向いていない原稿
 - 斜め方向の長い直線がある原稿
 - 手書き文字の原稿
- A3 キャリアシートで読み取る場合、文字列の傾きは補正されません。



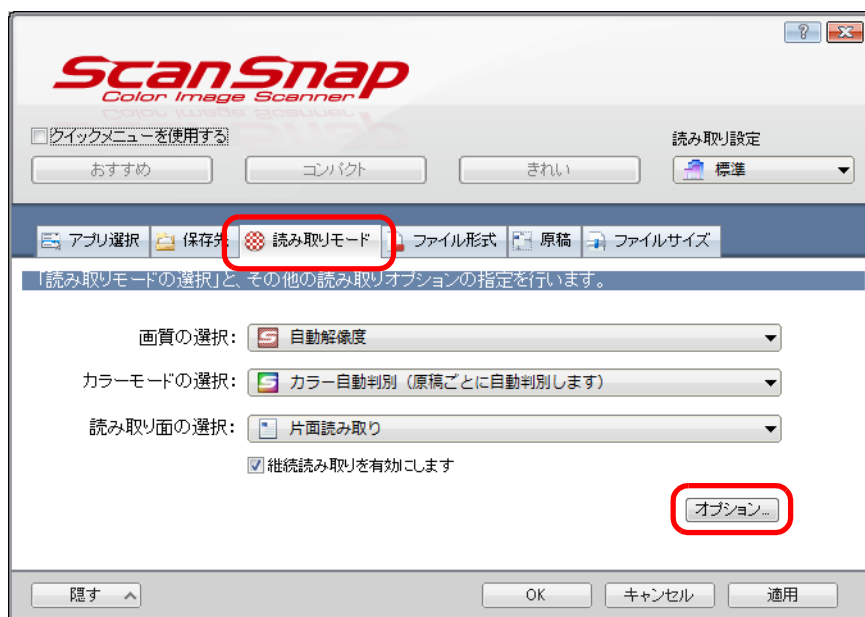
ScanSnap 設定画面の「原稿」タブ→「原稿サイズを選択」の設定が「サイズ自動検出」の場合は、常に原稿の傾きを補正します。そのため、「文字列の傾きを自動的に補正します」を有効にする必要はありません。

1. 右クリックメニューから、「Scan ボタンの設定」を選択します。

右クリックメニューについては、「[右クリックメニュー](#)」(77 ページ) を参照してください。

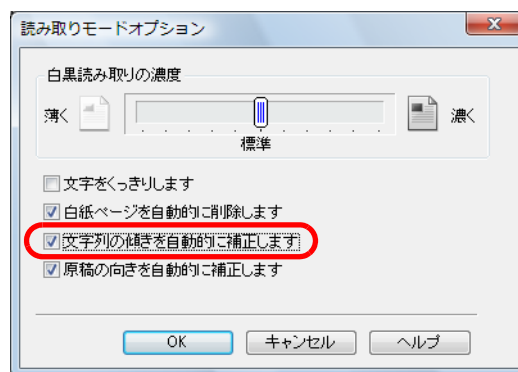
⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

2. 「読み取りモード」タブの [オプション] ボタンをクリックします。



⇒ 「読み取りモードオプション」画面が表示されます。

3. 「文字列の傾きを自動的に補正します」チェックボックスにチェックを付けます。



4. [OK] ボタンをクリックして、すべての画面を閉じます。

5. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「[原稿のセット方法](#)」(33 ページ) を参照してください。

6. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

7. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇒ 文字列の傾きが補正されたイメージデータが保存されます。

■ いろいろな向きで読み取った原稿の向きを補正します

一般的なオフィスで使用されている文書の中には、同じ用紙サイズの前稿でも、原稿の向きが縦 / 横混在している場合があります。

このような原稿を読み取った場合に、自動的にイメージデータの向きを補正できます。イメージデータの向きを補正する場合は、以下の手順で設定を変更します。



イメージデータの向きは、原稿中の文字列を基準にして補正するため、以下のような原稿を読み取ると、イメージデータの向きが補正されない場合があります。その場合は、「原稿の向きを自動的に補正します」チェックボックスのチェックを外してください。

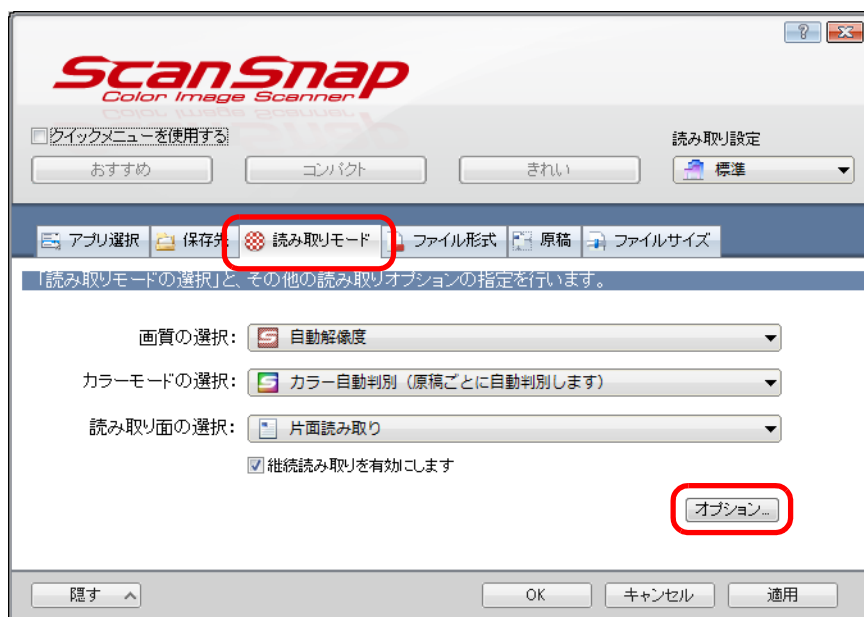
- 極端に大きい文字や小さい文字が多い原稿
- 文字間や行間が極端に狭い、または文字が接触している原稿
- 下線や罫線に接触している文字が多い原稿
- 写真や図などが多く、文字の少ない原稿
- 文字の背景が不均一色の原稿
例：網掛けされている文字
- 装飾文字が多い原稿
例：影、白抜きなど装飾がされている文字
- 文字の背景に模様がある原稿
例：絵や図と重なっている文字
- 図面など、文字が一定方向を向いていない原稿
- アルファベット大文字だけで書かれている原稿
- 手書き文字の原稿
- 傾いた原稿
- サポート言語(日本語 / 英語 / フランス語 / ドイツ語 / イタリア語 / スペイン語 / 中国語(簡体字) / 中国語(繁体字) / 韓国語 / ロシア語 / ポルトガル語) 以外の言語の原稿
- 複雑なレイアウトの原稿
- ノイズの多い原稿
- 薄い文字の原稿
- かすれた文字の原稿

1. 右クリックメニューから、「Scan ボタンの設定」を選択します。

右クリックメニューについては、「[右クリックメニュー](#)」(77 ページ) を参照してください。

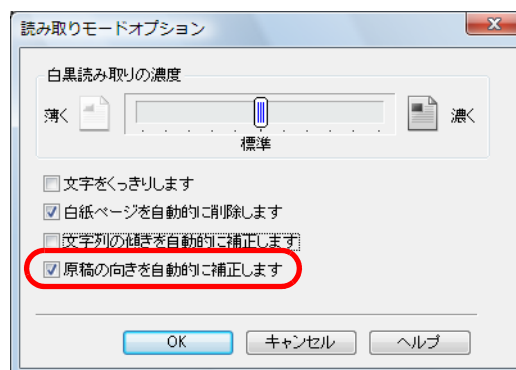
⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

2. 「読み取りモード」タブの [オプション] ボタンをクリックします。



⇒ 「読み取りモードオプション」画面が表示されます。

3. 「原稿の向きを自動的に補正します」チェックボックスにチェックを付けます。



4. [OK] ボタンをクリックして、すべての画面を閉じます。

5. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「[原稿のセット方法](#)」(33 ページ) を参照してください。

6. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

7. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇒ 向きが補正されたイメージデータが保存されます。

■ A4 サイズより大きい原稿を読み取ります

別売の A3 キャリアシートを使用すると、A3 や B4 のような A4 サイズより大きい原稿を読み取れます。原稿を 2 つ折りにして両面を片面ずつ連続で読み取り、1 つのイメージデータにつなぎ合わせて保存します。



ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブ→「オプション」→「文字列の傾きを自動的に補正します」チェックボックスは無効となります。



A4 サイズ以下の両面印刷された原稿を読み取って、両面を 1 つのイメージデータにつなぎ合わせることもできます。

1. 右クリックメニューから、「Scan ボタンの設定」を選択します。

右クリックメニューについては、「[右クリックメニュー](#)」(77 ページ) を参照してください。

⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

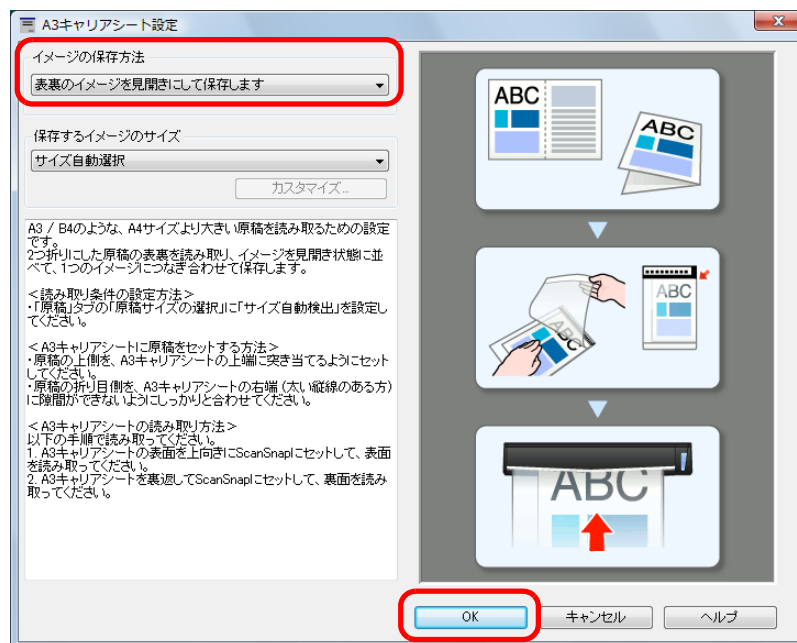
2. 「原稿」タブの「原稿サイズの選択」で「サイズ自動検出」を選択してから、「A3 キャリアシート設定」ボタンをクリックします。



⇒ 「A3 キャリアシート設定」画面が表示されます。

3. 「イメージの保存方法」で「表裏のイメージを見開きにして保存します」を選択します。

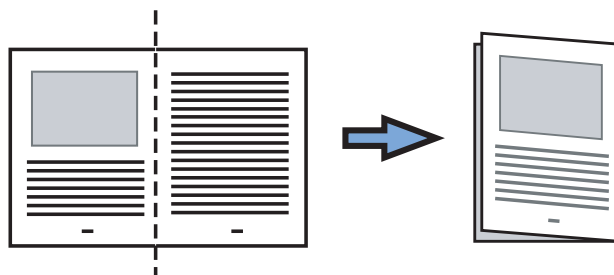
A3 キャリアシート設定の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



4. [OK] ボタンをクリックして、すべての画面を閉じます。

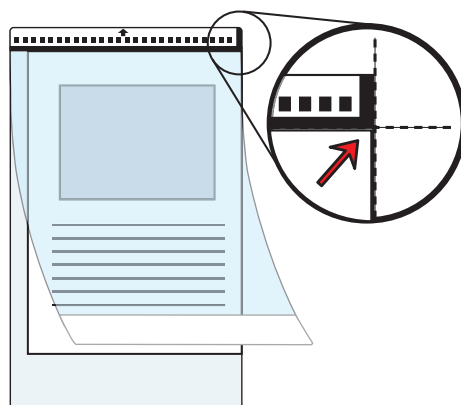
5. A3 キャリアシートに原稿をセットします。

1. 読み取り面が外側になるように、原稿を中央から2つに折り曲げます。
原稿の折り曲げ部分がふくらまない程度まで、しっかりと折り曲げてください。



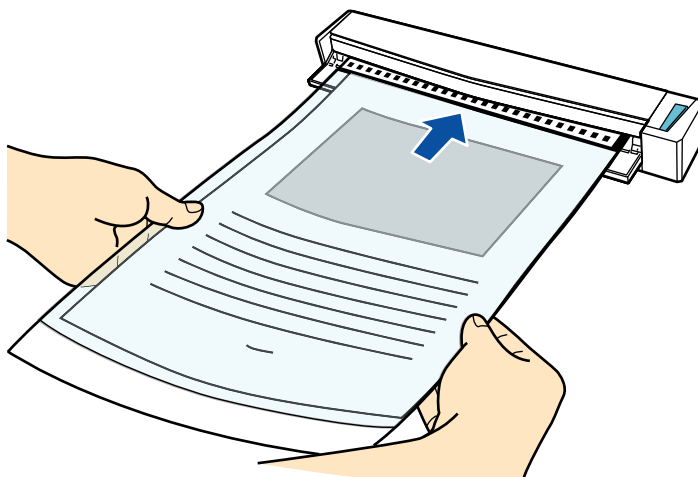
2. A3 キャリアシートの表面を開いて、原稿をはさみます。

原稿の上側を A3 キャリアシートの上端、
折り目側を右端に、隙間ができないように
しっかりと合わせます。



A3 キャリアシートの白黒のパターンが印刷された部分を上にしたときに、右端に太い縦線のある面が、A3 キャリアシートの表面です。

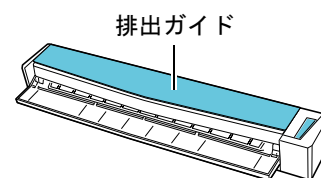
6. A3 キャリアシートの表面を上向きにして、白黒のパターンが印刷された部分を、ScanSnap の給紙部にまっすぐ差し込みます。



⇒ A3 キャリアシートが ScanSnap に固定されるまで引き込まれます。

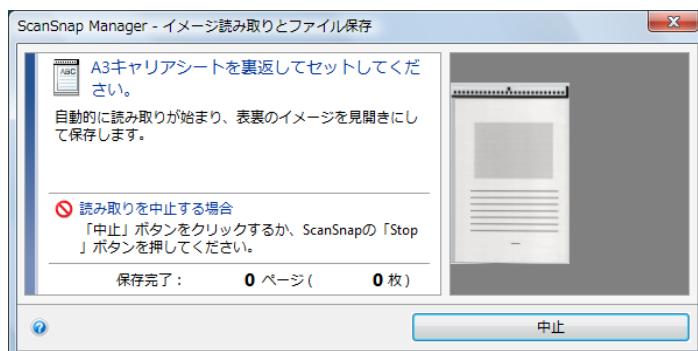


ScanSnap の排出ガイドを開けた状態で A3 キャリアシートを読み取ると、原稿づまりが発生します。A3 キャリアシートは、排出ガイドを閉じた状態で読み取ってください。



7. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。

⇒ 読み取りが開始され、「ScanSnap Manager - イメージ読み取りとファイル保存」画面が表示されます。A3 キャリアシートの表面の読み取りが完了すると、表面のイメージデータがプレビューに表示されます。

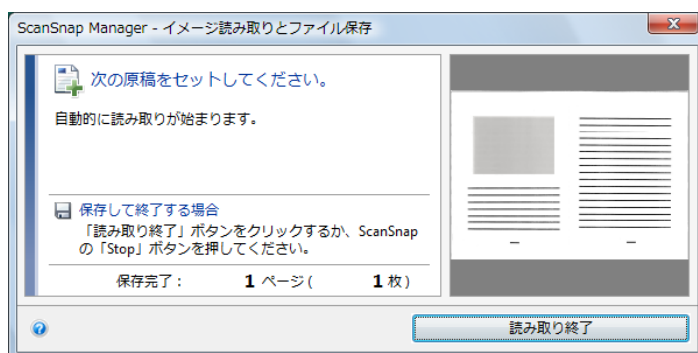


8. A3 キャリアシートを裏返して、手順 6. と同様に ScanSnap にセットします。



A3 キャリアシートの表面と裏面は、必ず連続して読み取ってください。

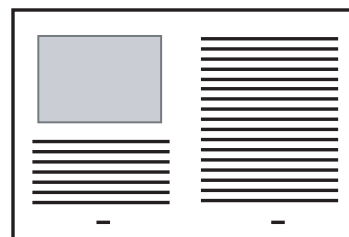
⇒ 自動的に A3 キャリアシートの読み取りが開始され、「ScanSnap Manager - イメージ読み取りとファイル保存」画面が表示されます。A3 キャリアシートの裏面の読み取りが完了すると、A3 キャリアシートにセットした原稿の表面と裏面のイメージデータが、見開きの状態でプレビューに表示されます。



A4 サイズより大きい原稿を続けて読み取る場合は、手順 5. ~ 8. を繰り返します。ScanSnap に直接セットして読み取りできる原稿を、続けて読み取ることもできます。原稿のセット方法については、「[原稿のセット方法](#)」(33 ページ) を参照してください。原稿を ScanSnap にセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

9. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇒ A3 キャリアシートにセットした原稿の表面と裏面のイメージデータが、見開きの状態で保存されます。



- イメージデータの見開きの継ぎ目部分に、隙間ができたり、線が入ったりする場合があります。また、A3 キャリアシートに厚みのある原稿をセットして読み取ると、見開きの継ぎ目部分を中心にして、イメージデータがハの字に傾く場合があります。これらの現象は、以下を行うと改善される場合があります。
 - 原稿をしっかりと折り曲げる
 - A3 キャリアシートに原稿をはさむときに、原稿の端を A3 キャリアシートの端にしっかりと合わせる
- 「A3 キャリアシート設定」画面の「保存するイメージのサイズ」に「サイズ自動選択」が設定されている場合、「保存するイメージのサイズ」で選択可能な定型サイズ（A3、B4、または 11 × 17 インチ）の中から最適なサイズが選択されます。ただし、原稿によっては、保存されるイメージデータのサイズが原稿より小さくなる場合があります。

例：A3 サイズの原稿の中央に、A4 サイズに収まる範囲で絵や文字が印刷されている場合
⇒ B4 サイズで保存されます。

原稿サイズと同じサイズでイメージデータを保存したい場合は、「保存するイメージのサイズ」に原稿と同じサイズを設定してください。
- 原稿の折り曲げ部分の検出誤差により、イメージデータの見開きの継ぎ目部分が欠ける場合があります。その場合には、A3 キャリアシートに原稿をはさむときに、原稿の折り曲げ部分を A3 キャリアシートの端から 1mm ほど内側にずらしてください。

■ 写真や切り抜きなどの原稿を読み取ります

別売の A3 キャリアシートを使用すると、傷付けたくない写真や、資料の切り抜きなど非定型サイズの原稿を読み取れます。

写真や資料の切り抜きなどの原稿を読み取る場合は、以下の手順で設定を変更します。



ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブ→「オプション」→「文字列の傾きを自動的に補正します」チェックボックスは無効となります。

1. 右クリックメニューから、「Scan ボタンの設定」を選択します。

右クリックメニューについては、「[右クリックメニュー](#)」(77 ページ) を参照してください。

⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

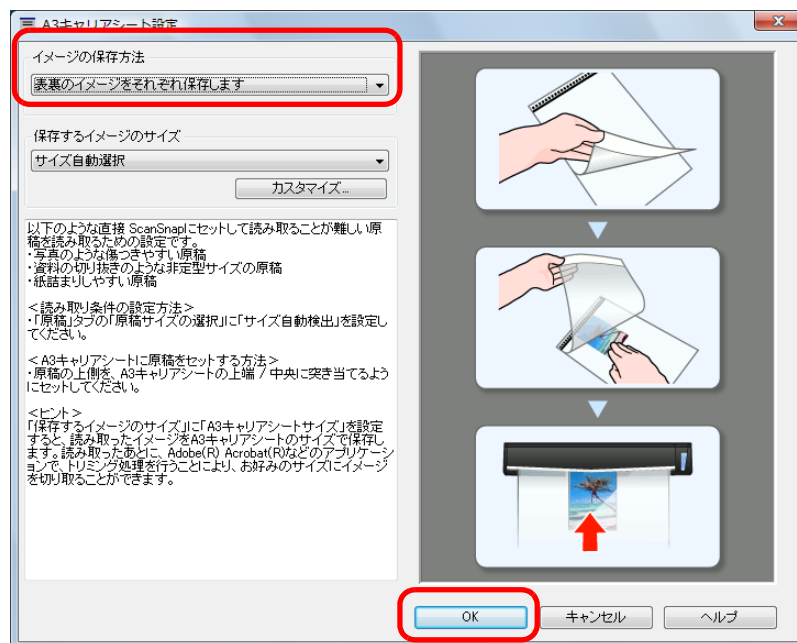
2. 「原稿」タブの「原稿サイズの選択」で「サイズ自動検出」を選択してから、 [A3 キャリアシート設定] ボタンをクリックします。



⇒ 「A3 キャリアシート設定」画面が表示されます。

3. 「イメージの保存方法」で「表裏のイメージをそれぞれ保存します」を選択します。

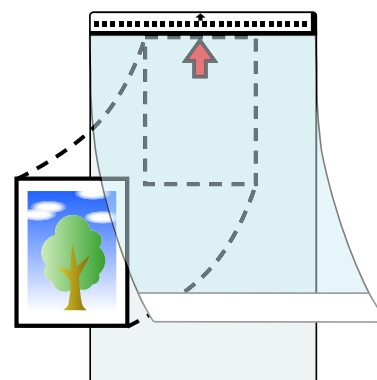
A3 キャリアシート設定の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



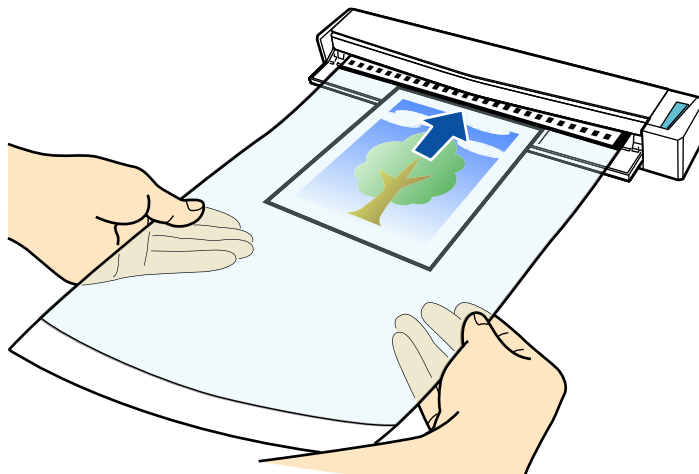
4. [OK] ボタンをクリックして、すべての画面を閉じます。

5. A3 キャリアシートに原稿をセットします。

A3 キャリアシートを開いて、原稿を A3 キャリアシートの幅方向に対して中央に置き、原稿の上側を A3 キャリアシートの上端に突き当ててはさんでください。



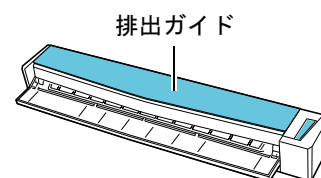
- 6.** A3 キャリアシートにセットした原稿の読み取り面を上向きにして、白黒のパターンが印刷された部分を、ScanSnap の給紙部にまっすぐ差し込みます。



⇒ A3 キャリアシートが ScanSnap に固定されるまで引き込まれます。



ScanSnap の排出ガイドを開けた状態で A3 キャリアシートを読み取ると、原稿づまりが発生します。A3 キャリアシートは、排出ガイドを閉じた状態で読み取ってください。



- 7.** ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。

⇒ A3 キャリアシートの読み取りが完了すると、A3 キャリアシートにセットした原稿のイメージデータがプレビューに表示されます。



写真や資料の切り抜きなどの原稿を続けて読み取る場合は、手順 5. ～ 6. を繰り返します。
ScanSnap に直接セットして読み取りできる原稿を、続けて読み取ることもできます。原稿のセット方法については、「[原稿のセット方法](#)」(33 ページ) を参照してください。原稿を ScanSnap にセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

8. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇒ イメージデータが保存されます。

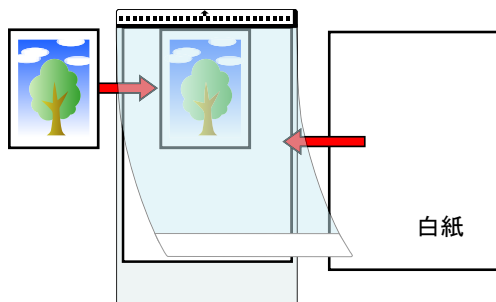


- イメージデータは、「A3 キャリアシート設定」画面の「保存するイメージのサイズ」に設定されているサイズの中央に配置されます。
- 「A3 キャリアシート設定」画面の「保存するイメージのサイズ」に「サイズ自動選択」が設定されている場合、「保存するイメージのサイズ」で選択可能な定型サイズの中から最適なサイズが選択されます。ただし、原稿によっては、保存されるイメージデータのサイズが原稿より小さくなったり、切れたりする場合があります。
例：A4 サイズの原稿の中央に A5 サイズで印刷されている場合
⇒ A5 サイズで保存されます。
原稿サイズと同じサイズでイメージデータを保存したい場合は、「保存するイメージのサイズ」に原稿と同じサイズを設定してください。



以下のような現象が発生する場合は、原稿のうしろに白紙をはさんでください。

- 「A3 キャリアシート設定」画面の「保存するイメージのサイズ」に「サイズ自動選択」が設定されている場合、イメージデータが原稿と同じサイズで保存されない
- イメージデータに原稿の端の影が入る
- 特殊な形に切り抜いた原稿を A3 キャリアシートにはさんだ場合、イメージデータに原稿の形をした黒線が入る

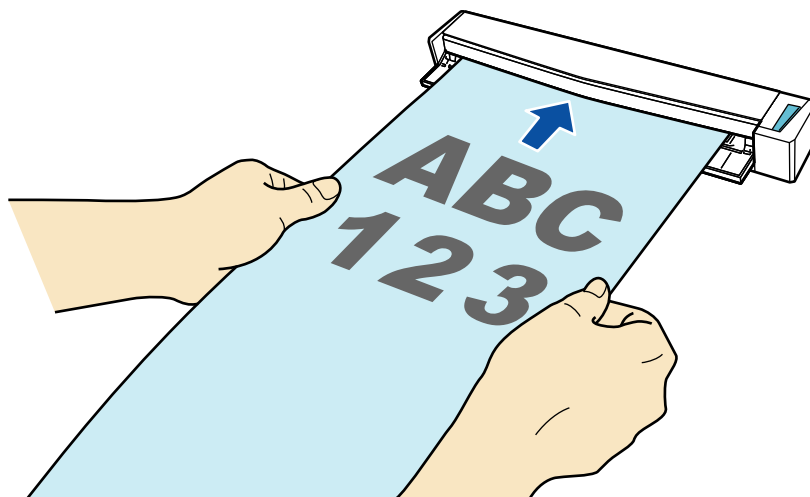


■ 長尺原稿を読み取ります

最大長 863mm (34 インチ) までの原稿を読み取れます。

長尺原稿を読み取る方法は、以下のとおりです。

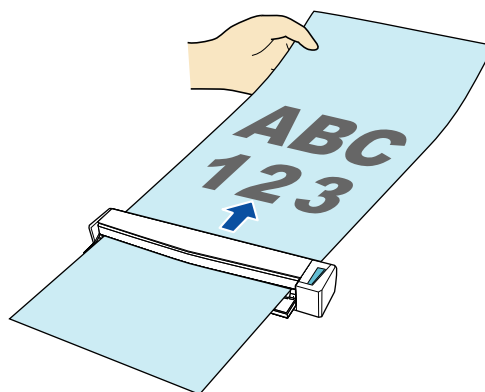
1. 原稿の読み取る面を上向きにして、ScanSnap の給紙部にまっすぐ差し込みます。



⇒ 原稿が ScanSnap に固定されるまで引き込まれます。



読み取りが完了した原稿が、ScanSnap を設置した台などから落ちないように、ScanSnap の排出側に十分なスペースを設け、排出される原稿は手で受け取ってください。



2. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを、青色で点滅するまで押します (3 秒以上)。

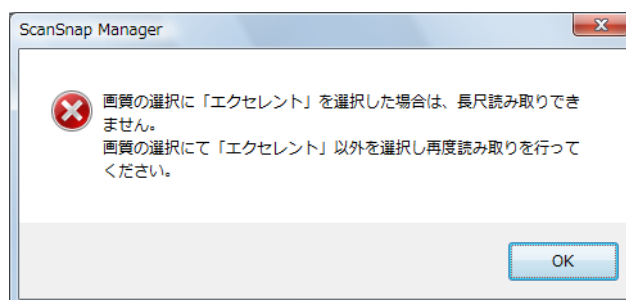
⇒ 原稿の読み取りが開始されます。



1 枚目の原稿を長尺原稿として読み取った場合は、継続読み取り時、次の原稿も長尺原稿として読み取ります。



- 「読み取りモード」タブの「画質の選択」が「エクセレント」に設定されていると、以下のエラーメッセージが表示され、長尺原稿は読み取りできません。



- 長尺原稿を読み取る場合は、ScanSnap 設定画面の「原稿」タブ→「原稿サイズの選択」の設定が、「サイズ自動検出」に自動的に変更されます。そのほかの読み取り条件は、現在の設定に従います。

■ 複数の PDF ファイルに分割して保存します

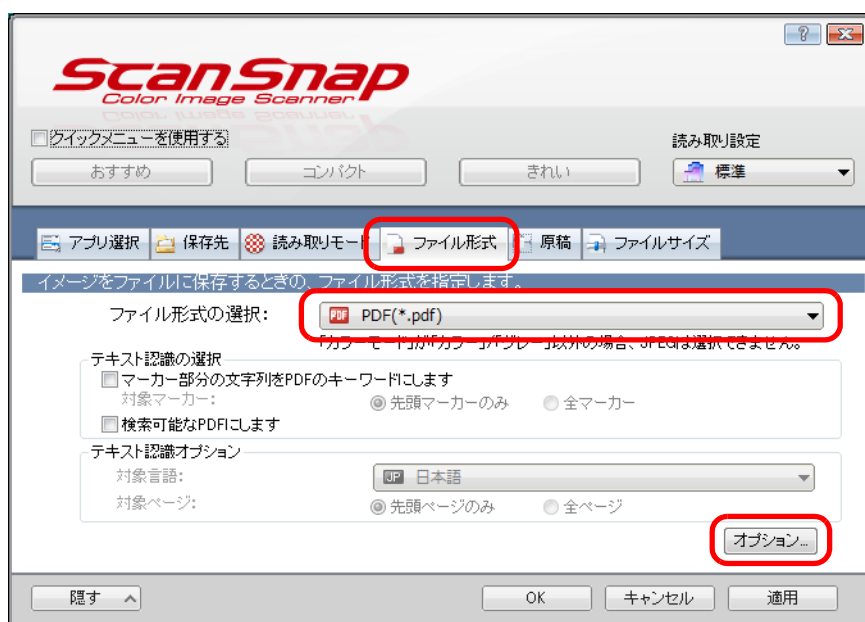
イメージデータを一定のページごとに区切って、別々の PDF ファイルとして保存できます。例えば、定型の伝票を一度に読み取って、1枚ずつ PDF ファイルにして保存できます。複数の PDF ファイルに分割して保存する場合は、以下の手順で設定を変更します。

1. 右クリックメニューから、「Scan ボタンの設定」を選択します。

右クリックメニューについては、「右クリックメニュー」(77 ページ) を参照してください。

⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

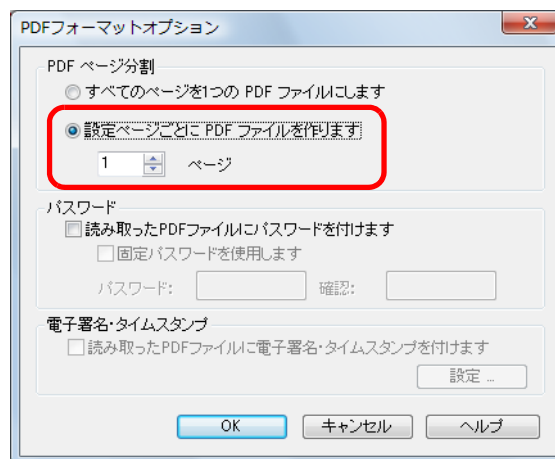
2. 「ファイル形式」タブの「ファイル形式の選択」で「PDF (*.pdf)」を選択してから、[オプション] ボタンをクリックします。



⇒ 「PDF フォーマットオプション」画面が表示されます。

3. 「設定ページごとに PDF ファイルを作ります」を選択し、分割するページ数を指定します。

ここで指定したページ数のイメージデータが保存されるごとに、PDF ファイルが1つ作成されます。



4. [OK] ボタンをクリックして、すべての画面を閉じます。

5. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「[原稿のセット方法](#)」(33 ページ) を参照してください。

6. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

7. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇒ 手順 3. で指定したページ数ごとの PDF ファイルが作成されます。

■ 検索可能な PDF ファイルを作成します

イメージデータのテキストを自動的に認識して、検索可能な PDF ファイルを作成できます。検索可能な PDF ファイルを作成する場合は、以下の手順で設定を変更します。

1. 右クリックメニューから、「Scan ボタンの設定」を選択します。

右クリックメニューについては、「[右クリックメニュー](#)」(77 ページ) を参照してください。

⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

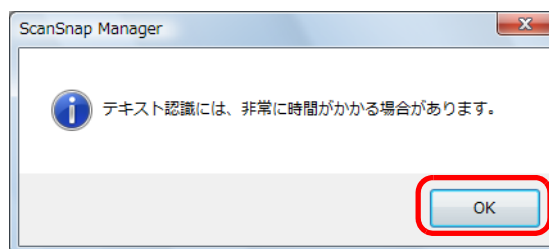
2. 「ファイル形式」タブの「ファイル形式の選択」で「PDF (*.pdf)」を選択します。



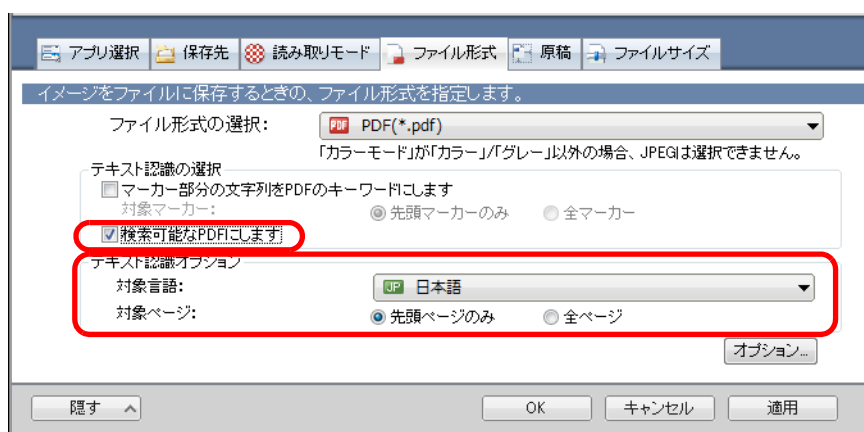
ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブ→「画質の選択」の設定は、「ファイン」または「スーパーファイン」を推奨します。

3. 「検索可能な PDF にします」 チェックボックスにチェックを付けます。

⇒ 以下のメッセージが表示されます。



⇒ [OK] ボタンをクリックして画面を閉じます。



- 対象言語
対象言語を選択してください。選択できる言語は、日本語 / 英語 / フランス語 / ドイツ語 / イタリア語 / スペイン語 / 中国語（簡体字） / 中国語（繁体字） / 韓国語 / ロシア語 / ポルトガル語です。
- 対象ページ
先頭ページだけをテキスト認識する場合は「先頭ページのみ」を、全ページをテキスト認識する場合は「全ページ」を選択してください。

4. [OK] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

5. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「[原稿のセット方法](#)」（33 ページ）を参照してください。

6. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

7. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇒ イメージデータがテキスト認識され、検索可能な PDF ファイルが作成されます。



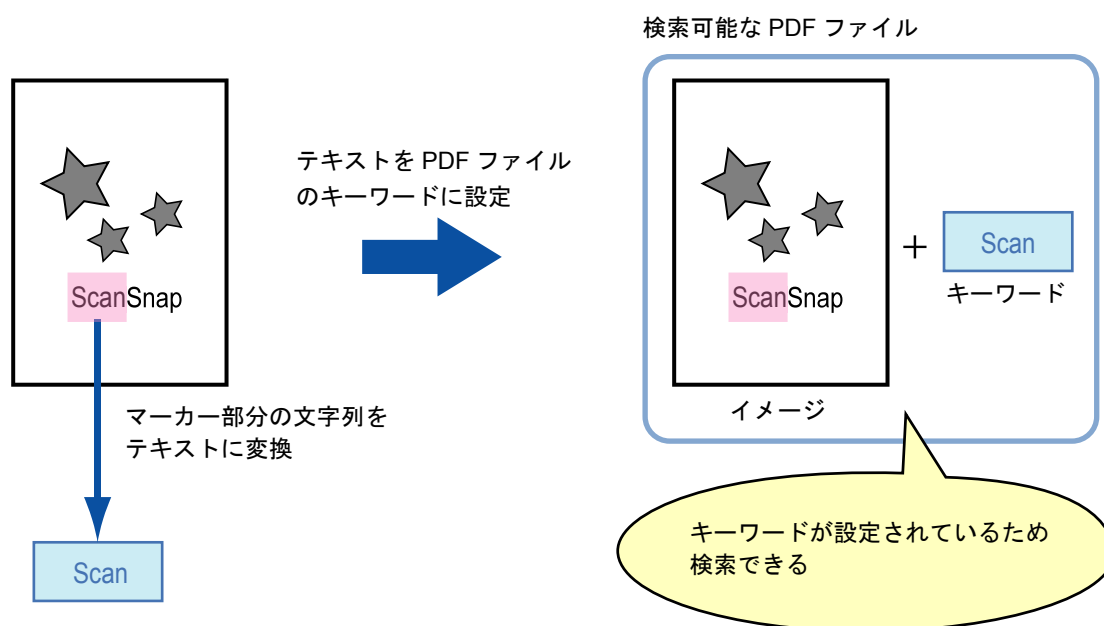
- 手順 3. の設定を有効にすると、お使いのコンピュータ環境によっては、処理に時間がかかる場合があります。
- 以下のような原稿（文字）のイメージデータは、正しくテキスト認識されない場合があります。
その場合は、読み取り条件の「カラーモードの選択」を変更したり、「画質の選択」を高い解像度に変更したりすると、正しくテキスト認識される場合があります。
 - 手書き文字の原稿
 - 低解像度で読み取った小さな文字
 - 傾いた原稿
 - 指定した言語以外で書かれた原稿
 - イタリック文字で書かれた原稿
 - 上下添え字、複雑な数式
 - 文字の背景が不均一色の原稿
例：網掛けされている文字
 - 装飾文字が多い原稿
例：影、白抜きなど装飾がされている文字
 - 文字の背景に模様がある原稿
例：絵や図と重なっている文字
 - 下線や罫線に接触している文字が多い原稿
- 以下のような原稿は、テキスト認識するのに非常に時間がかかる場合があります。
 - 複雑なレイアウトの原稿
 - 文字以外の情報が多い原稿
例：よごれ、文字背景の網掛け

■ PDF ファイルにキーワードを自動設定します

白黒原稿のタイトルなどの文字列を PDF ファイルのキーワードに設定して、PDF ファイルの検索に利用できます。

キーワードにしたい文字列を覆うように半透明の水性蛍光ペンで線を引き、その原稿を読み取ると、線を引いた文字列がテキスト認識されて、PDF ファイルのキーワードに設定されます。

以降、水性蛍光ペンで引いた線を「マーカー」、水性蛍光ペンを「マーカーペン」と表記します。



マーカーは、白黒原稿に以下のように引いてください。

- 半透明のマーカーペン（市販品で可）を使用してください。
推奨するマーカーの色と濃さは、以下のとおりです。

ピンク	イエロー	ブルー	グリーン
ScanSnap	ScanSnap	ScanSnap	ScanSnap

- 1つのマーカーは、1行（横書き）または1列（縦書き）の文字列に、まっすぐに引いてください。
- サポート範囲のマーカーのサイズは、以下のとおりです。
最小サイズ：短辺 3mm × 長辺 10mm
最大サイズ：短辺 20mm × 長辺 150mm
- 1ページに使用するマーカーの色は、1色にしてください。

- キーワードにする文字列の上下左右が、完全に覆われるようにマーカーを引いてください。

なお、マーカー全体の色が均一になるように引いてください。

良い例	悪い例 1 (塗り残しがある)	悪い例 2 (色が不均一)

- マーカーの数は、1 ページにつき 10 か所以下にしてください。



- ブルーまたはグリーンのマーカーペンでマーカーを引くことを推奨します。ピンクまたはイエローのマーカーペンでマーカーを引くと、マーカーが検出されない場合があります。
- 新聞紙のように地色が濃い原稿の場合は、ブルーのマーカーペンを使用してください。ブルー以外のマーカーペンを使用すると、マーカーが検出されない場合があります。
- 以下の原稿に対しては、マーカー部分の文字列をキーワードとして設定できません。
 - カタログ、パンフレットなどのカラー原稿
 - 2色以上のマーカーペンが使用されている原稿
 - マーカー以外の色が付いている原稿（マーカーペン以外のペンが使われている場合や、原稿がよごれている場合）
 - 1 ページに多数のマーカーが存在する原稿
- 以下に該当するマーカー部分の文字列は、キーワードとして設定できません。
 - マーカーのサイズがサポート範囲外の場合
 - 特殊なマーカーの引き方をした場合（斜めに引くなど）
 - 複数のマーカーが密集している場合
 - マーカーペンの色が薄い、または色がかすれている場合

ScanSnap

- 複数の文字列にマーカーを引く場合は、マーカー同士の間隔を 5mm 以上空けてください。マーカー同士の間隔が狭すぎると、複数のマーカーがつながって、1 つのマーカーとして検出される場合があります。
- 以下の場合、マーカー周辺の文字列がキーワードとして設定される場合があります。
 - マーカーが上下（横書きの場合）または左右（縦書きの場合）の行に重なっている場合
- 以下の場合、マーカーが引かれていない文字列が、キーワードとして設定される場合があります。
 - カタログ、パンフレットなどのカラー原稿
 - 文字 / 図 / 絵 / 表 / 線などに色が付いている原稿
 - マーカーで囲まれた部分が存在する原稿
 - よごれている原稿



- 正しくキーワードを設定できないときは、解像度を上げて読み取ると、キーワードを設定できる場合があります。
- PDF ファイルに設定したキーワードは、ScanSnap Organizer のメイン画面（サムネイル表示）や Adobe Acrobat および Adobe Reader の文書のプロパティなどで確認できます。

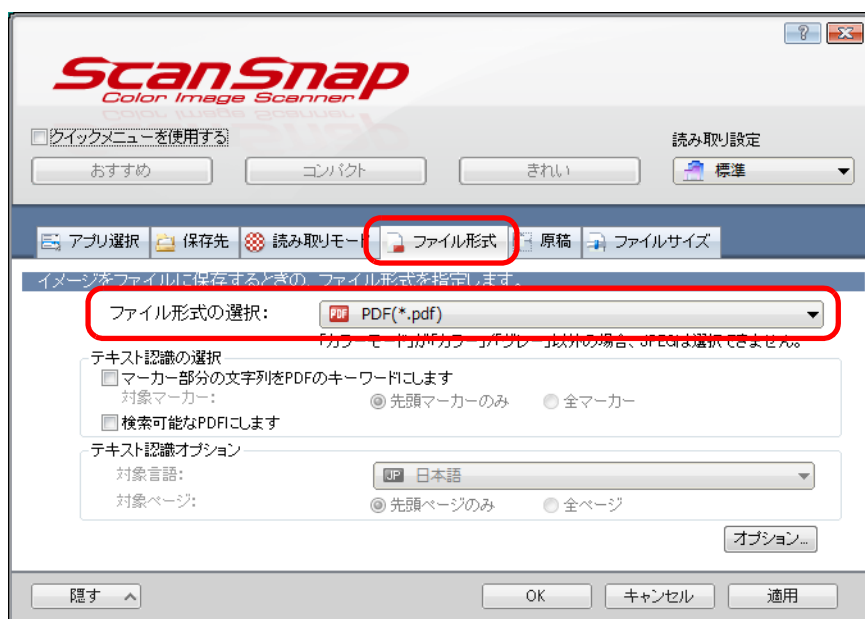
PDF ファイルにキーワードを自動設定する場合は、以下の手順で設定を変更します。

1. 右クリックメニューから、「Scan ボタンの設定」を選択します。

右クリックメニューについては、「[右クリックメニュー](#)」(77 ページ) を参照してください。

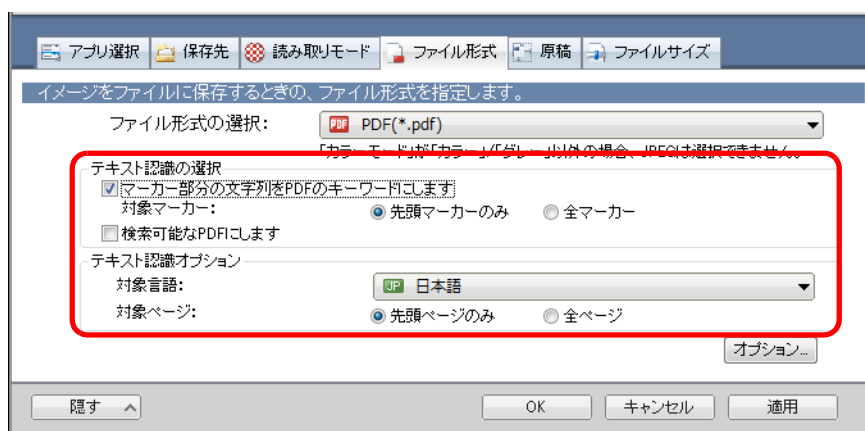
⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

2. 「ファイル形式」タブの「ファイル形式の選択」で「PDF (*.pdf)」を選択します。



ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブ→「画質の選択」の設定は、「ファイン」または「スーパーファイン」を推奨します。

3. 「マーカー部分の文字列を PDF のキーワードにします」チェックボックスにチェックを付けます。



● 対象マーカー

先頭マーカー部分の文字列だけをテキスト認識して PDF のキーワードにする場合は「先頭マーカーのみ」を、すべてのマーカー部分の文字列をテキスト認識して PDF のキーワードにする場合は「全マーカー」を選択してください。

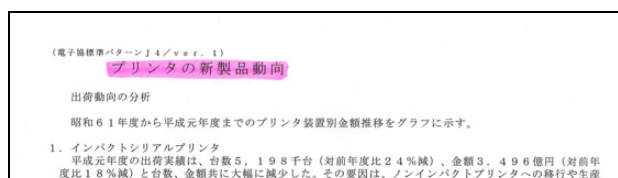


縦書き原稿の場合は、「先頭マーカーのみ」を選択しないでください。

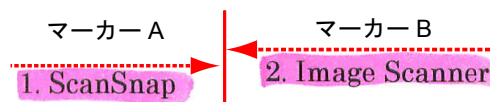


「先頭マーカーのみ」の使い方は、以下のとおりです。

- 横書き原稿の表題などを PDF のキーワードにしたい場合に使用してください。
例：文書の表題だけにマーカーを引くと、マーカーを引いた文字列が PDF のキーワードに設定され、表題の文字列で PDF ファイルを検索できるようになります。



- 複数のマーカーが並んでいる場合、原稿の最上部にあるマーカー部分の文字列がキーワードとして設定されます。
例：以下の場合、マーカー A より上部にあるマーカー B の文字列がキーワードに設定されます。



● 対象言語

対象言語を選択してください。選択できる言語は、日本語 / 英語 / フランス語 / ドイツ語 / イタリア語 / スペイン語 / 中国語（簡体字） / 中国語（繁体字） / 韓国語 / ロシア語 / ポルトガル語です。

- 対象ページ
先頭ページのマーカー部分だけをテキスト認識して PDF のキーワードにする場合は「先頭ページのみ」を、すべてのページのマーカー部分をテキスト認識して PDF のキーワードにする場合は「全ページ」を選択してください。

4. [OK] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

5. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「[原稿のセット方法](#)」(33 ページ) を参照してください。

6. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

7. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇒ イメージデータのマーカ一部分の文字列がテキスト認識され、キーワードが追加された PDF ファイルが作成されます。



- 手順 3. の設定を有効にすると、お使いのコンピュータ環境によっては、処理に時間がかかる場合があります。
- 以下のような原稿（文字）のイメージデータは、正しくテキスト認識されない場合があります。
その場合は、読み取り条件の「画質の選択」を高い解像度に変更すると、正しくテキスト認識される場合があります。
 - 手書き文字の原稿
 - 低解像度で読み取った小さな文字
 - 傾いた原稿
 - 指定した言語以外で書かれた原稿
 - イタリック文字で書かれた原稿
 - 上下添え字、複雑な数式
 - 文字の背景が不均一色の原稿
例：網掛けされている文字
 - 装飾文字が多い原稿
例：影、白抜きなど装飾がされている文字
 - 文字の背景に模様がある原稿
例：絵や図と重なっている文字
 - 下線や罫線に接触している文字が多い原稿
- 以下のような原稿は、テキスト認識するのに非常に時間がかかる場合があります。
 - 複雑なレイアウトの原稿
 - 文字以外の情報が多い原稿
例：よごれ、文字背景の網掛け
- 原稿内の複数箇所で、同じ文字列にマーカが引かれている場合は、PDF ファイルに同じキーワードが複数追加されます。
- キーワードとして追加する文字数の上限は、複数のキーワード間の区切り文字を含め、255 文字です。
- Adobe Acrobat および Adobe Reader でキーワードを確認すると、追加されたキーワードの先頭と末尾に「"」が表示される場合があります。

■ PDF ファイルに文書を開くパスワードを設定します

イメージデータを PDF ファイルとして保存するときに、文書を開くためのパスワードを設定できます。

PDF ファイルにパスワードを設定すると、パスワードを知る人以外は PDF ファイルの内容を見られません。他人に知られたくない文書や、関係者外秘の重要書類などを読み取る場合、パスワードを設定して保存することで、大切な情報の漏洩を防止します。

PDF ファイルにパスワードを設定する場合は、以下の手順で設定を変更します。



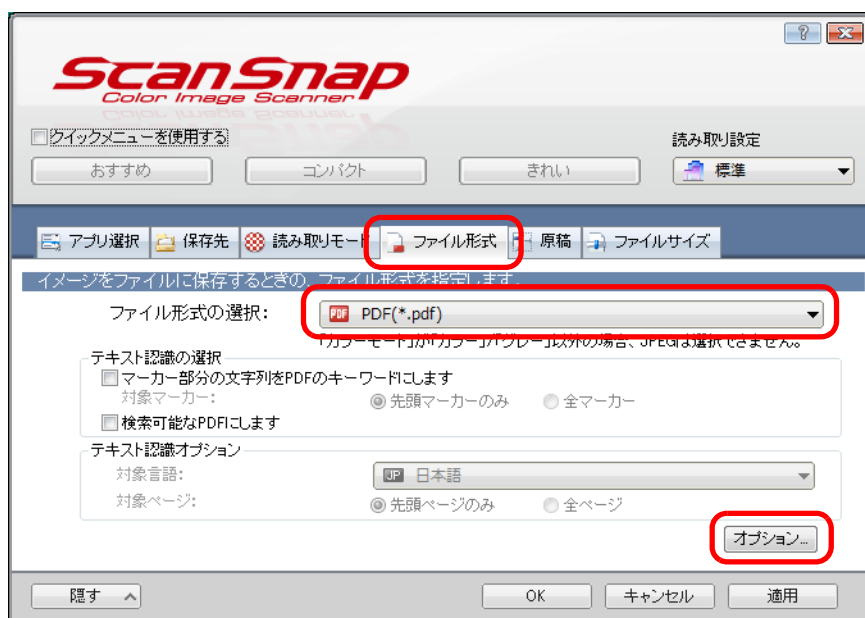
クイックメニューを使用して読み取る場合は、パスワードを設定できません。

1. 右クリックメニューから、「Scan ボタンの設定」を選択します。

右クリックメニューについては、「[右クリックメニュー](#)」(77 ページ) を参照してください。

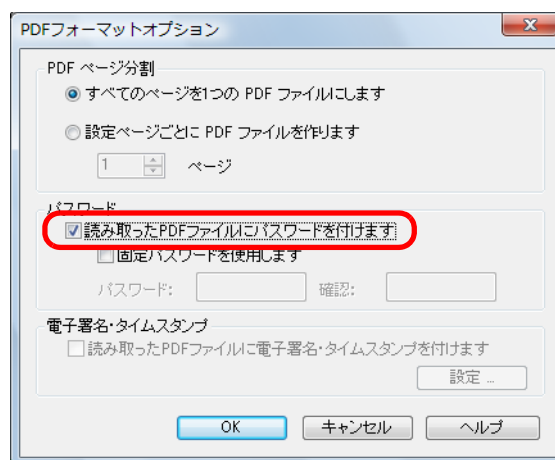
⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

2. 「ファイル形式」タブの「ファイル形式の選択」で「PDF (*.pdf)」を選択してから、[オプション] ボタンをクリックします。



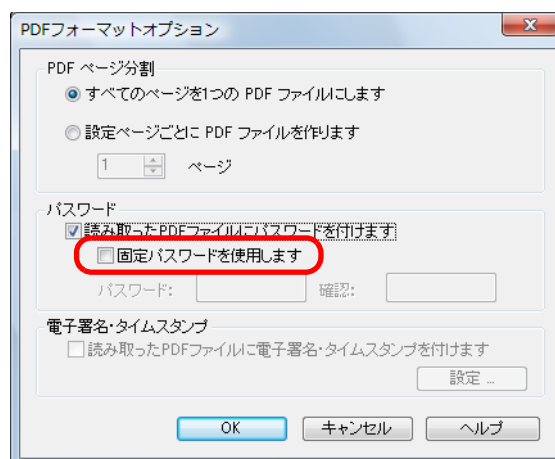
⇒ 「PDF フォーマットオプション」画面が表示されます。

3. 「読み取った PDF ファイルにパスワードを付けます」 チェックボックスにチェックを付けます。



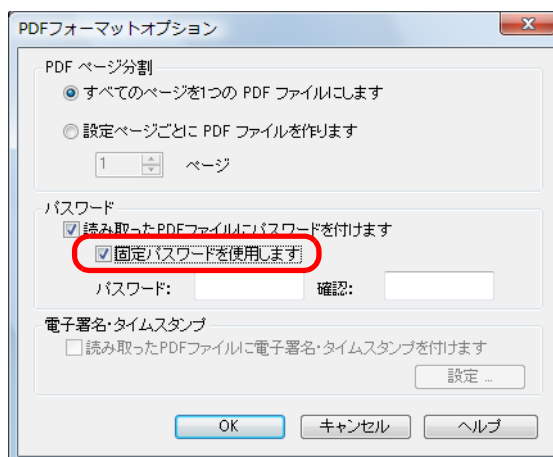
• 読み取りごとにパスワードを入力する場合

「固定パスワードを使用します」チェックボックスのチェックを外します。
読み取りごとに、異なるパスワードを設定できます。

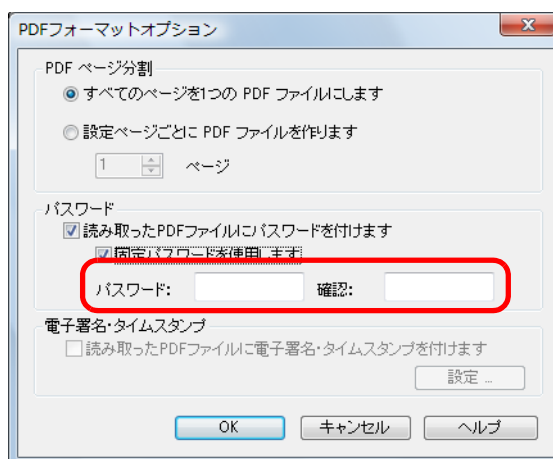


● 事前に設定した固定パスワードを使用する場合

1. 「固定パスワードを使用します」チェックボックスにチェックを付けます。
すべての PDF ファイルに、同じパスワードが設定されます。読み取りごとに、パスワードを設定する必要はありません。



2. 「パスワード」および「確認」の欄に、同じパスワードを入力します。



パスワードには、以下の半角文字および半角スペースを設定できます。

最大文字数 : 半角 16 文字

半角英数字 : A ~ Z, a ~ z, 0 ~ 9

半角記号 : !"#\$%&'()*+,-./:;<=>@[¥]^_`{|}~

4. [OK] ボタンをクリックして、すべての画面を閉じます。

5. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「[原稿のセット方法](#)」(33 ページ) を参照してください。

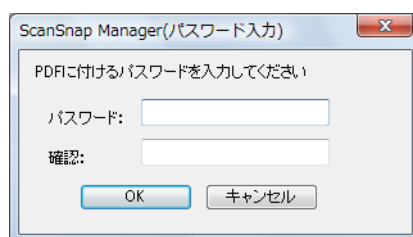
6. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

7. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇒ 手順 3. で「固定パスワードを使用します」チェックボックスのチェックを外した場合は、原稿の読み取りが終了すると以下の画面が表示されます。



「パスワード」、「確認」の欄に、同じパスワードを入力して、[OK] ボタンをクリックしてください。



- パスワードには、以下の半角文字および半角スペースを設定できます。
 最大文字数 : 半角 16 文字
 半角英数字 : A ~ Z、a ~ z、0 ~ 9
 半角記号 : !"#\$%&'()*+,-./:;<=>@[¥]^_`{|}~
- [キャンセル] ボタンをクリックすると、パスワードのない通常の PDF ファイルとして保存されます。

⇒ イメージデータが、パスワード付きの PDF ファイルとして保存されます。



パスワードを忘れると、PDF ファイルを開けなくなりますので注意してください。

ScanSnap の使用方法 < Mac OS 編 >



ここでは、原稿の読み取り方法、読み取り条件の設定方法、読み取り設定の追加 / 変更 / 削除方法、各種機能、およびいろいろな使い方について説明します。



ScanSnap Manager のアイコンと操作	305
原稿の読み取り方法	309
ScanSnap Manager の設定	320
オフィス機能	341
ScanSnap のいろいろな使い方	441

ScanSnap Manager のアイコンと操作

ScanSnap の動作は、すべて ScanSnap Manager で管理されています。


ScanSnap Manager が起動している場合は、Dock に ScanSnap Manager のアイコンが表示されます。ScanSnap Manager のアイコンは、Mac OS が起動すると自動的に Dock に表示されます。

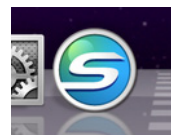
ScanSnap Manager のアイコンは、ScanSnap Manager と ScanSnap の通信が正常に行われているかどうかを示しています。通信状態によって表示される ScanSnap Manager のアイコンは、以下のとおりです。

通信状態	ScanSnap Manager のアイコン
通信が行われている	
通信が行われていない	


キーボードの「control」キーを押しながら、ScanSnap Manager のアイコンをクリックするとメニューが表示されます。



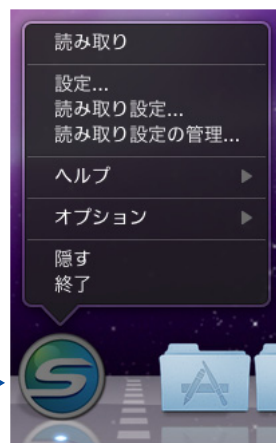
ScanSnap Manager のアイコンを Dock に追加した場合、常に、が表示されます。
ScanSnap Manager が起動している場合、アイコンの下に青いスポットライトが表示されます。




■ ScanSnap Manager のメニュー

キーボードの「control」キーを押しながら、ScanSnap Manager のアイコン  をクリックすると表示されるメニューです。

キーボードの「control」キーを押しながらクリックする




項目名	機能
読み取り	原稿の読み取りが開始されます。読み取り条件は、「設定」に従います。
設定	ScanSnap 設定画面が表示されます。 原稿を読み取るときの、読み取り条件を設定できます。 ⇒「 読み取り条件の設定方法 」(323 ページ)
読み取り設定	読み取り設定メニューが表示されます。 ScanSnap 設定画面の「クイックメニューを使用する」チェックボックスにチェックが付いている場合は、選択できません。 ⇒「 読み取り設定メニュー 」(308 ページ)
読み取り設定の管理	「ScanSnap Manager - 読み取り設定の管理」画面が表示されます。 ScanSnap 設定画面の「クイックメニューを使用する」チェックボックスにチェックが付いている場合は、選択できません。 ⇒「 読み取り設定の管理 」(326 ページ)
ヘルプ	以下のメニューが表示されます。 <ul style="list-style-type: none"> ヘルプ ScanSnap Manager のヘルプが表示されます。 困ったときには ScanSnap Manager のヘルプの「困ったときには」が表示されます。 ScanSnap サポートホームページ ScanSnap の「よくあるご質問」のホームページ (http://scansnap.fujitsu.com/jp/faq/) が表示されます。 ScanSnap Manager について 「ScanSnap Manager - バージョン情報」画面が表示されます。 環境設定 「ScanSnap Manager - 環境設定」画面が表示されます。 オンラインアップデート 「ScanSnap Manager - オンラインアップデート」画面が表示されます。(485 ページ)
接続状態にならない場合	ScanSnap Manager と ScanSnap が正常に通信していない場合に表示されます。

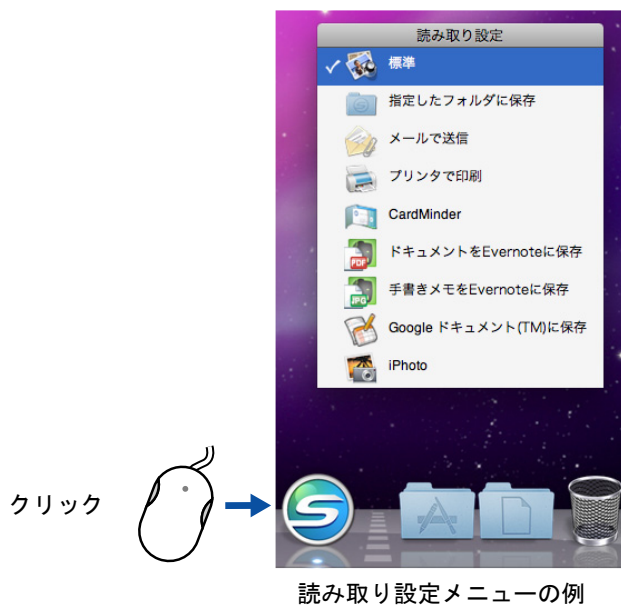
項目名	機能
Dock に追加 (*1)	ScanSnap Manager のアイコン  が Dock に追加されます。
ログイン時に開く (*1)	Mac OS の起動時に、ScanSnap Manager が自動的に起動されます。
Finder に表示 (*1)	Finder の「ScanSnap」フォルダー内が表示されます。
すべてのウィンドウを表示 (*2)	表示している ScanSnap Manager のすべての画面がサムネイルで表示されます。
隠す / 表示	表示している ScanSnap Manager のすべての画面が隠されたり、再度表示されたりします。
終了	ScanSnap Manager が終了されます。 ⇒「 終了します 」(319 ページ)

*1 : 「オプション」を選択すると表示されます。

*2 : Mac OS X v10.7 以降の場合に表示されます。

■ 読み取り設定メニュー

ScanSnap Manager のアイコン  をクリックすると表示されるメニューです。管理されている読み取り設定の一覧が表示されます。



原稿を読み取る前に、読み取り設定メニューで読み取り設定を選択します。選択した読み取り設定の読み取り条件に従って原稿が読み取られます。

読み取り設定の追加 / 変更 / 削除方法については、「[読み取り設定の管理](#)」(326 ページ) を参照してください。



- 読み取り設定メニューを表示する場合は、ScanSnap 設定画面で「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックを外してください。チェックが付いていると読み取り設定メニューは表示されません。
- 読み取り設定メニューは、ScanSnap Manager のメニューの「読み取り設定」を選択しても表示できます。
- 以下の ScanSnap を使用していたコンピュータで ScanSnap S1100 を使用する場合は、既存の読み取り設定が引き継がれます。
 - ScanSnap S1500
 - ScanSnap S1500M
 - ScanSnap S1300
 - ScanSnap S510M
 - ScanSnap S300M

原稿の読み取り方法



ScanSnap の読み取り方法について説明します。

■ 準備します

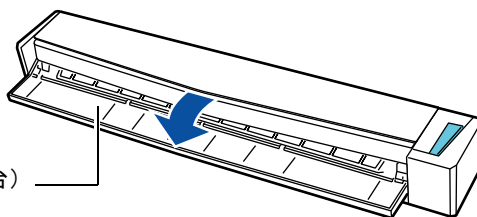
1. コンピュータの電源を ON にします。



⇒ Mac OS が起動され、Dock に ScanSnap Manager のアイコン  が表示されます。




- ScanSnap Manager のアイコン  が表示されない場合は、Finder から、「アプリケーション」→「ScanSnap」→「ScanSnap Manager」をダブルクリックして、「ScanSnap Manager」を起動してください。
- Mac OS が起動されたときに、自動で ScanSnap Manager が起動されない場合は、「システム環境設定」画面から「アカウント」(Mac OS X v10.7 以降の場合は「ユーザとグループ」) →「マイアカウント」(Mac OS X v10.7 以降の場合は「現在のユーザ」) →「ログイン項目」→「」→「ScanSnap」→「ScanSnap Manager」を選択します。

2. ScanSnap の給紙カバー（原稿台）を開けて、電源を ON にします。



⇒ ScanSnap Manager のアイコンが  から  に切り替わります。



コンピュータ上で多数のソフトウェアが動作しているときなど、コンピュータの負荷、性能、環境によって、「ScanSnap Manager」のアイコンが  に切り替わるまでに時間がかかる場合があります。

原稿の読み取り方法は、クイックメニューを使用する場合 / 使用しない場合の 2 種類です。それぞれ以下を参照してください。

- クイックメニューを使用する場合 (→ [310 ページ](#))
- クイックメニューを使用しない場合 (→ [315 ページ](#))

■ クイックメニューを使用する場合

クイックメニューを使用する場合の読み取り手順は、以下のとおりです。

1. ScanSnap Manager のメニューから、「設定」を選択します。

ScanSnap Manager のメニューについては、「[ScanSnap Manager のメニュー](#)」(306 ページ) を参照してください。

⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

2. 「クイックメニューを使用する」チェックボックスにチェックを付けます。



3. 読み取り設定ボタンをクリックします。



読み取り設定ボタン

読み取り設定ボタン	説明
[おすすめ] ボタン	読み取り条件は、ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブの「画質の選択」が「自動解像度」、それ以外の設定はデフォルトです。 原稿サイズに合わせて、最適な画質で読み取りたいときに選択することを推奨します。
[コンパクト] ボタン	読み取り条件は、ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブの「画質の選択」が「ノーマル」（カラー/グレー：150dpi、白黒：300dpi 相当）、それ以外の設定はデフォルトです。 ファイルサイズを小さくしたいときに選択することを推奨します。

読み取り設定ボタン	説明
[きれい] ボタン	読み取り条件は、ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブの「画質の選択」が「スーパーファイン」（カラー/グレース : 300dpi、白黒 : 600dpi 相当）、それ以外の設定はデフォルトです。 原稿をきれいな画質で読み取りたいときに選択することを推奨します。
[カスタマイズ] ボタン	デフォルトの読み取り条件は、[おすすめ] の設定と同じです。目的に応じた読み取り条件に変更できます。



- デフォルトでは、[おすすめ] ボタンが選択されています。
- クイックメニュー使用時の読み取り条件のデフォルトについては、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。
- [おすすめ] ボタン、[コンパクト] ボタン、および [きれい] ボタンの読み取り条件は変更できません。読み取り条件を変更した場合は、[カスタマイズ] ボタンに自動的に切り替わります。
読み取り条件の変更方法については、「[読み取り条件の設定方法](#)」（323 ページ）を参照してください。

4. [適用] ボタンをクリックします。

5. 画面左上の [✕] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

6. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「[原稿のセット方法](#)」（33 ページ）を参照してください。

7. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



ScanSnap Manager のメニューでも、原稿の読み取りを開始できます。
 詳細については、「[ScanSnap Manager のメニュー](#)」(306 ページ) を参照してください。



- 読み取り中は、ScanSnap およびほかの USB 機器を抜き差ししないでください。
- 読み取り中は、ScanSnap の給紙カバー（原稿台）を閉じないでください。
- 読み取り中は、ユーザーを切り替えないでください。

⇒ 「ScanSnap Manager - イメージ読み取りとファイル保存」画面が表示されます。



⇒ 原稿の読み取りが完了すると、「ScanSnap Manager - イメージ読み取りとファイル保存」画面が、原稿読み取り待機中の表示に切り替わります。



複数の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

8. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇒ クイックメニューが表示されます。



- 「ScanSnap Manager - イメージ読み取りとファイル保存」画面の「読み取り終了」ボタンをクリックしても、原稿の読み取りを終了できます。
- ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンは、原稿の読み取りを開始してから終了するまで青色で点滅します。

9. クイックメニューから、連携したいアプリケーションのアイコンをクリックします。








⇒ 選択したアプリケーションに連携されます。



- アプリケーションのアイコンの表示 / 非表示および表示順を変更する場合は、「[クイックメニューの設定方法](#)」(320 ページ) を参照してください。
- 原稿を読み取る前に、連携するアプリケーションを選択する場合は、「[クイックメニューを使用しない場合](#)」(315 ページ) を参照してください。

アプリケーション名	説明
 指定したフォルダに保存	「指定したフォルダに保存」画面が表示されます。イメージデータの保存先を指定できます。選択後の操作方法については、「 指定したフォルダに保存します 」(343 ページ) を参照してください。
 メールで送信	「メールで送信」画面が表示されます。イメージデータをメールに添付できます。選択後の操作方法については、「 メールに添付します 」(350 ページ) を参照してください。
 プリンタで印刷	「プリント」画面が表示されます。イメージデータをプリンターで印刷できます。選択後の操作方法については、「 ScanSnap をコピー機代わりに利用します 」(360 ページ) を参照してください。
 CardMinder (*1)	「CardMinder」画面が表示されます。イメージデータを CardMinder に登録できます。選択後の操作方法については、「 名刺の情報を CardMinder に登録します 」(367 ページ) を参照してください。
 モバイルに保存	「モバイルに保存」画面が表示されます。イメージデータを、接続しているモバイル機器に保存できます。選択後の操作方法については、「 モバイル機器に保存します 」(426 ページ) を参照してください。
 Dropbox に保存 (*2) (*3)	イメージデータを Dropbox フォルダに保存できます。選択後の操作方法については、「 Dropbox フォルダに保存します 」(379 ページ) を参照してください。
 ドキュメントを Evernote に保存 (*3) (*4)	イメージデータを PDF ファイルとして、Evernote に保存できます。選択後の操作方法については、「 活字原稿を Evernote に保存します 」(386 ページ) を参照してください。

アプリケーション名	説明
 手書きメモを Evernote に保存 (*3) (*4)	イメージデータを JPEG ファイルとして、Evernote に保存できます。 選択後の操作方法については、「 手書き文字を含む原稿を Evernote に保存します 」(393 ページ) を参照してください。
 Google ドキュメント (TM) に保存 (*3)	イメージデータを PDF ファイルとして、Google ドキュメント に保存できます。 選択後の操作方法については、「 Google ドキュメントに保存します 」(398 ページ) を参照してください。
 Salesforce Chatter に投稿	イメージデータを Salesforce Chatter に投稿できます。 選択後の操作方法については、「 Salesforce Chatter に投稿します 」(408 ページ) を参照してください。
 SugarSync に保存 (*3) (*5)	イメージデータを SugarSync の同期フォルダーに保存できます。 選択後の操作方法については、「 SugarSync の同期フォルダーに保存します 」(419 ページ) を参照してください。
 iPhoto (*6)	「iPhoto」画面が表示されます。 イメージデータを iPhoto に登録できます。 選択後の操作方法については、「 iPhoto に登録します 」(374 ページ) を参照してください。

*1 : CardMinder がインストールされている場合に表示されます。

*2 : Dropbox for Mac 1.1.45 以降がインストールされている場合に表示されます。

*3 : Mac OS X v10.5.8 以降の場合に表示されます。

*4 : Evernote for Mac 1.10 以降がインストールされている場合に表示されます。

*5 : SugarSync Manager for Mac 1.9.29 以降がインストールされている場合に表示されます。

*6 : iPhoto5 以降がインストールされている場合に表示されます。



- イメージデータの倍率は、原稿サイズに対して若干変わることがあります。
- 以下のアプリケーションがアクティブ状態（メニューバーに該当アプリケーションのメニューが表示されている状態）のときに、ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して原稿を読み取ると、該当アプリケーションに自動的に連携します。
 - CardMinder（原稿が名刺サイズの時だけ連携します）
 - モバイルに保存
 自動連携については、「[アプリケーションの自動連携](#)」(336 ページ) を参照してください。



- クイックメニュー表示中は、ScanSnap で原稿の読み取りを開始できません。クイックメニューのアイコンを選択して処理を完了するか、クイックメニューを閉じてから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- クイックメニュー表示中は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータから作成したファイルの移動 / 削除 / 名前の変更などの操作を行わないでください。

■ クイックメニューを使用しない場合

クイックメニューを使用しない場合の読み取り手順は、以下のとおりです。

1. ScanSnap Manager のメニューから、「設定」を選択します。

ScanSnap Manager のメニューについては、「[ScanSnap Manager のメニュー](#)」(306 ページ) を参照してください。

⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

2. 「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックを外します。



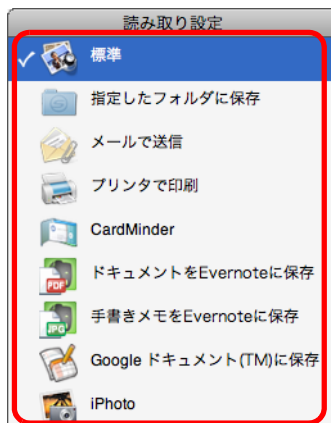
3. 読み取り設定を選択します。

以下のどちらかの方法で、読み取り設定を選択します。

- 「読み取り設定」ポップアップメニューから読み取り設定を選択する



- 読み取り設定メニューから読み取り設定を選択する



4. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「[原稿のセット方法](#)」(33 ページ) を参照してください。

5. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



ScanSnap Manager のメニューでも、原稿の読み取りを開始できます。
詳細については、「[ScanSnap Manager のメニュー](#)」(306 ページ) を参照してください。



- 読み取り中は、ScanSnap およびほかの USB 機器を抜き差ししないでください。
- 読み取り中は、ScanSnap の給紙カバー（原稿台）を閉じしないでください。
- 読み取り中は、ユーザーを切り替えないでください。

⇒ 「ScanSnap Manager - イメージ読み取りとファイル保存」画面が表示されます。



⇒ 原稿の読み取りが完了すると、「ScanSnap Manager - イメージ読み取りとファイル保存」画面が、原稿読み取り待機中の表示に切り替わります。



複数の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

6. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇒ 選択した読み取り設定の読み取り条件に設定されているアプリケーションに連携されます。



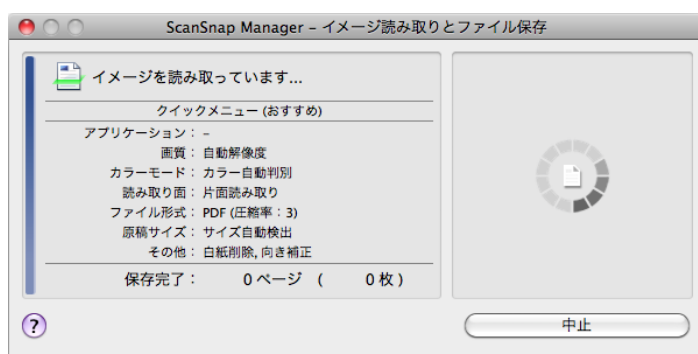
- 「ScanSnap Manager - イメージ読み取りとファイル保存」画面の [読み取り終了] ボタンをクリックしても、原稿の読み取りを終了できません。
- ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンは、原稿の読み取りを開始してから終了するまで青色で点滅します。
- 原稿を読み取ったあとに、クイックメニューから連携するアプリケーションを選択する場合は、「[クイックメニューを使用する場合](#)」(310 ページ) を参照してください。
- ScanSnap 設定画面の「ファイル形式」タブ→「マーカー部分の文字列を PDF のキーワードにします」チェックボックスまたは「検索可能な PDF にします」チェックボックスにチェックが付いている場合は、イメージデータのテキスト認識が行われてから、アプリケーションに連携されます。
テキスト認識中は、処理状況を示す画面が表示されます。
- デフォルトの読み取り条件では、「画質の選択：自動解像度」、「カラーモードの選択：カラー自動判別」で読み取られます。
読み取り条件の変更方法については、「[読み取り条件の設定方法](#)」(323 ページ) を参照してください。
- 読み取ったあとに起動されるアプリケーションは、ScanSnap 設定画面の「アプリ選択」タブの設定によって異なります。詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。
- イメージデータの倍率は、原稿サイズに対して若干変わることがあります。
- 以下のアプリケーションがアクティブ状態（メニューバーに該当アプリケーションのメニューが表示されている状態）のときに、ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して原稿を読み取ると、該当アプリケーションに自動的に連携します。
 - CardMinder（原稿が名刺サイズの時だけ連携します）
 - モバイルに保存自動連携については、「[アプリケーションの自動連携](#)」(336 ページ) を参照してください。

■ 原稿の読み取りを中止する場合

読み取る原稿や原稿の読み取り面などを間違えた場合に、原稿の読み取り動作中に読み取りを中止できます。

中止方法は、以下のとおりです。

1. 原稿の読み取り中に表示される「ScanSnap Manager - イメージ読み取りとファイル保存」画面の「中止」ボタンをクリックします。



- ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンでも、原稿の読み取りを中止できます。原稿の読み取り中に ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押すと、読み取り動作が停止します。
- 読み取り動作が停止したら、ScanSnap 内に残っている原稿を取り除いてください。原稿を取り除く方法については、ScanSnap Manager のヘルプの「困ったときには」を参照してください。

⇒ 原稿の読み取りが停止すると、以下のエラーメッセージが表示されます。



2. 「読み取り中止」ボタンをクリックします。

続けて原稿を読み取る場合は、原稿を ScanSnap にセットしてから [継続読み取り] ボタンをクリックするか、ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押してください。

■ 終了します

＜ ScanSnap Manager を終了するには＞

ScanSnap Manager のメニューから、「終了」を選択します。



通常は、終了する必要はありません。



「ScanSnap Manager」を終了すると、ScanSnap は使用できなくなります。
ScanSnap を使用する場合は、Finder から「アプリケーション」→「ScanSnap」→
「ScanSnap Manager」をダブルクリックして、ScanSnap Manager を起動してください。

＜ ScanSnap を取り外すには＞

1. ScanSnap の給紙カバー（原稿台）を閉じて、電源を OFF にします。

⇒ Dock にある ScanSnap Manager のアイコンが、 から  に切り替わります。

2. USB ケーブルをコンピュータから取り外します。



ScanSnap には、電源スイッチがありません。電源は、コンピュータの ON/OFF に連動します。また、給紙カバー（原稿台）の開閉に応じて、自動的に ON/OFF します。

ScanSnap Manager の設定

クイックメニューの設定方法、読み取り条件の設定方法、読み取り設定の追加 / 変更 / 削除方法、アプリケーションの自動連携、および原稿読み取り中の画面表示について説明します。

■ クイックメニューの設定方法

クイックメニューに表示されるアプリケーションのアイコンの、表示や非表示を設定したり、表示順を変更したりできます。
変更方法は、以下のとおりです。

1. クイックメニューから、「」をクリックします。

クイックメニューの表示方法については、「[クイックメニューを使用する場合](#)」(310ページ)を参照してください。



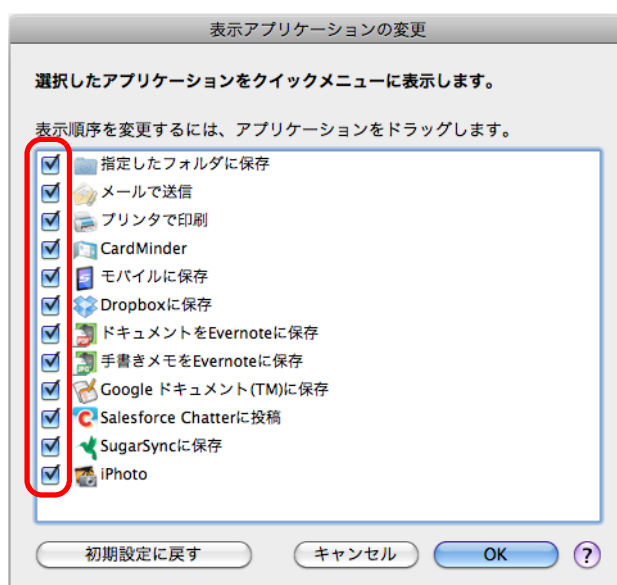
⇒「表示アプリケーションの変更」画面が表示されます。

2. クイックメニューに表示されるアプリケーションのアイコンを設定します。

• アプリケーションのアイコンの表示と非表示

アプリケーション名のチェックボックスにチェックを付けると、クイックメニューにアプリケーションのアイコンが表示されます。

すべてのアプリケーションのアイコンをクイックメニューに表示する場合は、[初期設定に戻す] ボタンをクリックします。

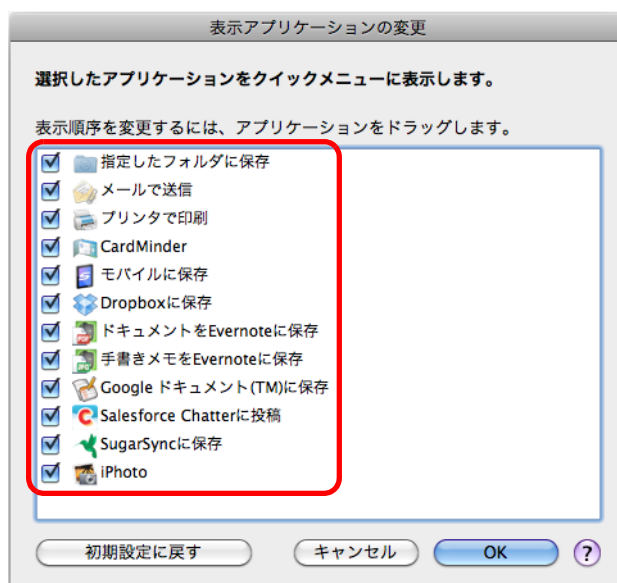


• アプリケーションのアイコンの表示順

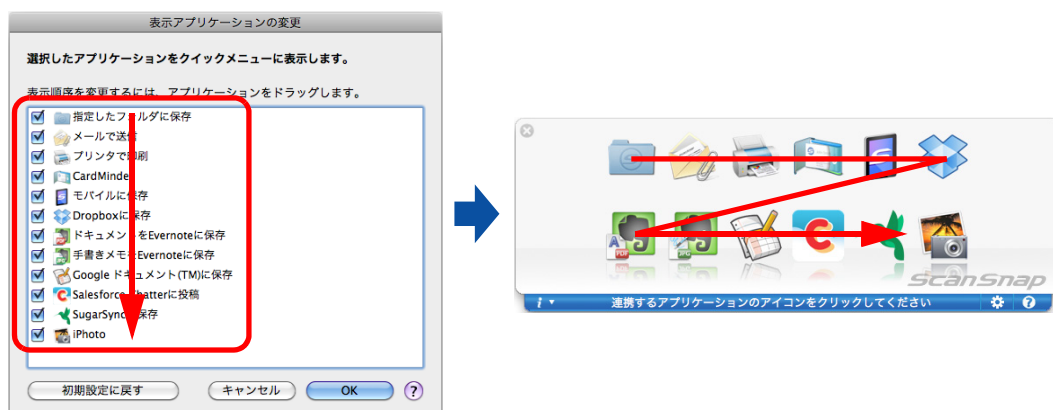
「表示アプリケーションの変更」画面に表示されているアプリケーションの表示順で、クイックメニューにアイコンが表示されます。

表示順を変更したいアプリケーションをドラッグして、表示位置を変更します。

クイックメニューに表示される、アプリケーションのアイコンの表示順をデフォルトに戻す場合は、[初期設定に戻す] ボタンをクリックします。



クイックメニューおよび「表示アプリケーションの変更」画面の一覧に表示されるアプリケーションの表示順は、以下のように対応します。



3. [OK] ボタンをクリックして、「表示アプリケーションの変更」画面を閉じます。

⇒ クイックメニューに表示されるアプリケーションのアイコンおよび表示順が変更されます。

■ 読み取り条件の設定方法

ScanSnap は、使用目的に合わせて読み取り条件を設定できます。読み取り条件の設定は、ScanSnap 設定画面で行います。

読み取り条件を設定する方法は、以下のとおりです。

1. ScanSnap Manager のメニューから、「設定」を選択します。

ScanSnap Manager のメニューについては、「[ScanSnap Manager のメニュー](#)」（306 ページ）を参照してください。

⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。



ScanSnap 設定画面は、キーボードの「command (⌘)」キー + 「S」キーを同時に押しても表示できます。この操作は、ScanSnap Manager がアクティブ状態（メニューバーに ScanSnap Manager のメニューが表示されている状態）のときに有効です。

2. [詳細] ボタンをクリックして、詳細表示に切り替えます。

● クイックメニューを使用する場合

概要表示



詳細表示



• クイックメニューを使用しない場合

概要表示

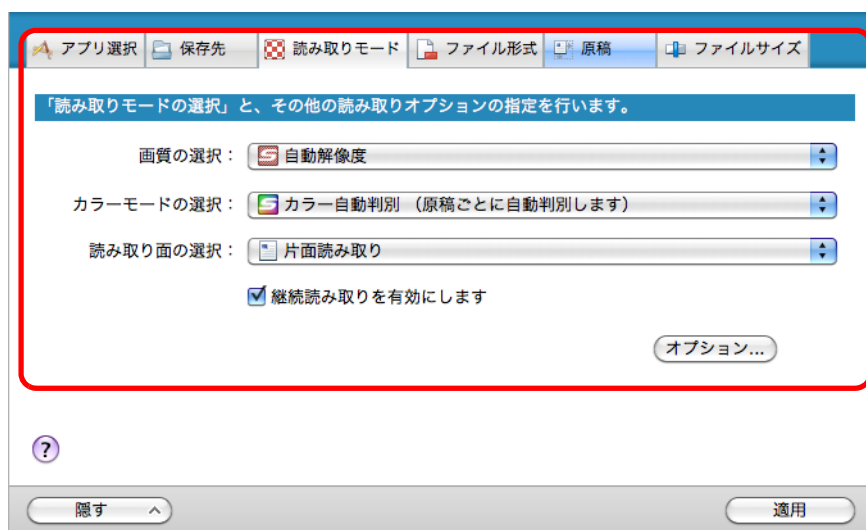


詳細表示



ScanSnap 設定画面は前回開いていたときの表示状態を保持しています。例えば、詳細表示のまま閉じると、次回は、詳細表示で開きます。

3. 各タブで読み取り条件を設定します。



各タブで以下の項目を変更できます。

詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。

- 「アプリ選択」タブ
 - ScanSnap と連携するアプリケーション
- 「保存先」タブ
 - イメージデータを保存するフォルダー
 - イメージデータを保存するファイル名

- 「読み取りモード」タブ
 - － 読み取りモード
(どんな画質で読み取るか、カラーで読み取るか、グレーで読み取るか、白黒で読み取るか、文字をくっきり読み取るか、白紙ページを自動的に削除するか、文字列の傾き / 原稿の向きを補正するか、読み取りを継続するか)
- 「ファイル形式」タブ
 - － イメージデータのファイル形式 (*.pdf、*.jpg)
 - － イメージデータのマーカ一部分の文字列をテキスト認識して PDF ファイルのキーワードに追加するか
(先頭マーカ一部分の文字列だけをキーワードにするか、すべてのマーカ一部分の文字列をキーワードにするか、どの言語でテキスト認識するか)
 - － イメージデータ上の文字列をテキスト認識して検索可能な PDF ファイルに変換するか
(先頭ページだけを変換するか、すべてのページを変換するか、どの言語でテキスト認識するか)
 - － PDF ファイルをページ分割するか
(イメージデータを 1 つの PDF ファイルにするか、設定したページごとに分割して PDF ファイルを作成するか)
- 「原稿」タブ
 - － 読み取る原稿のサイズ (原稿サイズの選択、A3 キャリアシートの設定)
- 「ファイルサイズ」タブ
 - － イメージデータのファイルサイズ (圧縮率)



読み取り条件は、クイックメニューを使用するかしないかによって、設定できる項目が異なります。
設定できる項目の違いについては、「[原稿の読み取り方法による設定項目の違い](#)」(493 ページ) を参照してください。

4. [適用] ボタンをクリックします。

⇒ クイックメニューを使用する場合は、[カスタマイズ] ボタンの読み取り条件が変更されます。

⇒ クイックメニューを使用しない場合は、現在選択されている読み取り設定の読み取り条件が変更されます。



ScanSnap 設定画面の表示中に ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押すと、ScanSnap 設定画面は閉じられ、原稿の読み取りが開始されます。このとき、設定中の読み取り条件は保存され、その読み取り条件で原稿が読み取られます。
ただし、ScanSnap 設定画面以外の画面が表示されている場合は、ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押しても、画面は閉じられず、読み取りも開始されません。

■ 読み取り設定の管理

読み取り設定は、最大 20 個まで管理できます。

読み取り設定は、ScanSnap 設定画面の「読み取り設定」ポップアップメニューまたは読み取り設定メニューから選択できます。

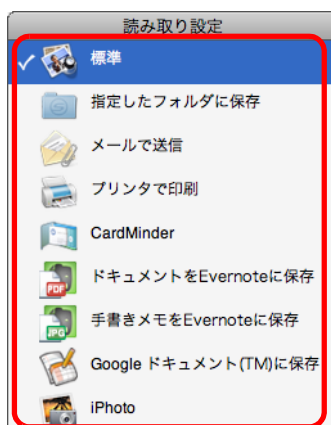


読み取り設定を使用する場合は、ScanSnap 設定画面の、「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックが外れている必要があります。

- 「読み取り設定」ポップアップメニュー



- 読み取り設定メニュー



よく使う読み取り条件を読み取り設定として設定しておくことで、原稿を読み取るたびに、ScanSnap 設定画面で読み取り条件を設定する必要がなくなります。読み取り設定を選択するだけで、目的にあった読み取り条件に切り替えられます。

読み取り設定の追加 / 変更 / 削除方法については、以下を参照してください。

- 読み取り設定を新規に追加する場合 (→ [327 ページ](#))
- 読み取り設定の読み取り条件を変更する場合 (→ [330 ページ](#))
- 読み取り設定の名前を変更する場合 (→ [332 ページ](#))
- 読み取り設定を削除する場合 (→ [334 ページ](#))

<読み取り設定を追加します>

1. ScanSnap Manager のメニューから、「設定」を選択します。

ScanSnap Manager のメニューについては、「[ScanSnap Manager のメニュー](#)」（306 ページ）を参照してください。

⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。



「クイックメニューを使用する」チェックボックスにチェックが付いている場合は、チェックを外してください。

2. 各タブで読み取り条件を設定します。

各タブの詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。

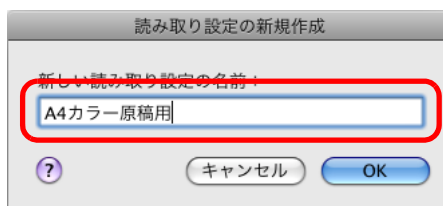


3. 「読み取り設定」ポップアップメニューから、「新しい読み取り設定」を選択します。



⇒ 「読み取り設定の新規作成」画面が表示されます。

4. 読み取り設定の名前を入力して、[OK] ボタンをクリックします。



⇒ ScanSnap 設定画面の「読み取り設定」ポップアップメニューに、追加した読み取り設定の名前が表示されます。

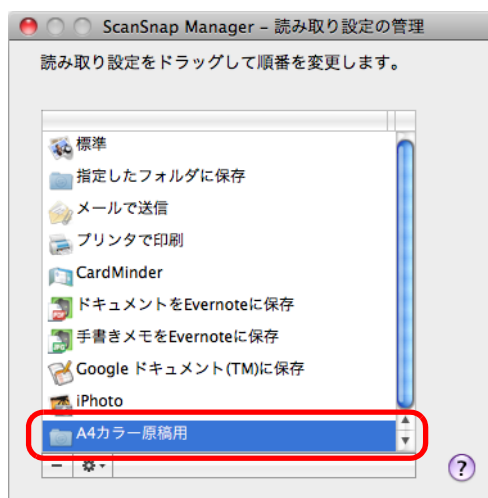


5. [適用] ボタンをクリックします。

6. 画面左上の [✕] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。



- 読み取り設定は、「標準」を含めて最大 20 個まで管理できます。
 - 読み取り設定の表示順を変更できます。
ただし、「標準」の表示順は変更できません。
1. ScanSnap Manager のメニューまたは ScanSnap 設定画面の「読み取り設定」ポップアップメニューから、「読み取り設定の管理」を選択します。
⇒ 「ScanSnap Manager - 読み取り設定の管理」画面が表示されます。
 2. 表示順を変更したい読み取り設定をドラッグして、表示したい順番の位置に移動します。



3. 画面左上の [●] ボタンをクリックして、「ScanSnap Manager - 読み取り設定の管理」画面を閉じます。

<読み取り設定の読み取り条件を変更します>

1. ScanSnap Manager のメニューから、「設定」を選択します。

ScanSnap Manager のメニューについては、「ScanSnap Manager のメニュー」(306 ページ) を参照してください。

⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。



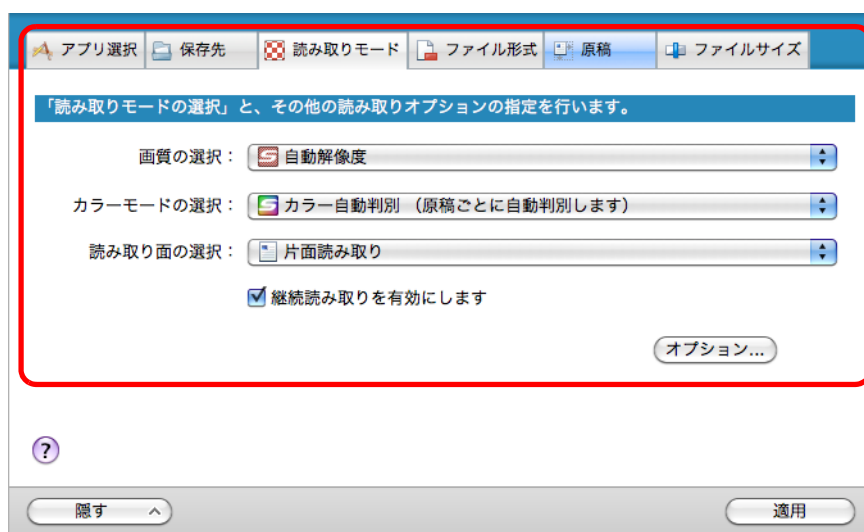
「クイックメニューを使用する」チェックボックスにチェックが付いている場合は、チェックを外してください。


2. 「読み取り設定」ポップアップメニューで、変更する読み取り設定を選択します。



3. 各タブで読み取り条件を変更します。

各タブの詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



4. 設定が終わったら、[適用] ボタンをクリックします。
5. 画面左上の [] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

<読み取り設定の名前を変更します>


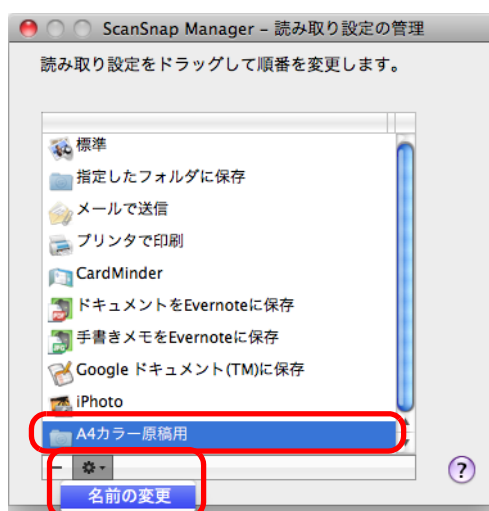
1. ScanSnap Manager のメニューから、「読み取り設定の管理」を選択します。

ScanSnap Manager のメニューについては、「[ScanSnap Manager のメニュー](#)」(306 ページ) を参照してください。

⇒「読み取り設定の管理」画面が表示されます。



- ScanSnap Manager のメニューで「読み取り設定の管理」を選択できない場合は、ScanSnap 設定画面の「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックを外してください。
- 「読み取り設定の管理」画面は、ScanSnap 設定画面の「読み取り設定」ポップアップメニューから「読み取り設定の管理」を選択しても表示できます。

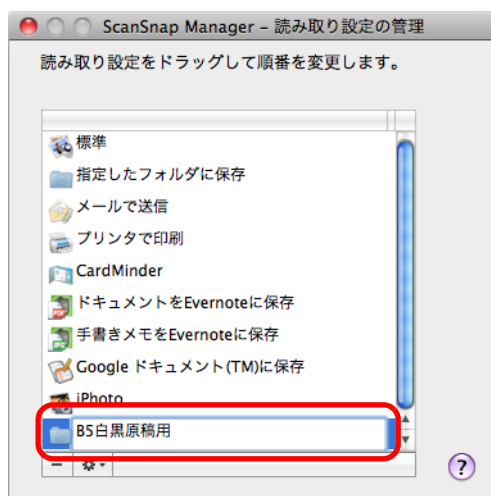
2. 名前を変更したい読み取り設定を選択し、画面左下の [] ボタンをクリックして「名前の変更」を選択します。

⇒ 読み取り設定の名前の部分が、入力できる状態になります。



読み取り設定の「標準」は、名前を変更できません。

3. 新しい名前を入力します。

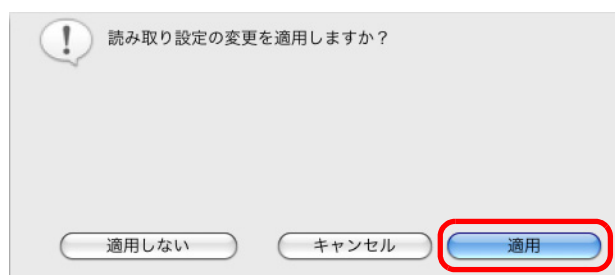


⇒ 読み取り設定の名前が変更されます。

4. 画面左上の [●] ボタンをクリックして、「ScanSnap Manager - 読み取り設定の管理」画面を閉じます。

⇒ メッセージ画面が表示されます。

5. [適用] ボタンをクリックします。



<読み取り設定を削除します>

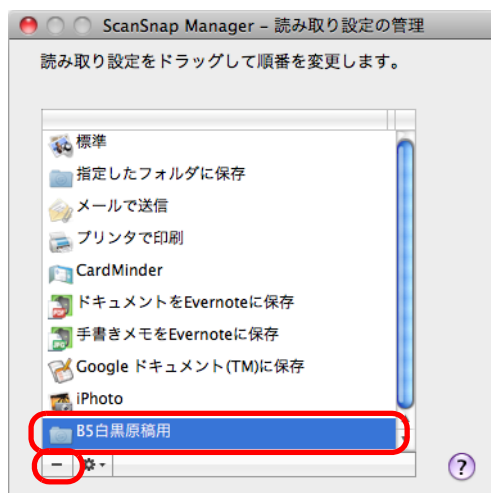
1. ScanSnap Manager のメニューから、「読み取り設定の管理」を選択します。

ScanSnap Manager のメニューについては、「[ScanSnap Manager のメニュー](#)」(306 ページ) を参照してください。

⇒ 「読み取り設定の管理」画面が表示されます。



- ScanSnap Manager のメニューで「読み取り設定の管理」を選択できない場合は、ScanSnap 設定画面の「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックを外してください。
- 「読み取り設定の管理」画面は、ScanSnap 設定画面の「読み取り設定」ポップアップメニューから「読み取り設定の管理」を選択しても表示できます。

2. 削除したい読み取り設定を選択し、[-] ボタンをクリックします。

読み取り設定の「標準」は削除できません。

⇒ 選択した読み取り設定が削除されます。

3. 画面左上の [●] ボタンをクリックして、「ScanSnap Manager - 読み取り設定の管理」画面を閉じます。

⇒ メッセージ画面が表示されます。

4. [適用] ボタンをクリックします。

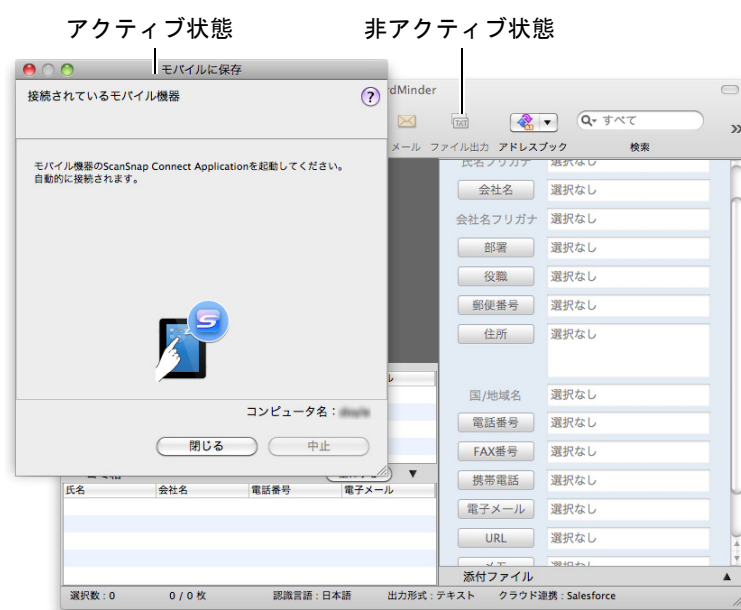


■ アプリケーションの自動連携

該当アプリケーションのどれかがアクティブ状態（メニューバーに該当アプリケーションのメニューが表示されている状態）のときに、ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して原稿を読み取ると、クイックメニューを使用する / しないにかかわらず、該当アプリケーションに自動的に連携されます。

自動連携できるアプリケーションおよび原稿読み取り後の動作は、以下のとおりです。

- CardMinder
読み取った名刺のイメージデータが、CardMinder で表示されます。
- モバイルに保存
読み取った原稿のイメージデータが、モバイル機器に送信されます。



上図の場合、モバイルに保存の画面がアクティブ状態であるため、モバイルに保存と自動連携されます。



- CardMinder がアクティブ状態の場合、名刺は、現在設定されている読み取り条件で読み取られます。CardMinder がサポートしていない読み取り条件については、CardMinder のデフォルトの値で読み取られます。CardMinder のデフォルトの値については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。
- CardMinder がアクティブ状態の場合、名刺サイズの原稿を読み取ったときだけ、CardMinder に自動連携します。名刺サイズ以外の原稿を読み取ると、以下のエラーメッセージが表示されます。



■ ScanSnap の通信状態の通知

ScanSnap Manager が起動している状態で、ScanSnap の電源の ON/OFF が切り替わった場合、ScanSnap の通信状態を通知画面で通知します。

● ScanSnap の電源が ON になったとき



● ScanSnap の電源が OFF になったとき



ScanSnap の通信状態の通知が不要な場合は、通知画面をクリックすると表示される「ScanSnap Manager - 環境設定」画面の「通信状態を通知します」チェックボックスのチェックを外してください。

< ScanSnap の通信状態の通知 / 非通知を切り替える場合 >

ScanSnap の通信状態を、通知画面で通知するかどうかを切り替えられます。設定方法は、以下のとおりです。

1. ScanSnap Manager のメニューから、「ヘルプ」→「環境設定」を選択します。

ScanSnap Manager のメニューについては、「[ScanSnap Manager のメニュー](#)」(306 ページ) を参照してください。

⇒「ScanSnap Manager - 環境設定」画面が表示されます。

2. 「通信状態を通知します」チェックボックスのチェックを付けるまたは外します。



「通信状態を通知します」チェックボックスのチェックを付けた場合は、ScanSnap の電源の ON/OFF に合わせて、通信状態が通知されます。

「通信状態を通知します」チェックボックスのチェックを外した場合は、通信状態は通知されません。

3. 画面左上の [●] ボタンをクリックして、「ScanSnap Manager - 環境設定」画面を閉じます。

■ 原稿読み取り中の画面表示

原稿の読み取りが始まると、コンピュータの画面には、「ScanSnap Manager - イメージ読み取りとファイル保存」画面が表示されます。

「ScanSnap Manager - イメージ読み取りとファイル保存」画面には以下の情報が表示されます。

- 原稿の読み取り状況
- 原稿の読み取り条件の概略
- 保存したイメージデータのページ数
- 保存したイメージデータのプレビュー

また、「ScanSnap Manager - イメージ読み取りとファイル保存」画面の [中止] ボタンをクリックするか、ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押すと、原稿の読み取りを中止できます。

原稿の読み取りを中止する方法については、「[原稿の読み取りを中止する場合](#)」(318 ページ) を参照してください。



原稿の読み取りが完了すると、「ScanSnap Manager - イメージ読み取りとファイル保存」画面が、原稿読み取り待機中の表示に切り替わります。

複数の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。



「ScanSnap Manager - イメージ読み取りとファイル保存」画面は、ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押すか、[読み取り終了] ボタンをクリックすると閉じられます。



ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブ→「継続読み取りを有効にします」チェックボックスのチェックが外れている場合は、読み取った原稿のイメージデータが保存されたあと、「ScanSnap Manager - イメージ読み取りとファイル保存」画面は自動的に閉じられます。

<原稿読み取り中の画面を非表示にする場合>

「ScanSnap Manager - イメージ読み取りとファイル保存」画面は、表示させないこともできます。

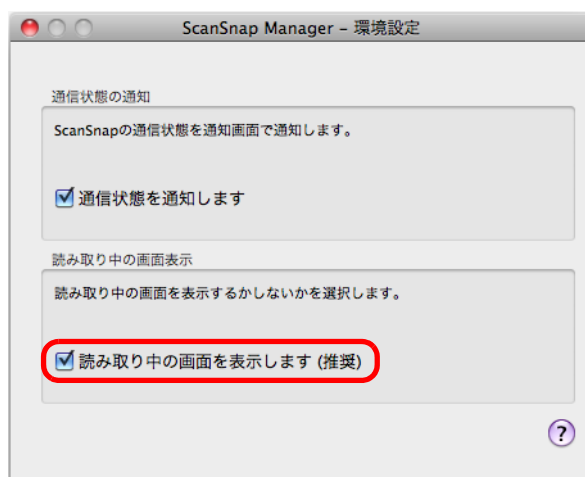
設定方法は、以下のとおりです。

1. ScanSnap Manager のメニューから、「ヘルプ」→「環境設定」を選択します。

ScanSnap Manager のメニューについては、「[ScanSnap Manager のメニュー](#)」(306 ページ) を参照してください。

⇒「ScanSnap Manager - 環境設定」画面が表示されます。


2. 「読み取り中の画面を表示します (推奨)」チェックボックスのチェックを外します。



3. 画面左上の [●] ボタンをクリックして、「ScanSnap Manager - 環境設定」画面を閉じます。

⇒ 次の原稿の読み取りから、「ScanSnap Manager - イメージ読み取りとファイル保存」画面は表示されなくなります。



原稿読み取り中の画面が非表示の場合は、Dock の ScanSnap Manager のアイコン  に、現在の保存ページ数が表示されます。



オフィス機能

ScanSnap では、日常のオフィス業務で役立つ機能を「オフィス機能」として準備しました。

オフィス機能は、[Scan/Stop] ボタンを押すだけで、以下のような要望を実現します。

- **読み取った資料をみんなで共有したい。**

ネットワーク上の共有フォルダーにイメージデータのファイルを保存して、関係者でデータを共有したり、ファイルの保存先情報をメールに自動的に記載して、簡単に関係者にお知らせしたりできます。

- **もうすぐ打ち合わせがあるので、手元にある紙の資料をメールで関係者に送りたい。**

イメージデータのファイルをメールに添付して、関係者に送信できます。

- **紙の資料をコピーしたいが、コピー機の所まで行くのが面倒だ。**

イメージデータをプリンターで印刷できます。

- **大量の名刺を整理・整頓したい。**

名刺のイメージデータが CardMinder に登録され、CardMinder で名刺の情報を管理できます。

- **カタログやパンフレットなどをデータ化して、手軽に管理・閲覧したい。**

カタログやパンフレットなどのイメージデータが iPhoto に登録され、iPhoto でイメージデータを管理・閲覧できます。

- **Dropbox に連携して資料を活用したい。**

Dropbox フォルダーにイメージデータのファイルを保存できます。保存されたファイルは、いつでもどこでも簡単に参照できます。

- **Evernote に連携して資料（活字原稿）を活用したい。**

Evernote に PDF ファイルを保存できます。保存された PDF ファイルは、いつでもどこでも簡単に参照できます。

- **Evernote に連携して資料（手書き文字を含む原稿）を活用したい。**

Evernote に JPEG ファイルを保存できます。保存された JPEG ファイルは、いつでもどこでも簡単に参照できます。

- **Google ドキュメントに連携して資料を活用したい。**

Google ドキュメントに PDF ファイルを保存できます。保存された PDF ファイルは、いつでもどこでも簡単に参照できます。

- **Salesforce Chatter に連携して資料を活用したい。**

Salesforce Chatter にイメージデータのファイルを投稿できます。投稿したファイルは、Salesforce CRM で活用できます。

- **SugarSync に連携して資料を活用したい。**

SugarSync の同期フォルダーにイメージデータのファイルを保存できます。保存されたファイルは、いつでもどこでも簡単に参照できます。

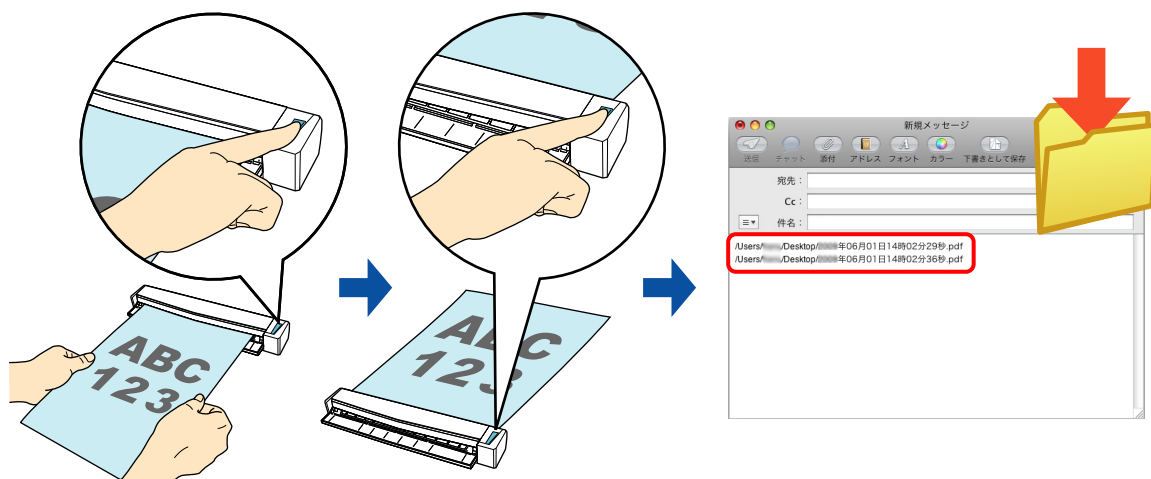
- **モバイル機器に資料を保存したい。**

イメージデータのファイルを、モバイル機器に保存できます。保存されたファイルは、PDF ファイルおよび JPEG ファイルが閲覧可能なアプリケーションと連携すると、参照できます。

次に、具体的な使用方法について説明します。

■ 指定したフォルダーに保存します

指定したフォルダーに、イメージデータを保存する方法について説明します。
 ネットワーク上の共有フォルダーに保存すると、関係者でデータを共有できます。また、
 ファイルの保存先情報をメール本文に自動的に記載できるので、簡単に関係者にお知らせで
 きます。



Mail の「Mail」メニュー→「環境設定」→「一般」アイコン→「デフォルトメールソフト」
 に設定したメールソフトに連携されます。

サポートしているメールソフトは、以下のとおりです。

- Mail
- Outlook for Mac 2011
- Entourage 2008 for Mac
- Entourage 2004 for Mac

クイックメニューを使用する場合 / 使用しない場合の操作手順について説明します。それぞ
 れ、以下を参照してください。

- クイックメニューを使用する場合 (→ [344 ページ](#))
- クイックメニューを使用しない場合 (→ [347 ページ](#))

＜クイックメニューを使用する場合＞



クイックメニューを使用する場合は、ScanSnap 設定画面の、「クイックメニューを使用する」チェックボックスにチェックが付いている必要があります。
クイックメニューを使用する場合の読み取り手順については、「クイックメニューを使用する場合」(310 ページ) を参照してください。

1. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「原稿のセット方法」(33 ページ) を参照してください。

2. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

3. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇒ クイックメニューが表示されます。

4. 「指定したフォルダに保存」アイコンをクリックします。

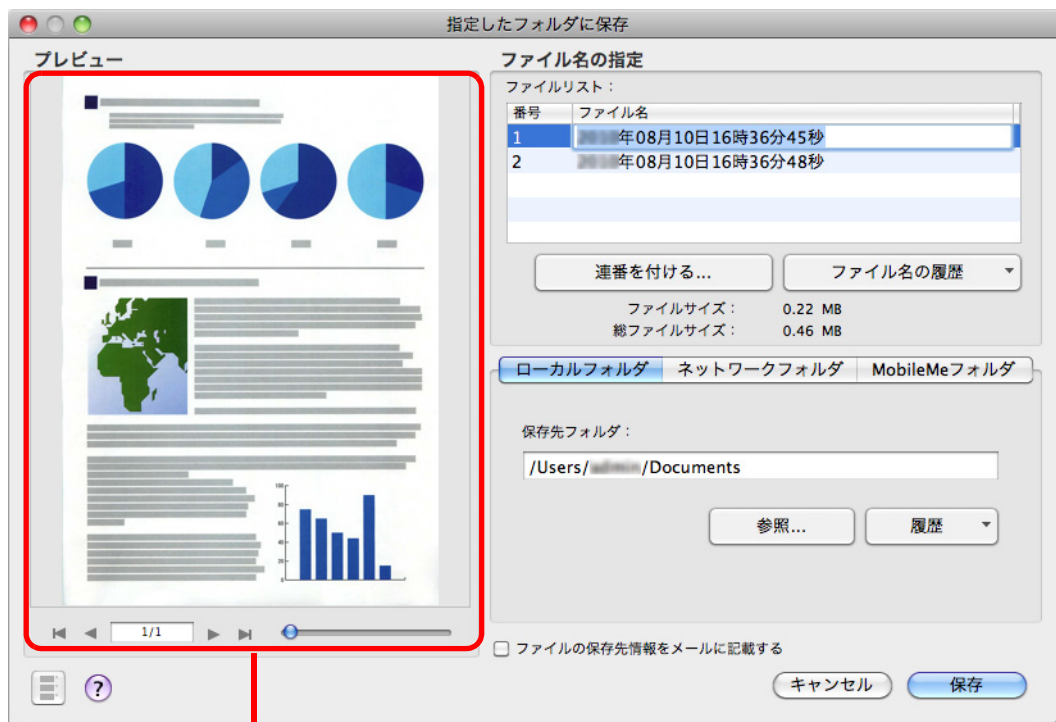


⇒ 「指定したフォルダに保存」画面が表示されます。

5. プレビューで読み取り結果を確認します。

「指定したフォルダに保存」画面では、ファイル名や保存先フォルダーを変更したり、ファイルの保存先情報をメールに記載するかどうかを設定したりできます。

「指定したフォルダに保存」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。

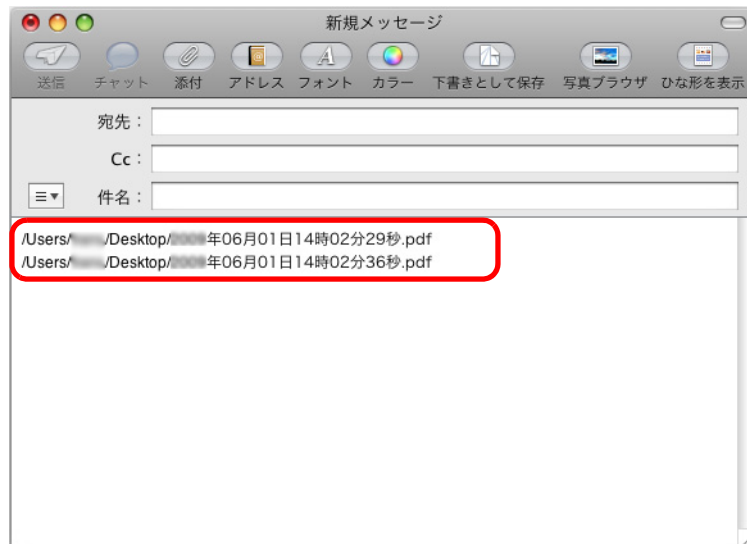


プレビュー

6. [保存] ボタンをクリックします。

⇒ 指定したフォルダーにファイルが保存されます。

⇒ 「指定したフォルダに保存」画面で、「ファイルの保存先情報をメールに記載する」チェックボックスにチェックを付けた場合は、ファイルの保存先情報がメールの本文に記載された状態で、新規メッセージ画面が表示されます。



- クイックメニューを表示してから「指定したフォルダに保存」画面を閉じるまでの間は、ScanSnap で原稿の読み取りを開始できません。「指定したフォルダに保存」画面を閉じてから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- クイックメニューを表示してから「指定したフォルダに保存」画面を閉じるまでの間は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などの操作を行わないでください。

<クイックメニューを使用しない場合>



クイックメニューを使用しない場合は、ScanSnap 設定画面の、「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックが外れている必要があります。
クイックメニューを使用しない場合の読み取り手順については、「クイックメニューを使用しない場合」(315 ページ) を参照してください。

1. ScanSnap Manager のメニューから、「設定」を選択します。

ScanSnap Manager のメニューについては、「ScanSnap Manager のメニュー」(306 ページ) を参照してください。

⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

2. 「アプリ選択」タブの「アプリケーションの選択」で、「指定したフォルダに保存」を選択します。



以下の方法でも、連携するアプリケーションを設定できます。

- ScanSnap 設定画面の「読み取り設定」ポップアップメニューから「指定したフォルダに保存」を選択
- 読み取り設定メニューから「指定したフォルダに保存」を選択

3. [適用] ボタンをクリックします。

4. 画面左上の [X] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

5. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「[原稿のセット方法](#)」(33 ページ) を参照してください。

6. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

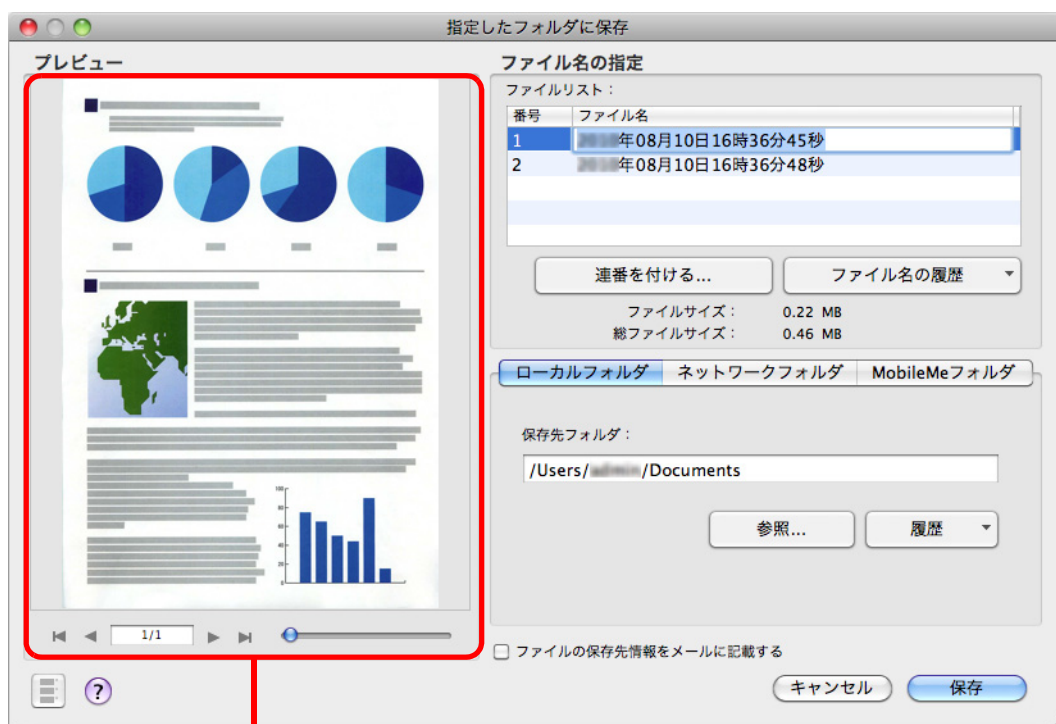
7. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇒「指定したフォルダに保存」画面が表示されます。

8. プレビューで読み取り結果を確認します。

「指定したフォルダに保存」画面では、ファイル名や保存先フォルダを変更したり、ファイルの保存先情報をメールに記載するかどうかを設定したりできます。

「指定したフォルダに保存」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。

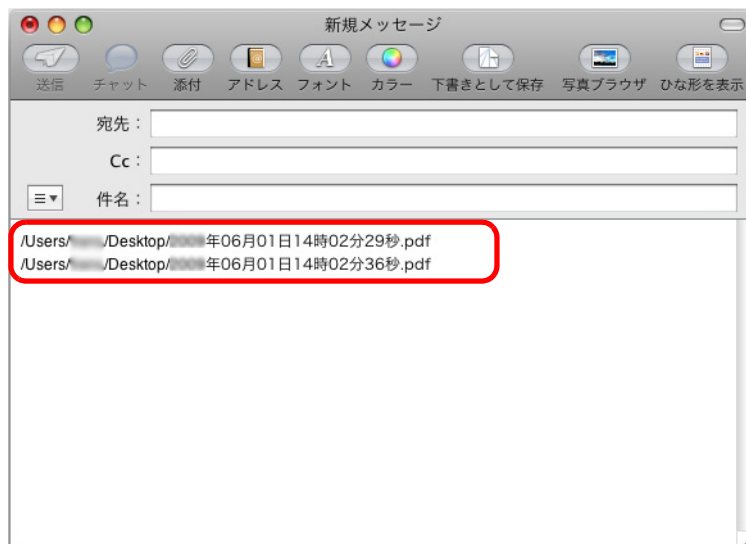


プレビュー

9. [保存] ボタンをクリックします。

⇒ 指定したフォルダーにファイルが保存されます。

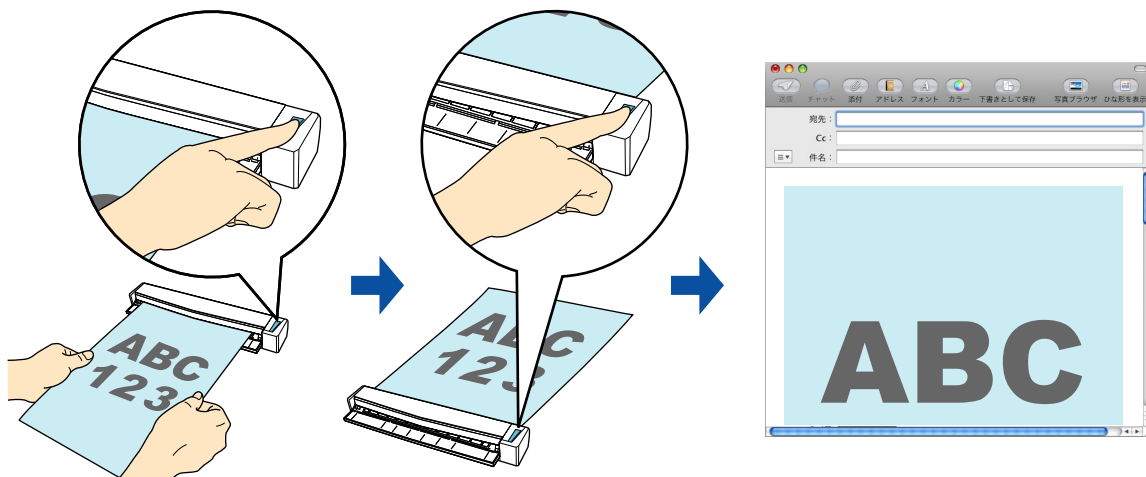
⇒ 「指定したフォルダに保存」画面で、「ファイルの保存先情報をメールに記載する」チェックボックスにチェックを付けた場合は、ファイルの保存先情報がメールの本文に記載された状態で、新規メッセージ画面が表示されます。



- 「指定したフォルダに保存」画面表示中は、ScanSnap で原稿の読み取りを開始できません。「指定したフォルダに保存」画面を閉じてから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- 「指定したフォルダに保存」画面表示中は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などの操作を行わないでください。

■ メールに添付します

イメージデータのファイルをメールに添付する方法について説明します。



Mail の「Mail」メニュー→「環境設定」→「一般」アイコン→「デフォルトメールソフト」に設定したメールソフトに連携されます。

サポートしているメールソフトは、以下のとおりです。

- Mail
- Outlook for Mac 2011
- Entourage 2008 for Mac
- Entourage 2004 for Mac

クイックメニューを使用する場合 / 使用しない場合の操作手順について説明します。それぞれ、以下を参照してください。

- クイックメニューを使用する場合 (→ [351 ページ](#))
- クイックメニューを使用しない場合 (→ [355 ページ](#))

<クイックメニューを使用する場合>



クイックメニューを使用する場合は、ScanSnap 設定画面の、「クイックメニューを使用する」チェックボックスにチェックが付いている必要があります。
クイックメニューを使用する場合の読み取り手順については、「クイックメニューを使用する場合」(310 ページ) を参照してください。

1. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「原稿のセット方法」(33 ページ) を参照してください。



メールに添付できるファイル数は、10 個までです。
読み取り条件に以下が設定されている場合、複数枚の原稿を読み取ると、複数のファイルが作成されます。読み取る原稿の枚数に注意してください。

- ファイル形式の選択：JPEG (*.jpg)
- 「設定ページごとに PDF ファイルを作ります」チェックボックスにチェックが付いている

2. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

3. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇒ クイックメニューが表示されます。

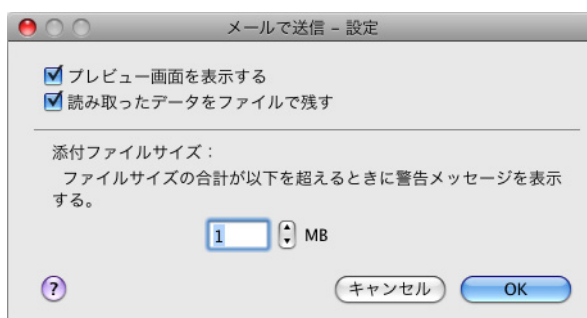
4. 「メールで送信」に関する設定を変更します（不要な場合は手順 5. に進んでください）。

1. 「メールで送信」アイコンの下にある「設定」をクリックします。



⇒ 「メールで送信 - 設定」画面が表示されます。

2. 設定を変更します。
「メールで送信 - 設定」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



3. [OK] ボタンをクリックして、「メールで送信 - 設定」画面を閉じます。

5. 「メールで送信」アイコンをクリックします。



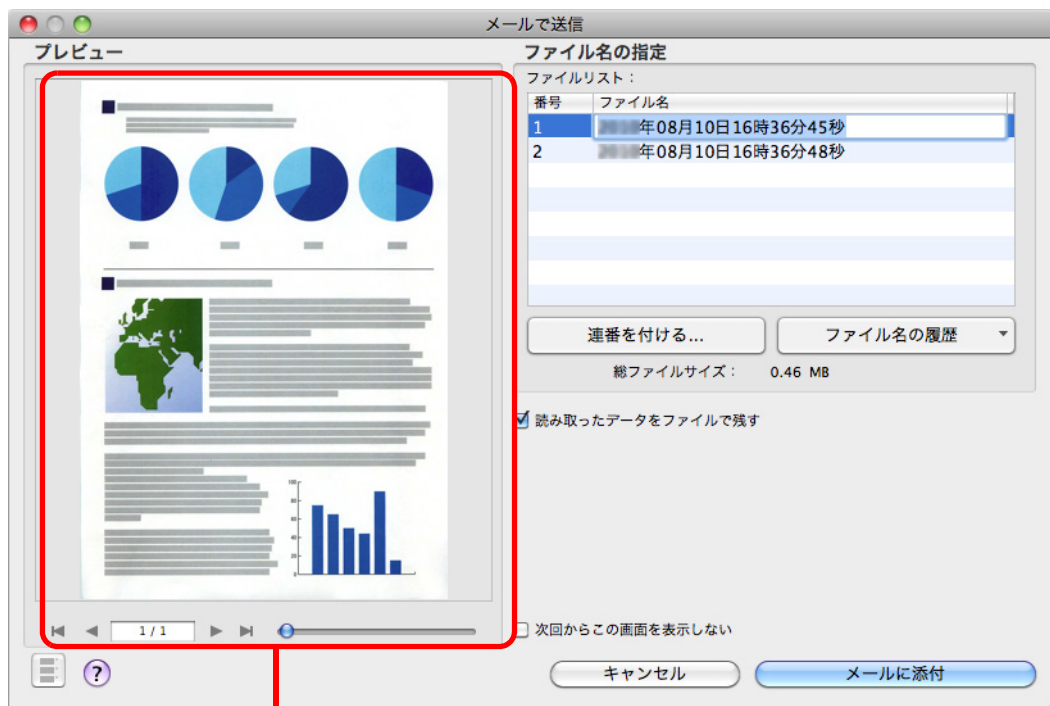
⇒「メールで送信」画面が表示されます。

手順 4. で、「メールで送信 - 設定」画面の「プレビュー画面を表示する」チェックボックスのチェックを外した場合は、「メールで送信」画面は表示されません。ファイルがメールに添付された状態で、新規メッセージ画面が表示されます。

6. プレビューで読み取り結果を確認します。

「メールで送信」画面では、ファイル名を変更したり、読み取り条件の「イメージの保存先」にファイルを残すかどうかを設定したりできます。

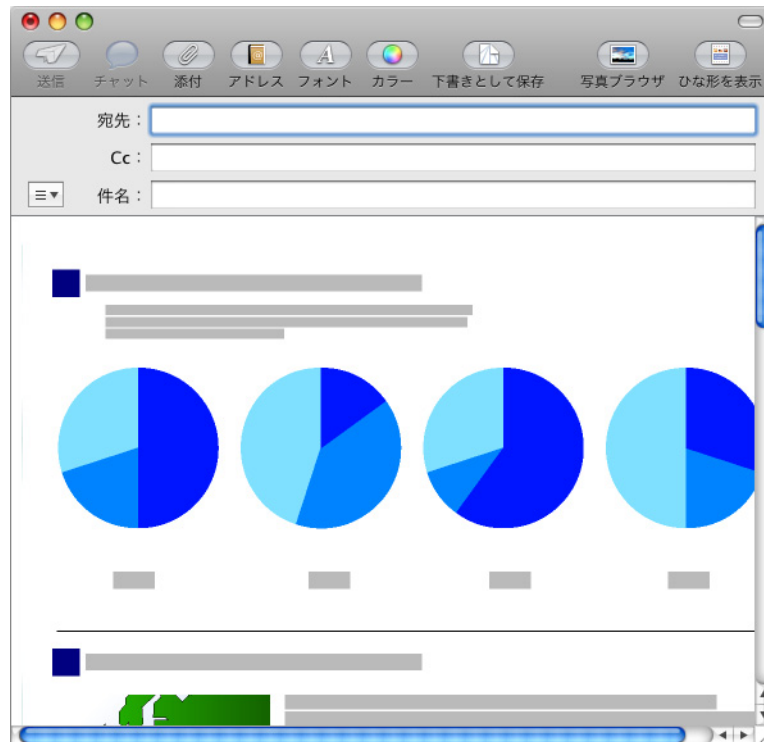
「メールで送信」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



プレビュー

7. [メールに添付] ボタンをクリックします。

⇒ ファイルがメールに添付された状態で、新規メッセージ画面が表示されます。



- クイックメニューを表示してから「メールで送信」画面を閉じるまでの間は、ScanSnap で原稿の読み取りを開始できません。「メールで送信」画面を閉じてから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- クイックメニューを表示してから「メールで送信」画面を閉じるまでの間は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などの操作を行わないでください。

＜クイックメニューを使用しない場合＞



クイックメニューを使用しない場合は、ScanSnap 設定画面の、「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックが外れている必要があります。
クイックメニューを使用しない場合の読み取り手順については、「クイックメニューを使用しない場合」(315 ページ) を参照してください。

1. ScanSnap Manager のメニューから、「設定」を選択します。

ScanSnap Manager のメニューについては、「ScanSnap Manager のメニュー」(306 ページ) を参照してください。

⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

2. 「アプリ選択」タブの「アプリケーションの選択」で、「メールで送信」を選択します。

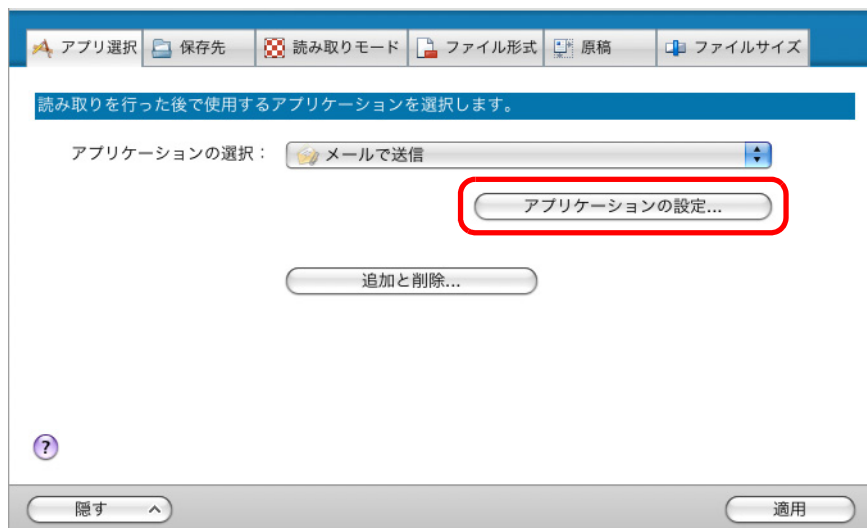


以下の方法でも、連携するアプリケーションを設定できます。

- ScanSnap 設定画面の「読み取り設定」ポップアップメニューから「メールで送信」を選択
- 読み取り設定メニューから「メールで送信」を選択

3. 「メールで送信」に関する設定を変更します（不要な場合は手順 4. に進んでください）。

1. [アプリケーションの設定] ボタンをクリックします。



⇒ 「メールで送信 - 設定」画面が表示されます。

2. 設定を変更します。
「メールで送信 - 設定」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



3. [OK] ボタンをクリックして、「メールで送信 - 設定」画面を閉じます。

4. ScanSnap 設定画面の [適用] ボタンをクリックします。

5. 画面左上の [×] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

6. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「[原稿のセット方法](#)」(33 ページ) を参照してください。



メールに添付できるファイル数は、10 個までです。

読み取り条件に以下が設定されている場合、複数枚の原稿を読み取ると、複数のファイルが作成されます。読み取る原稿の枚数に注意してください。

- ファイル形式の選択：JPEG (*.jpg)
- 「設定ページごとに PDF ファイルを作ります」チェックボックスにチェックが付いている

7. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

8. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

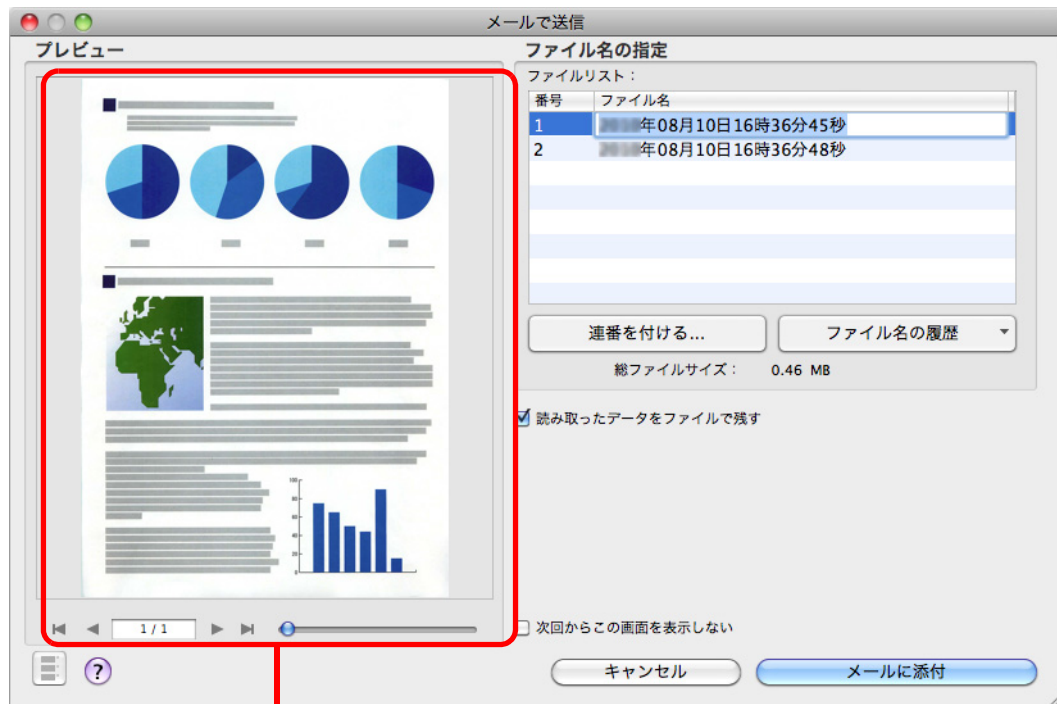
⇒「メールで送信」画面が表示されます。

手順 3. で、「メールで送信 - 設定」画面の「プレビュー画面を表示する」チェックボックスのチェックを外した場合は、「メールで送信」画面は表示されません。ファイルがメールに添付された状態で、新規メッセージ画面が表示されます。

9. プレビューで読み取り結果を確認します。

「メールで送信」画面では、ファイル名を変更したり、読み取り条件の「イメージの保存先」にファイルを残すかどうかを設定したりできます。

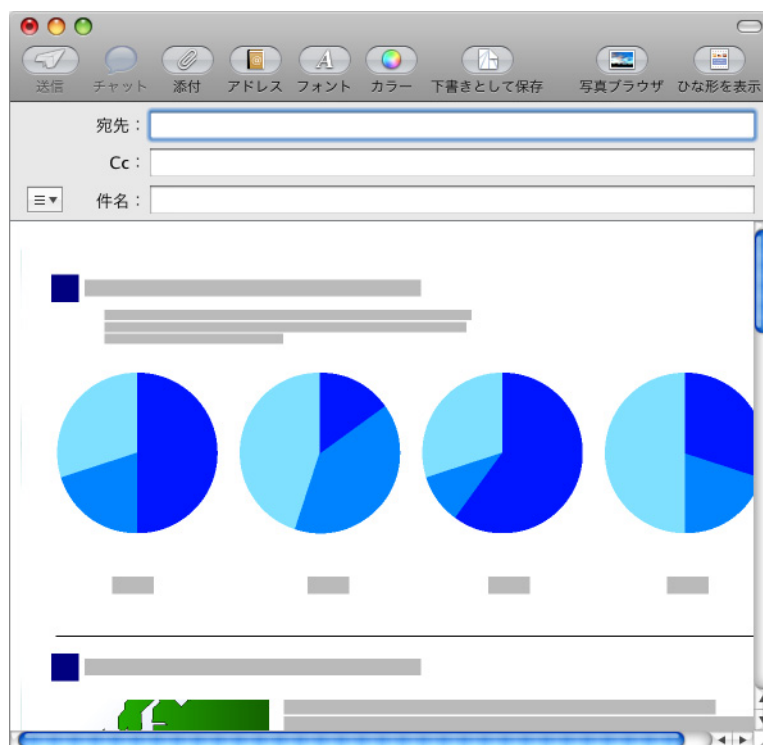
「メールで送信」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



プレビュー

10. [メールに添付] ボタンをクリックします。

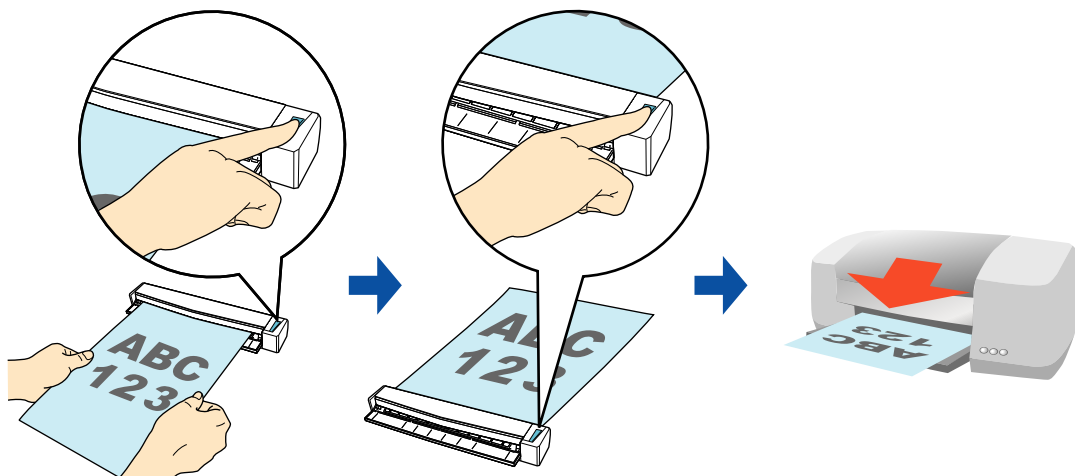
⇒ ファイルがメールに添付された状態で、新規メッセージ画面が表示されます。



- 「メールで送信」画面表示中は、ScanSnap で原稿の読み取りを開始できません。「メールで送信」画面を閉じてから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- 「メールで送信」画面表示中は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などの操作を行わないでください。

■ ScanSnap をコピー機代わりに利用します

イメージデータをプリンターで印刷する方法について説明します。
プリンターに連携すると、ScanSnap をコピー機のように利用できます。



- 原稿の読み取り方法や原稿の状態によっては、原稿の読み取り時に原稿の端の影が映って、イメージデータに線が入ることがあります。この状態でプリンターに連携すると、線が入ったイメージデータが印刷されます。
- フチなしで印刷されている原稿を読み取る場合は、イメージデータのファイルを作成してから、プレビュー、Adobe Acrobat、または Adobe Reader などで印刷してください。

クイックメニューを使用する場合 / 使用しない場合の操作手順について説明します。それぞれ、以下を参照してください。

- クイックメニューを使用する場合 (→ [361 ページ](#))
- クイックメニューを使用しない場合 (→ [364 ページ](#))

＜クイックメニューを使用する場合＞



クイックメニューを使用する場合は、ScanSnap 設定画面の、「クイックメニューを使用する」チェックボックスにチェックが付いている必要があります。
クイックメニューを使用する場合の読み取り手順については、「クイックメニューを使用する場合」(310 ページ) を参照してください。

1. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「原稿のセット方法」(33 ページ) を参照してください。

2. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

3. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇒ クイックメニューが表示されます。

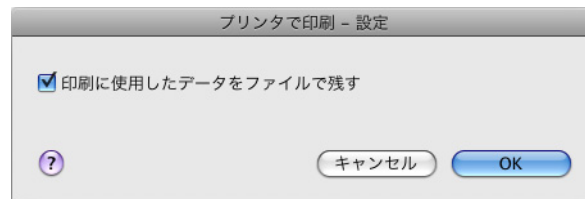
4. 「プリンタで印刷」に関する設定を変更します（不要な場合は手順 5. に進んでください）。

1. 「プリンタで印刷」アイコンの下にある「設定」をクリックします。



⇒ 「プリンタで印刷 - 設定」画面が表示されます。

- 設定を変更します。
「プリンタで印刷 - 設定」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



- [OK] ボタンをクリックして、「プリンタで印刷 - 設定」画面を閉じます。

5. 「プリンタで印刷」アイコンをクリックします。

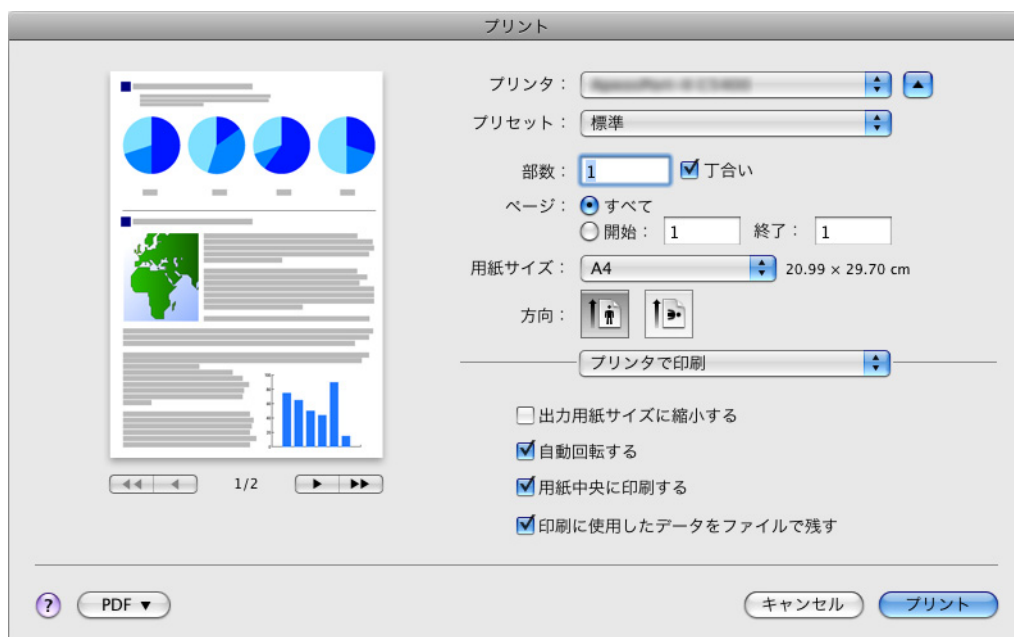


⇒「プリント」画面が表示されます。

6. 「プリント」画面で印刷設定を行います。

「プリント」画面では、印刷するプリンター、印刷部数、イメージデータの印刷サイズや位置、および読み取り条件の「イメージの保存先」にファイルを残すかどうかを設定できます。

「プリント」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



7. [プリント] ボタンをクリックします。

⇒ イメージデータが印刷されます。



- クイックメニューを表示してから「プリント」画面を閉じるまでの間は、ScanSnap で原稿の読み取りを開始できません。「プリント」画面を閉じてから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- クイックメニューを表示してから「プリント」画面を閉じるまでの間は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などの操作を行わないでください。

<クイックメニューを使用しない場合>



クイックメニューを使用しない場合は、ScanSnap 設定画面の、「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックが外れている必要があります。
クイックメニューを使用しない場合の読み取り手順については、「クイックメニューを使用しない場合」(315 ページ) を参照してください。

1. ScanSnap Manager のメニューから、「設定」を選択します。

ScanSnap Manager のメニューについては、「ScanSnap Manager のメニュー」(306 ページ) を参照してください。

⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

2. 「アプリ選択」タブの「アプリケーションの選択」で、「プリンタで印刷」を選択します。

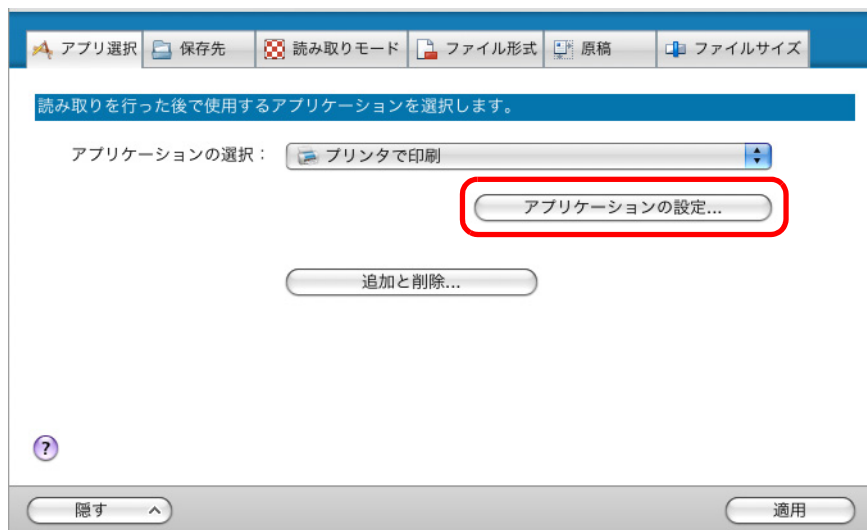


以下の方法でも、連携するアプリケーションを設定できます。

- ScanSnap 設定画面の「読み取り設定」ポップアップメニューから「プリンタで印刷」を選択
- 読み取り設定メニューから「プリンタで印刷」を選択

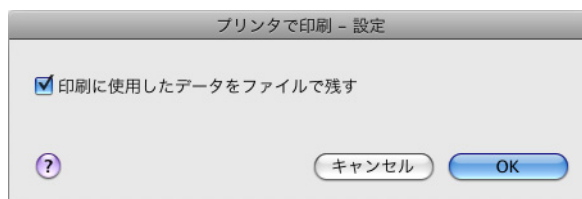
3. 「プリンタで印刷」に関する設定を変更します（不要な場合は手順 4. に進んでください）。

1. [アプリケーションの設定] ボタンをクリックします。



⇒ 「プリンタで印刷 - 設定」画面が表示されます。

2. 設定を変更します。
「プリンタで印刷 - 設定」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



3. [OK] ボタンをクリックして、「プリンタで印刷 - 設定」画面を閉じます。

4. ScanSnap 設定画面の [適用] ボタンをクリックします。

5. 画面左上の [✕] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

6. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「[原稿のセット方法](#)」(33 ページ) を参照してください。

7. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

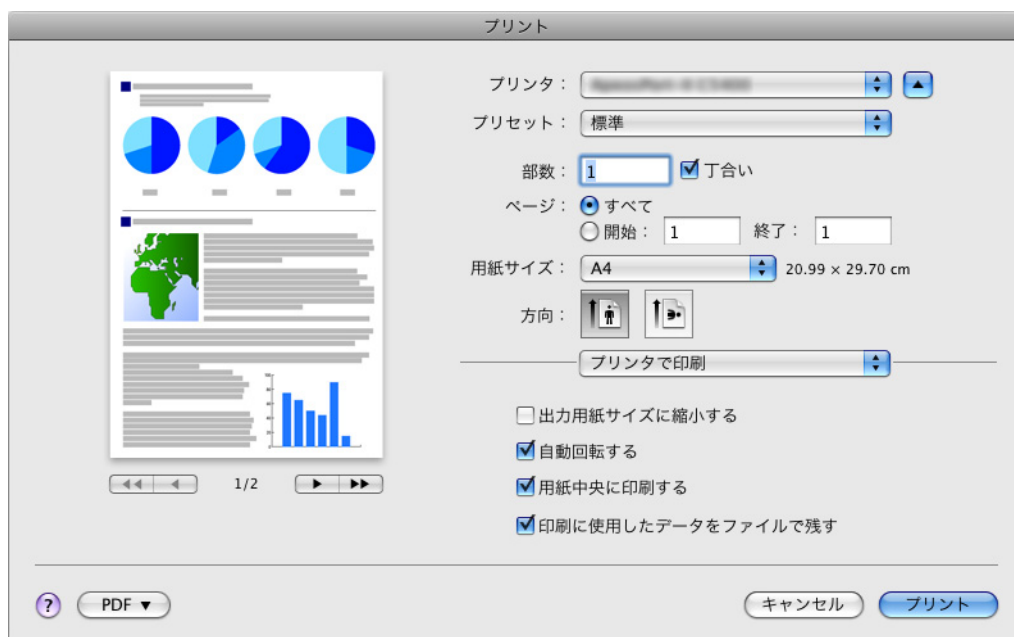
8. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇒「プリント」画面が表示されます。

9. 「プリント」画面で印刷設定を行います。

「プリント」画面では、印刷するプリンター、印刷部数、イメージデータの印刷サイズや位置、および読み取り条件の「イメージの保存先」にファイルを残すかどうかを設定できます。

「プリント」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



10. 「プリント」ボタンをクリックします。

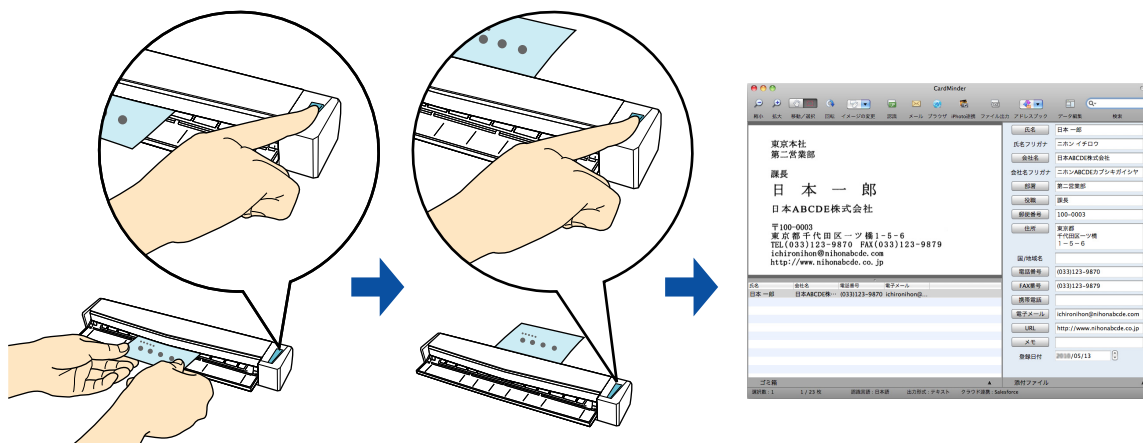
⇒イメージデータが印刷されます。



- 「プリント」画面表示中は、ScanSnap で原稿の読み取りを開始できません。「プリント」画面を閉じてから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- 「プリント」画面表示中は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などの操作を行わないでください。

■ 名刺の情報を CardMinder に登録します

名刺のイメージデータや情報を、CardMinder に登録する方法について説明します。



イメージデータを CardMinder に登録する場合は、読み取り条件の「白紙ページを自動的に削除します」の設定は無効になり、白紙ページは削除されません。

クイックメニューを使用する場合 / 使用しない場合の操作手順について説明します。それぞれ、以下を参照してください。

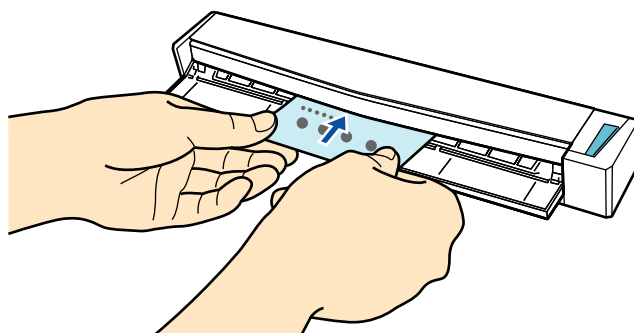
- クイックメニューを使用する場合 (→ [368 ページ](#))
- クイックメニューを使用しない場合 (→ [371 ページ](#))

＜クイックメニューを使用する場合＞



クイックメニューを使用する場合は、ScanSnap 設定画面の、「クイックメニューを使用する」チェックボックスにチェックが付いている必要があります。
クイックメニューを使用する場合の読み取り手順については、「クイックメニューを使用する場合」(310 ページ) を参照してください。

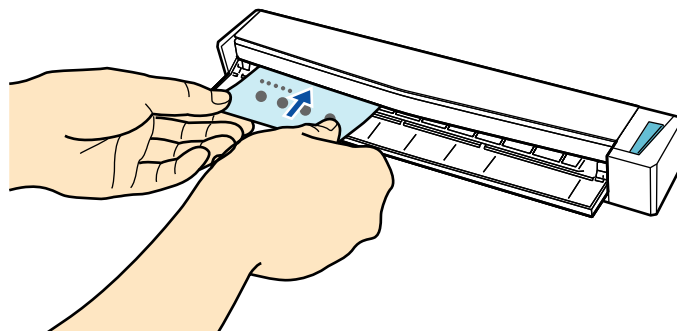
1. 名刺の読み取る面を上向きにして、ScanSnap の給紙部にまっすぐ差し込みます。



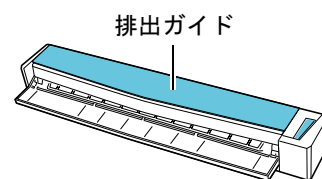
⇒ 名刺が ScanSnap に固定されるまで引き込まれます。



- ScanSnap 設定画面の「原稿」タブ→「原稿サイズを選択」の設定が「名刺」の場合は、名刺を給紙部の左端に突き当てながら差し込んでください。



- ScanSnap の排出ガイドを開けた状態で名刺を読み取ると、原稿づまりが発生して、名刺が傷付くことがあります。名刺は、排出ガイドを閉じた状態で読み取ってください。



2. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、名刺の読み取りを開始します。



ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブ→「画質の選択」の設定は、「自動解像度」または「スーパーファイン」を推奨します。「エクセレント」を設定した場合は連携できません。



複数枚の名刺を読み取る場合は、続けて ScanSnap に名刺をセットしてください。名刺をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

3. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、名刺の読み取りを終了します。

⇒ クイックメニューが表示されます。

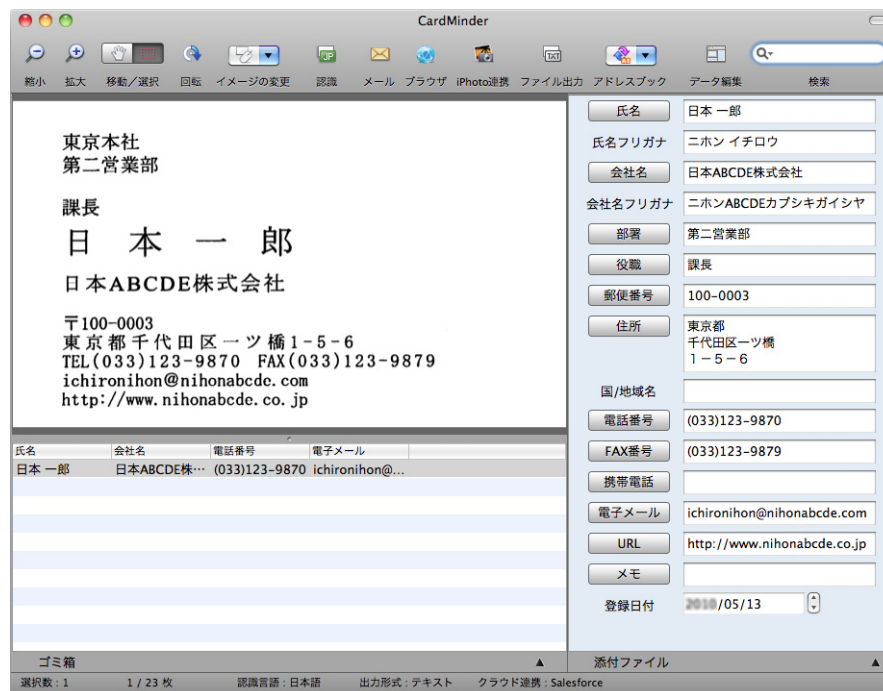
4. 「CardMinder」アイコンをクリックします。



- クイックメニュー表示中は、ScanSnap で名刺の読み取りを開始できません。CardMinder に連携してから、次の名刺読み取りを開始してください。
- クイックメニュー表示中は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などの操作を行わないでください。

⇒ CardMinder が起動され、「CardMinder」画面が表示されます。

5. CardMinder に登録されたイメージデータを確認します。



CardMinder の機能や、使用方法についての詳細は、CardMinder ユーザーズガイドおよび CardMinder のヘルプを参照してください。

<クイックメニューを使用しない場合>



クイックメニューを使用しない場合は、ScanSnap 設定画面の、「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックが外れている必要があります。
クイックメニューを使用しない場合の読み取り手順については、「クイックメニューを使用しない場合」(315 ページ) を参照してください。

1. ScanSnap Manager のメニューから、「設定」を選択します。

ScanSnap Manager のメニューについては、「ScanSnap Manager のメニュー」(306 ページ) を参照してください。

⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

2. 「アプリ選択」タブを選択し、「アプリケーションの選択」で「CardMinder」を選択します。



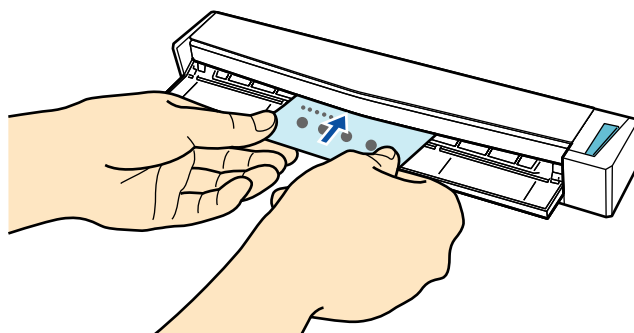
ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブ→「画質の選択」の設定は、「自動解像度」または「スーパーファイン」を推奨します。「エクセレント」を設定した場合は連携できません。



以下の方法でも、連携するアプリケーションを設定できます。

- ScanSnap 設定画面の「読み取り設定」ポップアップメニューから「CardMinder」を選択
- 読み取り設定メニューから「CardMinder」を選択

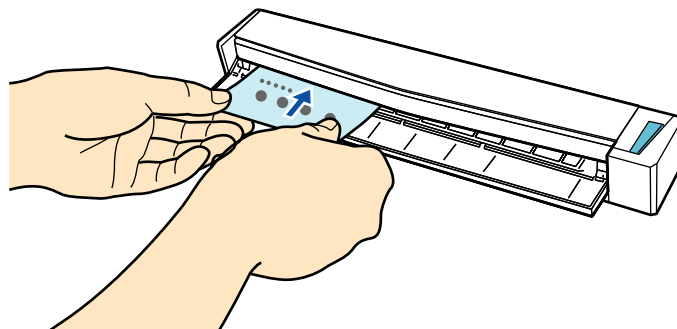
3. [適用] ボタンをクリックします。
4. 画面左上の [✕] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。
5. 名刺の読み取る面を上向きにして、ScanSnap の給紙部にまっすぐ差し込みます。



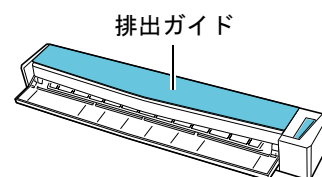
⇒ 名刺が ScanSnap に固定されるまで引き込まれます。



- ScanSnap 設定画面の「原稿」タブ→「原稿サイズを選択」の設定が「名刺」の場合は、名刺を給紙部の左端に突き当てながら差し込んでください。



- ScanSnap の排出ガイドを開けた状態で名刺を読み取ると、原稿づまりが発生して、名刺が傷付くことがあります。名刺は、排出ガイドを閉じた状態で読み取ってください。



6. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、名刺の読み取りを開始します。

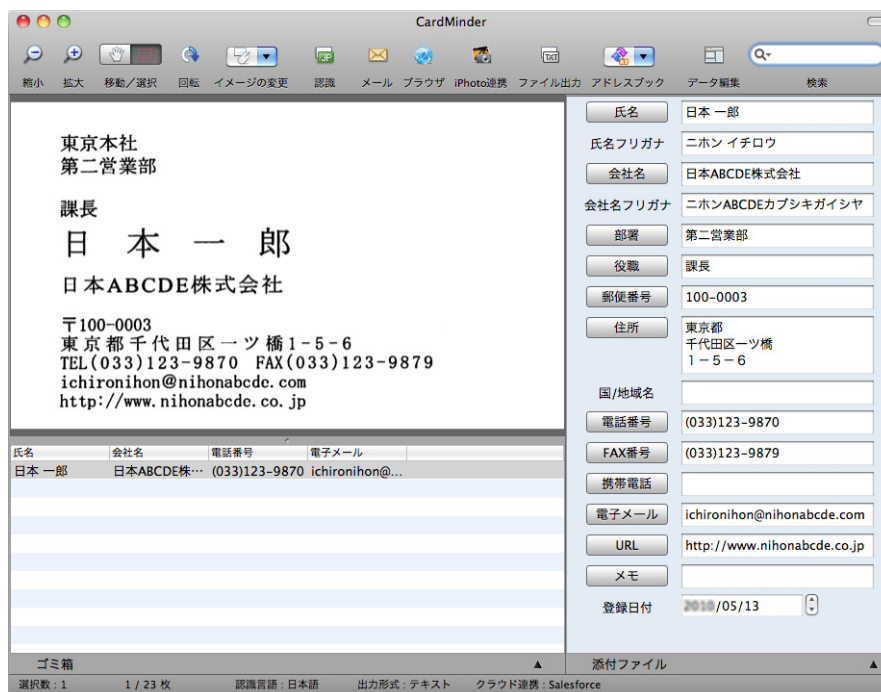


複数枚の名刺を読み取る場合は、続けて ScanSnap に名刺をセットしてください。名刺をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

7. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、名刺の読み取りを終了します。

⇒ CardMinder が起動され、「CardMinder」画面が表示されます。

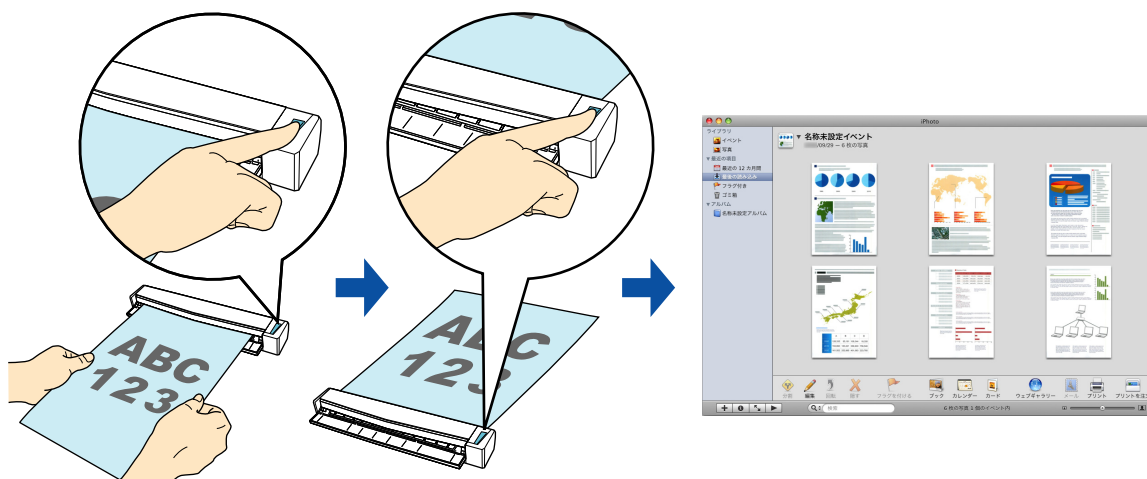
8. CardMinder に登録されたイメージデータを確認します。



CardMinder の機能や、使用方法についての詳細は、CardMinder ユーザーズガイドおよび CardMinder のヘルプを参照してください。

■ iPhoto に登録します

イメージデータを、iPhoto に登録する方法について説明します。



クイックメニューを使用する場合 / 使用しない場合の操作手順について説明します。それぞれ、以下を参照してください。

- クイックメニューを使用する場合 (→ [375 ページ](#))
- クイックメニューを使用しない場合 (→ [377 ページ](#))

<クイックメニューを使用する場合>



クイックメニューを使用する場合は、ScanSnap 設定画面の、「クイックメニューを使用する」チェックボックスにチェックが付いている必要があります。
クイックメニューを使用する場合の読み取り手順については、「クイックメニューを使用する場合」(310 ページ) を参照してください。

1. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「原稿のセット方法」(33 ページ) を参照してください。

2. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

3. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇒ クイックメニューが表示されます。

4. 「iPhoto」アイコンをクリックします。



- クイックメニュー表示中は、ScanSnap で原稿の読み取りを開始できません。iPhoto に連携してから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- クイックメニュー表示中は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などの操作を行わないでください。

⇒ 「iPhoto」画面が表示されます。

5. iPhoto に登録されたイメージデータを確認します。



イメージデータは、iPhoto に登録されるのと同時に、ScanSnap 設定画面の「保存先」タブ→「イメージの保存先」に設定されているフォルダーにも保存されます。不要な場合は、削除してください。

＜クイックメニューを使用しない場合＞



クイックメニューを使用しない場合は、ScanSnap 設定画面の、「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックが外れている必要があります。
クイックメニューを使用しない場合の読み取り手順については、「クイックメニューを使用しない場合」(315 ページ) を参照してください。

1. ScanSnap Manager のメニューから、「設定」を選択します。

ScanSnap Manager のメニューについては、「ScanSnap Manager のメニュー」(306 ページ) を参照してください。

⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

2. 「アプリ選択」タブの「アプリケーションの選択」で、「iPhoto」を選択します。



以下の方法でも、連携するアプリケーションを設定できます。

- ScanSnap 設定画面の「読み取り設定」ポップアップメニューから「iPhoto」を選択
- 読み取り設定メニューから「iPhoto」を選択

3. [適用] ボタンをクリックします。

4. 画面左上の [✕] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

5. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「[原稿のセット方法](#)」(33 ページ) を参照してください。

6. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

7. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇒「iPhoto」画面が表示されます。

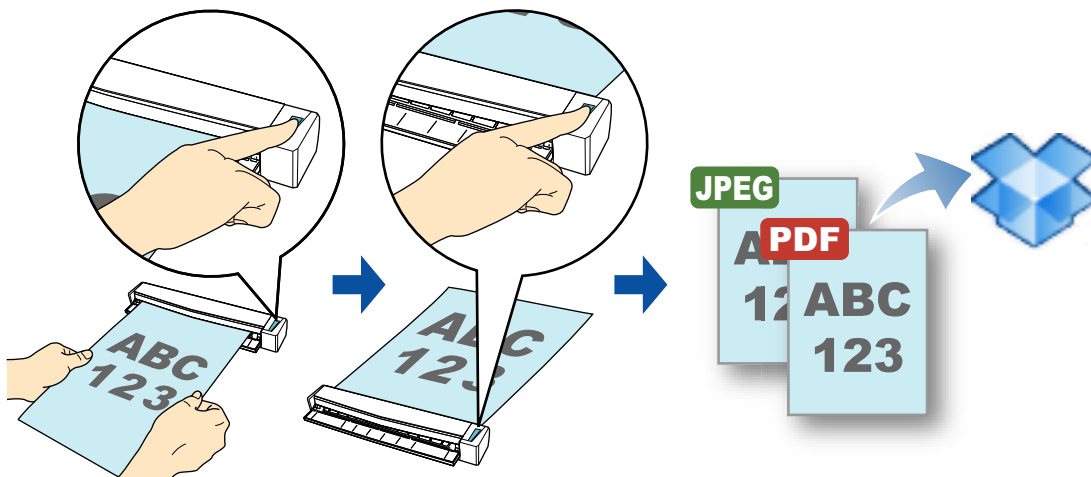
8. iPhoto に登録されたイメージデータを確認します。



イメージデータは、iPhoto に登録されるのと同時に、ScanSnap 設定画面の「保存先」タブ→「イメージの保存先」に設定されているフォルダーにも保存されます。不要な場合は、削除してください。

■ Dropbox フォルダーに保存します

イメージデータを PDF ファイルまたは JPEG ファイルとして、Dropbox フォルダーに保存する方法について説明します。



- Dropbox のアカウントを取得する必要があります。
- 本機能を使用するには、お使いのコンピュータに Dropbox for Mac 1.1.45 以降がインストールされている必要があります。



Dropbox for Mac をインストールしたあと、Dropbox に初めてログインしたときに、Dropbox フォルダーが作成されます。
Dropbox フォルダーは、Dropbox で使用する同期専用のフォルダーです。

クイックメニューを使用する場合 / 使用しない場合の操作手順について説明します。それぞれ、以下を参照してください。

- クイックメニューを使用する場合 (→ [380 ページ](#))
- クイックメニューを使用しない場合 (→ [383 ページ](#))

＜クイックメニューを使用する場合＞



クイックメニューを使用する場合は、ScanSnap 設定画面の、「クイックメニューを使用する」チェックボックスにチェックが付いている必要があります。
クイックメニューを使用する場合の読み取り手順については、「クイックメニューを使用する場合」(310 ページ) を参照してください。

1. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「原稿のセット方法」(33 ページ) を参照してください。

2. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

3. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇒ クイックメニューが表示されます。

4. 「Dropbox に保存」に関する設定を変更します（不要な場合は手順 5. に進んでください）。

1. 「Dropbox に保存」アイコンの下にある「設定」をクリックします。



⇒ 「Dropbox に保存 - 設定」画面が表示されます。

2. 設定を変更します。
「Dropbox に保存 - 設定」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



3. [OK] ボタンをクリックして、「Dropbox に保存 - 設定」画面を閉じます。

5. 「Dropbox に保存」アイコンをクリックします。



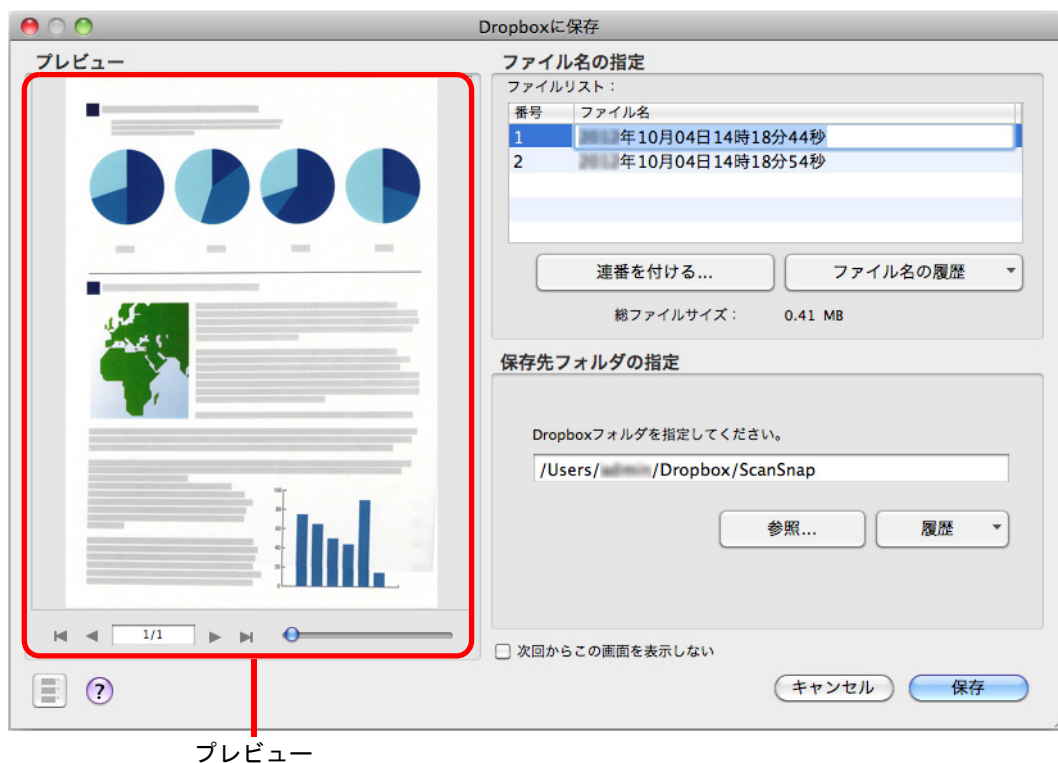
⇒ 「Dropbox に保存」画面が表示されます。

手順 4. で、「プレビュー画面を表示する」チェックボックスのチェックを外した場合は、イメージデータが直接 Dropbox フォルダーに保存されます。

6. プレビューで読み取り結果を確認します。

「Dropbox に保存」画面では、ファイル名を変更したり、Dropbox フォルダを指定したりできます。

「Dropbox に保存」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



ファイルの保存先に Dropbox フォルダ以外を指定した場合、保存されたファイルは Dropbox と同期の対象になりません。

7. [保存] ボタンをクリックします。

⇒ イメージデータが、Dropbox フォルダに保存されます。



- クイックメニューを表示してから「Dropbox に保存」画面を閉じるまでの間は、ScanSnap で原稿の読み取りを開始できません。「Dropbox に保存」画面を閉じてから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- クイックメニューを表示してから「Dropbox に保存」画面を閉じるまでの間は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などの操作を行わないでください。

<クイックメニューを使用しない場合>



クイックメニューを使用しない場合は、ScanSnap 設定画面の、「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックが外れている必要があります。
クイックメニューを使用しない場合の読み取り手順については、「クイックメニューを使用しない場合」(315 ページ) を参照してください。

1. ScanSnap Manager のメニューから、「設定」を選択します。

ScanSnap Manager のメニューについては、「ScanSnap Manager のメニュー」(306 ページ) を参照してください。

⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

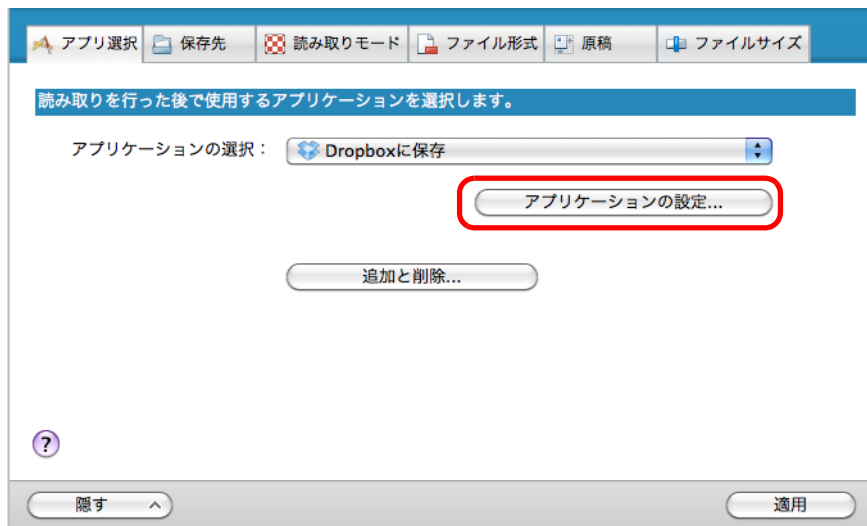
2. 「アプリ選択」タブの「アプリケーションの選択」で、「Dropboxに保存」を選択します。



この状態で読み取り設定を追加しておけば、次回から、「読み取り設定」ポップアップメニューまたは読み取り設定メニューで、連携するアプリケーションを設定できます。
読み取り設定の追加方法については、「読み取り設定の管理」(326 ページ) を参照してください。

3. 「Dropbox に保存」に関する設定を変更します（不要な場合は手順 4. に進んでください）。

1. [アプリケーションの設定] ボタンをクリックします。



⇒ 「Dropbox に保存 - 設定」画面が表示されます。

2. 設定を変更します。
「Dropbox に保存 - 設定」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



3. [OK] ボタンをクリックして、「Dropbox に保存 - 設定」画面を閉じます。

4. [適用] ボタンをクリックします。

5. 画面左上の [✕] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

6. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「[原稿のセット方法](#)」(33 ページ) を参照してください。

7. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

8. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

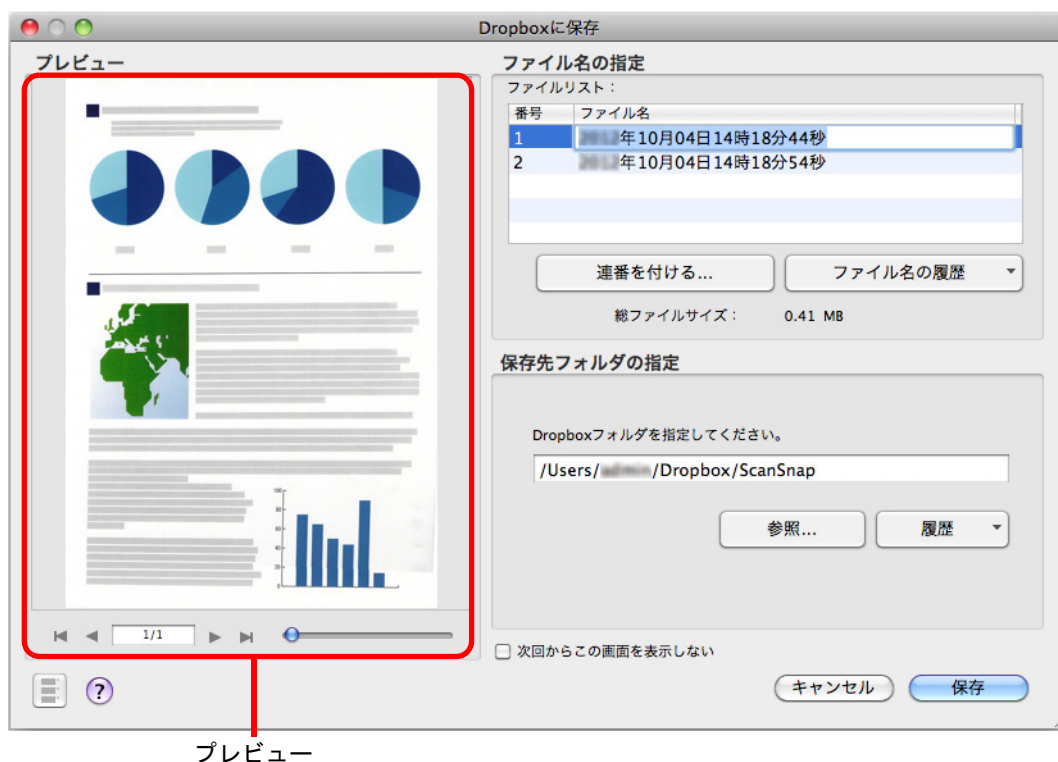
⇒「Dropbox に保存」画面が表示されます。

手順 3. で、「プレビュー画面を表示する」チェックボックスのチェックを外した場合は、イメージデータが直接 Dropbox フォルダに保存されます。

9. プレビューで読み取り結果を確認します。

「Dropbox に保存」画面では、ファイル名を変更したり、Dropbox フォルダを指定したりできます。

「Dropbox に保存」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



ファイルの保存先に Dropbox フォルダ以外を指定した場合、保存されたファイルは Dropbox と同期の対象になりません。

10. [保存] ボタンをクリックします。

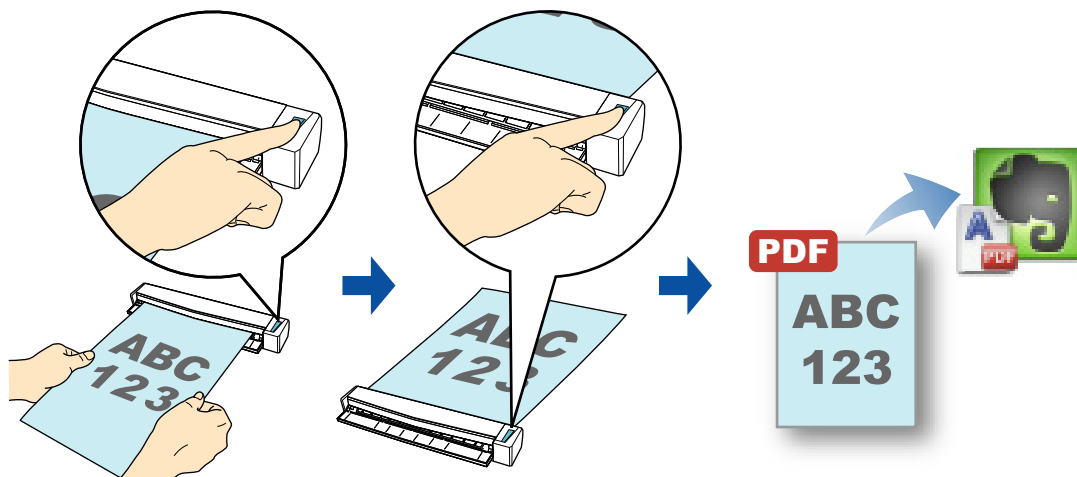
⇒イメージデータが、Dropbox フォルダに保存されます。



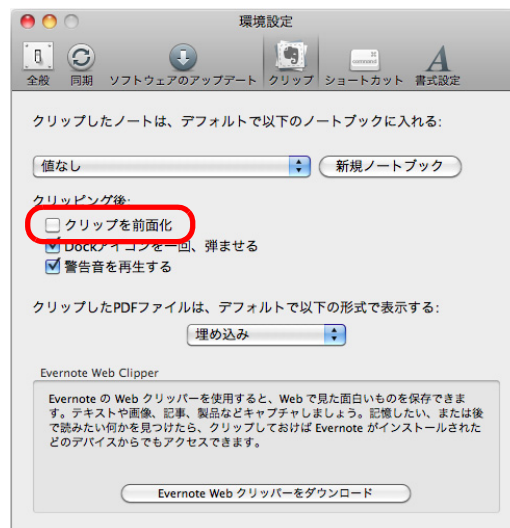
- 「Dropbox に保存」画面表示中は、ScanSnap で原稿の読み取りを開始できません。「Dropbox に保存」画面を閉じてから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- 「Dropbox に保存」画面表示中は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などの操作を行わないでください。

■ 活字原稿を Evernote に保存します

イメージデータを PDF ファイルとして、Evernote に保存する方法について説明します。検索可能な PDF ファイルに変換してから Evernote に保存すると、Evernote で文書が検索できます。



- Evernote のアカウントを作成（無料または有償）する必要があります。
- ファイルを Evernote に保存する場合は、Evernote for Mac にノートブックを作成しておく必要があります。
- 連続して原稿を読み取ると、たくさんのノートが画面上に表示されるため、事前に Evernote の環境設定で、ノートを表示する設定を無効にしてください。右の画面は、Evernote for Mac Version 3.3.0 の環境設定画面です。この画面の、「クリップを前面化」チェックボックスのチェックを外してください。バージョンによって、設定する画面および項目名が異なる場合があります。



クイックメニューを使用する場合 / 使用しない場合の操作手順について説明します。それぞれ、以下を参照してください。

- クイックメニューを使用する場合（→ [387 ページ](#)）
- クイックメニューを使用しない場合（→ [390 ページ](#)）

<クイックメニューを使用する場合>



クイックメニューを使用する場合は、ScanSnap 設定画面の、「クイックメニューを使用する」チェックボックスにチェックが付いている必要があります。
クイックメニューを使用する場合の読み取り手順については、「クイックメニューを使用する場合」(310 ページ) を参照してください。

1. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「原稿のセット方法」(33 ページ) を参照してください。

2. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

3. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇒ クイックメニューが表示されます。

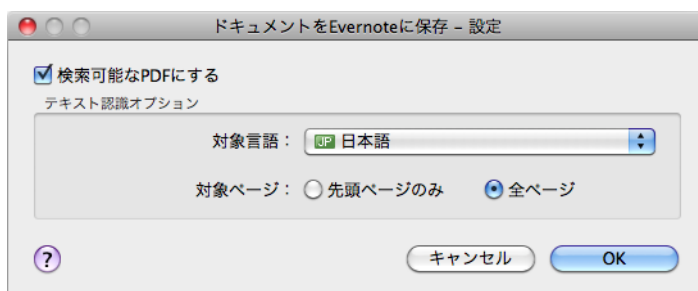
4. 「ドキュメントを Evernote に保存」に関する設定を変更します (不要な場合は手順 5. に進んでください)。

1. 「ドキュメントを Evernote に保存」アイコンの下にある「設定」をクリックします。



⇒ 「ドキュメントを Evernote に保存 - 設定」画面が表示されます。

2. 設定を変更します。
「ドキュメントを Evernote に保存 - 設定」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



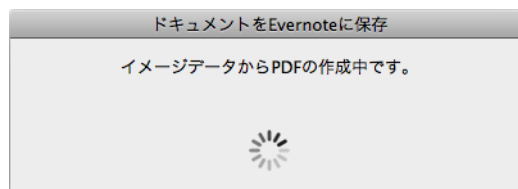
3. [OK] ボタンをクリックして、「ドキュメントを Evernote に保存 - 設定」画面を閉じます。

5. 「ドキュメントを Evernote に保存」アイコンをクリックします。

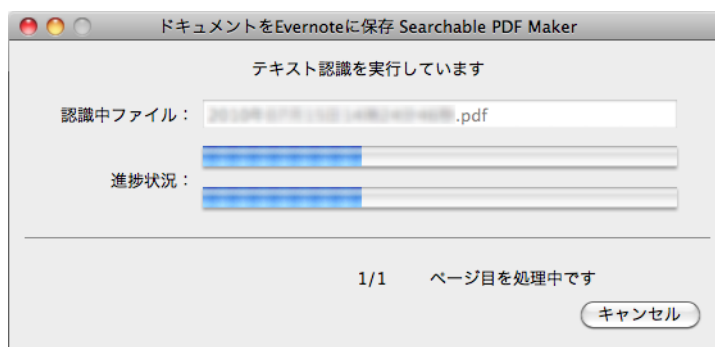



- クイックメニュー表示中は、ScanSnap で原稿の読み取りを開始できません。Evernote に PDF ファイルを保存してから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- クイックメニュー表示中は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などの操作を行わないでください。

- ⇒ ScanSnap 設定画面の「ファイル形式」タブ→「ファイル形式の選択」の設定が「JPEG(*.jpg)」の場合は、JPEG ファイルから PDF ファイルが作成されます。JPEG ファイル 1 つにつき、1 つの PDF ファイルが作成されます。PDF ファイルの作成中は、以下の画面が表示されます。




⇒ 手順 4. で「検索可能な PDF にする」チェックボックスにチェックを付けた場合は、「テキスト認識オプション」の設定に従って、テキスト認識されます。
 テキスト認識中は、以下の画面が表示されます。



 ScanSnap 設定画面の「ファイル形式」タブの設定によって、すでにテキスト認識されている場合は、テキスト認識されていないページがあるときにだけ、すでにテキスト認識されているページも含めて、テキスト認識されます。

⇒ Evernote for Mac が起動され、PDF ファイルが Evernote に保存されます。

 ファイルを Evernote に保存したあとも、ScanSnap 設定画面の「保存先」タブ→「イメージの保存先」に設定されているフォルダーに、イメージデータを保存したファイルが残ります。不要な場合は、削除してください。

<クイックメニューを使用しない場合>



クイックメニューを使用しない場合は、ScanSnap 設定画面の、「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックが外れている必要があります。
クイックメニューを使用しない場合の読み取り手順については、「クイックメニューを使用しない場合」(315 ページ) を参照してください。

1. 右クリックメニューから、「設定」を選択します。

右クリックメニューについては、「ScanSnap Manager のメニュー」(306 ページ) を参照してください。

⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

2. 「アプリ選択」タブの「アプリケーションの選択」で、「ドキュメントを Evernote に保存」を選択します。

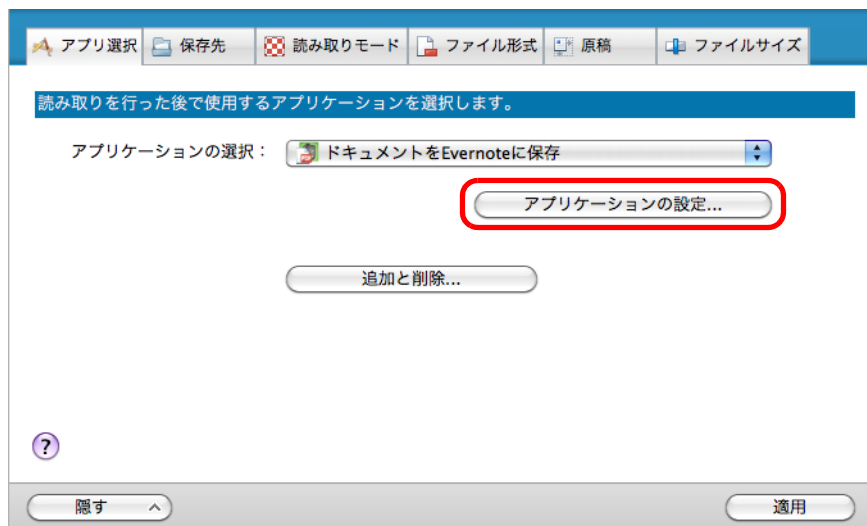


以下の方法でも、連携するアプリケーションを設定できます。

- ScanSnap 設定画面の「読み取り設定」ポップアップメニューから「ドキュメントを Evernote に保存」を選択
- 読み取り設定メニューから「ドキュメントを Evernote に保存」を選択

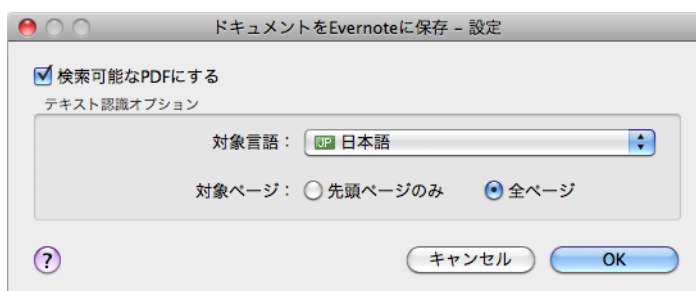
3. 「ドキュメントを Evernote に保存」に関する設定を変更します（不要な場合は手順 4. に進んでください）。

1. [アプリケーションの設定] ボタンをクリックします。



⇒ 「ドキュメントを Evernote に保存 - 設定」画面が表示されます。

2. 設定を変更します。
「ドキュメントを Evernote に保存 - 設定」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



3. [OK] ボタンをクリックして、「ドキュメントを Evernote に保存 - 設定」画面を閉じます。

4. [適用] ボタンをクリックします。

5. 画面左上の [✕] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

6. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「[原稿のセット方法](#)」（33 ページ）を参照してください。

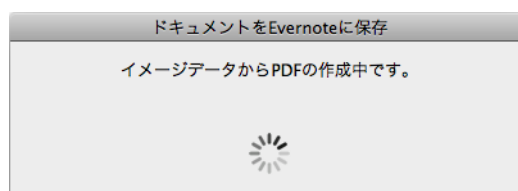
7. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



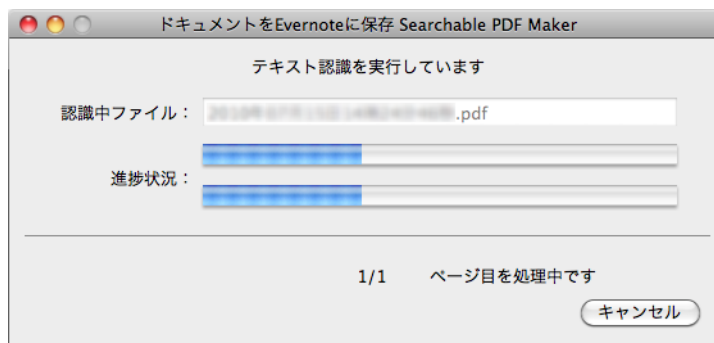
複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

8. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

- ⇒ ScanSnap 設定画面の「ファイル形式」タブ→「ファイル形式の選択」の設定が「JPEG(*.jpg)」の場合は、JPEG ファイルから PDF ファイルが作成されます。JPEG ファイル 1 つにつき、1 つの PDF ファイルが作成されます。PDF ファイルの作成中は、以下の画面が表示されます。



- ⇒ 手順 3. で「検索可能な PDF にする」チェックボックスにチェックを付けた場合は、「テキスト認識オプション」の設定に従って、テキスト認識されます。テキスト認識中は、以下の画面が表示されます。



ScanSnap 設定画面の「ファイル形式」タブの設定によって、すでにテキスト認識されている場合は、テキスト認識されていないページがあるときにだけ、すでにテキスト認識されているページも含めて、テキスト認識されます。

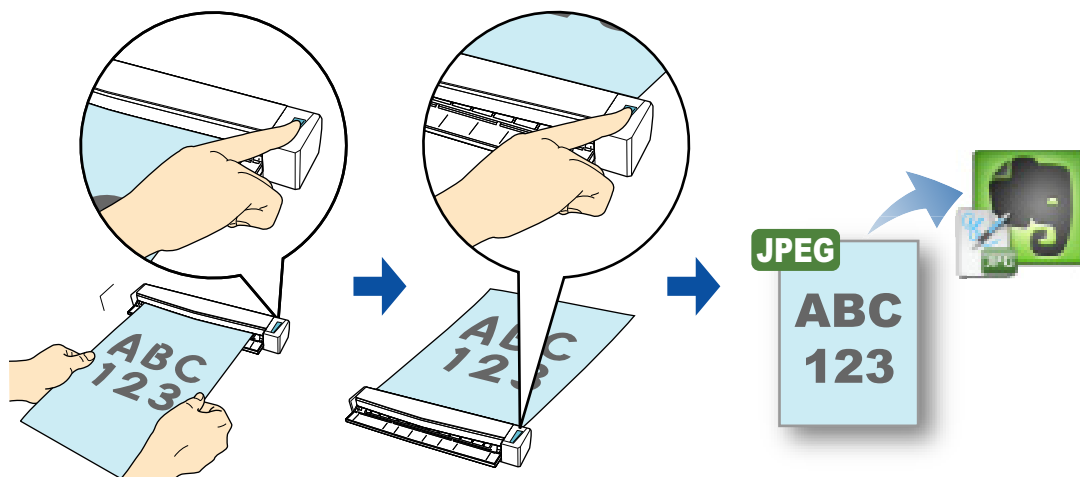
- ⇒ Evernote for Mac が起動され、PDF ファイルが Evernote に保存されます。



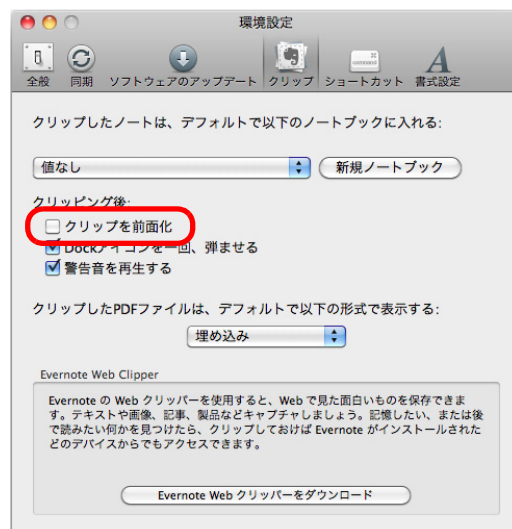
ファイルを Evernote に保存したあとも、ScanSnap 設定画面の「保存先」タブ→「イメージの保存先」に設定されているフォルダーに、イメージデータを保存したファイルが残ります。不要な場合は、削除してください。

■ 手書き文字を含む原稿を Evernote に保存します

イメージデータを JPEG ファイルとして、Evernote に保存する方法について説明します。JPEG ファイルを Evernote に保存すると、手書き文字を含むすべての文字情報が Evernote 上でテキスト認識され、Evernote で文書が検索できます。



- Evernote のアカウントを作成（無料または有償）する必要があります。
- ファイルを Evernote に保存する場合は、Evernote for Mac にノートブックを作成しておく必要があります。
- 連続して原稿を読み取ると、たくさんのノートが画面上に表示されるため、事前に Evernote の環境設定で、ノートを表示する設定を無効にしてください。右の画面は、Evernote for Mac Version 3.3.0 の環境設定画面です。この画面の、「クリップを前面化」チェックボックスのチェックを外してください。バージョンによって、設定する画面および項目名が異なる場合があります。



クイックメニューを使用する場合 / 使用しない場合の操作手順について説明します。それぞれ、以下を参照してください。

- クイックメニューを使用する場合（→ [394 ページ](#)）
- クイックメニューを使用しない場合（→ [396 ページ](#)）

<クイックメニューを使用する場合>



クイックメニューを使用する場合は、ScanSnap 設定画面の、「クイックメニューを使用する」チェックボックスにチェックが付いている必要があります。
クイックメニューを使用する場合の読み取り手順については、「クイックメニューを使用する場合」(310 ページ) を参照してください。

1. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「原稿のセット方法」(33 ページ) を参照してください。

2. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。

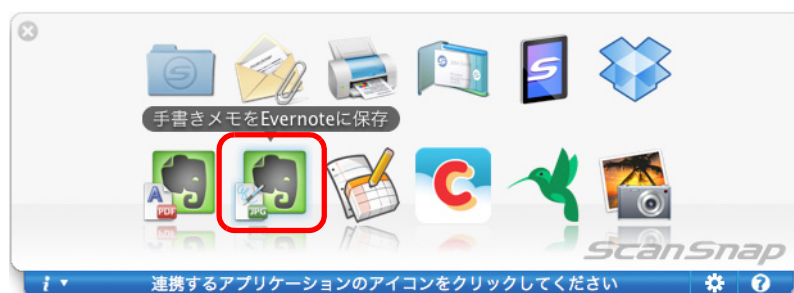


複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

3. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

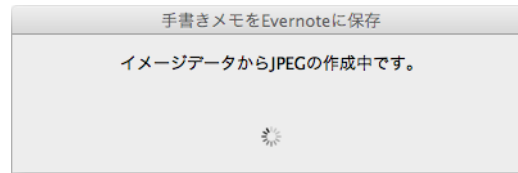
⇒ クイックメニューが表示されます。

4. 「手書きメモを Evernote に保存」アイコンをクリックします。



- クイックメニュー表示中は、ScanSnap で原稿の読み取りを開始できません。Evernote に JPEG ファイルを保存してから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- クイックメニュー表示中は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などの操作を行わないでください。

⇒ ScanSnap 設定画面の「ファイル形式」タブ→「ファイル形式の選択」の設定が「PDF(*.pdf)」の場合は、PDF ファイルから JPEG ファイルが作成されます。PDF ファイル 1 ページにつき、1 つの JPEG ファイルが作成されます。JPEG ファイルの作成中は、以下の画面が表示されます。



⇒ Evernote for Mac が起動され、JPEG ファイルが Evernote に保存されます。



- ScanSnap 設定画面の「ファイル形式」タブ→「ファイル形式の選択」の設定が「PDF(*.pdf)」の場合、Evernote に保存されるファイル名には、自動的に 4 桁の連番が追加されます。
例：ファイル名が「ScanSnap」の場合
ScanSnap_0001、ScanSnap_0002、ScanSnap_0003…
- ファイルを Evernote に保存したあとも、ScanSnap 設定画面の「保存先」タブ→「イメージの保存先」に設定されているフォルダーに、イメージデータを保存したファイルが残ります。不要な場合は、削除してください。

＜クイックメニューを使用しない場合＞



クイックメニューを使用しない場合は、ScanSnap 設定画面の、「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックが外れている必要があります。
クイックメニューを使用しない場合の読み取り手順については、「クイックメニューを使用しない場合」(315 ページ) を参照してください。

1. 右クリックメニューから、「設定」を選択します。

右クリックメニューについては、「ScanSnap Manager のメニュー」(306 ページ) を参照してください。

⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

2. 「アプリ選択」タブの「アプリケーションの選択」で、「手書きメモを Evernote に保存」を選択します。



以下の方法でも、連携するアプリケーションを設定できます。

- ScanSnap 設定画面の「読み取り設定」ポップアップメニューから「手書きメモを Evernote に保存」を選択
- 読み取り設定メニューから「手書きメモを Evernote に保存」を選択

3. [適用] ボタンをクリックします。

4. 画面左上の [×] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

5. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「[原稿のセット方法](#)」(33 ページ) を参照してください。

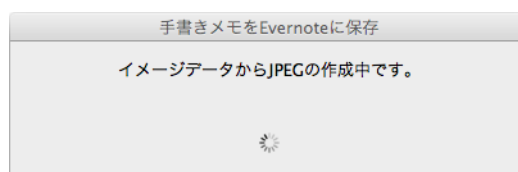
6. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

7. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇒ ScanSnap 設定画面の「ファイル形式」タブ→「ファイル形式の選択」の設定が「PDF(*.pdf)」の場合は、PDF ファイルから JPEG ファイルが作成されます。PDF ファイル 1 ページにつき、1 つの JPEG ファイルが作成されます。JPEG ファイルの作成中は、以下の画面が表示されます。



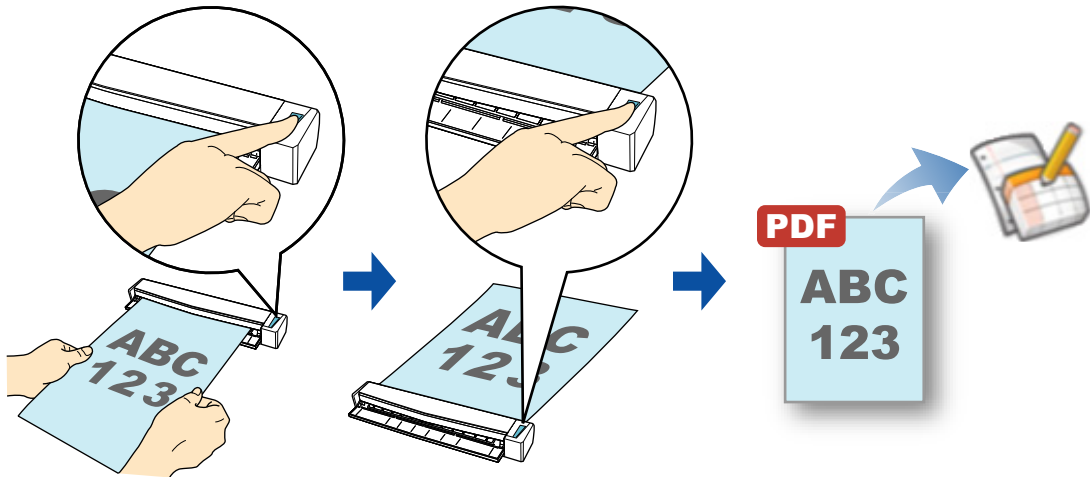
⇒ Evernote for Mac が起動され、JPEG ファイルが Evernote に保存されます。



- ScanSnap 設定画面の「ファイル形式」タブ→「ファイル形式の選択」の設定が「PDF(*.pdf)」の場合、Evernote に保存されるファイル名には、自動的に 4 桁の連番が追加されます。
例：ファイル名が「ScanSnap」の場合
ScanSnap_0001、ScanSnap_0002、ScanSnap_0003...
- ファイルを Evernote に保存したあとも、ScanSnap 設定画面の「保存先」タブ→「イメージの保存先」に設定されているフォルダーに、イメージデータを保存したファイルが残ります。不要な場合は、削除してください。

■ Google ドキュメントに保存します

イメージデータを PDF ファイルとして、Google ドキュメントに保存する方法について説明します。



Google のアカウントを作成（無料）する必要があります。

クイックメニューを使用する場合 / 使用しない場合の操作手順について説明します。それぞれ、以下を参照してください。

- クイックメニューを使用する場合（→ [399 ページ](#)）
- クイックメニューを使用しない場合（→ [403 ページ](#)）

＜クイックメニューを使用する場合＞



クイックメニューを使用する場合は、ScanSnap 設定画面の、「クイックメニューを使用する」チェックボックスにチェックが付いている必要があります。
クイックメニューを使用する場合の読み取り手順については、「[クイックメニューを使用する場合](#)」(310 ページ) を参照してください。

1. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「[原稿のセット方法](#)」(33 ページ) を参照してください。

2. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

3. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇒ クイックメニューが表示されます。

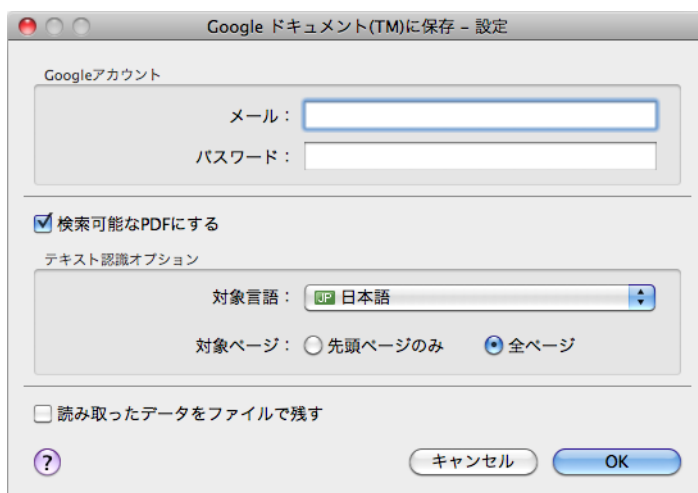
4. 「Google ドキュメント (TM) に保存」に関する設定を変更します (不要な場合は手順 5. に進んでください)。

1. 「Google ドキュメント (TM) に保存」アイコンの下にある「設定」をクリックします。



⇒ 「Google ドキュメント (TM) に保存 - 設定」画面が表示されます。

- 設定を変更します。
「Google ドキュメント (TM) に保存 - 設定」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



コンピュータを共有している場合、「メール」および「パスワード」を設定すると、第三者が自動的に Google ドキュメントにログインできるようになります。そのため、「メール」だけを設定して、「パスワード」はログイン時に毎回入力する運用を推奨します。

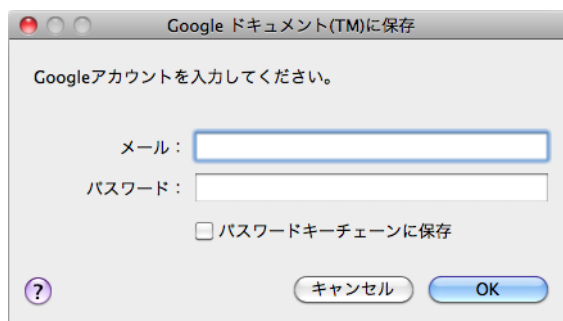
- [OK] ボタンをクリックして、「Google ドキュメント (TM) に保存 - 設定」画面を閉じます。

5. 「Google ドキュメント (TM) に保存」アイコンをクリックします。



- クイックメニュー表示中は、ScanSnap で原稿の読み取りを開始できません。Google ドキュメントに PDF ファイルを保存してから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- クイックメニュー表示中は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などの操作を行わないでください。

⇒ 手順4.の「Google ドキュメント(TM)に保存-設定」画面で Google アカウントを指定しなかった場合は、「Google ドキュメント(TM)に保存」画面が表示されます。「メール」および「パスワード」を入力して [OK] ボタンをクリックすると、処理が続行されます。



- コンピュータを共有している場合、「パスワードキーチェーンに保存」チェックボックスにチェックを付けると、第三者が自動的に Google ドキュメントにログインできるようになります。そのため、「パスワードキーチェーンに保存」チェックボックスにチェックを付けないでください。
- Google ドキュメントに保存は、インターネット接続時に認証が必要なプロキシ環境下では使用できません。

⇒ ScanSnap 設定画面の「ファイル形式」タブ→「ファイル形式の選択」の設定が「JPEG(*.jpg)」の場合は、JPEG ファイルから PDF ファイルが作成されます。JPEG ファイル1 つにつき、1 つの PDF ファイルが作成されます。PDF ファイルの作成中は、以下の画面が表示されます。



⇒ 手順 4. の「Google ドキュメント (TM) に保存 - 設定」画面で「検索可能な PDF にする」チェックボックスにチェックを付けた場合は、「テキスト認識オプション」の設定に従って、テキスト認識されます。

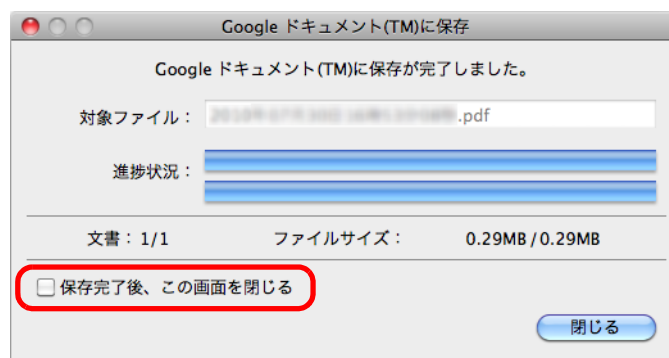
テキスト認識中は、以下の画面が表示されます。



ScanSnap 設定画面の「ファイル形式」タブの設定によって、すでにテキスト認識されている場合は、テキスト認識されていないページがあるときにだけ、すでにテキスト認識されているページも含めて、テキスト認識されます。

⇒ Google ドキュメントに PDF ファイルの保存が開始されます。

保存が完了したら、[閉じる] ボタンをクリックして、「Google ドキュメント (TM) に保存」画面を閉じてください。



「Google ドキュメント (TM) に保存」画面は、「保存完了後、この画面を閉じる」チェックボックスにチェックを付けると、次の原稿の読み取りから、Google ドキュメントに PDF ファイルの保存が完了すると自動的に閉じられます。



PDF ファイルの保存完了後、Google ドキュメントのサイトは起動されません。保存した PDF ファイルを確認する場合は、Web ブラウザを起動し Google ドキュメントにログインして確認してください。

<クイックメニューを使用しない場合>



クイックメニューを使用しない場合は、ScanSnap 設定画面の、「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックが外れている必要があります。
クイックメニューを使用しない場合の読み取り手順については、「クイックメニューを使用しない場合」(315 ページ) を参照してください。

1. 右クリックメニューから、「設定」を選択します。

右クリックメニューについては、「ScanSnap Manager のメニュー」(306 ページ) を参照してください。

⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

2. 「アプリ選択」タブの「アプリケーションの選択」で、「Google ドキュメント (TM) に保存」を選択します。

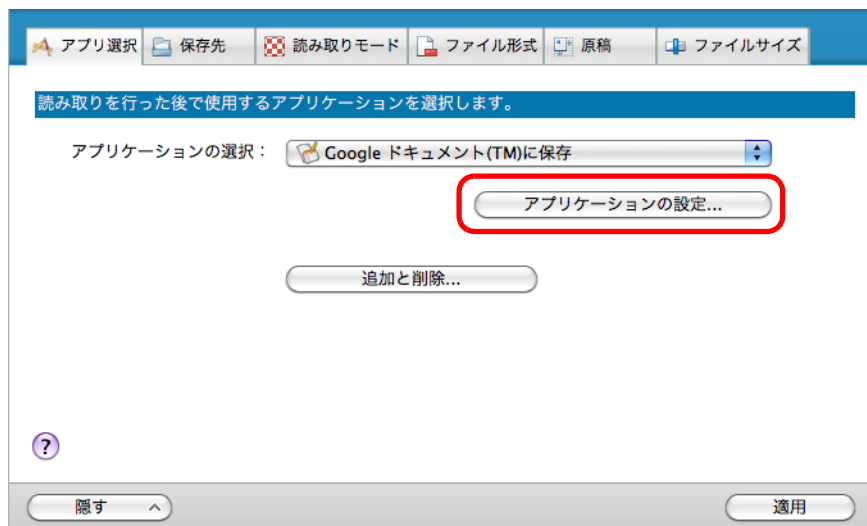


以下の方法でも、連携するアプリケーションを設定できます。

- ScanSnap 設定画面の「読み取り設定」ポップアップメニューから「Google ドキュメント (TM) に保存」を選択
- 読み取り設定メニューから「Google ドキュメント (TM) に保存」を選択

3. 「Google ドキュメント (TM) に保存」に関する設定を変更します (不要な場合は手順 4. に進んでください)。

1. [アプリケーションの設定] ボタンをクリックします。



⇒ 「Google ドキュメント (TM) に保存 - 設定」画面が表示されます。

2. 設定を変更します。
「Google ドキュメント (TM) に保存 - 設定」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



コンピュータを共用している場合、「メール」および「パスワード」を設定すると、第三者が自動的に Google ドキュメントにログインできるようになります。そのため、「メール」だけを設定して、「パスワード」はログイン時に毎回入力する運用を推奨します。

3. [OK] ボタンをクリックして、「Google ドキュメント (TM) に保存 - 設定」画面を閉じます。

4. [適用] ボタンをクリックします。

5. 画面左上の [] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

6. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「[原稿のセット方法](#)」(33 ページ) を参照してください。

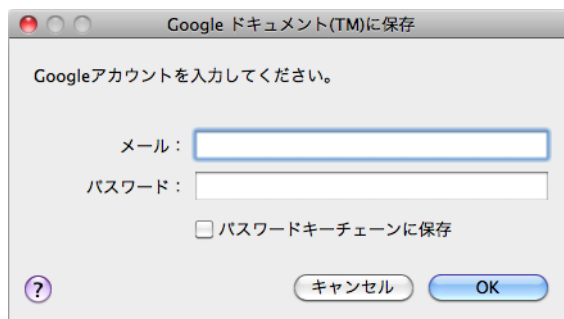
7. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

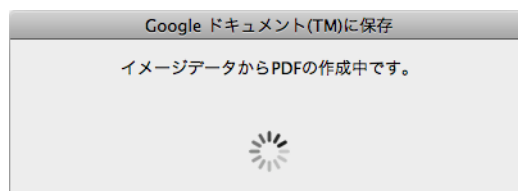
8. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇒ 手順 3. の「Google ドキュメント (TM) に保存 - 設定」画面で Google アカウントを指定しなかった場合は、「Google ドキュメント (TM) に保存」画面が表示されます。「メール」および「パスワード」を入力して [OK] ボタンをクリックすると、処理が続行されます。



- コンピュータを共用している場合、「パスワードキーチェーンに保存」チェックボックスにチェックを付けると、第三者が自動的に Google ドキュメントにログインできるようになります。そのため、「パスワードキーチェーンに保存」チェックボックスにチェックを付けないでください。
- Google ドキュメントに保存は、インターネット接続時に認証が必要なプロキシ環境下では使用できません。

- ⇒ ScanSnap 設定画面の「ファイル形式」タブ→「ファイル形式の選択」の設定が「JPEG(*.jpg)」の場合は、JPEG ファイルから PDF ファイルが作成されます。JPEG ファイル 1 つにつき、1 つの PDF ファイルが作成されます。PDF ファイルの作成中は、以下の画面が表示されます。

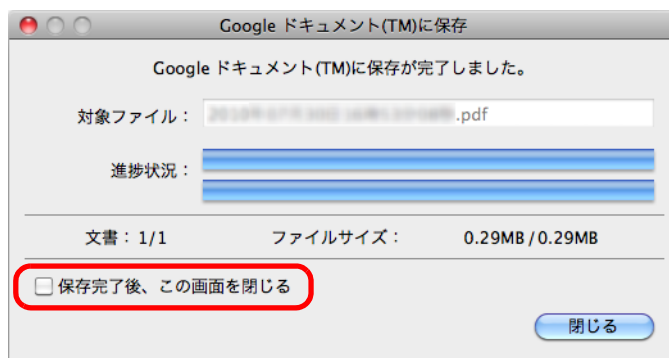


- ⇒ 手順 3. の「Google ドキュメント (TM) に保存 - 設定」画面で「検索可能な PDF にする」チェックボックスにチェックを付けた場合は、「テキスト認識オプション」の設定に従って、テキスト認識されます。テキスト認識中は、以下の画面が表示されます。



ScanSnap 設定画面の「ファイル形式」タブの設定によって、すでにテキスト認識されている場合は、テキスト認識されていないページがあるときにだけ、すでにテキスト認識されているページも含めて、テキスト認識されます。

- ⇒ Google ドキュメントに PDF ファイルの保存が開始されます。
 保存が完了したら、[閉じる] ボタンをクリックして、「Google ドキュメント (TM) に保存」画面を閉じてください。



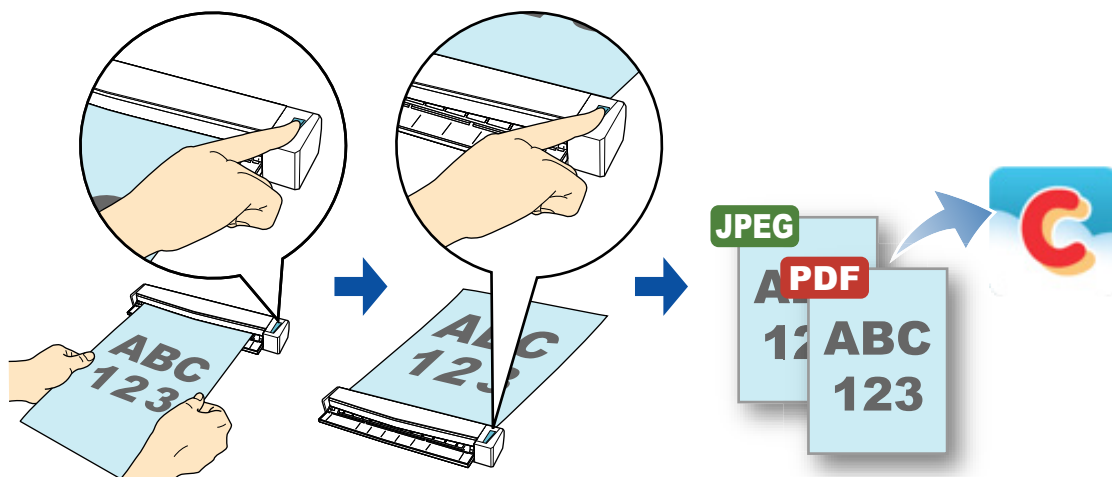
「Google ドキュメント (TM) に保存」画面は、「保存完了後、この画面を閉じる」チェックボックスにチェックを付けると、次の原稿の読み取りから、Google ドキュメントに PDF ファイルの保存が完了すると自動的に閉じられます。



PDF ファイルの保存完了後、Google ドキュメントのサイトは起動されません。保存した PDF ファイルを確認する場合は、Web ブラウザを起動し Google ドキュメントにログインして確認してください。

■ Salesforce Chatter に投稿します

イメージデータを PDF ファイルまたは JPEG ファイルとして、Salesforce Chatter に投稿する方法について説明します。



- Salesforce CRM のライセンス契約が別途必要です。
- 連携可能な Salesforce のエディションは以下のとおりです。
 - Unlimited
 - Enterprise

クイックメニューを使用する場合 / 使用しない場合の操作手順について説明します。それぞれ、以下を参照してください。

- クイックメニューを使用する場合 (→ [409 ページ](#))
- クイックメニューを使用しない場合 (→ [414 ページ](#))

<クイックメニューを使用する場合>



クイックメニューを使用する場合は、ScanSnap 設定画面の、「クイックメニューを使用する」チェックボックスにチェックが付いている必要があります。
クイックメニューを使用する場合の読み取り手順については、「クイックメニューを使用する場合」(310 ページ) を参照してください。

1. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「原稿のセット方法」(33 ページ) を参照してください。

2. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

3. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇒ クイックメニューが表示されます。

4. 「Salesforce Chatter に投稿」に関する設定を変更します（不要な場合は手順 5. に進んでください）。

1. 「Salesforce Chatter に投稿」アイコンの下にある「設定」をクリックします。



⇒ 「Salesforce Chatter に投稿 - 設定」画面が表示されます。

- 設定を変更します。
「Salesforce Chatter に投稿 - 設定」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



コンピュータを共用している場合、「ユーザ名」、「パスワード」、および「セキュリティトークン」を設定すると、第三者が自動的に Salesforce にログインできるようになります。
そのため、「ユーザ名」および「セキュリティトークン」だけを設定して、「パスワード」はログイン時に毎回入力する運用を推奨します。

- [OK] ボタンをクリックして、「Salesforce Chatter に投稿 - 設定」画面を閉じます。

5. 「Salesforce Chatter に投稿」アイコンをクリックします。



⇒ 手順 4. の「Salesforce Chatter に投稿 - 設定」画面で Salesforce アカウントを指定しなかった場合は、「Salesforce Chatter に投稿 - ログイン」画面が表示されます。「ユーザ名」および「パスワード」を入力して [OK] ボタンをクリックすると、処理が続行されます。「セキュリティトークン」は、必要に応じて入力してください。

The screenshot shows a macOS-style dialog box titled "Salesforce Chatter に投稿 - ログイン". The main text says "アカウントを入力してください。" (Please enter your account). Below this are three text input fields: "ユーザ名:" (Username), "パスワード:" (Password), and "セキュリティトークン:" (Security Token). Under the password field is a checkbox labeled "パスワードキーチェーンに保存" (Save to Password Keychain). At the bottom left is a help icon (a question mark in a circle), and at the bottom right are "キャンセル" (Cancel) and "OK" buttons.



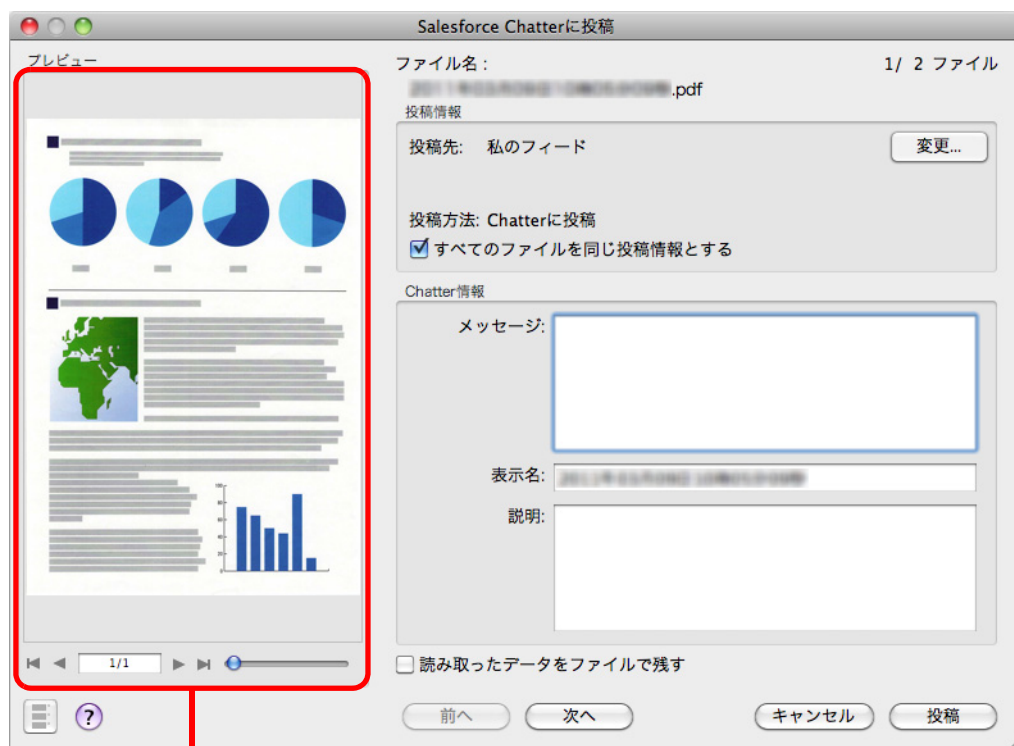
- コンピュータを共用している場合、「パスワードキーチェーンに保存」チェックボックスにチェックを付けると、第三者が自動的に Salesforce にログインできるようになります。そのため、「パスワードキーチェーンに保存」チェックボックスにチェックを付けないでください。
- Salesforce Chatter に投稿は、インターネット接続時に認証が必要なプロキシ環境下では使用できません。

⇒ 「Salesforce Chatter に投稿」画面が表示されます。

6. プレビューで読み取り結果を確認します。

「Salesforce Chatter に投稿」画面では、イメージデータの投稿先 / 投稿方法、投稿するメッセージ、Salesforce Chatter で表示されるイメージデータのファイル名、投稿するイメージデータの説明、および読み取り条件の「イメージの保存先」にファイルを残すかどうかを設定できます。

「Salesforce Chatter に投稿」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。

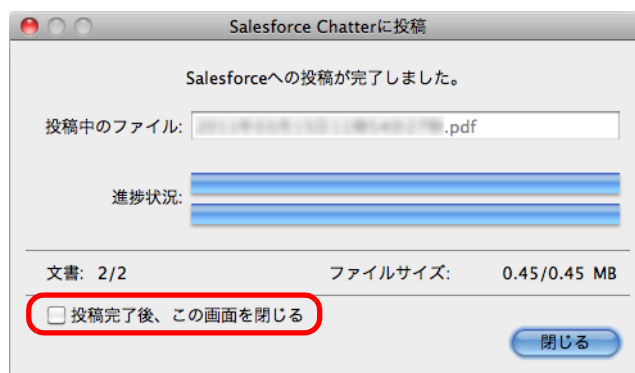


プレビュー

7. [投稿] ボタンをクリックします。

⇒ Salesforce Chatter にイメージデータの投稿が開始されます。

イメージデータの投稿が完了したら、[閉じる] ボタンをクリックして、「Salesforce Chatter に投稿」画面を閉じてください。



「Salesforce Chatter に投稿」画面は、「投稿完了後、この画面を閉じる」チェックボックスにチェックを付けると、次の原稿の読み取りから、Salesforce Chatter にイメージデータの投稿が完了すると自動的に閉じられます。



- クイックメニューを表示してから「Salesforce Chatter に投稿」画面を閉じるまでの間は、ScanSnap で原稿の読み取りを開始できません。「Salesforce Chatter に投稿」画面を閉じてから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- クイックメニュー表示中は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などの操作を行わないでください。



イメージデータの投稿完了後、Salesforce のサイトは起動されません。保存したイメージデータを確認する場合は、Web ブラウザを起動し Salesforce にログインして確認してください。

<クイックメニューを使用しない場合>



クイックメニューを使用しない場合は、ScanSnap 設定画面の、「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックが外れている必要があります。
クイックメニューを使用しない場合の読み取り手順については、「クイックメニューを使用しない場合」(315 ページ) を参照してください。

1. ScanSnap Manager のメニューから、「設定」を選択します。

ScanSnap Manager のメニューについては、「ScanSnap Manager のメニュー」(306 ページ) を参照してください。

⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

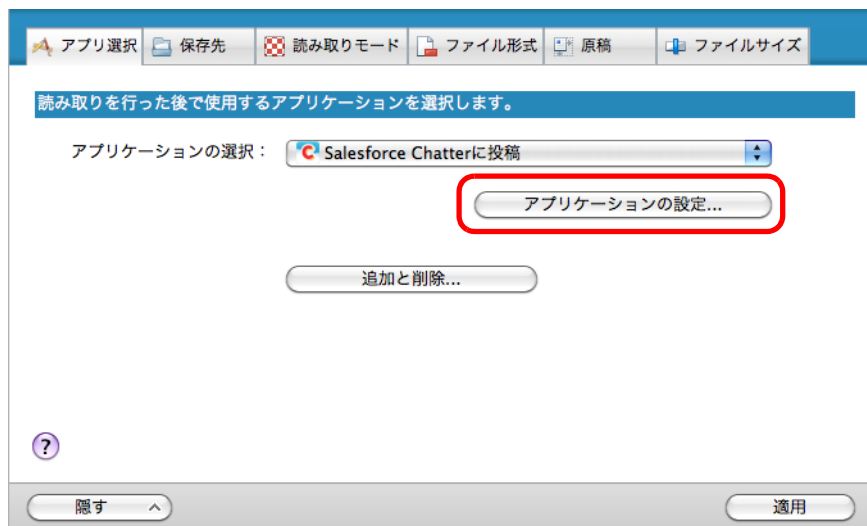
2. 「アプリ選択」タブの「アプリケーションの選択」で、「Salesforce Chatter に投稿」を選択します。



この状態で読み取り設定を追加しておけば、次回から、「読み取り設定」ポップアップメニューまたは読み取り設定メニューで、連携するアプリケーションを設定できます。
読み取り設定の追加方法については、「読み取り設定の管理」(326 ページ) を参照してください。

3. 「Salesforce Chatter に投稿」に関する設定を変更します（不要な場合は手順 4. に進んでください）。

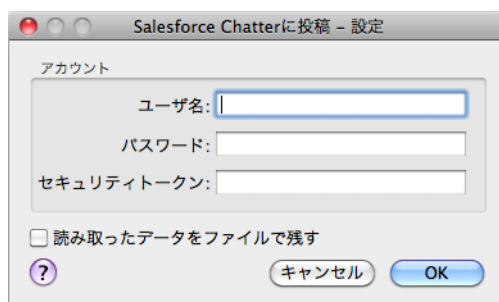
1. [アプリケーションの設定] ボタンをクリックします。



⇒ 「Salesforce Chatter に投稿 - 設定」画面が表示されます。

2. 設定を変更します。

「Salesforce Chatter に投稿 - 設定」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



コンピュータを共用している場合、「ユーザ名」、「パスワード」、および「セキュリティトークン」を設定すると、第三者が自動的に Salesforce にログインできるようになります。
そのため、「ユーザ名」および「セキュリティトークン」だけを設定して、「パスワード」はログイン時に毎回入力する運用を推奨します。

3. [OK] ボタンをクリックして、「Salesforce Chatter に投稿 - 設定」画面を閉じます。

4. [適用] ボタンをクリックします。

5. 画面左上の [X] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

6. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「[原稿のセット方法](#)」(33 ページ) を参照してください。

7. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

8. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇒ 手順 3. の「Salesforce Chatter に投稿に保存 - 設定」画面で Salesforce アカウントを指定しなかった場合は、「Salesforce Chatter に投稿 - ログイン」画面が表示されます。「ユーザ名」および「パスワード」を入力して [OK] ボタンをクリックすると、処理が続行されます。「セキュリティトークン」は、必要に応じて入力してください。



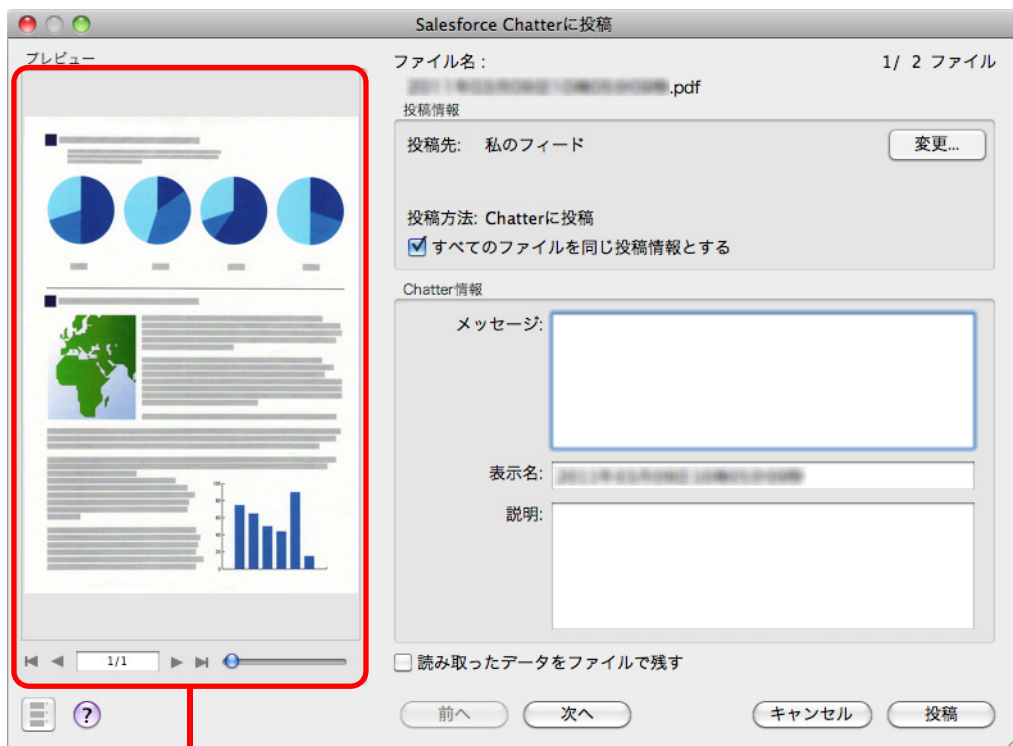
- コンピュータを共有している場合、「パスワードキーチェーンに保存」チェックボックスにチェックを付けると、第三者が自動的に Salesforce にログインできるようになります。そのため、「パスワードキーチェーンに保存」チェックボックスにチェックを付けないでください。
- Salesforce Chatter に投稿は、インターネット接続時に認証が必要なプロキシ環境下では使用できません。

⇒ 「Salesforce Chatter に投稿」画面が表示されます。

9. プレビューで読み取り結果を確認します。

「Salesforce Chatter に投稿」画面では、イメージデータの投稿先 / 投稿方法、投稿するメッセージ、Salesforce Chatter で表示されるイメージデータのファイル名、投稿するイメージデータの説明、および読み取り条件の「イメージの保存先」にファイルを残すかどうかを設定できます。

「Salesforce Chatter に投稿」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。

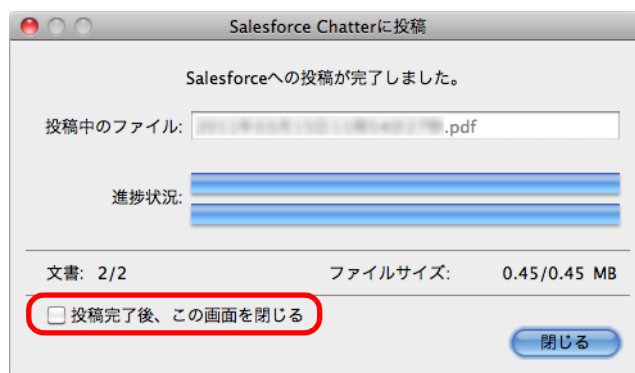


プレビュー

10. [投稿] ボタンをクリックします。

⇒ Salesforce Chatter にイメージデータの投稿が開始されます。

イメージデータの投稿が完了したら、[閉じる] ボタンをクリックして、「Salesforce Chatter に投稿」画面を閉じてください。



「Salesforce Chatter に投稿」画面は、「投稿完了後、この画面を閉じる」チェックボックスにチェックを付けると、次の原稿の読み取りから、Salesforce Chatter にイメージデータの投稿が完了すると自動的に閉じられます。



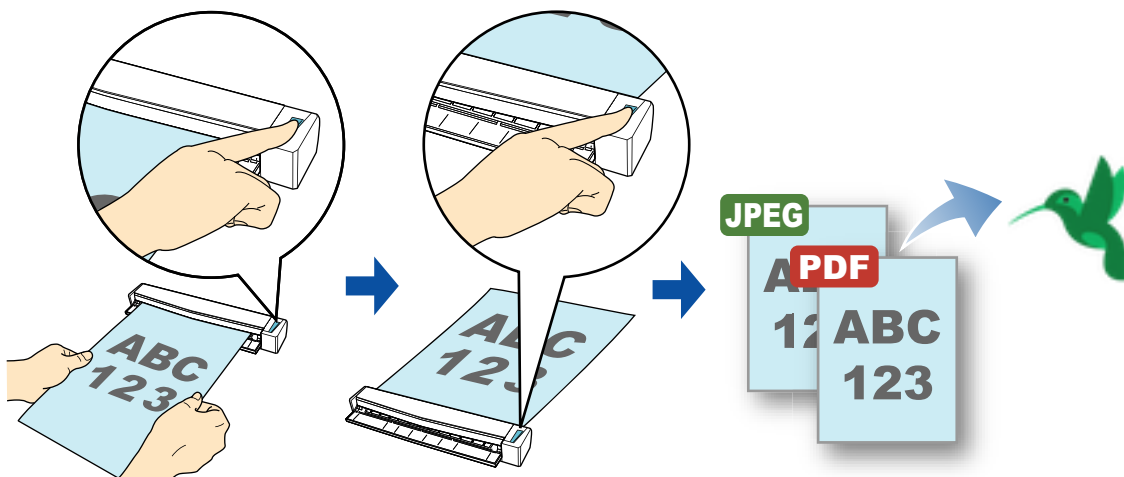
- 「Salesforce Chatter に投稿」画面表示中は、ScanSnap で原稿の読み取りを開始できません。「Salesforce Chatter に投稿」画面を閉じてから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- 「Salesforce Chatter に投稿」画面表示中は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などの操作を行わないでください。



イメージデータの投稿完了後、Salesforce のサイトは起動されません。保存したイメージデータを確認する場合は、Web ブラウザを起動し Salesforce にログインして確認してください。

■ SugarSync の同期フォルダーに保存します

イメージデータを PDF ファイルまたは JPEG ファイルとして、SugarSync の同期フォルダーに保存する方法について説明します。



- SugarSync のアカウントを取得する必要があります。
- 本機能を使用するには、お使いのコンピュータに SugarSync Manager for Mac 1.9.29 以降がインストールされている必要があります。



SugarSync Manager for Mac をインストールしたあと、SugarSync に初めてログインしたときに、マジックブリーフケースが作成されます。
マジックブリーフケースとは、SugarSync で使用する同期専用のフォルダーです。

クイックメニューを使用する場合 / 使用しない場合の操作手順について説明します。それぞれ、以下を参照してください。

- クイックメニューを使用する場合 (→ [420 ページ](#))
- クイックメニューを使用しない場合 (→ [423 ページ](#))

<クイックメニューを使用する場合>



クイックメニューを使用する場合は、ScanSnap 設定画面の、「クイックメニューを使用する」チェックボックスにチェックが付いている必要があります。
クイックメニューを使用する場合の読み取り手順については、「クイックメニューを使用する場合」(310 ページ) を参照してください。

1. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「原稿のセット方法」(33 ページ) を参照してください。

2. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

3. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇒ クイックメニューが表示されます。

4. 「SugarSync に保存」に関する設定を変更します (不要な場合は手順 5. に進んでください)。

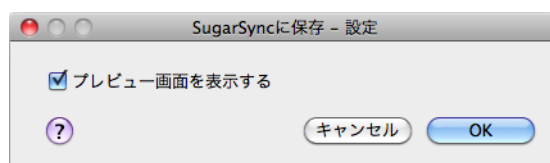
1. 「SugarSync に保存」アイコンの下にある「設定」をクリックします。



⇒ 「SugarSync に保存 - 設定」画面が表示されます。

2. 設定を変更します。

「SugarSync に保存 - 設定」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



3. [OK] ボタンをクリックして、「SugarSync に保存 - 設定」画面を閉じます。

5. 「SugarSync に保存」アイコンをクリックします。



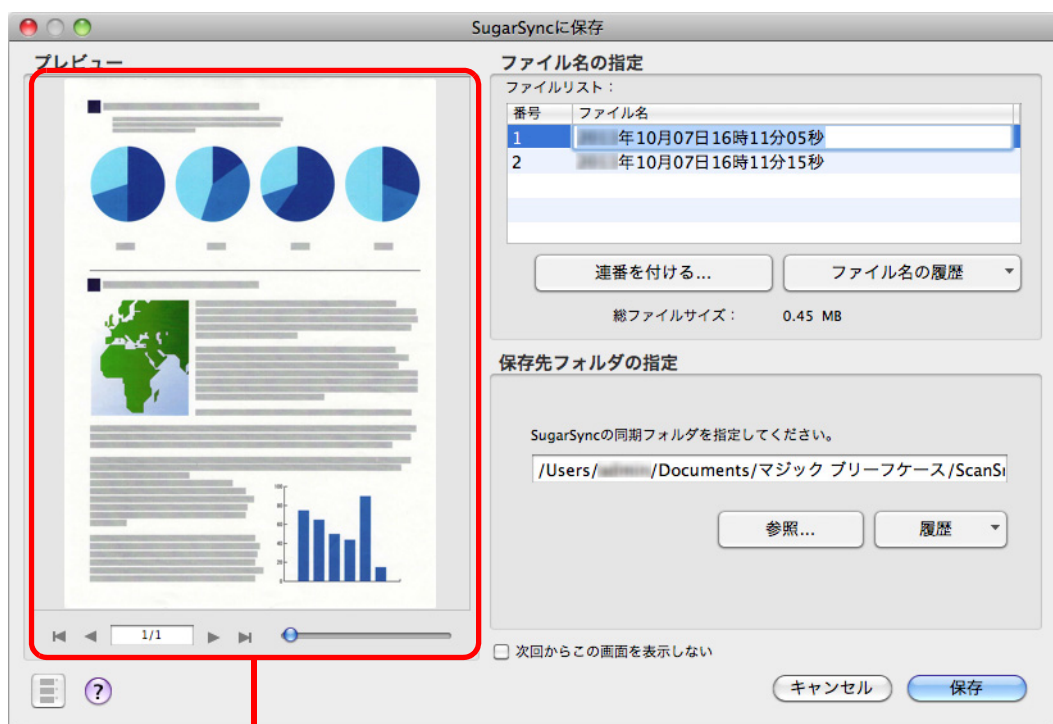
⇒ 「SugarSync に保存」画面が表示されます。

手順 4. で、「プレビュー画面を表示する」チェックボックスのチェックを外した場合は、イメージデータが直接 SugarSync の同期フォルダーに保存されます。

6. プレビューで読み取り結果を確認します。

「SugarSync に保存」画面では、ファイル名を変更したり、SugarSync の同期フォルダーを指定したりできます。

「SugarSync に保存」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



プレビュー



ファイルの保存先に SugarSync の同期フォルダー以外を指定した場合、保存されたファイルは SugarSync と同期の対象になりません。

7. [保存] ボタンをクリックします。

⇒ イメージデータが、SugarSync の同期フォルダーに保存されます。



- クイックメニューを表示してから「SugarSync に保存」画面を閉じるまでの間は、ScanSnap で原稿の読み取りを開始できません。「SugarSync に保存」画面を閉じてから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- クイックメニューを表示してから「SugarSync に保存」画面を閉じるまでの間は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などの操作を行わないでください。

<クイックメニューを使用しない場合>



クイックメニューを使用しない場合は、ScanSnap 設定画面の、「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックが外れている必要があります。
クイックメニューを使用しない場合の読み取り手順については、「クイックメニューを使用しない場合」(315 ページ) を参照してください。

1. ScanSnap Manager のメニューから、「設定」を選択します。

ScanSnap Manager のメニューについては、「ScanSnap Manager のメニュー」(306 ページ) を参照してください。

⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

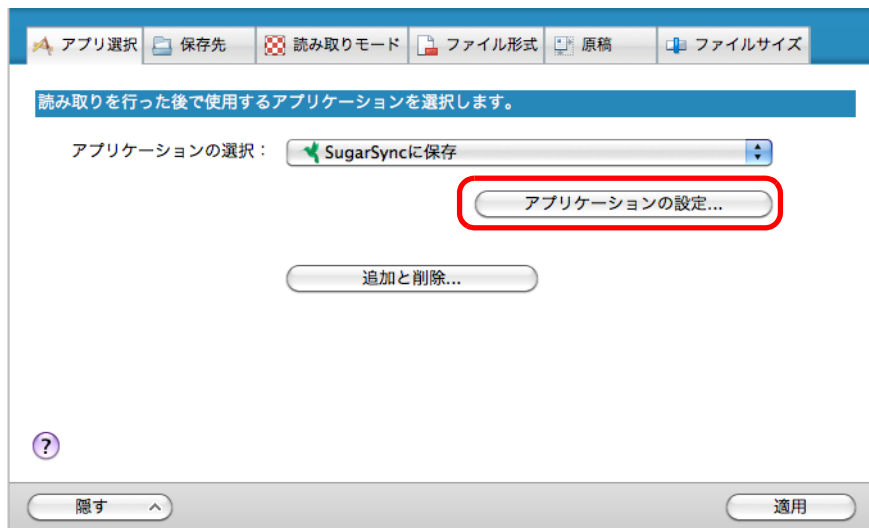
2. 「アプリ選択」タブの「アプリケーションの選択」で、「SugarSync に保存」を選択します。



この状態で読み取り設定を追加しておけば、次回から、「読み取り設定」ポップアップメニューまたは読み取り設定メニューで、連携するアプリケーションを設定できます。
読み取り設定の追加方法については、「読み取り設定の管理」(326 ページ) を参照してください。

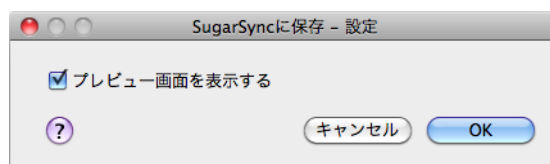
3. 「SugarSync に保存」に関する設定を変更します（不要な場合は手順 4. に進んでください）。

1. [アプリケーションの設定] ボタンをクリックします。



⇒ 「SugarSync に保存 - 設定」画面が表示されます。

2. 設定を変更します。
「SugarSync に保存 - 設定」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



3. [OK] ボタンをクリックして、「SugarSync に保存 - 設定」画面を閉じます。

4. [適用] ボタンをクリックします。

5. 画面左上の [✕] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

6. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「[原稿のセット方法](#)」(33 ページ) を参照してください。

7. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

8. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

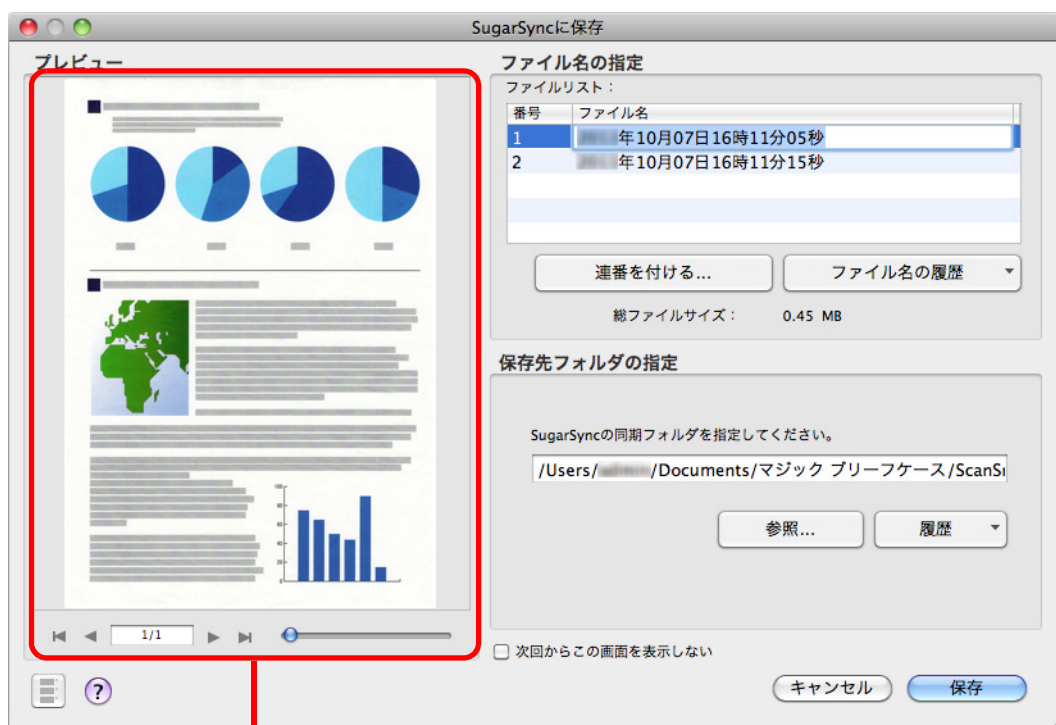
⇒ 「SugarSync に保存」画面が表示されます。

手順 3. で、「プレビュー画面を表示する」チェックボックスのチェックを外した場合は、イメージデータが直接 SugarSync の同期フォルダーに保存されます。

9. プレビューで読み取り結果を確認します。

「SugarSync に保存」画面では、ファイル名を変更したり、SugarSync の同期フォルダーを指定したりできます。

「SugarSync に保存」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



プレビュー



ファイルの保存先に SugarSync の同期フォルダー以外を指定した場合、保存されたファイルは SugarSync と同期の対象になりません。

10. [保存] ボタンをクリックします。

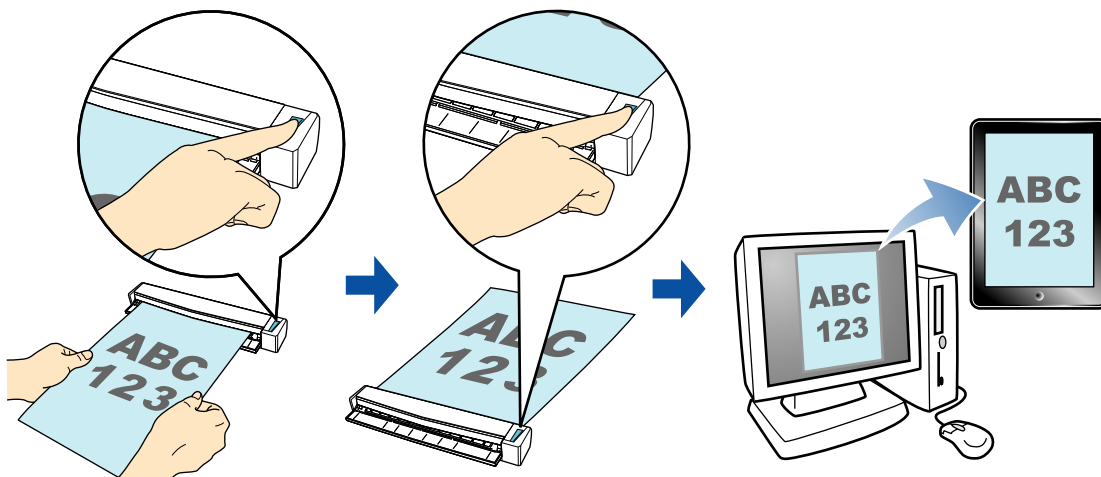
⇒ イメージデータが、SugarSync の同期フォルダーに保存されます。



- 「SugarSync に保存」画面表示中は、ScanSnap で原稿の読み取りを開始できません。「SugarSync に保存」画面を閉じてから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- 「SugarSync に保存」画面表示中は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などの操作を行わないでください。

■ モバイル機器に保存します

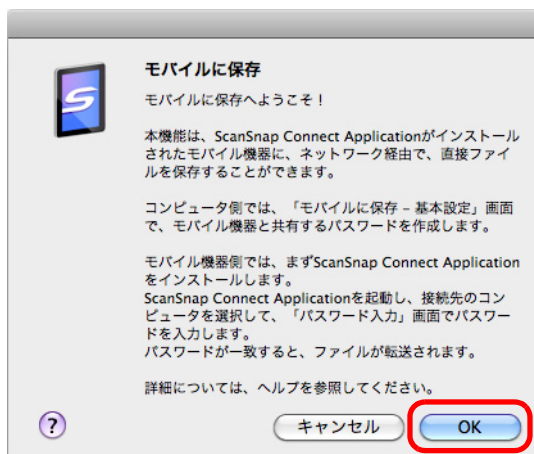
イメージデータを PDF ファイルまたは JPEG ファイルとして、モバイル機器に保存する方法について説明します。



- コンピュータに接続できるモバイル機器は、1台だけです。
- 本機能を使用するには、接続するモバイル機器に ScanSnap Connect Application がインストールされている必要があります。各モバイル機器用の ScanSnap Connect Application は、アプリケーションマーケット（App Store または Google Play）からダウンロードしてください。
モバイル機器用の ScanSnap Connect Application が動作するオペレーティングシステムは、以下を参照してください。
<http://scansnap.fujitsu.com/jp/>
- モバイル機器 に一度に保存できるイメージデータのファイル数およびファイルサイズは、以下のとおりです。
 - ファイル数：100 まで
 - ファイルサイズ：1024M バイト
- モバイルに保存の初回起動時は、ファイアウォールのブロックの警告が表示されることがあります。表示された場合は、「許可」を選択してください。

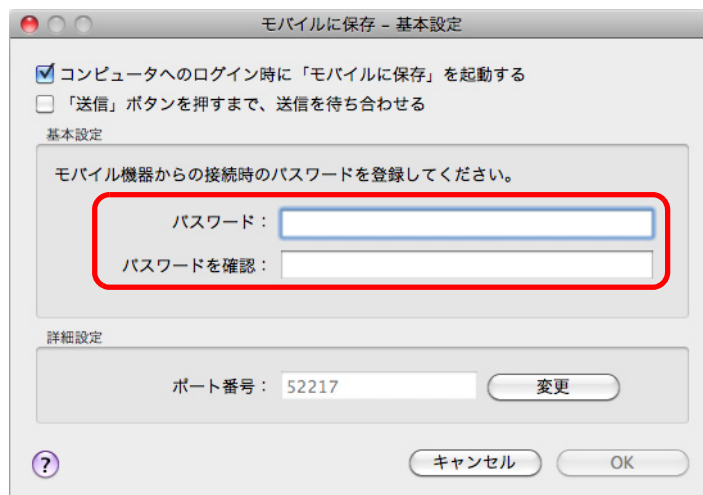


- モバイルに保存の初回起動時は、以下のメッセージが表示されます。[OK] ボタンをクリックすると「モバイルに保存 - 基本設定」画面が表示されます。



「モバイルに保存 - 基本設定」画面では、モバイル機器と接続するためのパスワードを設定してください。

そのほかの設定項目の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



- モバイルに保存が起動中は、メニューバーにモバイルに保存のアイコンが表示されます。モバイルに保存のアイコンは、コンピュータとモバイル機器との通信状態を示しています。通信状態によって表示されるアイコンは、以下のとおりです。

通信状態	モバイルに保存のアイコン
受付待ち	
待機中	
送信中	
送信中エラー	
受付不可	

アプリケーションに自動連携する場合、クイックメニューを使用する場合 / 使用しない場合、および既存のファイルをモバイル機器に保存する場合の操作手順について説明します。それぞれ、以下を参照してください。

- アプリケーションに自動連携する場合（→ [428 ページ](#)）
- クイックメニューを使用する場合（→ [431 ページ](#)）
- クイックメニューを使用しない場合（→ [434 ページ](#)）
- 既存のファイルをモバイル機器に保存する場合（→ [438 ページ](#)）

＜アプリケーションに自動連携する場合＞



- モバイル機器側の機能および使用方法についての詳細は、使用しているモバイル機器の ScanSnap Connect Application ユーザーズガイドを参照してください。
- アクティブ連携については、「[アプリケーションの自動連携](#)」([336 ページ](#)) を参照してください。

1. Finder から、「アプリケーション」→「ScanSnap」→「モバイルに保存」をダブルクリックします。

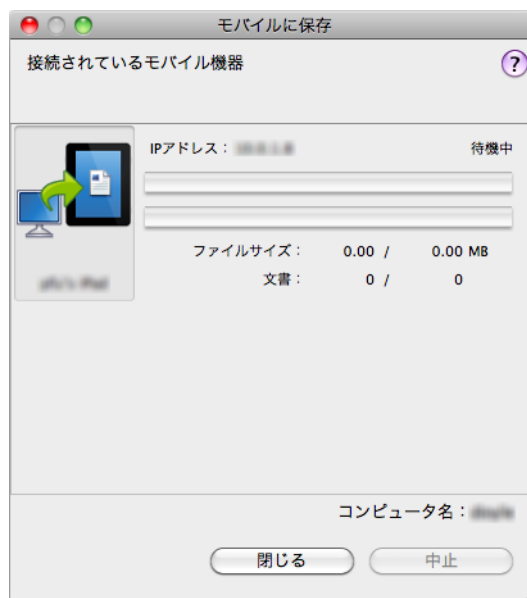
⇒「モバイルに保存」画面が表示されます。



2. モバイル機器からコンピュータに接続します。

モバイル機器からコンピュータへの接続方法については、使用しているモバイル機器の ScanSnap Connect Application ユーザーズガイドを参照してください。

⇒ モバイル機器とコンピュータが接続されると、「モバイルに保存」画面にコンピュータと接続中のモバイル機器が表示されます。



3. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「[原稿のセット方法](#)」(33 ページ) を参照してください。

4. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



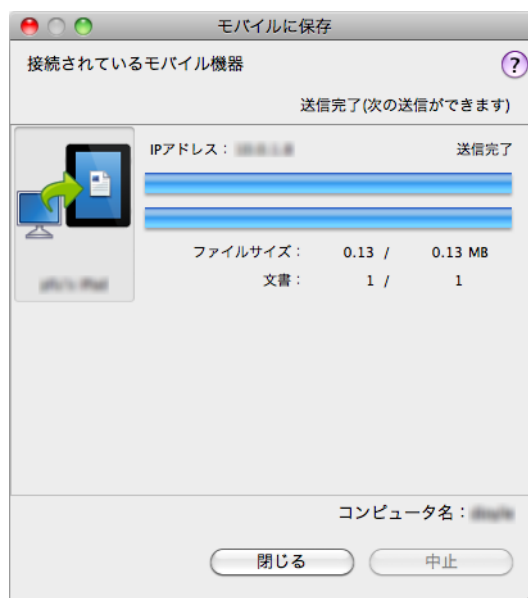
モバイルに保存に自動連携する場合は、モバイルに保存がアクティブ状態（メニューバーにモバイルに保存のメニューが表示されている状態）のときに、ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して原稿の読み取りを開始してください。



複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

5. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇒ イメージデータがコンピュータからモバイル機器に送信されます。



「モバイルに保存 - 基本設定」画面の「[送信]」ボタンを押すまで、送信を待ち合わせる」チェックボックスにチェックを付けた場合は、「モバイルに保存」画面に [送信] ボタンが表示されます。[送信] ボタンをクリックすると、イメージデータがモバイル機器に送信されます。

6. イメージデータの送信が完了したら、[閉じる] ボタンをクリックして「モバイルに保存」画面を閉じます。



「モバイルに保存」画面は、モバイル機器とコンピュータの接続が解除されると自動的に閉じられます。

＜クイックメニューを使用する場合＞



クイックメニューを使用する場合は、ScanSnap 設定画面の、「クイックメニューを使用する」チェックボックスにチェックが付いている必要があります。
クイックメニューを使用する場合の読み取り手順については、「クイックメニューを使用する場合」(310 ページ) を参照してください。

1. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「原稿のセット方法」(33 ページ) を参照してください。

2. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



すでにモバイルに保存が起動されていて、アクティブ状態（メニューバーにモバイルに保存のメニューが表示されている状態）の場合は、モバイルに保存に自動連携され、クイックメニューは表示されません。
クイックメニューを表示するには、メニューバーのメニューをモバイルに保存以外に変更してから、再度原稿を読み取ってください。



複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

3. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇒クイックメニューが表示されます。

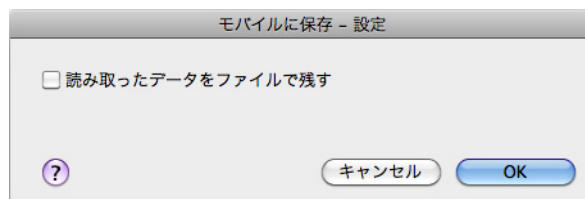
4. 「モバイルに保存」に関する設定を変更します（不要な場合は手順 5. に進んでください）。

1. 「モバイルに保存」アイコンの下にある「設定」をクリックします。



⇒「モバイルに保存 - 設定」画面が表示されます。

- 設定を変更します。
「モバイルに保存 - 設定」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



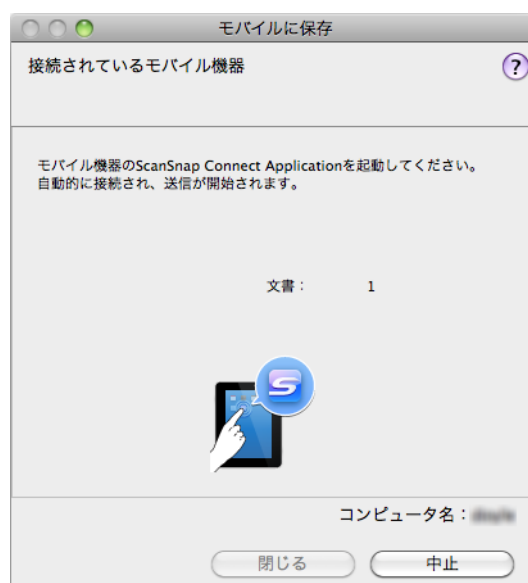
- [OK] ボタンをクリックして、「モバイルに保存 - 設定」画面を閉じます。

5. 「モバイルに保存」アイコンをクリックします。



- クイックメニュー表示中は、ScanSnap で原稿の読み取りを開始できません。モバイルに保存に連携してから、次の原稿の読み取りを開始してください。
- クイックメニュー表示中は、別のアプリケーションを使用して、イメージデータの移動 / 削除 / 名前の変更などの操作を行わないでください。

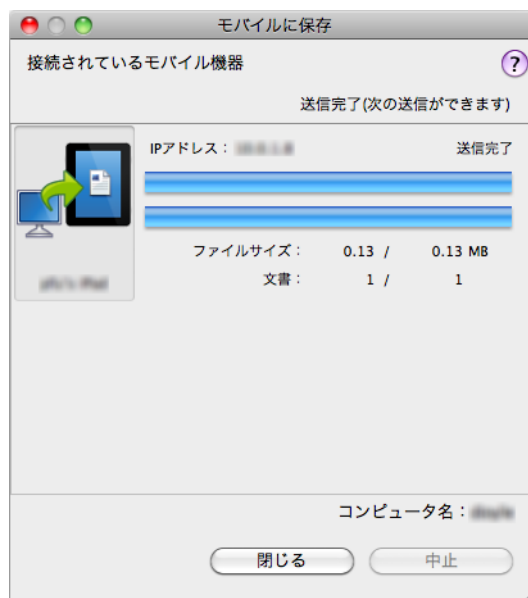
⇒ 「モバイルに保存」画面が表示されます。



6. モバイル機器からコンピュータに接続します。

モバイル機器からコンピュータへの接続方法については、使用しているモバイル機器の ScanSnap Connect Application ユーザーズガイドを参照してください。

⇒ モバイル機器とコンピュータが接続されると、「モバイルに保存」画面にコンピュータと接続中のモバイル機器が表示され、イメージデータがモバイル機器に送信されます。



- 「モバイルに保存 - 基本設定」画面の「送信」ボタンを押すまで、送信を待ち合わせる」チェックボックスにチェックを付けた場合は、「モバイルに保存」画面に [送信] ボタンが表示されます。[送信] ボタンをクリックすると、イメージデータがモバイル機器に送信されます。
- モバイル機器側の機能および使用方法についての詳細は、使用しているモバイル機器の ScanSnap Connect Application ユーザーズガイドを参照してください。

7. イメージデータの送信が完了したら、[閉じる] ボタンをクリックして「モバイルに保存」画面を閉じます。



「モバイルに保存」画面は、モバイル機器とコンピュータの接続が解除されると自動的に閉じられます。

<クイックメニューを使用しない場合>



クイックメニューを使用しない場合は、ScanSnap 設定画面の、「クイックメニューを使用する」チェックボックスのチェックが外れている必要があります。
クイックメニューを使用しない場合の読み取り手順については、「クイックメニューを使用しない場合」(315 ページ) を参照してください。

1. ScanSnap Manager のメニューから、「設定」を選択します。

ScanSnap Manager のメニューについては、「ScanSnap Manager のメニュー」(306 ページ) を参照してください。

⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

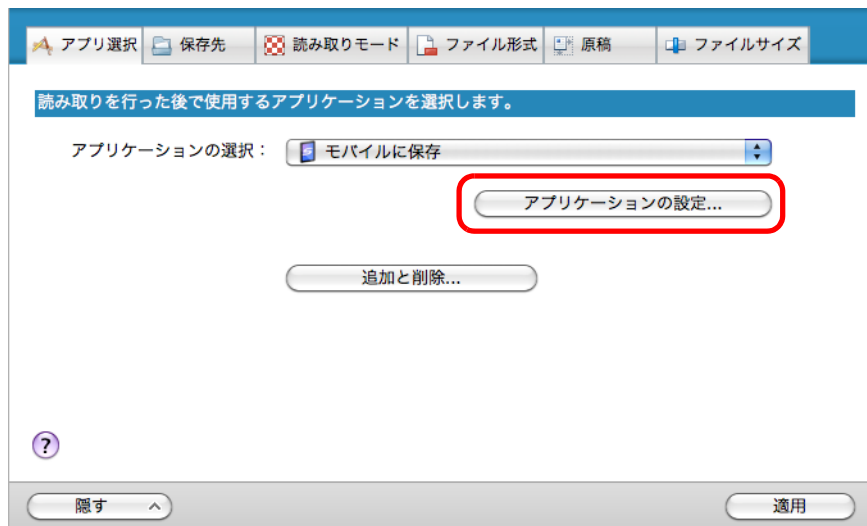
2. 「アプリ選択」タブの「アプリケーションの選択」で、「モバイルに保存」を選択します。



この状態で読み取り設定を追加しておけば、次回から、「読み取り設定」ポップアップメニューまたは読み取り設定メニューで、連携するアプリケーションを設定できます。
読み取り設定の追加方法については、「読み取り設定の管理」(326 ページ) を参照してください。

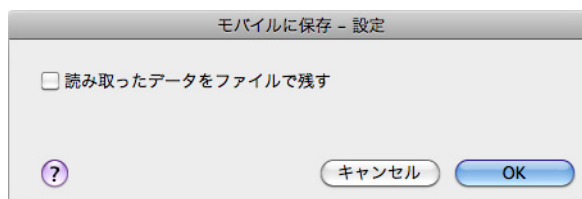
3. 「モバイルに保存」に関する設定を変更します（不要な場合は手順 4. に進んでください）。

1. [アプリケーションの設定] ボタンをクリックします。



⇒「モバイルに保存 - 設定」画面が表示されます。

2. 設定を変更します。
「モバイルに保存 - 設定」画面の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



3. [OK] ボタンをクリックして、「モバイルに保存 - 設定」画面を閉じます。

4. [適用] ボタンをクリックします。

5. 画面左上の [✕] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

6. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「[原稿のセット方法](#)」（33 ページ）を参照してください。

7. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

8. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

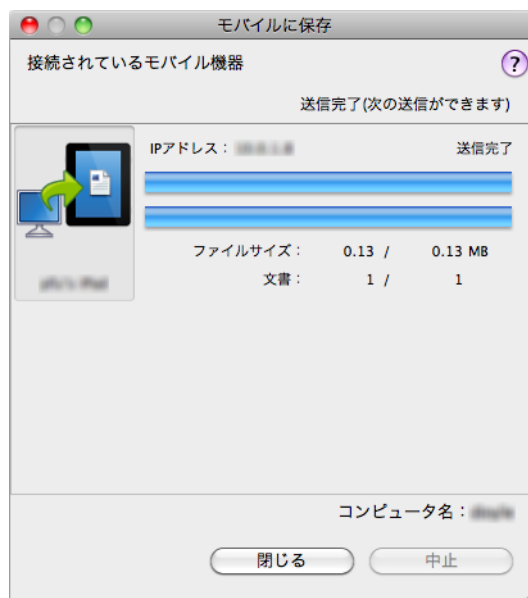
⇒ コンピュータに「モバイルに保存」画面が表示されます。



9. モバイル機器からコンピュータに接続します。

モバイル機器からコンピュータへの接続方法については、使用しているモバイル機器の ScanSnap Connect Application ユーザーズガイドを参照してください。

⇒ モバイル機器とコンピュータが接続されると、「モバイルに保存」画面にコンピュータと接続中のモバイル機器が表示され、イメージデータがモバイル機器に送信されます。



- 「モバイルに保存 - 基本設定」画面の「送信」ボタンを押すまで、送信を待ち合わせる」チェックボックスにチェックを付けた場合は、「モバイルに保存」画面に [送信] ボタンが表示されます。[送信] ボタンをクリックすると、イメージデータがモバイル機器に送信されます。
- モバイル機器側の機能および使用方法についての詳細は、使用しているモバイル機器の ScanSnap Connect Application ユーザーズガイドを参照してください。

10. イメージデータの送信が完了したら、[閉じる] ボタンをクリックして「モバイルに保存」画面を閉じます。



「モバイルに保存」画面は、モバイル機器とコンピュータの接続が解除されると自動的に閉じられます。

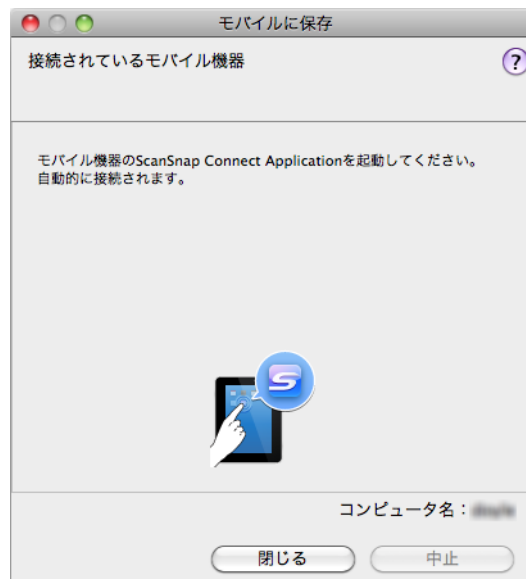
<既存のファイルをモバイル機器に保存する場合>



モバイル機器側の機能および使用方法についての詳細は、使用しているモバイル機器の ScanSnap Connect Application ユーザーズガイドを参照してください。

1. Finder から、「アプリケーション」→「ScanSnap」→「モバイルに保存」をダブルクリックします。

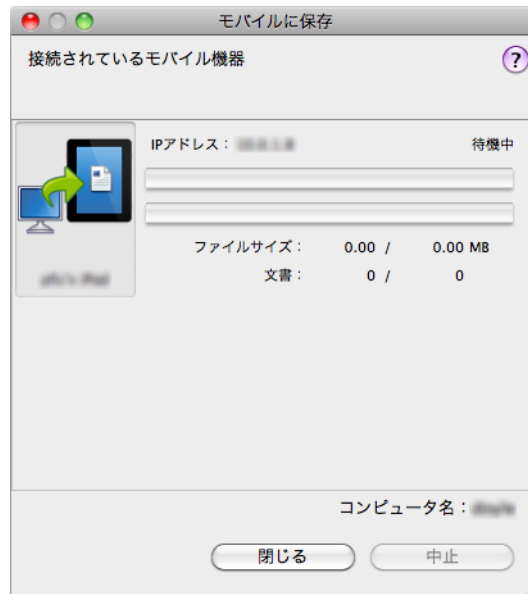
⇒「モバイルに保存」画面が表示されます。



2. モバイル機器からコンピュータに接続します。

モバイル機器からコンピュータへの接続方法については、使用しているモバイル機器の ScanSnap Connect Application ユーザーズガイドを参照してください。

⇒ モバイル機器とコンピュータが接続されると、「モバイルに保存」画面に、コンピュータと接続中のモバイル機器が表示されます。

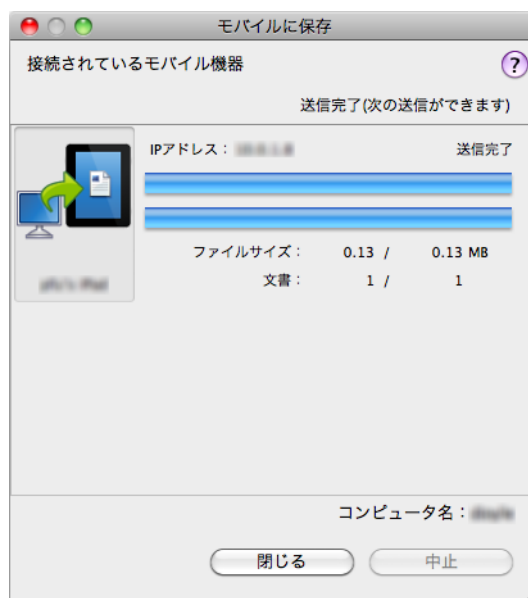


3. メニューバーの「ファイル」→「開く」を選択します。

⇒ 「開く」画面が表示されます。

4. モバイル機器に保存したい PDF ファイルまたは JPEG ファイルを選択して、「開く」ボタンをクリックします。

⇒ ファイルが、コンピュータからモバイル機器に送信されます。



「モバイルに保存 - 基本設定」画面の「送信」ボタンを押すまで、送信を待ち合わせる」チェックボックスにチェックを付けた場合は、「モバイルに保存」画面に [送信] ボタンが表示されます。[送信] ボタンをクリックすると、イメージデータがモバイル機器に送信されます。

5. イメージデータの送信が完了したら、[閉じる] ボタンをクリックして「モバイルに保存」画面を閉じます。



「モバイルに保存」画面は、モバイル機器とコンピュータの接続が解除されると自動的に閉じられます。

ScanSnap のいろいろな使い方

ここでは、ScanSnap の便利な使い方について説明します。

■ カラー原稿をグレーまたは白黒で読み取ります

ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブ→「カラーモードの選択」に「カラー自動判別」が設定されている場合、原稿を読み取ると、原稿のカラーモード（カラー、グレー、白黒）を自動判別して、判別した色のイメージデータが保存されます。

カラー原稿を読み取って、グレーまたは白黒のイメージデータを保存する場合は、以下の手順で設定を変更します。

1. ScanSnap Manager のメニューから、「設定」を選択します。

ScanSnap Manager のメニューについては、「[ScanSnap Manager のメニュー](#)」(306 ページ) を参照してください。

⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

2. 「読み取りモード」タブの「カラーモードの選択」で、「グレー」または「白黒」を選択します。



3. [適用] ボタンをクリックします。

4. 画面左上の [] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

5. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「[原稿のセット方法](#)」(33 ページ) を参照してください。

6. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

7. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇒ グレーまたは白黒のイメージデータが保存されます。

■ 文字列の傾きを補正します

文字列が傾いて印刷されている原稿を読み取った際に、文字列の傾きを検出し、その傾きを補正できます。

文字列の傾きを補正する場合は、以下の手順で設定を変更します。



- 最大±5度までの傾きを補正できます。
- 文字の傾きは、原稿中の文字列を基準にして補正するため、以下のような原稿を読み取ると、誤って補正されてイメージデータが傾く場合があります。その場合は、「文字列の傾きを自動的に補正します」チェックボックスのチェックを外してください。
 - 文字間や行間が極端に狭い、または文字が接触している原稿
 - 白抜きや装飾文字が多い原稿
 - 写真や図などが多く、文字の少ない原稿
 - 文字の背景に模様がある原稿
例：絵や図と重なっている文字
 - 図面など、文字が一定方向を向いていない原稿
 - 斜め方向の長い直線がある原稿
 - 手書き文字の原稿
- A3 キャリアシートで読み取る場合、文字列の傾きは補正されません。



ScanSnap 設定画面の「原稿」タブ→「原稿サイズを選択」の設定が「サイズ自動検出」の場合は、常に原稿の傾きを補正します。そのため、「文字列の傾きを自動的に補正します」を有効にする必要はありません。

1. ScanSnap Manager のメニューから、「設定」を選択します。

ScanSnap Manager のメニューについては、「[ScanSnap Manager のメニュー](#)」(306 ページ) を参照してください。

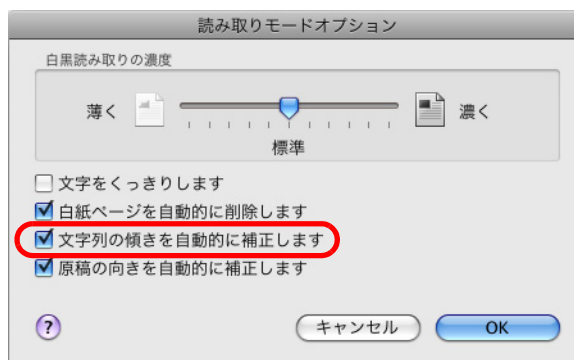
⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

2. 「読み取りモード」タブの [オプション] ボタンをクリックします。



⇒ 「読み取りモードオプション」画面が表示されます。

3. 「文字列の傾きを自動的に補正します」チェックボックスにチェックを付けます。



4. [OK] ボタンをクリックして、「読み取りモードオプション」画面を閉じます。

5. ScanSnap 設定画面の [適用] ボタンをクリックします。

6. 画面左上の [✕] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

7. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「[原稿のセット方法](#)」(33 ページ) を参照してください。

8. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

9. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇒ 文字列の傾きが補正されたイメージデータが保存されます。

■ いろいろな向きで読み取った原稿の向きを補正します

一般的なオフィスで使用されている文書の中には、同じ用紙サイズの前稿でも、原稿の向きが縦 / 横混在している場合があります。

このような原稿を読み取った場合に、自動的にイメージデータの向きを補正できます。イメージデータの向きを補正する場合は、以下の手順で設定を変更します。



イメージデータの向きは、原稿中の文字列を基準にして補正するため、以下のような原稿を読み取ると、イメージデータの向きが補正されない場合があります。その場合は、「原稿の向きを自動的に補正します」チェックボックスのチェックを外してください。

- 極端に大きい文字や小さい文字が多い原稿
- 文字間や行間が極端に狭い、または文字が接触している原稿
- 下線や罫線に接触している文字が多い原稿
- 写真や図などが多く、文字の少ない原稿
- 文字の背景が不均一色の原稿
例：網掛けされている文字
- 装飾文字が多い原稿
例：影、白抜きなど装飾がされている文字
- 文字の背景に模様がある原稿
例：絵や図と重なっている文字
- 図面など、文字が一定方向を向いていない原稿
- アルファベット大文字だけで書かれている原稿
- 手書き文字の原稿
- 傾いた原稿
- サポート言語（日本語 / 英語 / フランス語 / ドイツ語 / イタリア語 / スペイン語 / ロシア語 / ポルトガル語）以外の言語の原稿
- 複雑なレイアウトの原稿
- ノイズの多い原稿
- 薄い文字の原稿
- かすれた文字の原稿

1. ScanSnap Manager のメニューから、「設定」を選択します。

ScanSnap Manager のメニューについては、「[ScanSnap Manager のメニュー](#)」（306 ページ）を参照してください。

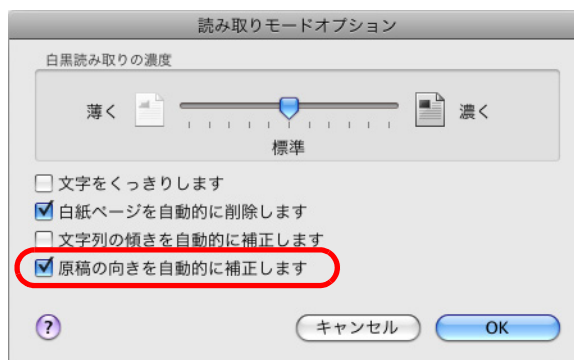
⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

2. 「読み取りモード」タブの [オプション] ボタンをクリックします。



⇒ 「読み取りモードオプション」画面が表示されます。

3. 「原稿の向きを自動的に補正します」チェックボックスにチェックを付けます。



4. [OK] ボタンをクリックして、「読み取りモードオプション」画面を閉じます。

5. ScanSnap 設定画面の [適用] ボタンをクリックします。

6. 画面左上の [✕] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

7. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「[原稿のセット方法](#)」(33 ページ) を参照してください。

8. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

9. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇒ 向きが補正されたイメージデータが保存されます。

■ A4 サイズより大きい原稿を読み取ります

別売の A3 キャリアシートを使用すると、A3 や B4 のような A4 サイズより大きい原稿を読み取れます。原稿を 2 つ折りにして両面を片面ずつ連続で読み取り、1 つのイメージデータにつなぎ合わせて保存します。



ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブ→「オプション」→「文字列の傾きを自動的に補正します」チェックボックスは無効となります。



A4 サイズ以下の両面印刷された原稿を読み取って、両面を 1 つのイメージデータにつなぎ合わせることもできます。

1. ScanSnap Manager のメニューから、「設定」を選択します。

ScanSnap Manager のメニューについては、「[ScanSnap Manager のメニュー](#)」(306 ページ) を参照してください。

⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

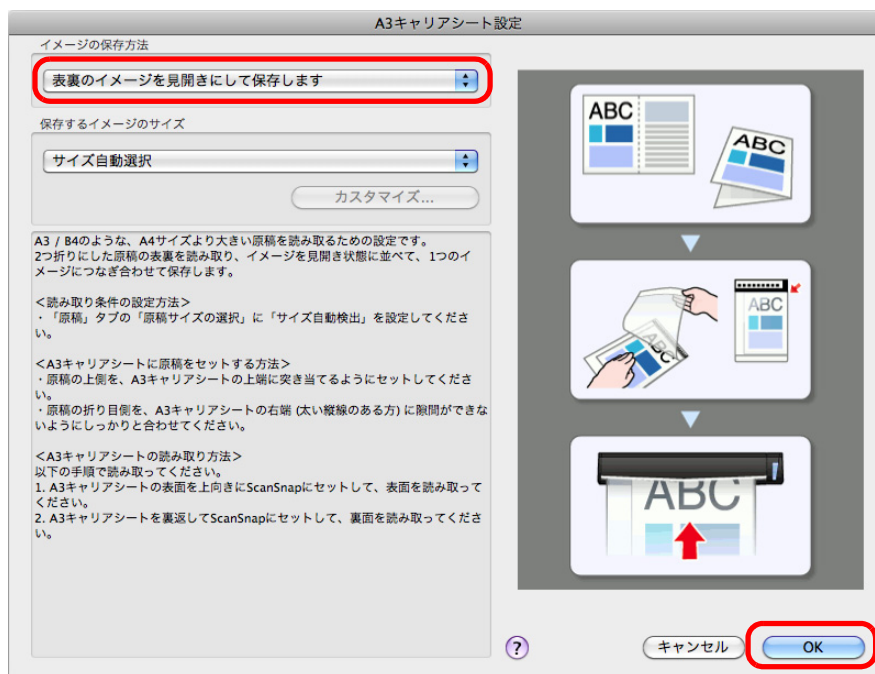
2. 「原稿」タブの「原稿サイズの選択」で「サイズ自動検出」を選択してから、「A3 キャリアシート設定」ボタンをクリックします。



⇒ 「A3 キャリアシート設定」画面が表示されます。

3. 「イメージの保存方法」で「表裏のイメージを見開きにして保存します」を選択します。

A3 キャリアシート設定の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



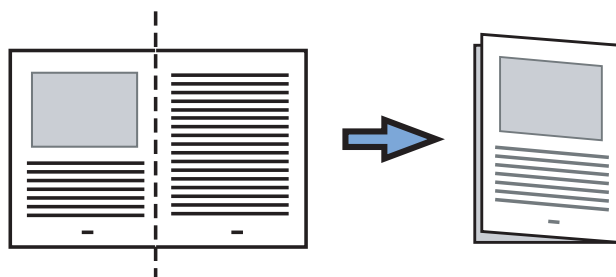
4. [OK] ボタンをクリックして、「A3 キャリアシート設定」画面を閉じます。

5. ScanSnap 設定画面の [適用] ボタンをクリックします。

6. 画面左上の [✕] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

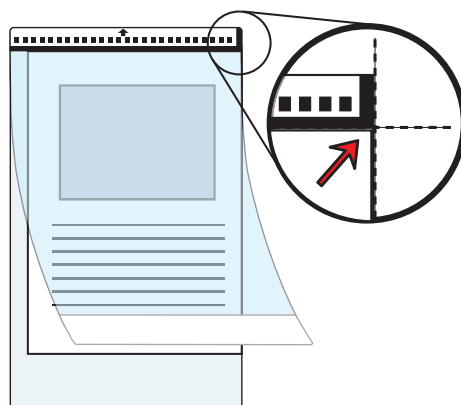
7. A3 キャリアシートに原稿をセットします。

1. 読み取り面が外側になるように、原稿を中央から2つに折り曲げます。
原稿の折り曲げ部分がふくらまない程度まで、しっかりと折り曲げてください。



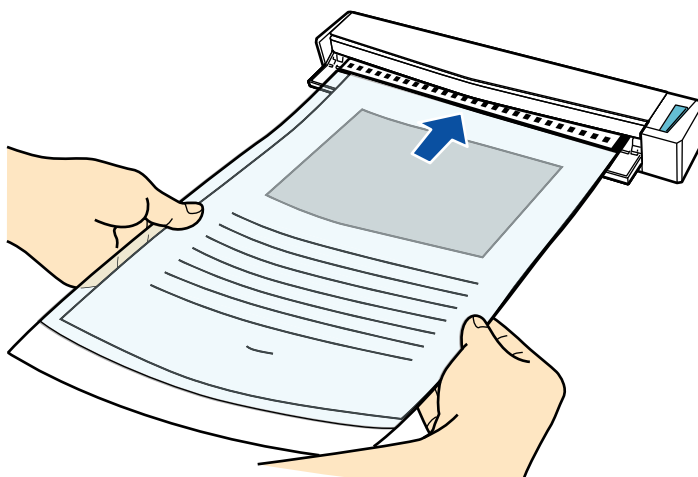
2. A3 キャリアシートの表面を開いて、原稿をはさみます。

原稿の上側を A3 キャリアシートの上端、
折り目側を右端に、隙間ができないように
しっかりと合わせます。



A3 キャリアシートの白黒のパターンが印刷された部分を上にしたときに、右端に太い縦線のある面が、A3 キャリアシートの表面です。

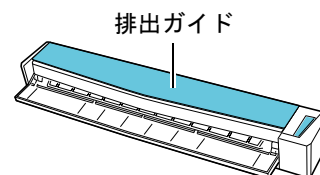
8. A3 キャリアシートの表面を上向きにして、白黒のパターンが印刷された部分を、ScanSnap の給紙部にまっすぐ差し込みます。



⇒ A3 キャリアシートが ScanSnap に固定されるまで引き込まれます。



ScanSnap の排出ガイドを開けた状態で A3 キャリアシートを読み取ると、原稿づまりが発生します。A3 キャリアシートは、排出ガイドを閉じた状態で読み取ってください。



9. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。

⇒ 読み取りが開始され、「ScanSnap Manager - イメージ読み取りとファイル保存」画面が表示されます。A3 キャリアシートの表面の読み取りが完了すると、表面のイメージデータがプレビューに表示されます。



10. A3 キャリアシートを裏返して、手順 8. と同様に ScanSnap にセットします。



A3 キャリアシートの表面と裏面は、必ず連続して読み取ってください。

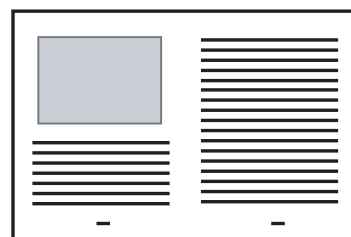
⇒ 自動的に A3 キャリアシートの読み取りが開始され、「ScanSnap Manager - イメージ読み取りとファイル保存」画面が表示されます。A3 キャリアシートの裏面の読み取りが完了すると、A3 キャリアシートにセットした原稿の表面と裏面のイメージデータが、見開きの状態でプレビューに表示されます。



A4 サイズより大きい原稿を続けて読み取る場合は、手順 7. ~ 10. を繰り返します。ScanSnap に直接セットして読み取りできる原稿を、続けて読み取ることもできます。原稿のセット方法については、「[原稿のセット方法](#)」(33 ページ) を参照してください。原稿を ScanSnap にセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

11. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇒ A3 キャリアシートにセットした原稿の表面と裏面のイメージデータが、見開きの状態で保存されます。



- イメージデータの見開きの継ぎ目部分に、隙間ができていたり、線が入ったりする場合があります。また、A3 キャリアシートに厚みのある原稿をセットして読み取ると、見開きの継ぎ目部分を中心にして、イメージデータがハの字に傾く場合があります。これらの現象は、以下を行うと改善される場合があります。
 - 原稿をしっかりと折り曲げる
 - A3 キャリアシートに原稿をはさむときに、原稿の端を A3 キャリアシートの端にしっかりと合わせる
- 「A3 キャリアシート設定」画面の「保存するイメージのサイズ」に「サイズ自動選択」が設定されている場合、「保存するイメージのサイズ」で選択可能な定型サイズ（A3、B4、または 11 × 17 インチ）の中から最適なサイズが選択されます。ただし、原稿によっては、保存されるイメージデータのサイズが原稿より小さくなる場合があります。

例：A3 サイズの原稿の中央に、A4 サイズに収まる範囲で絵や文字が印刷されている場合
⇒ B4 サイズで保存されます。

原稿サイズと同じサイズでイメージデータを保存したい場合は、「保存するイメージのサイズ」に原稿と同じサイズを設定してください。
- 原稿の折り曲げ部分の検出誤差により、イメージデータの見開きの継ぎ目部分が欠ける場合があります。その場合には、A3 キャリアシートに原稿をはさむときに、原稿の折り曲げ部分を A3 キャリアシートの端から 1mm ほど内側にずらしてください。

■ 写真や切り抜きなどの原稿を読み取ります

別売の A3 キャリアシートを使用すると、傷付けたくない写真や、資料の切り抜きなど非定型サイズの原稿を読み取れます。

写真や資料の切り抜きなどの原稿を読み取る場合は、以下の手順で設定を変更します。



ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブ→「オプション」→「文字列の傾きを自動的に補正します」チェックボックスは無効となります。

1. ScanSnap Manager のメニューから、「設定」を選択します。

ScanSnap Manager のメニューについては、「[ScanSnap Manager のメニュー](#)」(306 ページ) を参照してください。

⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

2. 「原稿」タブの「原稿サイズの選択」で「サイズ自動検出」を選択してから、[A3 キャリアシート設定] ボタンをクリックします。



⇒ 「A3 キャリアシート設定」画面が表示されます。

3. 「イメージの保存方法」で「表裏のイメージをそれぞれ保存します」を選択します。

A3 キャリアシート設定の詳細については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。



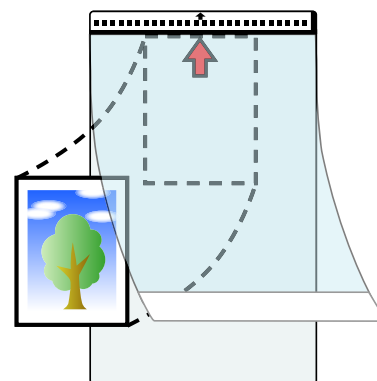
4. [OK] ボタンをクリックして、「A3 キャリアシート設定」画面を閉じます。

5. ScanSnap 設定画面の [適用] ボタンをクリックします。

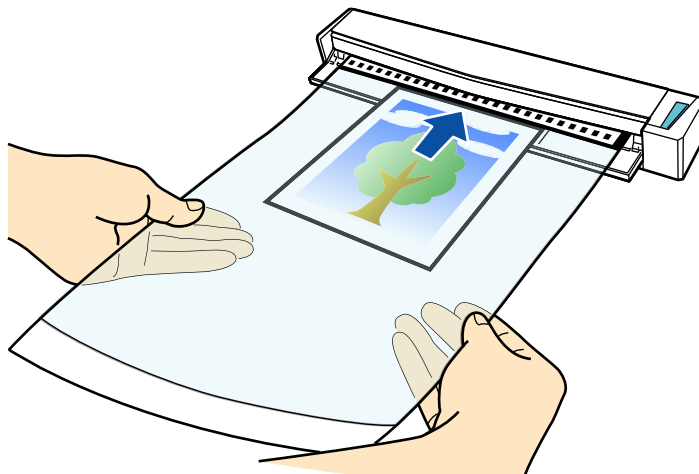
6. 画面左上の [✕] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

7. A3 キャリアシートに原稿をセットします。

A3 キャリアシートを開いて、原稿を A3 キャリアシートの幅方向に対して中央に置き、原稿の上側を A3 キャリアシートの上端に突き当ててはさんでください。



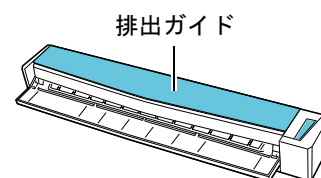
8. A3 キャリアシートにセットした原稿の読み取り面を上向きにして、白黒のパターンが印刷された部分を、ScanSnap の給紙部にまっすぐ差し込みます。



⇒ A3 キャリアシートが ScanSnap に固定されるまで引き込まれます。



ScanSnap の排出ガイドを開けた状態で A3 キャリアシートを読み取ると、原稿づまりが発生します。A3 キャリアシートは、排出ガイドを閉じた状態で読み取ってください。



9. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。

⇒ A3 キャリアシートの読み取りが完了すると、A3 キャリアシートにセットした原稿のイメージデータがプレビューに表示されます。



写真や資料の切り抜きなどの原稿を続けて読み取る場合は、手順 7. ~ 8. を繰り返します。

ScanSnap に直接セットして読み取りできる原稿を、続けて読み取ることもできます。原稿のセット方法については、「[原稿のセット方法](#)」(33 ページ) を参照してください。原稿を ScanSnap にセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

10. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇒ イメージデータが保存されます。

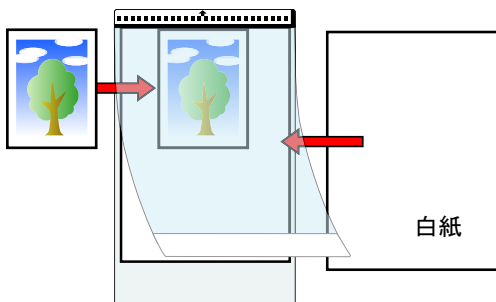


- イメージデータは、「A3 キャリアシート設定」画面の「保存するイメージのサイズ」に設定されているサイズの中央に配置されます。
- 「A3 キャリアシート設定」画面の「保存するイメージのサイズ」に「サイズ自動選択」が設定されている場合、「保存するイメージのサイズ」で選択可能な定型サイズの中から最適なサイズが選択されます。ただし、原稿によっては、保存されるイメージデータのサイズが原稿より小さくなったり、切れたりする場合があります。
例：A4 サイズの原稿の中央に A5 サイズで印刷されている場合
⇒ A5 サイズで保存されます。
原稿サイズと同じサイズでイメージデータを保存したい場合は、「保存するイメージのサイズ」に原稿と同じサイズを設定してください。



以下のような現象が発生する場合は、原稿のうしろに白紙をはさんでください。

- 「A3 キャリアシート設定」画面の「保存するイメージのサイズ」に「サイズ自動選択」が設定されている場合、イメージデータが原稿と同じサイズで保存されない
- イメージデータに原稿の端の影が入る
- 特殊な形に切り抜いた原稿を A3 キャリアシートにはさんだ場合、イメージデータに原稿の形をした黒線が入る

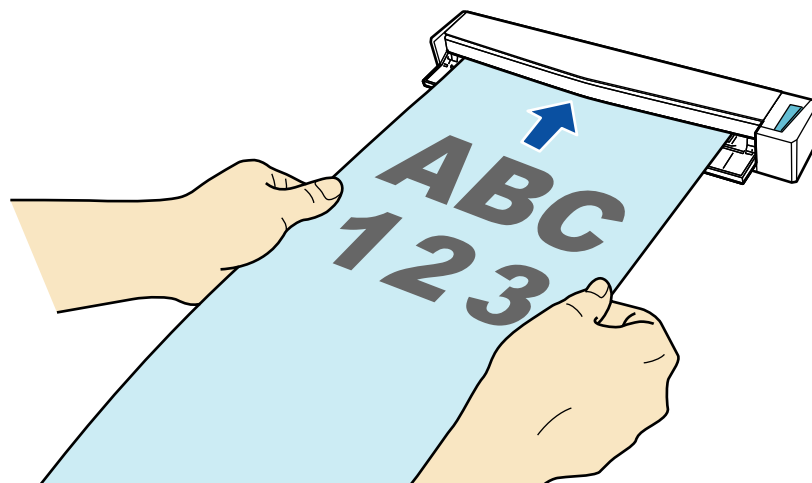


■ 長尺原稿を読み取ります

最大長 863mm (34 インチ) までの原稿を読み取れます。

長尺原稿を読み取る方法は、以下のとおりです。

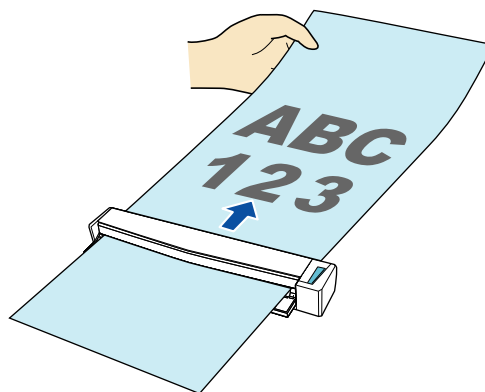
1. 原稿の読み取る面を上向きにして、ScanSnap の給紙部にまっすぐ差し込みます。



⇒ 原稿が ScanSnap に固定されるまで引き込まれます。



読み取りが完了した原稿が、ScanSnap を設置した台などから落ちないように、ScanSnap の排出側に十分なスペースを設け、排出される原稿は手で受け取ってください。



2. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを、青色で点滅するまで押します (3 秒以上)。

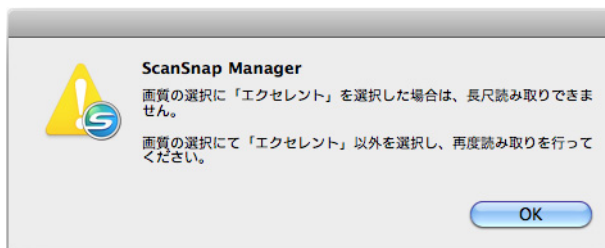
⇒ 原稿の読み取りが開始されます。



1 枚目の原稿を長尺原稿として読み取った場合は、継続読み取り時、次の原稿も長尺原稿として読み取ります。



- 「読み取りモード」タブの「画質の選択」が「エクセレント」に設定されていると、以下のエラーメッセージが表示され、長尺原稿は読み取りできません。



- 長尺原稿を読み取る場合は、ScanSnap 設定画面の「原稿」タブ→「原稿サイズを選択」の設定が、「サイズ自動検出」に自動的に変更されます。そのほかの読み取り条件は、現在の設定に従います。

■ 複数の PDF ファイルに分割して保存します

イメージデータを一定のページごとに区切って、別々の PDF ファイルとして保存できます。例えば、定型の伝票を一度に読み取って、1枚ずつ PDF ファイルにして保存できます。複数の PDF ファイルに分割して保存する場合は、以下の手順で設定を変更します。

1. ScanSnap Manager のメニューから、「設定」を選択します。

ScanSnap Manager のメニューについては、「[ScanSnap Manager のメニュー](#)」(306 ページ) を参照してください。

⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

2. 「ファイル形式」タブの「ファイル形式の選択」で「PDF (*.pdf)」を選択してから、[オプション] ボタンをクリックします。



⇒ 「PDF フォーマットオプション」画面が表示されます。

3. 「設定ページごとに PDF ファイルを作ります」を選択し、分割するページ数を指定します。

ここで指定したページ数のイメージデータが保存されるごとに、PDF ファイルが1つ作成されます。



4. [OK] ボタンをクリックして、「PDF フォーマットオプション」画面を閉じます。

5. ScanSnap 設定画面の [適用] ボタンをクリックします。

6. 画面左上の [✕] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

7. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「[原稿のセット方法](#)」(33 ページ) を参照してください。

8. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

9. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇒ 手順 3. で指定したページ数ごとの PDF ファイルが作成されます。

■ 検索可能な PDF ファイルを作成します

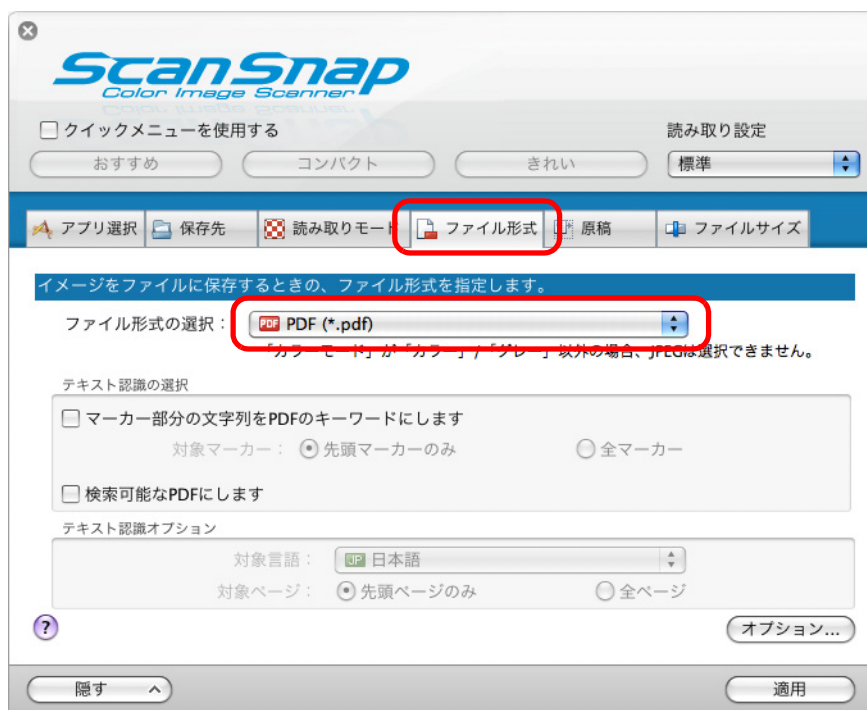
イメージデータのテキストを自動的に認識して、検索可能な PDF ファイルを作成できます。検索可能な PDF ファイルを作成する場合は、以下の手順で設定を変更します。

1. ScanSnap Manager のメニューから、「設定」を選択します。

ScanSnap Manager のメニューについては、「[ScanSnap Manager のメニュー](#)」(306 ページ) を参照してください。

⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

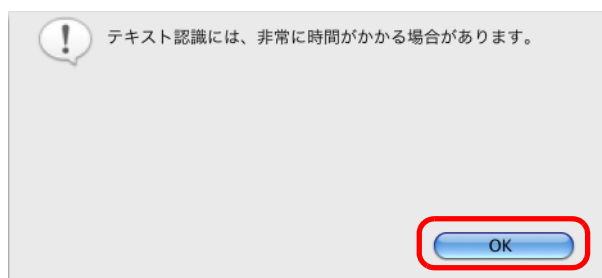
2. 「ファイル形式」タブの「ファイル形式の選択」で「PDF (*.pdf)」を選択します。



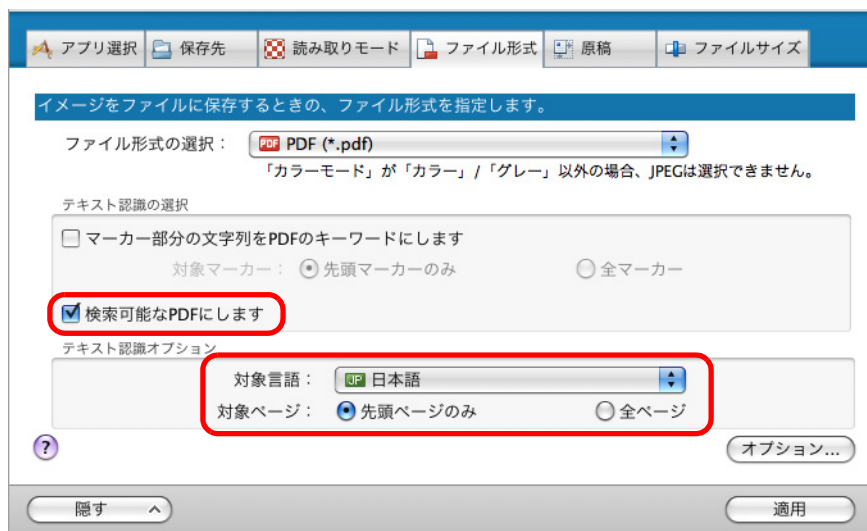
ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブ→「画質の選択」の設定は、「ファイン」または「スーパーファイン」を推奨します。

3. 「検索可能な PDF にします」 チェックボックスにチェックを付けます。

⇒ 以下のメッセージが表示されます。



⇒ [OK] ボタンをクリックして画面を閉じます。



- 対象言語
対象言語を選択してください。選択できる言語は、日本語 / 英語 / フランス語 / ドイツ語 / イタリア語 / スペイン語 / ロシア語 / ポルトガル語です。
- 対象ページ
先頭ページだけをテキスト認識する場合は「先頭ページのみ」を、全ページをテキスト認識する場合は「全ページ」を選択してください。

4. [適用] ボタンをクリックします。

5. 画面左上の [✕] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

6. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「[原稿のセット方法](#)」(33 ページ) を参照してください。

7. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

8. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇒ イメージデータがテキスト認識され、検索可能な PDF ファイルが作成されます。



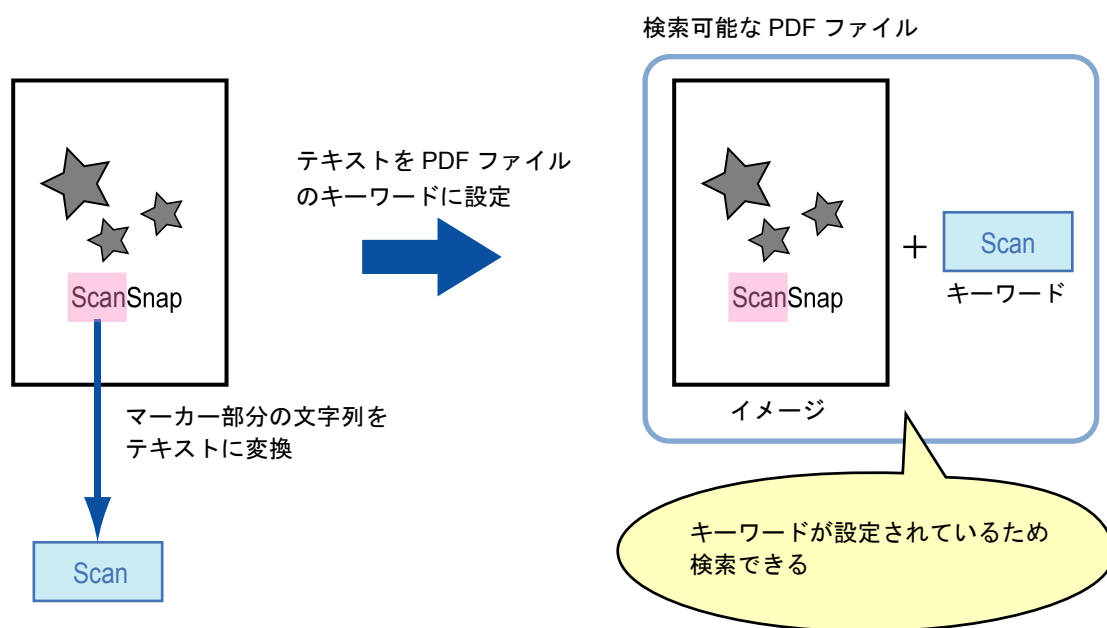
- 手順 3. の設定を有効にすると、お使いのコンピュータ環境によっては、処理に時間がかかる場合があります。
- 以下のような原稿（文字）のイメージデータは、正しくテキスト認識されない場合があります。
 - その場合は、読み取り条件の「カラーモードの選択」を変更したり、「画質の選択」を高い解像度に変更したりすると、正しくテキスト認識される場合があります。
 - 手書き文字の原稿
 - 低解像度で読み取った小さな文字
 - 傾いた原稿
 - 指定した言語以外で書かれた原稿
 - イタリック文字で書かれた原稿
 - 上下添え字、複雑な数式
 - 文字の背景が不均一色の原稿
例：網掛けされている文字
 - 装飾文字が多い原稿
例：影、白抜きなど装飾がされている文字
 - 文字の背景に模様がある原稿
例：絵や図と重なっている文字
 - 下線や罫線に接触している文字が多い原稿
- 以下のような原稿は、テキスト認識するのに非常に時間がかかる場合があります。
 - 複雑なレイアウトの原稿
 - 文字以外の情報が多い原稿
例：よごれ、文字背景の網掛け
- 縦書き文字は、Spotlight やプレビューでは検索できません。Adobe Acrobat では検索できます。

■ PDF ファイルにキーワードを自動設定します

白黒原稿のタイトルなどの文字列を PDF ファイルのキーワードに設定して、PDF ファイルの検索に利用できます。

キーワードにしたい文字列を覆うように半透明の水性蛍光ペンで線を引き、その原稿を読み取ると、線を引いた文字列がテキスト認識されて、PDF ファイルのキーワードに設定されます。

以降、水性蛍光ペンで引いた線を「マーカー」、水性蛍光ペンを「マーカーペン」と表記します。



マーカーは、白黒原稿に以下のように引いてください。

- 半透明のマーカーペン（市販品で可）を使用してください。
推奨するマーカーの色と濃さは、以下のとおりです。

ピンク	イエロー	ブルー	グリーン
ScanSnap	ScanSnap	ScanSnap	ScanSnap

- 1つのマーカーは、1行（横書き）または1列（縦書き）の文字列に、まっすぐに引いてください。
- サポート範囲のマーカーのサイズは、以下のとおりです。
最小サイズ：短辺 3mm × 長辺 10mm
最大サイズ：短辺 20mm × 長辺 150mm
- 1ページに使用するマーカーの色は、1色にしてください。

- キーワードにする文字列の上下左右が、完全に覆われるようにマーカーを引いてください。

なお、マーカー全体の色が均一になるように引いてください。

良い例	悪い例 1 (塗り残しがある)	悪い例 2 (色が不均一)

- マーカーの数は、1 ページにつき 10 か所以下にしてください。



- ブルーまたはグリーンのマーカーペンでマーカーを引くことを推奨します。ピンクまたはイエローのマーカーペンでマーカーを引くと、マーカーが検出されない場合があります。
- 新聞紙のように地色が濃い原稿の場合は、ブルーのマーカーペンを使用してください。ブルー以外のマーカーペンを使用すると、マーカーが検出されない場合があります。
- 以下の原稿に対しては、マーカー部分の文字列をキーワードとして設定できません。
 - カタログ、パンフレットなどのカラー原稿
 - 2色以上のマーカーペンが使用されている原稿
 - マーカー以外の色が付いている原稿（マーカーペン以外のペンが使われている場合や、原稿がよごれている場合）
 - 1 ページに多数のマーカーが存在する原稿
- 以下に該当するマーカー部分の文字列は、キーワードとして設定できません。
 - マーカーのサイズがサポート範囲外の場合
 - 特殊なマーカーの引き方をした場合（斜めに引くなど）
 - 複数のマーカーが密集している場合
 - マーカーペンの色が薄い、または色がかすれている場合

ScanSnap

- 複数の文字列にマーカーを引く場合は、マーカー同士の間隔を 5mm 以上空けてください。マーカー同士の間隔が狭すぎると、複数のマーカーがつながって、1つのマーカーとして検出される場合があります。
- 以下の場合、マーカー周辺の文字列がキーワードとして設定される場合があります。
 - マーカーが上下（横書きの場合）または左右（縦書きの場合）の行に重なっている場合
- 以下の場合、マーカーが引かれていない文字列が、キーワードとして設定される場合があります。
 - カタログ、パンフレットなどのカラー原稿
 - 文字 / 図 / 絵 / 表 / 線などに色が付いている原稿
 - マーカーで囲まれた部分が存在する原稿
 - よごれている原稿



- 正しくキーワードを設定できないときは、解像度を上げて読み取ると、キーワードを設定できる場合があります。
- PDF ファイルに設定したキーワードは、プレビューのインスペクタや Adobe Acrobat および Adobe Reader の文書のプロパティで確認できます。

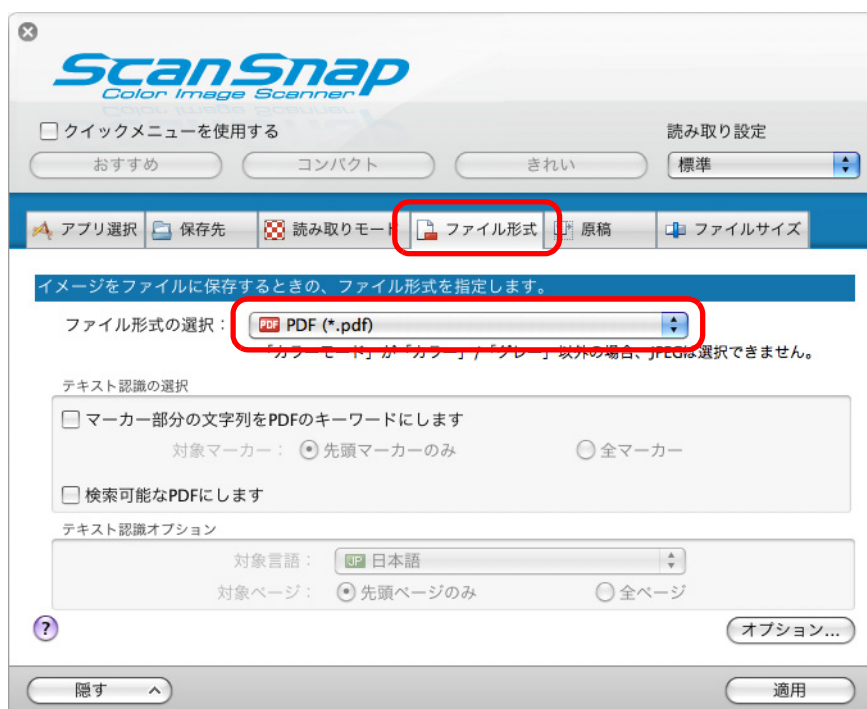
PDF ファイルにキーワードを自動設定する場合は、以下の手順で設定を変更します。

1. ScanSnap Manager のメニューから、「設定」を選択します。

ScanSnap Manager のメニューについては、「[ScanSnap Manager のメニュー](#)」(306 ページ) を参照してください。

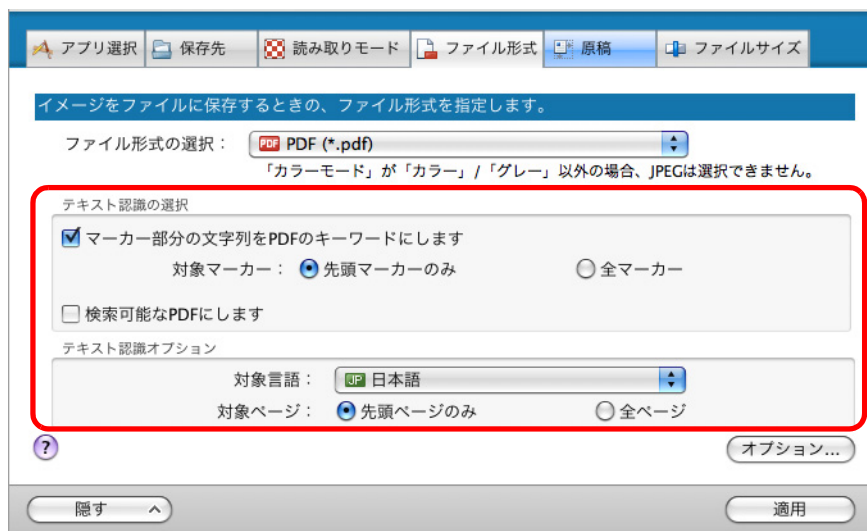
⇒ ScanSnap 設定画面が表示されます。

2. 「ファイル形式」タブの「ファイル形式の選択」で「PDF (*.pdf)」を選択します。



ScanSnap 設定画面の「読み取りモード」タブ→「画質の選択」の設定は、「ファイン」または「スーパーファイン」を推奨します。

3. 「マーカー部分の文字列を PDF のキーワードにします」チェックボックスにチェックを付けます。



- 対象マーカー

先頭マーカー部分の文字列だけをテキスト認識して PDF のキーワードにする場合は「先頭マーカーのみ」を、すべてのマーカー部分の文字列をテキスト認識して PDF のキーワードにする場合は「全マーカー」を選択してください。

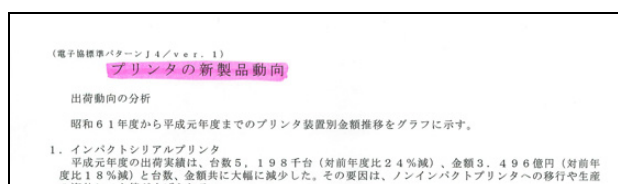


縦書き原稿の場合は、「先頭マーカーのみ」を選択しないでください。

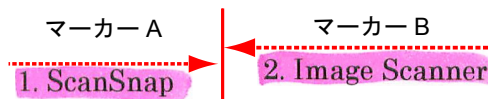


「先頭マーカーのみ」の使い方は、以下のとおりです。

- 横書き原稿の表題などを PDF のキーワードにしたい場合に使用してください。
例：文書の表題だけにマーカーを引くと、マーカーを引いた文字列が、PDF のキーワードに設定され、表題の文字列で PDF ファイルを検索できるようになります。



- 複数のマーカーが並んでいる場合、原稿の最上部にあるマーカー部分の文字列がキーワードとして設定されます。
例：以下の場合、マーカー A より上部にあるマーカー B の文字列がキーワードに設定されます。



- 対象言語

対象言語を選択してください。選択できる言語は、日本語 / 英語 / フランス語 / ドイツ語 / イタリア語 / スペイン語 / ロシア語 / ポルトガル語です。

- 対象ページ
先頭ページのマーカー部分だけをテキスト認識して PDF のキーワードにする場合は「先頭ページのみ」を、すべてのページのマーカー部分をテキスト認識して PDF のキーワードにする場合は「全ページ」を選択してください。

4. [適用] ボタンをクリックします。

5. 画面左上の [✕] ボタンをクリックして、ScanSnap 設定画面を閉じます。

6. ScanSnap に原稿をセットします。

原稿のセット方法については、「[原稿のセット方法](#)」(33 ページ) を参照してください。

7. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを開始します。



複数枚の原稿を読み取る場合は、続けて ScanSnap に原稿をセットしてください。原稿をセットすると、自動的に読み取りが開始されます。

8. ScanSnap の [Scan/Stop] ボタンを押して、原稿の読み取りを終了します。

⇒ イメージデータのマーカ一部分の文字列がテキスト認識され、キーワードが追加された PDF ファイルが作成されます。



- 手順 3. の設定を有効にすると、お使いのコンピュータ環境によっては、処理に時間がかかる場合があります。
- 以下のような原稿（文字）のイメージデータは、正しくテキスト認識されない場合があります。
その場合は、読み取り条件の「画質の選択」を高い解像度に変更すると、正しくテキスト認識される場合があります。
 - 手書き文字の原稿
 - 低解像度で読み取った小さな文字
 - 傾いた原稿
 - 指定した言語以外で書かれた原稿
 - イタリック文字で書かれた原稿
 - 上下添え字、複雑な数式
 - 文字の背景が不均一色の原稿
例：網掛けされている文字
 - 装飾文字が多い原稿
例：影、白抜きなど装飾がされている文字
 - 文字の背景に模様がある原稿
例：絵や図と重なっている文字
 - 下線や罫線に接触している文字が多い原稿
- 以下のような原稿は、テキスト認識するのに非常に時間がかかる場合があります。
 - 複雑なレイアウトの原稿
 - 文字以外の情報が多い原稿
例：よごれ、文字背景の網掛け
- 原稿内の複数箇所、同じ文字列にマーカが引かれている場合は、PDF ファイルに同じキーワードが複数追加されます。
- キーワードとして追加する文字数の上限は、255 文字です。
- Adobe Acrobat および Adobe Reader でキーワードを確認すると、追加されたキーワードの先頭と末尾に「"」が表示される場合があります。
- Mac OS X v10.4 で、PDF ファイルのサイズが 500M バイト以上になる場合、キーワードは設定されません。

■ 2つのファイルやページを見開き状態で保存します

ScanSnap 見開き作成を使用すると、ScanSnap Manager で作成された PDF ファイルおよび JPEG ファイルの 2 ファイル（複数ページの PDF ファイルの場合は 2 ページ）の、上下または左右を結合できます。結合したファイルまたはページは、見開き 1 ページの状態で作成されます。

機能の詳細および操作については、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。

困ったときには



原稿づまりなどのトラブルの対処方法については、ScanSnap Manager のヘルプの「困ったときには」を参照してください。

ScanSnap Manager のヘルプの「困ったときには」は、以下の方法で参照してください。

Windows

右クリックメニューから、「ヘルプ」→「困ったときには」を選択します。

Mac OS

ScanSnap Manager のメニューから、「ヘルプ」→「困ったときには」を選択します。

清掃方法



ここでは、清掃用品および ScanSnap 本体の清掃方法について説明します。

清掃用品.....	475
ScanSnap 外部の清掃.....	476
ScanSnap 内部の清掃.....	477

清掃用品

清掃用品の品名および商品番号は、以下のとおりです。

品名	商品番号	出荷単位	備考
クリーナ F1 	FI-C100CF1	1 本	容量：100ml
クリーニングワイブ (*1) 	FI-C100CW	1 箱	24 袋入り
乾いた布 (*2)	市販品	—	—

*1：クリーニングワイブは、クリーナ F1 をしみこませたウェットティッシュタイプのクリーナーです。クリーナ F1 を布にしみこませる代わりに、本品を使用できます。

*2：繊維クズの発生しにくい布であれば使用可能です。

清掃用品のご購入については、「[清掃用品の購入先](#)」(502 ページ) を参照してください。

ScanSnap 外部の清掃

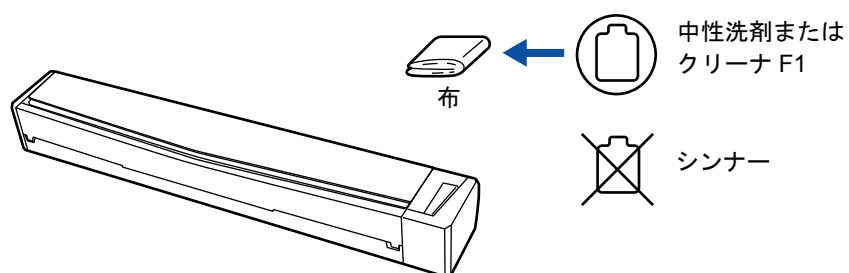
ScanSnap 外部の清掃方法は、以下のとおりです。

<清掃方法>

1. ScanSnap に接続されているケーブルを抜きます。
2. 乾いた布や、少量のクリーナ F1 または中性洗剤をしみこませた布で清掃します。



- シンナーなどの有機溶剤は、決して使用しないでください。
- 清掃中に、内部に水分が入らないように注意してください。
- クリーナ F1 を大量に使用するとなかなか乾かない場合があります。適量を布にしみこませて使用してください。また、清掃箇所にクリーナー液が残らないように柔らかい布でよくふき取ってください。



ScanSnap 内部の清掃

原稿の読み取りを繰り返していると、ScanSnap 内部に、紙粉やほこりなどがたまり、読み取り不良の原因となる場合があります。

ScanSnap 内部は、目安として、原稿を 100 枚読み取るごとに清掃してください。ただし、この目安は読み取る原稿によって変わります。例えば、トナーが十分定着していない原稿の場合、より少ない枚数で清掃が必要となることがあります。

ScanSnap 内部の清掃方法は、以下のとおりです。



ScanSnap の読み取り枚数の確認方法は、以下のとおりです。

Windows

右クリックメニューから、「ヘルプ」→「ScanSnap Manager について」→ [詳細] ボタンをクリックして表示される「ScanSnap Manager - 詳細情報」画面の「総スキャン枚数」を確認してください。

Mac OS

ScanSnap Manager のメニューから、「ヘルプ」→「ScanSnap Manager について」→ [詳細] ボタンをクリックして表示される「ScanSnap Manager - 詳細情報」画面の「総スキャン枚数」を確認してください。



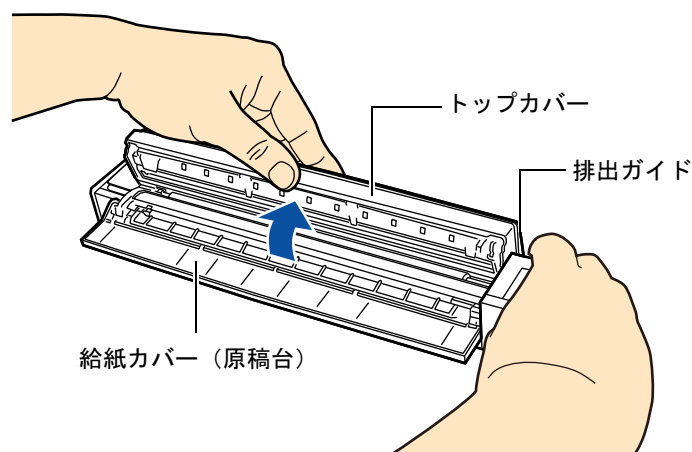
- ScanSnap の電源を OFF にして、USB ケーブルを抜いてから清掃してください。火災、感電の原因となることがあります。
- 清掃などの目的でエアスプレーおよびアルコールなどを含むスプレーは使用しないでください。スプレーから噴射される強い空気によって、ほこりなどが ScanSnap 内部に侵入し、故障や ScanSnap の異常の原因となることがあります。また、静電気などによるスパーク（火花）により引火するおそれがあります。

<清掃方法>

1. ガラスとプラスチックローラーを清掃します。

1. ScanSnap に接続されているケーブルを抜きます。

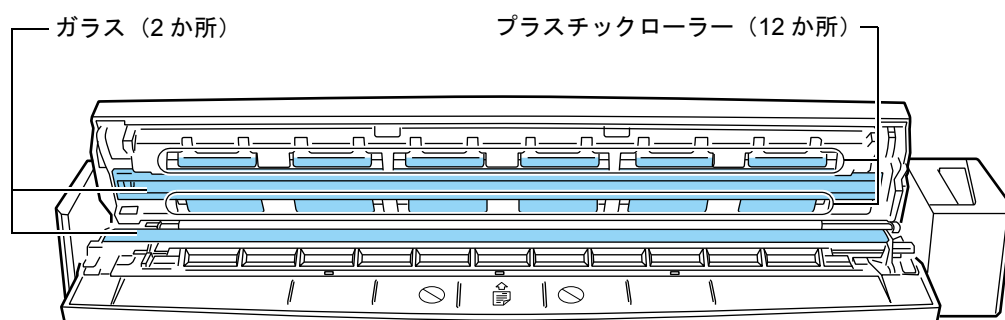
2. トップカバーおよび排出ガイドを開けます。



3. 乾いた布に少量のクリーナ F1 をしみこませて、以下の箇所を清掃します。



- ScanSnap 内部を清掃する際は、水や中性洗剤を使用しないでください。
- クリーナ F1 を大量に使用するとなかなか乾かない場合があります。適量を布にしみこませて使用してください。また、清掃箇所にクリーナー液が残らないように柔らかい布でよくふき取ってください。



- ガラス (トップカバー側 1 か所、本体側 1 か所)
ガラス表面に付着したよごれやほこりを、軽くふき取ります。
- プラスチックローラー (トップカバー側 12 か所)
手で少しずつ回転させながら、よごれやほこりを軽くふき取ります。ローラーの表面を傷めないように注意してください。異物が付着している場合、原稿づまりや原稿送り不良を起こすおそれがありますので、十分に清掃してください。

2. フィードローラーと排出ローラー清掃します。

1. ScanSnap の USB ケーブルを ScanSnap の USB コネクターおよびコンピュータの USB ポートに接続し、トップカバーを開けた状態で、[Scan/Stop] ボタンを 3 秒間押します。

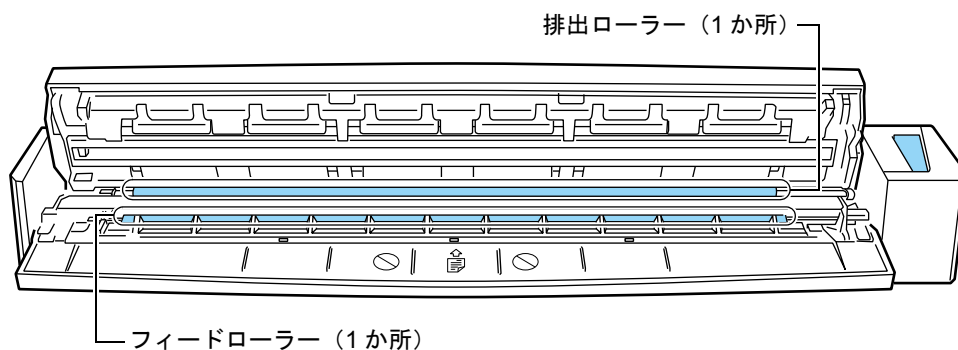


- フィードローラーと排出ローラーの清掃時だけ、USB ケーブルをコンピュータの USB ポートに接続してください。

2. 乾いた布に少量のクリーナ F1 をしみこませて、以下の箇所を清掃します。



- ScanSnap 内部を清掃する際は、水や中性洗剤を使用しないでください。
- クリーナ F1 を大量に使用するとなかなか乾かない場合があります。適量を布にしみこませて使用してください。また、清掃箇所にクリーナー液が残らないように柔らかい布でよくふき取ってください。



- フィードローラー（本体側 1 か所）
[Scan/Stop] ボタンを押すと、一定量ローラーが回転します。ローラーの表面を傷めないように、よごれやほこりを軽くふき取ります。異物が付着している場合、原稿づまりや原稿送り不良を起こすおそれがありますので、十分に清掃してください。
- 排出ローラー（本体側 1 か所）
[Scan/Stop] ボタンを押すと、一定量ローラーが回転します。ローラーの表面を傷めないように、よごれやほこりを軽くふき取ります。異物が付着している場合、原稿づまりや原稿送り不良を起こすおそれがありますので、十分に清掃してください。
排出ローラーの清掃がしにくい場合は、トップカバーを完全に閉めずに、ScanSnap の背面から清掃してください。

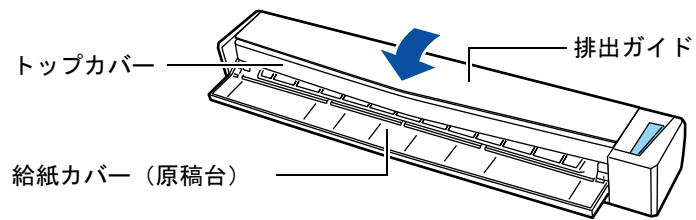


排出ローラー（1か所）



[Scan/Stop] ボタンを 7 回押すと、フィードローラーと排出ローラーが 1 回転します。

3. トップカバーおよび排出ガイドを閉じます。



⇒「カチン」と音がします。



トップカバーの両端とも閉じていることを確認してください。完全に閉じられていないと、原稿づまりや原稿送り不良、画像不良を起こすおそれがあります。

付録



ここでは、ScanSnap Manager のアップデート方法、ソフトウェアのアンインストール方法、原稿の読み取り方法による設定項目の違い、A3 キャリアシートの購入方法、および ScanSnap の設置条件について説明します。

ScanSnap Manager のアップデート	482
ソフトウェアのアンインストール	487
原稿の読み取り方法による設定項目の違い	493
A3 キャリアシートの購入と清掃方法	497
設置諸元	499

ScanSnap Manager のアップデート

ScanSnap Manager は、操作性の向上や機能アップを図るために、適時アップデートが行われます。

ScanSnap Manager のアップデート方法について説明します。

ScanSnap に添付されているソフトウェアのアップデート情報については、以下を参照してください。

<http://scansnap.fujitsu.com/jp/downloads/>

■ Windows でのアップデート

ScanSnap Manager のアップデート方法は、以下のとおりです。

定期的にアップデートを実行することを推奨します。



- アップデートするには、インターネットを使用できる環境で、Internet Explorer がインストールされている必要があります。
- 必ずコンピュータの管理者権限でログオンしてください。

1. 右クリックメニューから、[ヘルプ] → [オンラインアップデート] を選択します。

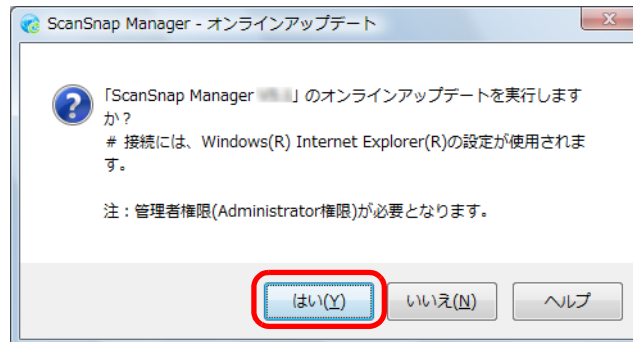
右クリックメニューについては、「[右クリックメニュー](#)」(77 ページ) を参照してください。

⇒ ScanSnap Manager をアップデートするかどうかを確認するメッセージが表示されます。



ScanSnap Manager のアップデートは、「スタート」メニュー → 「ScanSnap Manager」 → 「オンラインアップデート」からも実行できます。

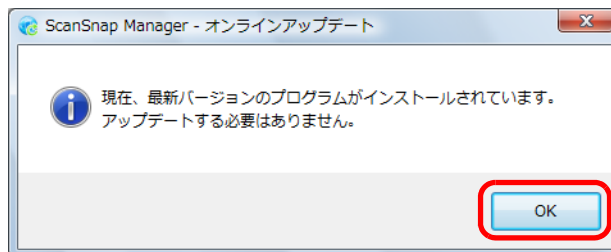
2. [はい] ボタンをクリックします。



⇒ 使用しているバージョンよりも新しいプログラムが公開されている場合、ScanSnap Manager をアップデートするかどうかの確認メッセージが表示されます。

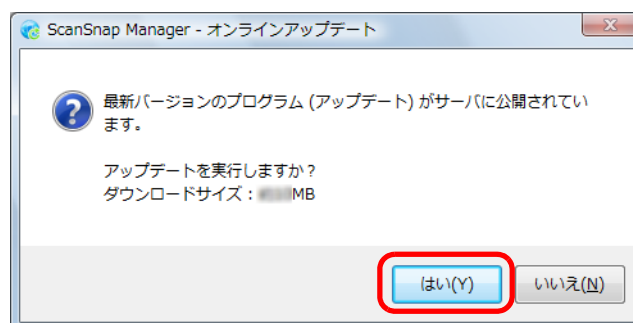


最新版の ScanSnap Manager がインストールされている場合は、以下のメッセージが表示されます。



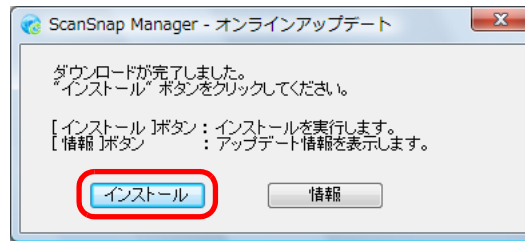
[OK] ボタンをクリックして、メッセージを閉じてください。

3. [はい] ボタンをクリックします。



⇒ プログラムがダウンロードされて、インストールを実行するための確認メッセージが表示されます。

4. [インストール] ボタンをクリックします。



[情報] ボタンをクリックすると、Internet Explorer が起動して、ScanSnap Manager について最新のアップデート情報が表示されます。

⇒ インストールが開始され、ScanSnap Manager のインストーラが起動されます。
画面の指示に従って、インストールしてください。

■ Mac OS でのアップデート

ScanSnap Manager のアップデート方法は、以下のとおりです。
定期的にアップデートを実行することを推奨します。



アップデートするには、インターネットを使用できる環境で、Web ブラウザがインストールされている必要があります。

1. ScanSnap Manager のメニューから、[ヘルプ] → [オンラインアップデート] を選択します。

ScanSnap Manager のメニューについては、「[ScanSnap Manager のメニュー](#)」(306 ページ) を参照してください。

⇒ ScanSnap Manager をアップデートするかどうかを確認するメッセージが表示されます。



ScanSnap Manager のアップデートは、以下の方法でも実行できます。

- メニューバーから、「ヘルプ」→「オンラインアップデート」を選択する
- Finder から、「アプリケーション」→「ScanSnap」→「オンラインアップデート」をダブルクリックする

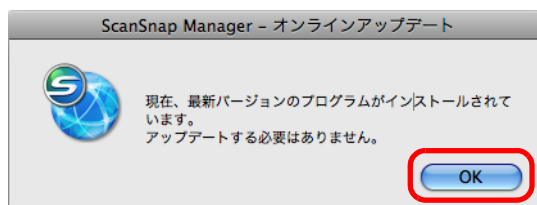
2. [はい] ボタンをクリックします。



⇒ 使用しているバージョンよりも新しいプログラムが公開されている場合、ScanSnap Manager をアップデートするかどうかの確認メッセージが表示されます。



最新版の ScanSnap Manager がインストールされている場合は、以下のメッセージが表示されます。



[OK] ボタンをクリックして、メッセージを閉じてください。

3. [はい] ボタンをクリックします。



⇒ プログラムがダウンロードされて、インストールを実行するための確認メッセージが表示されます。

4. ScanSnap Manager を終了します (ScanSnap Manager のメニューから、「終了」を選択します)。

5. [インストール] ボタンをクリックします。



[情報] ボタンをクリックすると、Web ブラウザが起動して、ScanSnap Manager について最新のアップデート情報が表示されます。

⇒ インストールが開始され、ScanSnap Manager のインストーラが起動されます。画面の指示に従って、インストールしてください。

ソフトウェアのアンインストール

各ソフトウェアのアンインストール方法について説明します。
インストール方法については、「[ソフトウェアのインストール](#)」(37 ページ) を参照してください。

■ Windows でのアンインストール

以下のソフトウェアのアンインストール方法について説明します。

- ScanSnap Manager
- ScanSnap Organizer
- 名刺ファイリング OCR
- ABBYY FineReader for ScanSnap
- やさしく家計簿 エントリー for ScanSnap
- Evernote for Windows
- Scan to Microsoft SharePoint

アンインストール方法は、以下のとおりです。

1. コンピュータの電源を ON にして、コンピュータの管理者権限を持つユーザーでログオンします。

2. 動作しているソフトウェアをすべて終了します。

3. 「スタート」メニュー → 「コントロールパネル」 → 「プログラム」 → 「プログラムと機能」を選択します。

⇒ 「プログラムと機能」の画面が表示され、インストールされているソフトウェアの一覧が表示されます。

4. アンインストールするソフトウェアを選択します。

- ScanSnap Manager をアンインストールする場合
「ScanSnap Manager」を選択してください。
- ScanSnap Organizer をアンインストールする場合
「ScanSnap Organizer」を選択してください。
- 名刺ファイリング OCR をアンインストールする場合
「名刺ファイリング OCR V3.1」を選択してください。
- ABBYY FineReader for ScanSnap をアンインストールする場合
「ABBYY FineReader for ScanSnap (TM) 4.1」を選択してください。
- やさしく家計簿 エントリー for ScanSnap をアンインストールする場合
「やさしく家計簿 エントリー for ScanSnap」を選択してください。
- Evernote for Windows をアンインストールする場合
「Evernote」を選択してください。
- Scan to Microsoft SharePoint をアンインストールする場合
「Scan to Microsoft SharePoint」を選択してください。



複数のソフトウェアをアンインストールする場合は、アンインストールするソフトウェアごとに手順 4. ~ 6. を繰り返してください。

5. [アンインストール] ボタンをクリックします。

⇒ 確認のメッセージが表示されます。

6. [はい] ボタンをクリックします。



名刺ファイリング OCR の場合は、このあとに、名刺データや実行環境を残すかどうかの確認画面が表示されます。
残す場合は、[はい] ボタンをクリックしてください。
残さない場合は、[いいえ] ボタンをクリックしてください。

⇒ アンインストールが実行されます。



- オペレーティングシステムによっては、画面表示が多少異なる場合があります。お使いのオペレーティングシステムの表示に従ってください。
例：
 - 「プログラムと機能」
Windows XP の場合：「プログラムの追加と削除」
 - [アンインストール] ボタン
Windows XP の場合：[削除] ボタン
- 以下のソフトウェアがアンインストールできない場合は、「ScanSnap Setup」画面から、[取扱説明書] ボタン→ [困ったときには (インストール編)] ボタンをクリックして、困ったときには (インストール編) を参照してください。
 - ScanSnap Manager
 - ScanSnap Organizer
 - 名刺ファイリング OCR

■ Mac OS でのアンインストール

ScanSnap Manager、CardMinder、および Evernote for Mac のアンインストール方法は、以下のとおりです。

- ScanSnap Manager をアンインストールする場合（→ [489 ページ](#)）
- CardMinder をアンインストールする場合（→ [491 ページ](#)）
- Evernote for Mac をアンインストールする場合（→ [492 ページ](#)）

< ScanSnap Manager をアンインストールする場合 >

1. コンピュータの電源を ON にして、管理者権限を持つユーザーでログインします。
2. Finder から、「アプリケーション」→「ScanSnap」→「Sub」→「ScanSnap アンインストーラ .app」をダブルクリックします。
⇒「ScanSnap アンインストーラ」画面（「ようこそ ScanSnap アンインストーラ」）が表示されます。
3. [続ける] ボタンをクリックします。
⇒「大切な情報」が表示されます。
4. 「大切な情報」を読み、[アンインストール] ボタンをクリックします。
⇒ 認証画面が表示されます。
5. 管理者権限を持つユーザーのユーザ名およびパスワードを入力して、[OK] ボタンをクリックします。
⇒ アンインストールが開始されます。アンインストールが完了すると「アンインストールに成功しました」が表示されます。

6. [閉じる] ボタンをクリックします。



アンインストールしたユーザー以外で、ScanSnap Manager をログイン項目に設定している場合は、以下の操作を行ってください。

1. ScanSnap Manager をログイン項目に設定しているユーザーでログインします。
2. アップル (🍏) メニューから「システム環境設定」を選択します。
⇒「システム環境設定」画面が表示されます。
3. 「アカウント」(Mac OS X v10.7 以降の場合は、「ユーザとグループ」) を選択します。
⇒「アカウント」画面 (Mac OS X v10.7 以降の場合は、「ユーザとグループ」画面) が表示されます。
4. 「マイアカウント」(Mac OS X v10.7 以降の場合は、「現在のユーザ」) から、ログインしているユーザーを選択します。
5. 「ログイン項目」タブを選択します。
⇒ ログイン項目のリストが表示されます。
6. ログイン項目のリストから「ScanSnap Manager」を選択します。
7. ログイン項目のリストの下にある [-] ボタンをクリックします。
⇒「ScanSnap Manager」がログイン項目のリストから削除されます。
8. 「アカウント」画面 (Mac OS X v10.7 以降の場合は、「ユーザとグループ」画面) を閉じます。

< CardMinder をアンインストールする場合 >

1. コンピュータの電源を ON にして、管理者権限を持つユーザーでログインします。
2. CardMinder が動作している場合、CardMinder を終了します
(CardMinder のメニューから「終了」を選択します)。
3. Finder から、「アプリケーション」→「CardMinder」を選択して、「CardMinder」フォルダーをゴミ箱に入れます。



Mac OS X v10.5 / Mac OS X v10.4 の場合は、以下の操作も行ってください。
Finder のサイドバーから、ボリューム名→「ライブラリ」→「Receipts」を選択して、「CardMinder.pkg」をゴミ箱に入れます。

4. ゴミ箱を空にします。

⇒「CardMinder」フォルダーが削除されます。




データベースを削除する場合は、データベースのファイルをゴミ箱に入れてください。
デフォルトの格納場所は、以下のとおりです。

- Mac OS X v10.7 の場合
Finder のメニューバーの「移動」(*) → 「ライブラリ」 → 「Application Support」 → 「CardMinder」
* : キーボードの「option」キーを押しながら選択してください。
- Mac OS X v10.6 以前の場合
Finder のサイドバーの「(ユーザ名)」 → 「ライブラリ」 → 「Application Support」 → 「CardMinder」

< Evernote for Mac をアンインストールする場合 >

1. コンピュータの電源を ON にして、管理者権限を持つユーザーでログインします。

2. Evernote が動作している場合、Evernote を終了します（Evernote のメニューから「終了」を選択します）。

メニューバーの右側に、Evernote のアイコン（）が表示されている場合は、Evernote のアイコンをクリックして表示されるメニューから「終了」を選択してください。

3. Finder から、「アプリケーション」→「Evernote」を選択して、「Evernote」フォルダーをゴミ箱に入れます。

4. ゴミ箱を空にします。

⇒「Evernote」フォルダーが削除されます。

原稿の読み取り方法による設定項目の違い

原稿の読み取り方法によって、ScanSnap 設定画面で設定できる項目が違います。用途に合わせて使い分けてください。








各設定項目の詳細および各読み取り方法のデフォルトについては、ScanSnap Manager のヘルプを参照してください。

(○：設定可能、×：設定不可)



原稿の読み取り方法による設定項目の違い

設定項目		クイックメニューを使用する場合	クイックメニューを使用しない場合
読み取り設定	読み取り設定ボタン	○	×
	おすすめ	○	×
	コンパクト	○	×
	きれい	○	×
	カスタマイズ	○	×
	読み取り設定	×	○
アプリ選択	アプリケーションの選択	× (*)	○
	起動しません (ファイル保存のみ)	×	○
	Windows Adobe(R) Acrobat(R)	×	○
	Mac OS Adobe Acrobat Pro、Adobe Acrobat Professional、または Adobe Acrobat Standard	×	○
	Windows Adobe(R) Reader(R)	×	○
	Mac OS Adobe Reader	×	○
	Windows 名刺ファイリング OCR	×	○
	Mac OS CardMinder	×	○
	Windows ScanSnap Organizer	×	○
	Windows Excel 文書に変換	×	○
	Windows PowerPoint(R) 文書に変換	×	○
	Windows Word 文書に変換	×	○
	指定したフォルダに保存	×	○
メールで送信	×	○	
Windows ピクチャフォルダに保存	×	○	

原稿の読み取り方法による設定項目の違い

設定項目		クイックメニューを使用する場合	クイックメニューを使用しない場合
アプリ選択	アプリケーションの選択	× (*)	○
	プリンタで印刷	×	○
	 楽2 ライブラリ Smart に保存	×	○
	 Magic Desktop に保存	×	○
	 SharePoint に保存	×	○
	 プレビュー	×	○
	 iPhoto	×	○
	 やさしく家計簿に保存	×	○
	Dropbox に保存	×	○
	手書きメモを Evernote に保存	×	○
	ドキュメントを Evernote に保存	×	○
	Google ドキュメントに保存	×	○
	Salesforce Chatter に投稿	×	○
	SugarSync に保存	×	○
モバイルに保存	×	○	
保存先	イメージの保存先		○
	ファイル名の設定		○
	ファイル名変更	×	○
読み取りモード	画質の選択		○
	自動解像度		○
	ノーマル (カラー/グレー : 150dpi、白黒 : 300dpi 相当)		○
	ファイン (カラー/グレー : 200dpi、白黒 : 400dpi 相当)		○
	スーパーファイン (カラー/グレー : 300dpi、白黒 : 600dpi 相当)		○
	エクセレント (カラー/グレー : 600dpi、白黒 : 1200dpi 相当)		○
	カラーモードの選択		○
	カラー自動判別 (原稿ごとに自動判別します)		○
	カラー		○
	グレー		○
	白黒		○
	 カラー高圧縮	×	○

原稿の読み取り方法による設定項目の違い

設定項目		クイックメニューを使用する場合	クイックメニューを使用しない場合
読み取りモード	読み取り面の選択		○
	片面読み取り		○
	継続読み取りを有効にします		○
	オプション		○
	白黒読み取りの濃度		○
	文字をくっきりします		○
	白紙ページを自動的に削除します		○
	文字列の傾きを自動的に補正します		○
原稿の向きを自動的に補正します		○	
ファイル形式	ファイル形式の選択		○
	PDF (*.pdf)		○
	JPEG (*.jpg)		○
	マーカー部分の文字列を PDF のキーワードにします		○
	先頭マーカーのみ		○
	全マーカー		○
	検索可能な PDF にします		○
	対象言語		○
	対象ページ		○
	先頭ページのみ		○
	全ページ		○
	オプション		○
	すべてのページを 1 つの PDF ファイルにします		○
	設定ページごとに PDF ファイルを作ります		○
	 読み取った PDF ファイルにパスワードを付けます	×	○
 読み取った PDF ファイルに電子署名・タイムスタンプを付けます	×	○	

原稿の読み取り方法による設定項目の違い

設定項目		クイックメニューを使用する場合	クイックメニューを使用しない場合
原稿	原稿サイズを選択		○
	サイズ自動検出		○
	A4 (210 × 297mm)		○
	A5 (148 × 210mm)		○
	A6 (105 × 148mm)		○
	B5 (182 × 257mm)		○
	B6 (128 × 182mm)		○
	はがき (100 × 148mm)		○
	名刺 (90 × 55mm、55 × 90mm)		○
	レター (8.5 × 11 インチ (216 × 279.4mm))		○
	リーガル (8.5 × 14 インチ (216 × 355.6mm))		○
	カスタマイズ		○
	A3 キャリアシート設定		○
ファイルサイズ	圧縮率		○
	1		○
	2		○
	3		○
	4		○
	5		○

* : クイックメニューを使用する場合は、読み取り後にクイックメニューから連携するアプリケーションを選択します。そのため、「アプリ選択」タブは表示されません。

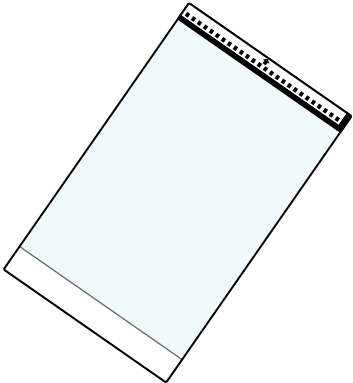
A3 キャリアシートの購入と清掃方法

A3 キャリアシートは、A4 サイズより大きい原稿、写真や切り抜きなどの原稿を読み取る場合に使用します。

A3 キャリアシートの購入方法および清掃方法について説明します。

■ A3 キャリアシートの購入

A3 キャリアシートの品名および手配型名は、以下のとおりです。

品 名	数 量	手配型名
ScanSnap A3 キャリアシート 	5 枚	FI-511ES

A3 キャリアシートは、目安として、読み取り回数 500 回ごとに交換することを推奨します。ただし、傷やよごれが目立つ場合は、必要に応じて交換してください。

ご購入につきましては、下記のホームページの Web 販売をご利用いただくか、ScanSnap を購入された販社 / 販売店または当社 PFU ダイレクトにお問い合わせください。

<http://scansnap.fujitsu.com/jp/purchase/index.html>

株式会社 PFU PFU ダイレクト

TEL: 0120-14-4541

お問い合わせ内容の正確な把握ならびに当社における対応内容の管理のため、
お問い合わせ内容を録音させていただく場合があります。

E-mail:shop@pfu.fujitsu.com

お電話でのお問い合わせ受付時間：9:00～12:00、13:00～17:00

(土・日・祝祭日・年末年始を除く)

■ A3 キャリアシートの清掃

A3 キャリアシートを繰り返し使用すると、よごれやほこりが付着する場合があります。そのまま使い続けると、読み取り不良の原因となる場合がありますので、定期的に清掃してください。

A3 キャリアシートの清掃方法は、以下のとおりです。

<清掃方法>

A3 キャリアシート表面と内側のよごれやほこりを、乾いた柔らかい布や、少量のクリーナ F1 または中性洗剤をしみこませた柔らかい布で軽くふき取ります。

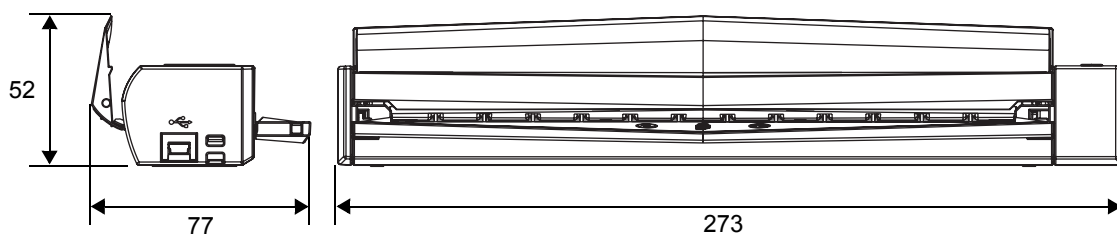


- シンナーなどの有機溶剤は使用しないでください。
- 強くこすらないでください。A3 キャリアシートが傷付いたり、変形したりするおそれがあります。
- A3 キャリアシートに折れ目が付かないよう注意してください。
- A3 キャリアシートの内側を、クリーナ F1 または中性洗剤で清掃したあとは、十分乾かしてから A3 キャリアシートを閉じてください。
- A3 キャリアシートは、目安として、読み取り回数 500 回ごとの交換を推奨します。A3 キャリアシートの購入については、「[A3 キャリアシートの購入](#)」(497 ページ) を参照してください。

設置諸元

ScanSnap の設置諸元は、以下のとおりです。

項目		仕様
外形寸法（幅×奥行き×高さ）		最小：273 × 47.5 × 34mm （給紙カバー（原稿台）を閉じた状態） 最大：273 × 77 × 52 mm （給紙カバー（原稿台）および排出ガイドを開いた状態）
質量		350g
入力電源	電圧	5V
消費電力		稼動時：2.5W 以下 休止時：1.0W 以下
温度 / 湿度許容範囲	温度	稼動時：5 ~ 35 °C 休止時：-20 ~ 60 °C 保管運搬時：-20 ~ 60 °C
	湿度	稼動時：20 ~ 80% 休止時：8 ~ 95% 保管運搬時：8 ~ 95%



（単位：mm）

修理・お問い合わせ

当社では、お客様に安心して ScanSnap をご使用いただけるよう、万全のサポート体制を整えています。

■ ScanSnap ホームページ

製品情報、サポート情報、最新のダウンロードデータ情報、および ScanSnap の活用方法などの様々な情報を提供しています。ぜひ、ご活用ください。

<http://scansnap.fujitsu.com/jp/>

■ お問い合わせの前に

「故障かな?」と思ったときは、まず、ScanSnap Manager のヘルプの「困ったときには」を参照し、ScanSnap の接続や設定に間違いがないことを、必ず確認してください。ScanSnap Manager のヘルプの「困ったときには」の参照方法については、「[困ったときには](#)」(473 ページ)を参照してください。

また、お客様から寄せられた主なご質問とその回答を、以下のホームページに掲載しています。該当する項目がないか、確認してください。

<http://scansnap.fujitsu.com/jp/faq/>

それでも解決しない場合は、サービスセンター窓口の「[株式会社 PFU イメージング サービス&サポートセンター](#)」(501 ページ)まで連絡してください。

連絡する際は、ユーザー登録番号(添付のユーザー登録シートに記載されています)をお手元にご用意ください。

■ 各種サービス

<有償交換修理サービス>

ScanSnap が故障した場合に、有償で製品を交換します。

詳細については、ホームページを参照してください。

<http://scansnap.fujitsu.com/jp/support/service.html>



- ScanSnap の修理は、お客様自身で行わないでください。
- ScanSnap の保証条件については、添付の保証書に記載の規定をご覧ください。
- ScanSnap の有償交換修理サービスの受付期間は、製造中止後 5 年間です。

■ お問い合わせ窓口

ScanSnap および添付ソフトウェアに関するお問い合わせ窓口	
受付窓口	株式会社 PFU イメージング サービス&サポートセンター
E-mail	scanners@pfu.fujitsu.com
電話	050-3786-0811 <ul style="list-style-type: none"> ● 上記の電話番号は、050 IP 電話サービスを利用しております。050 IP 電話については弊社のサポートホームページをご覧ください。上記の電話番号がご利用いただけない場合は、NTT 東日本または NTT 西日本の一般加入電話からおかけいただくか、042-788-7755 にお問い合わせください。 ● 電話番号をお間違えにならないようお願いいたします。 ● トーン信号が出ない電話機でおかけの場合は、そのまましばらくお待ちください。オペレーターが応答します。 お問い合わせの内容・発信者番号は、対応状況の確認と対応品質向上のため、録音・記録をさせていただいております。
受付時間	9 : 00 ~ 17 : 00 (土・日・祝日・年末年始・当社休業日を除く)
ホームページ	http://scansnap.fujitsu.com/jp/support/

ABBYY FineReader for ScanSnap に関するお問い合わせ窓口	
受付窓口	ABBYY
お問い合わせ先	「ABBYY FineReader for ScanSnap ユーザーズガイド」(*) → 「技術サポート」を参照してください。

* : 「スタート」メニュー → 「すべてのプログラム」 → 「ABBYY FineReader for ScanSnap (TM) 4.1」 → 「ユーザーズガイド」を選択すると表示されます。

やさしく家計簿 エントリー for ScanSnap に関するお問い合わせ窓口	
受付窓口	メディアドライブ株式会社
お問い合わせ先	メディアドライブ社オンラインサポートをご利用ください。 「スタート」メニュー → 「すべてのプログラム」 → 「やさしく家計簿 エントリー for ScanSnap」 → 「サポート」 → 「オンラインサポート」の順に選択するとお問い合わせフォームが表示されます。 お問い合わせ先の詳細については、やさしく家計簿 操作説明書の「10. カスタマサポート」を参照してください。

Evernote に関するお問い合わせ窓口	
お問い合わせ先	以下のホームページから、お問い合わせまたは Evernote ユーザーフォーラムを参照してください。ホームページは、Evernote for Windows / Evernote for Mac の「ヘルプ」メニュー → 「テクニカルサポート」を選択すると表示されます。 http://www.evernote.com/about/intl/jp/support/


Google ドキュメントに関するお問い合わせ窓口	
お問い合わせ先	Google ドキュメントヘルプセンターまたは Google ヘルプフォーラムを参照してください。Google ドキュメントの「ヘルプ」を選択すると表示されます。
Salesforce に関するお問い合わせ窓口	
お問い合わせ先	お客様の Salesforce を管理されているシステム管理者にお問い合わせください。
SugarSync に関するお問い合わせ窓口	
受付窓口	BB ソフトサービス株式会社
ホームページ	http://www.sugarsync.jp/scansnap03
Dropbox に関するお問い合わせ窓口	
受付窓口	Dropbox
ホームページ	http://www.dropbox.com/contact

■ 清掃用品の購入先

清掃用品の購入については、ScanSnap を購入された販社 / 販売店または当社 PFU ダイレクトにお問い合わせください。

ご購入先	
受付窓口	株式会社 PFU PFU ダイレクト
E-mail	shop@pfu.fujitsu.com
電話	0120-14-4541 お問い合わせ内容の正確な把握ならびに当社における対応内容の管理のため、お問い合わせ内容を録音させていただく場合があります。
受付時間	9 : 00 ~ 12 : 00、13 : 00 ~ 17 : 00 (土・日・祝日・年末年始・当社休業日を除く)
ホームページ	http://www.pfu.fujitsu.com/direct/

索引



A		M	
A3 キャリアシート	31, 497	Magic Desktop	187
Windows	278, 283	Magic Desktop 体験版	39
Mac OS	449, 454	Magic Desktop に保存	189, 190
ABBYY FineReader for ScanSnap....	38, 42		
C		P	
CardMinder	38, 62, 369, 371	PDF ファイルをページごとに作成	
		Windows	289
		Mac OS.....	461
D		PowerPoint(R) 文書に変換	158, 159
Dropbox for Mac	39, 67		
Dropbox for Windows	39, 49	S	
Dropbox に保存		Salesforce Chatter に投稿	
Windows	201, 203	Windows	232, 235
Mac OS	381, 383	Mac OS.....	410, 414
「Dropbox に保存」画面		Scan to Microsoft SharePoint	39, 56
Windows	202, 205	Scan/Stop ボタン	22
Mac OS	382, 385	ScanSnap Folder.....	260
E		ScanSnap Manager.....	38
Evernote for Mac.....	38, 69	Windows	42, 76
Evernote for Windows	38, 51	Mac OS.....	62, 305
Excel 文書に変換	158, 159	ScanSnap Manager の終了	
		Windows	92
G		Mac OS.....	319
Google ドキュメント保存		ScanSnap Manager のメニュー.....	306
Windows	222, 225	ScanSnap Organizer	38, 42
Mac OS	400, 403	「ScanSnap Setup」画面.....	40
I		「ScanSnap」画面	60
iPhoto	375, 377	ScanSnap 設定画面	
		Windows	96, 97
		Mac OS.....	323, 324

ScanSnap の設定	
Windows	93
Mac OS	320
ScanSnap の通信状態の通知	
Windows	112
Mac OS	337
ScanSnap の特長	18
SharePoint に保存	173, 176
SugarSync Manager for Mac	39, 73
SugarSync Manager for Windows	39, 54
SugarSync に保存	
Windows	243, 245
Mac OS	421, 423
「SugarSync に保存」画面	
Windows	244, 247
Mac OS	421, 425

U

USB コネクタ	23
----------------	----

W

Word 文書に変換	158, 159
------------------	----------

あ行

アップデート	
Windows	482
Mac OS	485
アンインストール	
Windows	487
Mac OS	489
印刷	
Windows	137
Mac OS	360
インストール	37
オフィス機能	
Windows	116
Mac OS	341
オンラインアップデート	
Windows	482
Mac OS	485

か行

カラー高圧縮	270
キーワード	
Windows	294, 296
Mac OS	466, 468
給紙カバー（原稿台）	22
共有フォルダー	
Windows	118
Mac OS	343
クイックメニュー	
Windows	84
Mac OS	313
クリーナ F1	475
クリーニングワイプ	475
原稿のセット方法	33
原稿の向き補正	
Windows	276
Mac OS	447
コピー	
Windows	137
Mac OS	360

さ行

システム条件	
Windows	24
Mac OS	26
指定したフォルダに保存	
Windows	119, 122
Mac OS	344, 347
「指定したフォルダに保存」画面	
Windows	120, 123
Mac OS	345, 348
自動連携	
Windows	109
Mac OS	336
白黒 / グレー読み取り	
Windows	268
Mac OS	441
スキャン	
Windows	80, 81, 87
Mac OS	309, 310, 315

ストラップホール	23
スリープ状態	28
清掃	
A3 キャリアシート	498
ScanSnap 外部	476
ScanSnap 内部	477
清掃用品	475
操作の流れ	35

た行

体験版ソフトウェア	58
手書きメモを Evernote に保存	
Windows	216, 217
Mac OS	394, 396
電源 OFF	28
電源 ON	28
動作環境	
Windows	24
Mac OS	26
ドキュメントを Evernote に保存	
Windows	209, 211
Mac OS	388, 390
トップカバー	22

は行

排出ガイド	23
ピクチャフォルダに保存	147, 149
「ピクチャフォルダに保存」画面 ..	148, 151
左クリックメニュー	79
プリンタで印刷	
Windows	139, 141
Mac OS	362, 364
「プリンタで印刷」画面	140, 143
「プリント」画面	363, 366

ま行

マーカー	
Windows	294
Mac OS	466

右クリックメニュー	77
メールで送信	
Windows	128, 132
Mac OS	352, 355
「メールで送信」画面	
Windows	129, 134
Mac OS	353, 358
メールに添付	
Windows	125
Mac OS	350
名刺ファイリング OCR	
.....	38, 42, 163, 166
文字列の傾き補正	
Windows	273
Mac OS	444
モバイルに保存	
Windows	250, 254, 256
Mac OS	428, 432, 434, 438

や行

やさしく家計簿 エントリー for ScanSnap	
.....	38, 47
やさしく家計簿に保存	194, 196
読み取り設定の名前を変更	
Windows	105
Mac OS	332
読み取り設定メニュー	308
読み取り設定を削除	
Windows	107
Mac OS	334
読み取り設定を保存	
Windows	100
Mac OS	327
読み取り中の画面表示	
Windows	114
Mac OS	339
読み取りできる原稿	29
A3 キャリアシートの場合	31
読み取り方法	
Windows	80, 81, 87
Mac OS	309, 310, 315

ら行

- 楽2ライブラリ Smart.....180
楽2ライブラリ Smart 体験版39
楽2ライブラリ Smart に保存 183, 184

ScanSnap S1100

オペレーターガイド

P3PC-3252-04Z0

発行日 2013 年 2 月

発行責任 株式会社 PFU

- 本書の内容は、改善のため予告なく変更することがあります。
- 本書に記載されたデータの使用に起因する、第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社は一切その責任を負いません。
- 無断転載を禁じます。